

参 考 資 料 集 3

(精度管理について)

- ・ 令和3年度京都府生活習慣病検診等管理指導協議会がん検診部会結果概要・・・1
- ・ 令和元年度都道府県がん検診受診率及び順位（令和元年度国民生活基礎調査）・・・11
- ・ 令和元年度都道府県がん検診受診率及び順位（令和元年度地域保健健康増進事業報告）・・・13
- ・ 令和2年度都道府県がん検診受診率及び順位（令和2年度地域保健健康増進事業報告）・・・15
- ・ 令和2年度市町村がん検診受診率（令和2年度地域保健健康増進事業報告）・・・17
- ・ 令和3年度市町村がん検診受診率（令和4年度京都府調べ）・・・19
- ・ 令和元年度市町村がん検診プロセス指標（胃・大腸・肺・乳・子宮、年齢上限74歳以下）21
- ・ 令和元年度検診機関がん検診プロセス指標（年齢上限なし）・・・33
- ・ 令和3年度市町村チェックリスト（市町村別・項目別）・・・37
- ・ 令和3年度京都府チェックリスト評価結果（国立がん研究センター作成）・・・47
- ・ 令和3年度検診機関チェックリスト（胃・大腸・肺・乳・子宮）・・・83
- ・ 令和2年度都道府県チェックリスト・・・95
- ・ 令和2年度都道府県チェックリスト評価結果（国立がん研究センター作成）・・・99
- ・ 令和4年度市区町村におけるがん検診実施状況調査結果抜粋（令和3年度検診実施分）・101
- ・ 令和4年度市区町村におけるがん検診の実施状況調査結果全国集計・・・105
- （第37回がん検診あり方に関する検討会 参考資料5）
- ・ 令和3年度市町村がん検診（集団）委託先検診機関一覧・・・121

令和3年度京都府生活習慣病検診等管理指導協議会がん検診部会結果概要

- 日 時：令和4年2月28日（月）午後3時～5時
- 場 所：オンライン開催
- 出席者：35名
- 結果概要：下記のとおり

1 報告

(1) がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針の一部改正について<資料1>

令和3年10月1日付で指針の一部が改正された。改正点の概要は下記のとおり。

- ・受診を特に推奨する者の年齢が明記（胃がん検診については50歳以上69歳以下（胃部エックス線検査は40歳以上も可）、大腸・肺・乳がん検診については40歳以上69歳以下、子宮頸がん検診については20歳以上69歳以下）。ただし、受診を特に推奨する者に該当しない者であっても、受診の機会を提供する点に留意すること。
- ・集団乳がん検診において、一定の条件のもと、医師の立合いなく、乳房エックス線検査を実施することが可能となった。これにより「問診」は「質問」に変更。
- ・乳がん検診の指導内容に、ブレストアウェアネスの概念が追記。
- ・がん検診における管理者の取扱いについて明記。

(2) 令和3年度胃がん検診ワーキング（5・6回目）の結果について<資料2>

- ・京都市胃がん内視鏡検診のスキームを基本にして、府広域化の体制を検討中。
- ・実施を希望する市町村が、令和5年度中に開始できるよう体制を整備予定。ただし、開始時期は、各市町村の実情に合わせて市町村が選択。
- ・委託料単価の詳細、実施要領の内容、事務フローについて現在検討中。
- ・令和5年度中の開始に向け、次年度もワーキングを開催予定。

(3) がん検診受診率向上の取組及び厚生労働省「予防・健康づくりに関する大規模実証事業（運動、栄養、女性の健康、がん検診）」について<資料3>

- ・コロナによりがん検診の受診控えが起り、検診受診者数が減少。市町村、府で連携して受診率向上に関する取組を実施している。
- ・市町村では、従来から行っている郵送による個別通知だけでなく、SNSを利用した新たな個別通知を開始。郵送による個別通知においても、特定の層に焦点を当てる等工夫している。
- ・がん検診の効果的な周知のため、検診ガイドの内容を検討したり、申込の利便性を図るためにWEB申込を導入する等、コロナをきっかけに新たな手法を導入。
- ・府では、検診を身近に感じてもらうため、マンガを作成したり、デジタル動画での啓発を実施。デジタル動画については、市町村でも活用できるよう自前で作成。
- ・昨年度より、4市が厚生労働省の大規模実証事業に参加し、事業実施から評価までのPDCAについて検証している。効果的な取組については、他市町村でも取り組めるよう、市町村と府で連

携していく。

2 報告事項に対する質疑応答

(1) 受診を特に推奨する者について

指針の改正で、年齢の上限（69歳以下）が設けられたが、どのような経緯と背景があったのか。また、府としては、どのような方向性で実施をしていくのか。〈委員〉

(回答)

これまで、国の「がん検診のあり方に関する検討会」において議論がされてきたが、今回の指針改正時には、背景等の説明はなかった。府では、国の指針に基づきがん検診を実施することとしているため、本件についても国の指針通りの方針であり、府として新たな条件を設ける予定はない。〈事務局〉（注1）

(2) 受診勧奨の取組とアウトカムについて

市町村は具体的にどのような取組をしているか、その取組の結果、受診者は増えているのか。アメリカのCDCから、「受診勧奨の取組は、複数同時に行わないと効果がない」との報告もでている。効果の小さい取組は費用や労力の無駄になりかねないため、効果的な手法に絞っていくべきである。〈委員〉

(回答)

各市町村の取組については、参考資料集2の中にアンケート結果として記載している。ただ、取組結果が、受診率にどう影響したかは評価が難しい。今回、厚労省の大規模実証事業に参加している理由の一つが、アウトカムを含めた事業評価をすること。4市が、WEB申込、申込書の変更（オプトインからオプトアウト方式へ）等、新たな手法に取り組み、これから評価を行うところである。今後、4市の協力を得て結果を報告していきたい。〈事務局〉

3 協議「がん検診の実施状況及び精度管理について」

(1) チェックリストについて

○市町村

- ・全体としては、全国平均よりやや低く、例年と同様の傾向。
- ・市町村により、達成率のばらつきが大きい。
- ・「検診対象者・受診者の精度管理」「検診結果・精密検査結果の把握と受診勧奨、受診率、要精検率の把握」は、どの検診においても達成率が高い。
- ・「検診機関の質の担保」「がん発見率、陽性反応適中度、早期がん割合等の把握」は、どの検診においても達成率が低い。

○検診機関

- ・昨年度と比較して改善傾向。
- ・精検受診率等プロセス指標の把握は、検診機関により差が見られる。
- ・検診結果の通知（肺がん）、検体が不適正との判定を受けた場合の対応（子宮頸がん）、がん発見例の過去の細胞所見の見直し（子宮頸がん）、細胞診業務の委託機関名を仕様書に明記（子

宮頸がん) が未達成。

○都道府県

- ・全ての検診について、3年連続B評価。

(2) 胃がん検診のプロセス指標

【報告事項】

- ・受診率は5.8%。全国の7.8%よりやや低く、市町村により差が大きい。
- ・市町村・エックス線(集団)では、要精検率、精検受診率、陽性反応適中度は許容値をクリアしており、全国とほぼ同様。がん発見率は許容値をやや外れている。
- ・市町村・内視鏡(個別)では、要精検率、がん発見率、陽性反応適中度は許容値をクリアしているが、精検受診率は許容値を外れ、全国よりも低い。
- ・検診機関・エックス線(集団)では、4つの指標とも許容値をクリアしている。

【質疑応答・意見】

① 胃内視鏡検査と胃部エックス線検査(バリウム検査)の比率について

先行実施している京都市、福知山市、久御山町では、どのような状況か。質の高い検診を求めて、内視鏡検査が増えているのか。<部会長>

(回答)

- ・京都市では、年数が経つにつれ内視鏡検査の割合が増加しており、令和元年度で3~4割が内視鏡検査を選択している。その後、コロナにより集団検診が一部中止になったこともあり、個別検診の内視鏡検査に流れた可能性もある。<事務局>
- ・久御山町では、内視鏡検査が指針に位置づけられる以前から実施していることもあり、ほぼ全数内視鏡検査が選択されている。<事務局>
- ・福知山市では、令和2年度から内視鏡検査を導入。初年度は、バリウム検査の方が内視鏡検査を選択した人より30人程度多かったが、令和3年度は、内視鏡検査が半数を占めた。<福知山市>

② 胃内視鏡検査と胃部エックス線検査(バリウム検査)のがん発見率について

がん発見率は、内視鏡では0.85%と比較的高いが、バリウムでは0.10%で低すぎる印象。例年と同様の傾向か。<委員>

(回答)

例年と同様の傾向。バリウム検査の場合、許容値が0.11%、全国平均も0.11%のため、府の数値が低すぎるとはいえない。24,458人中がん発見数は24人。京都市では、受診者約2,000人中、がん発見数は1人であり、さらにはがん発見数を増やすためには、精検受診率を上げることや、検診受診者を増やす必要があると考えている。<事務局>

③ 対策型がん検診としての胃内視鏡検査における抗血栓薬の取扱いについて

病院では、検診、保険診療を問わず、アスピリンや一剤の場合、アスピリンを止めずに生

検をする方向だが、対策型検診ではどういう取扱いか。また、府ではどうしていくのか。＜委員＞

（回答）

府広域化での取扱いは現在検討中だが、検診対象外の要件を変更することや、生検を可能とする方向では検討していない。京都市の場合も、抗血栓薬内服中の者は検診対象外となっている。＜事務局＞

④ 胃がんリスク層別化検診について

京都市では、この5年間、胃がんリスク層別化検診を実施してきた。伏見区では、判定結果がDあるいはCとなった人に対して、精密検査として内視鏡を実施したところ、複数の胃がんが発見された。他の委員からの指摘があったように、がん発見率について、内視鏡検査は発見率が良好だがバリウム検査は低い。厚労省から、バリウム検診を胃がんリスク層別化検診に変えるというような通知は出ていないのか。＜委員＞

（回答）

現時点では、胃がんリスク層別化検診が指針に位置づけられるという通知はない。＜事務局＞

（3）大腸がん検診のプロセス指標

【報告事項】

- ・受診率は4.7%。全国の7.7%より低く、市町村により差が大きい。
- ・市町村チェックリストでは、「精検結果内容や未受診者の把握が低い」で、他の検診と比較して達成率が低い。
- ・市町村（集団）では、すべての項目で許容値をクリアしている。精検受診率は、許容値はクリアしているものの71%と他の検診と比較して低い。
- ・市町村（個別）では、がん発見率、陽性反応適中度は許容値をクリアしているが、要精検率、精検受診率が許容値を外れている。精検受診率は集団よりも低い状況である。
- ・検診機関（集団）では、がん発見率、陽性反応適中度は許容値をクリアしているが、要精検率、精検受診率が許容値を外れている。

【質疑応答・意見】

○大腸がん検診の精検受診率について

他の検診と比較して精検受診率が低い。現在も、精密検査として、便潜血検査の再検査が行われている現状もある。市町村では、検診受診時に、必ず精密検査を受けるよう勧奨しているが、精検受診率は上がらない。何か良い勧奨方法はあるか。＜事務局＞

（回答）

現在、国立がん研究センターが作成している「有効性評価に基づく大腸がん検診ガイドライン」の改訂作業が進んでおり、その中で、米国における免疫法のデータ等も検討されている。また、全大腸内視鏡検査やバーチャル大腸内視鏡検査についても一部検討される予定となっている。

いる。今後、ガイドライン改定の議論の中で、日本における便潜血検査が再構築されるだろう。また、精検受診率について、低いとはいえ許容値をクリアしている。今後、ガイドライン改定の流れの中で、新しい精密検査方法が検討され、便潜血検査の結果が放置されないようになると良い。〈部会長〉

(4) 肺がん検診のプロセス指標

【報告事項】

- ・受診率は3.8%。全国の6.8%より低く、市町村により差が大きい。
- ・全市町村、集団方式のみで実施。受診率の高い市町村では、他の検診とセットで実施しているところがある。
- ・検診機関チェックリストでは、「受診者への結果通知」の項目が未達成である。
- ・市町村（集団）では、要精検率、精検受診率は許容値をクリアしており、精検受診率は、他の検診と比較しても高い。一方、がん発見率、陽性反応適中度は、許容値を外れており、全国平均よりも低い。
- ・検診機関（集団）では、すべての項目で許容値をクリアしている。検診機関でのがん発見数は37人であるが、70歳以上の受診者が多い。

【質疑応答・意見】

なし

(5) 乳がん検診のプロセス指標

【報告事項】

- ・受診率は19.5%で全国の17.0%より高い。5つのがん検診のうち、乳がん検診のみ全国平均より受診率が高い。
- ・市町村（集団）では、すべての項目で許容値をクリアしている。精検受診率は、どの市町村も比較的高い。
- ・市町村（個別）でも、集団と同様、すべての項目で許容値をクリアしている。一方、要精検率は市町村により大きく異なり、医療機関の多い地域で高い傾向にあるため、医療機関によってばらつきがあると考えられる。
- ・検診機関（集団）でも、すべての項目で許容値をクリアしている。

【質疑応答・意見】

○要精検率のばらつきについて

以前より改善傾向だが、高いところでは3割ぐらいの施設もある。視触診がなくなったことで、精度が上がってきているはずなので、今後も引き続き指導していきたい。〈委員〉

(6) 子宮頸がん検診のプロセス指標

【報告事項】

- ・受診率は10.8%で、全国の15.7%より低い。
- ・市町村（集団）では、精検受診率のみ許容値をクリアしており、それ以外では許容値を外れている。
- ・市町村（個別）でも、精検受診率のみ許容値をクリアしており、それ以外では許容値を外れている。
- ・検診機関（集団）でも、精検受診率のみ許容値をクリアしており、それ以外では許容値を外れている。

【質疑応答・意見】

① 子宮頸がん検診のプロセス指標について

子宮頸がん検診は、がん発見率や陽性反応的中度が許容値よりも低いですが、これは全国的にも同様である。子宮頸がん検診の目的は、「特に若年層の前がん病変をいかに見つけるか、それによって子宮を温存した治療を行い、いかに妊孕性を温存するか」である。要精検率が高いのは、前がん病変を含むからであり、全国的に見直しが必要ともいわれている。受診率については、個別検診を受診する人のほか、ドックや職域検診等任意検診を受けている人が多いので、対策型検診の受診率よりも高いと予測される。〈委員〉

② HPV ワクチンについて

先進国のうち日本だけが積極的勧奨を中止していたが、この4月からやっと再開されることになった。1990年代後半生まれの女子は接種率が70%程度だったが、2000年度生まれ以降は激減しその後1%に満たない接種率となった。接種機会を逃した女性に対するキャッチアップ接種や、若年女性に対するがん教育を含めた啓発について、国も力を入れようとしている。今後も引き続きワクチンの接種率を高めていくことが必要である。〈委員〉

③ HPV 検査および子宮頸がん検診について

子宮頸がん検診の目的は、他のがんと異なり、特に20代、30代の女性について、がんになる前の状態を発見し、早期治療につなげることである。それによって、妊娠・出産が可能になる。特に、30代、40代前半の女性について、がん検診の受診率を上げるよう取組が必要である。欧米はHPVワクチンが普及して、がんはどんどん減っている。将来的に、先進国では子宮頸がんはなくなるだろうと言われている。日本では細胞診を行っているが、欧米はHPV単独検診に移行し、それが標準になっている。日本は、HPVワクチンが普及していないので、まだまだ細胞診でいこうだが、液状検体を採取しているので、そのままHPV検査に検体を回すことができる。費用対効果の問題もあるが、まずHPV検査併用検診を行政にはお願いしたい。HPV検査であれば自己採取が可能であり、すでに欧米では認められている。日本では、若年層にがん検診を受診してもらうのが難しい。自己採取が可能なHPV検査で、前がん病変の発見率を高めていくことも重要と考える。〈委員〉

(7) 指針外の検診

【報告事項】

胃がんリスク検診、前立腺がん検診を実施している市町村はあるが、その他の指針外の検診を実施しているところはない。

(8) 全体

【質疑応答】

① 受診率と人間ドックのデータについて

京都市のような都市部では、集団検診ではなく人間ドックを受診する人も多いと思うが、人間ドックのデータは市町村のデータに含まれないのか。〈部会長〉

(回答)

人間ドックのデータ把握が難しく、多くの市町村では、人間ドックのデータは含んでいない。地域保健健康増進事業報告に計上するためには、精検結果のプロセス指標まで把握し、計上する必要があるが、人間ドックは様々な施設で受診するため、対策型検診で使用している受診票を持参することは難しい。また、受診した事実は把握していても、プロセス指標までは把握できないところがほとんどと聞いている。一方、国保加入率の高い市町村だと、人間ドックのデータを計上できれば、受診率等が上がる可能性も高く、今後、国保の担当者と検討するという話も聞いている。〈事務局〉

② 本部会のデータの公開について

データ一つ一つを府民が理解するのは難しいだろうが、検診データを府民に公開し、検診の内容や目的を理解した上で検診を受けていただくことが一番良いと考える。このデータはすべて公開されているのか。〈部会長〉

(回答)

部会の議事録や資料は、市町村名を公表する形で掲載している。〈委員〉

③ 国民生活基礎調査のがん検診受診率の算定方法について

国民生活基礎調査の対象者数は、検診対象年齢に該当する者を分母として集計しているという理解でよいか。〈委員〉

(回答)

詳細を確認して後日回答する。〈事務局〉(注2)

④ コロナ禍におけるがん検診のデータについて

コロナにより受診率が低下したが、データに基づき積極的に受診勧奨を進める必要がある。コロナ禍のデータを本部会で検討するのは先になるが、府としてコロナ禍のデータを収集しているのか。〈委員〉

(回答)

府独自に市町村の受診者のデータは集めていない。公表するデータは、地域保健健康増進事業報告のデータを活用している。京都府医師会主催のがん検診委員会でも、コロナにより

受診者数が激減し、その後、少しずつ戻ってはいるものの、コロナ以前にはまだ戻っていないとの報告があった。また、国立がん研究センターからも、がんの発見病期のデータ等、コロナの影響等に関するデータが公表されている。府として、コロナの影響をどのように把握していくかは、今後検討したい。〈事務局〉

⑤ がん経験者からのコメント及びがん教育について

府で実施しているがん教育について、講師を引き受けたことがあるが、がん経験者の話は、小学生・中学生にかなりインパクトがあるように感じた。「検診を受けて良かった」「がんを早期発見できた」等、がん経験者のコメントを見ることができるページや発行物はあるのか。〈事務局〉

(回答)

府で把握し、ホームページに載せているものはない。京都府がん相談支援センターや市町村は、府民と直接接する中で、何らかの声を聞いている可能性があるので、今後確認していきたい。

今、がん検診を受ける世代は、これまでがんやがん検診に関して知識を得る機会がなかった世代。学童期からがんについて知り、がんを予防すること、また、子どもたちから親世代へ伝えもらうことを目的に、児童・生徒を対象に、がん教育を実施している。厚労省も同様の方向で動いており、学習指導要領も一部改正される中で、がん検診の項目が保健の教科書に掲載されるということも聞いている。ただ、掲載されたとしても、それが伝わるかどうかは教える側の先生の意識にゆだねられている状況。幼い頃からがんやがん検診について知っていることが当たり前になるまでは、府としてがん教育を実施していくことに意味があると考えている。〈事務局〉

4 次回に向けて

- ・次年度も引き続き、各市町村、検診機関のオブザーバー出席を依頼していく。
- ・今後も、検診実施状況等を引き続き把握し、より良い取組については、関係機関で共有しながら取組を進めていく。

注1 受診を特に推奨する者の年齢が明記された背景について

がんの罹患率・死亡率等最新の科学的根拠、偶発症のリスク、検診の利益・不利益のバランス及び諸外国における推奨される年齢等がん検診としての実施効果を高めていく観点から、これまでの予算事業（新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業）により行われていた取組等を踏まえ、検討会としてがん検診の受診を特に推奨すべきと考えられる者について提示された。

各がん検診における詳細の議論は、「がん検診のあり方に関する検討会」における議論の中間整理にまとめられている。

○「がん検診のあり方に関する検討会」における議論の中間整理（令和元年度版）

<https://www.mhlw.go.jp/content/10901000/000616224.pdf>

注2 国民生活基礎調査におけるがん検診受診率の算定方法について

受診率は、調査の回答者のうち、分母は「国の指針で特に推奨する年齢に該当する人」、分子は「国の指針で特に推奨する年齢に該当し、かつ「受けた」と回答した人」で算出される。

国の指針で特に推奨する年齢とは、下記のとおり。

胃がん検診	50歳以上（※）69歳以下の者
大腸がん検診	40歳以上69歳以下の者
肺がん検診	40歳以上69歳以下の者
乳がん検診	40歳以上69歳以下の者
子宮頸がん検診	20歳以上69歳以下の者

○国立がん研究センター がん情報サービス「4. がん検診受診率（国民生活基礎調査）」

https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/screening/dl_screening.html#a18

がん検診受診率 都道府県別順位(令和元年(2019年)国民生活基礎調査)

単位: %

胃がん(男女) 40~69歳/過去1年間			肺がん(男女) 40~69歳/過去1年間			大腸がん(男女) 40~69歳/過去1年間			乳がん(女) 40~69歳/過去2年間			子宮(頸)がん(女) 20~69歳/過去2年間		
順位	都道府県	受診率	順位	都道府県	受診率	順位	都道府県	受診率	順位	都道府県	受診率	順位	都道府県	受診率
	全国	42.4		全国	49.4		全国	44.2		全国	47.4		全国	43.7
1	山形県	61.1	1	山形県	66.7	1	山形県	61.7	1	山形県	61.0	1	山形県	56.2
2	新潟県	55.0	2	宮城県	61.7	2	山梨県	53.9	2	宮城県	59.8	2	宮城県	52.2
3	宮城県	53.3	3	山梨県	61.2	3	宮城県	53.6	3	山梨県	58.6	3	山梨県	49.8
4	福島県	51.3	4	新潟県	60.3	4	新潟県	52.1	4	東京都	53.5	4	富山県	49.7
5	山梨県	50.7	5	群馬県	57.9	5	青森県	51.4	5	長野県	53.1	5	大分県	49.2
6	富山県	49.6	6	岩手県	57.6	6	島根県	49.4	6	富山県	52.3	6	香川県	48.4
7	青森県	47.9	7	秋田県	57.2	7	岩手県	49.4	7	千葉県	51.9	7	熊本県	48.3
8	熊本県	47.5	8	富山県	57.1	8	東京都	49.1	8	熊本県	51.9	8	岡山県	47.7
9	秋田県	47.4	9	島根県	56.9	9	秋田県	48.8	9	新潟県	51.4	9	長野県	47.4
10	石川県	47.1	10	福島県	56.5	10	富山県	48.5	10	大分県	51.3	10	神奈川県	47.4
11	長野県	46.6	11	青森県	55.9	11	長野県	48.3	11	香川県	51.2	11	東京都	47.3
12	高知県	46.4	12	石川県	55.9	12	福島県	48.1	12	石川県	50.6	12	新潟県	47.2
13	岡山県	46.1	13	鳥取県	55.4	13	熊本県	47.5	13	岩手県	50.4	13	岩手県	47.1
14	鳥取県	45.8	14	高知県	55.4	14	栃木県	47.2	14	福島県	50.0	14	福島県	46.6
15	島根県	45.7	15	香川県	55.4	15	岡山県	46.9	15	栃木県	50.0	15	秋田県	46.3
16	香川県	45.6	16	岡山県	55.0	16	香川県	46.6	16	高知県	50.0	16	沖縄県	45.5
17	大分県	45.0	17	長野県	54.7	17	岐阜県	46.5	17	岡山県	49.6	17	高知県	45.1
18	東京都	44.5	18	栃木県	54.3	18	石川県	46.4	18	三重県	49.6	18	石川県	44.8
19	岩手県	44.1	19	熊本県	54.0	19	福井県	46.3	19	鹿児島県	48.5	19	群馬県	44.7
20	群馬県	43.7	20	鹿児島県	53.9	20	鳥取県	46.3	20	秋田県	48.4	20	鹿児島県	44.3
21	岐阜県	43.7	21	静岡県	52.1	21	群馬県	45.8	21	群馬県	48.3	21	滋賀県	44.3
22	栃木県	43.4	22	茨城県	52.0	22	千葉県	45.1	22	沖縄県	48.3	22	愛知県	44.3
23	佐賀県	43.2	23	大分県	51.7	23	滋賀県	44.9	23	福井県	48.1	23	青森県	44.1
24	千葉県	43.1	24	福井県	51.4	24	愛知県	44.7	24	滋賀県	48.0	24	静岡県	44.0
25	静岡県	42.9	25	千葉県	51.3	25	静岡県	44.7	25	岐阜県	47.8	25	三重県	43.8
26	愛知県	42.2	26	岐阜県	51.2	26	高知県	44.6	26	神奈川県	47.8	26	栃木県	43.8
27	奈良県	42.1	27	佐賀県	50.5	27	埼玉県	44.1	27	愛知県	47.4	27	広島県	43.6
28	福井県	41.9	28	東京都	50.2	28	茨城県	44.1	28	宮崎県	47.3	28	福井県	43.5
29	滋賀県	41.8	29	宮崎県	49.5	29	大分県	43.6	29	静岡県	46.6	29	愛媛県	43.3
30	神奈川県	41.7	30	滋賀県	48.8	30	神奈川県	43.5	30	茨城県	46.2	30	佐賀県	43.3
31	茨城県	41.4	31	三重県	48.7	31	三重県	43.1	31	埼玉県	46.0	31	徳島県	43.2
32	広島県	41.3	32	愛知県	48.2	32	鹿児島県	43.0	32	青森県	45.6	32	奈良県	42.5
33	宮崎県	41.0	33	愛媛県	48.1	33	奈良県	42.8	33	奈良県	45.1	33	岐阜県	42.5
34	三重県	41.0	34	神奈川県	47.9	34	兵庫県	42.5	34	佐賀県	44.7	34	鳥取県	42.1
35	埼玉県	41.0	35	埼玉県	47.4	35	佐賀県	42.3	35	徳島県	44.5	35	千葉県	41.8
36	鹿児島県	40.8	36	徳島県	46.0	36	愛媛県	42.2	36	京都府	44.3	36	茨城県	41.7
37	愛媛県	40.5	37	広島県	45.9	37	宮崎県	41.0	37	福岡県	44.3	37	宮崎県	41.6
38	福岡県	40.5	38	奈良県	44.8	38	広島県	41.0	38	広島県	43.9	38	埼玉県	40.6
39	沖縄県	39.6	39	兵庫県	44.6	39	京都府	39.8	39	愛媛県	43.8	39	大阪府	39.8
40	和歌山県	39.0	40	福岡県	44.5	40	福岡県	38.5	40	島根県	43.7	40	福岡県	39.6
41	徳島県	38.9	41	山口県	44.4	41	大阪府	37.8	41	鳥取県	43.5	41	兵庫県	39.1
42	京都府	38.7	42	和歌山県	44.4	42	徳島県	37.5	42	兵庫県	42.1	42	島根県	39.0
43	北海道	36.8	43	京都府	43.9	43	沖縄県	37.4	43	大阪府	41.9	43	京都府	38.9
44	兵庫県	36.8	44	沖縄県	43.9	44	北海道	37.4	44	和歌山県	40.6	44	和歌山県	38.5
45	長崎県	36.7	45	長崎県	43.1	45	和歌山県	36.9	45	北海道	37.7	45	長崎県	38.3
46	山口県	36.5	46	大阪府	42.0	46	長崎県	36.7	46	長崎県	37.5	46	北海道	37.8
47	大阪府	35.8	47	北海道	41.2	47	山口県	35.4	47	山口県	35.4	47	山口県	35.4

令和元年度 都道府県別がん検診受診率（令和元年度地域保健・健康増進事業報告）

胃がん				肺がん				大腸がん				乳がん				子宮頸がん			
50～69歳（2年に1回）				40～69歳（1年に1回）				40～69歳（1年に1回）				40～69歳（2年に1回）				20～69歳（2年に1回）			
順位	都道府県	全体	国保のみ	順位	都道府県	全体	国保のみ	順位	都道府県	全体	国保のみ	順位	都道府県	全体	国保のみ	順位	都道府県	全体	国保のみ
0	全国	7.8	14.1	0	全国	6.8	16.7	0	全国	7.7	17.1	0	全国	17	20.2	0	全国	15.7	17.3
1	鳥取県	20.1	31.3	1	山形県	16.4	42.5	1	山形県	15.9	39	1	宮城県	26.6	27.5	1	宮城県	23.1	27.4
2	山形県	17.4	35	2	山梨県	15.8	35.8	2	山梨県	14.3	31.7	2	岩手県	25.3	33.7	2	佐賀県	23	24.8
3	青森県	15.4	27.1	3	宮城県	12.4	29.6	3	青森県	12.8	26	3	山梨県	24.8	35.1	3	鳥取県	22.8	22.2
4	福島県	15	27.9	4	岩手県	12.3	29.2	4	鳥取県	12.6	22.4	4	山形県	24.7	39.2	4	福井県	21.5	17.4
5	岩手県	13.8	23.3	5	福島県	12.1	30.2	5	宮城県	12.6	23.8	5	鳥取県	23.9	25.1	5	鹿児島県	20	25.4
6	宮城県	13.8	24.5	6	鳥取県	11.1	22.1	6	岩手県	12.5	25.7	6	栃木県	22.5	29.9	6	和歌山県	19.9	18.1
7	石川県	13	23.1	7	栃木県	10.5	21.5	7	秋田県	11.2	21.2	7	香川県	22.4	26.1	7	山形県	19.8	35.1
8	新潟県	12.7	23.5	8	群馬県	10.1	21.8	8	栃木県	11.1	21.1	8	鹿児島県	21.3	28.6	8	群馬県	19.8	20.4
9	和歌山県	12.6	19.7	9	青森県	9.9	20.6	9	福島県	10.7	24.1	9	千葉県	21.2	24.7	9	山梨県	19.3	25.8
10	群馬県	12	18	10	新潟県	9.5	22.5	10	新潟県	10	20.7	10	福井県	21.2	23.4	10	三重県	19.2	21.5
11	富山県	11.7	21.1	11	和歌山県	9.3	17.9	11	香川県	9.9	21.2	11	岐阜県	21	22.7	11	岩手県	18.8	28.9
12	栃木県	11.5	20	12	茨城県	9.3	22.7	12	熊本県	9.7	19.3	12	群馬県	20.9	22.6	12	栃木県	18.8	22.9
13	山梨県	11.4	23.3	13	熊本県	9.1	20	13	和歌山県	9.5	17.5	13	新潟県	20.3	22.4	13	熊本県	18.8	19.2
14	三重県	10.9	20.9	14	沖縄県	9.1	18.9	14	群馬県	9.5	17.5	14	熊本県	20.2	23.8	14	長崎県	18.7	18.4
15	長崎県	10.3	16.7	15	静岡県	8.9	19.9	15	岐阜県	9	17.7	15	福島県	20	23.7	15	青森県	18.3	20.1
16	秋田県	9.7	15.7	16	千葉県	8.8	20.5	16	千葉県	8.7	18	16	青森県	20	24.4	16	香川県	18.1	20
17	沖縄県	9.6	16.1	17	長崎県	8.8	20	17	静岡県	8.6	18.6	17	和歌山県	19.7	22	17	千葉県	17.8	18.6
18	静岡県	9.1	17.1	18	石川県	8.7	21.7	18	石川県	8.5	18.4	18	石川県	19.6	22.9	18	石川県	17.7	16.7
19	愛知県	8.8	19.4	19	大分県	8.7	22.6	19	三重県	8.5	20.5	19	京都府	19.5	19	19	宮城県	17.7	16.3
20	熊本県	8.8	15.2	20	富山県	8.5	21.3	20	鹿児島県	8.5	18.8	20	佐賀県	19.2	24.9	20	静岡県	17.4	17.6
21	香川県	8.7	15.7	21	秋田県	8.4	19	21	宮城県	8.4	15.6	21	静岡県	18.6	19.3	21	山口県	16.8	13.5
22	佐賀県	8.4	15.2	22	高知県	8.3	17.9	22	佐賀県	8.3	16.1	22	岡山県	18.6	21.2	22	福島県	16.5	17.9
23	福井県	8	15.1	23	香川県	8.2	18.6	23	東京都	8.3	21.7	23	島根県	18.6	18.5	23	滋賀県	16.5	17
24	広島県	7.8	17.2	24	鹿児島県	8.2	20.5	24	愛知県	8	20.4	24	三重県	18.3	22.5	24	北海道	16.5	15.1
25	鹿児島県	7.8	15.8	25	佐賀県	8.1	18.5	25	沖縄県	7.9	16.6	25	大分県	17.7	22.9	25	岐阜県	16.3	15.8
26	高知県	7.7	13.2	26	愛知県	7.8	23.3	26	福井県	7.9	18.6	26	秋田県	17.4	19.6	26	沖縄県	16.3	21.1
27	埼玉県	7.5	12.9	27	三重県	7.4	19.6	27	島根県	7.9	16.4	27	茨城県	16.9	17.5	27	徳島県	16.2	13.8
28	大分県	7.3	15.6	28	岡山県	7.4	18.2	28	高知県	7.8	14.2	28	東京都	16.8	20.5	28	富山県	16	18.4
29	千葉県	7.2	12.4	29	福井県	7.3	19.1	29	長野県	7.8	16.2	29	富山県	16.7	20.9	29	大分県	15.9	22.2
30	岐阜県	7.2	12.3	30	岐阜県	6.8	15.9	30	茨城県	7.7	15.6	30	奈良県	16.1	18.4	30	大阪府	15.8	17.4
31	愛媛県	7	13.1	31	埼玉県	6.2	15.3	31	長崎県	7.5	16	31	高知県	16	18.8	31	島根県	15.7	12.7
32	岡山県	6.8	13	32	広島県	6.2	16.4	32	富山県	7.4	17	32	滋賀県	16	19.2	32	長野県	15.7	15.4
33	福岡県	6.7	12	33	愛媛県	5.3	12.1	33	埼玉県	7.4	17.9	33	長野県	16	19.2	33	新潟県	15.5	17.2
34	茨城県	6.5	11.3	34	大阪府	5	10.8	34	奈良県	7.3	15.2	34	長崎県	15.6	18.1	34	広島県	15.3	15.4
35	東京都	6.3	9.8	35	宮城県	4.8	9.6	35	大分県	6.8	15.9	35	沖縄県	15.3	19.5	35	福岡県	15	17.3
36	北海道	6.1	11.9	36	東京都	4.7	10.8	36	愛媛県	6.8	14.2	36	埼玉県	15.2	17.9	36	神奈川県	14.9	14.7
37	長野県	6	10.1	37	島根県	4.6	12.8	37	広島県	6.7	15.9	37	愛知県	15	20.8	37	愛知県	14.6	18.3
38	京都府	5.8	8.6	38	兵庫県	4.6	13.7	38	岡山県	6.7	17.6	38	愛媛県	15	20.5	38	岡山県	14.1	17.3
39	奈良県	5.7	9.9	39	神奈川県	4.6	16.3	39	兵庫県	6.6	13.8	39	北海道	14.7	15.3	39	茨城県	14.1	15.1
40	徳島県	5.5	10.5	40	北海道	4.5	11.2	40	大阪府	5.6	11	40	大阪府	14.5	16.6	40	東京都	14	15.8
41	島根県	5.4	8.7	41	山口県	4.5	10.7	41	北海道	5.4	12.6	41	兵庫県	14	14.8	41	埼玉県	14	14.2
42	山口県	5.3	8.9	42	滋賀県	4.3	11.7	42	神奈川県	5.4	13.9	42	山口県	13.9	15.1	42	秋田県	13.8	16.7
43	神奈川県	5.1	9.4	43	福岡県	4.1	8.9	43	滋賀県	5.4	14	43	広島県	13.6	18.2	43	奈良県	13.5	14.7
44	大阪府	4.8	8	44	徳島県	4	9.2	44	福岡県	5.1	9.8	44	宮城県	13.6	14.3	44	高知県	12.3	14.4
45	宮城県	4.8	8	45	長野県	3.8	8.5	45	山口県	4.9	10.2	45	福岡県	13.5	17.6	45	愛媛県	12	15
46	滋賀県	4.4	9	46	京都府	3.8	8.1	46	徳島県	4.8	10	46	徳島県	13.3	15.1	46	京都府	10.8	14.8
47	兵庫県	4.3	8.8	47	奈良県	3.7	8.3	47	京都府	4.7	9.2	47	神奈川県	12.5	15.3	47	兵庫県	10.6	11.6

令和2年度 都道府県別がん検診受診率（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）

胃がん				肺がん				大腸がん				乳がん				子宮頸がん			
50～69歳（2年に1回）				40～69歳（1年に1回）				40～69歳（1年に1回）				40～69歳（2年に1回）				20～69歳（2年に1回）			
順位	都道府県	全体	国保のみ	順位	都道府県	全体	国保のみ	順位	都道府県	全体	国保のみ	順位	都道府県	全体	国保のみ	順位	都道府県	全体	国保のみ
0	全国	7	12.9	0	全国	5.5	13.4	0	全国	6.5	14.6	0	全国	15.6	18.5	0	全国	15.2	16.3
1	鳥取県	19	32.1	1	山形県	15.2	40.9	1	山形県	14.5	37.5	1	宮城県	25.4	30.3	1	佐賀県	23.1	23.8
2	山形県	16.3	34	2	山梨県	12.8	29.5	2	山梨県	11.7	26.2	2	岩手県	23.8	31.6	2	鳥取県	22.4	22.7
3	青森県	14	25	3	岩手県	10.6	24.9	3	宮城県	11.1	22.6	3	山形県	23.3	37.6	3	宮城県	22.1	26.6
4	福島県	13.4	24.8	4	宮城県	10.2	22.6	4	鳥取県	11	22	4	山梨県	22.8	32.8	4	鹿児島県	20	24.6
5	岩手県	12.6	22	5	鳥取県	9.8	21.8	5	青森県	10.9	21.8	5	鳥取県	22.2	24.7	5	福井県	19.6	17.5
6	宮城県	12.4	21.3	6	福島県	9.7	24.4	6	岩手県	9.8	18.2	6	鹿児島県	21.1	27.4	6	和歌山県	19.4	16.9
7	石川県	11.5	20	7	栃木県	8.3	16.8	7	福島県	9.2	21.1	7	香川県	20.9	23.2	7	山形県	19.1	34
8	新潟県	10.9	20.7	8	青森県	8.2	17.2	8	栃木県	8.8	17.1	8	栃木県	20.1	26.6	8	熊本県	19.1	17.9
9	群馬県	10.6	16.2	9	熊本県	7.7	16.7	9	熊本県	8.6	16.4	9	熊本県	19.9	22.1	9	三重県	18.7	21.9
10	和歌山県	10.6	16	10	静岡県	7.5	18.3	10	秋田県	8.5	15.4	10	岐阜県	19.4	20.7	10	群馬県	18.5	18.6
11	栃木県	10.3	17.8	11	鹿児島県	7.4	...	11	新潟県	8.4	18.7	11	千葉県	19.2	22	11	山梨県	18.5	23.1
12	山梨県	10.2	20.3	12	大分県	7.3	19.6	12	香川県	8.3	18	12	青森県	19	22.6	12	長崎県	18.1	16.3
13	富山県	10	18.6	13	和歌山県	7.1	14.4	13	三重県	7.8	19.6	13	群馬県	18.7	19.8	13	岩手県	17.8	27
14	長崎県	9.6	15.2	14	新潟県	6.9	17.5	14	鹿児島県	7.8	17	14	新潟県	18.7	21.8	14	青森県	17.5	18.6
15	三重県	9.1	18.5	15	長崎県	6.9	15.4	15	東京都	7.6	19.8	15	福井県	18.2	19.8	15	宮崎県	17.2	13.9
16	熊本県	8.6	15.4	16	群馬県	6.8	15.2	16	千葉県	7.5	14.8	16	京都府	18.2	18.3	16	静岡県	17.1	18.2
17	沖縄県	8.3	13.8	17	三重県	6.8	18.8	17	群馬県	7.4	13.8	17	福島県	18.1	21.7	17	香川県	17.1	17.8
18	秋田県	8	13.7	18	愛知県	6.7	20.2	18	宮崎県	7.4	13.4	18	岡山県	18	20.7	18	栃木県	16.9	19.3
19	静岡県	8	15.6	19	高知県	6.7	16	19	静岡県	7.3	16.4	19	島根県	17.9	17.5	19	千葉県	16.6	17.1
20	愛知県	8	18.1	20	千葉県	6.6	14.6	20	和歌山県	7.1	13.6	20	静岡県	17.7	19.3	20	山口県	16.4	12.8
21	香川県	7.9	14	21	石川県	6.6	13.9	21	島根県	7.1	14.4	21	和歌山県	17.6	19.3	21	北海道	16.2	14.9
22	佐賀県	7.4	13.3	22	富山県	6.3	17.2	22	愛知県	7	17.9	22	三重県	17.5	22.4	22	徳島県	16.2	13.6
23	広島県	7.3	17.1	23	沖縄県	6.3	12.7	23	岐阜県	6.9	14.4	23	佐賀県	17.4	22.4	23	石川県	16.1	15.1
24	鹿児島県	7.2	14.7	24	佐賀県	6.1	14.1	24	石川県	6.7	13.9	24	石川県	17.1	19.7	24	岐阜県	15.9	15.3
25	岐阜県	6.9	12.1	25	岡山県	6	15.1	25	佐賀県	6.7	13.3	25	大分県	16.4	22.5	25	滋賀県	15.7	15.6
26	高知県	6.9	12	26	香川県	5.5	13	26	長野県	6.5	13.7	26	東京都	15.9	19.2	26	島根県	15.7	12.3
27	埼玉県	6.8	11.8	27	茨城県	5.4	13.5	27	奈良県	6.3	13	27	秋田県	15.2	16.1	27	大分県	15.6	21.3
28	福井県	6.6	12.1	28	岐阜県	5.4	12.9	28	大分県	6.3	15.2	28	長野県	15.2	18.9	28	福島県	15.5	17.4
29	大分県	6.5	14.3	29	広島県	5.1	13.9	29	長崎県	6.2	12.8	29	富山県	14.9	19.4	29	長野県	15.5	14.9
30	岡山県	6.4	11.5	30	埼玉県	5	13	30	埼玉県	6.1	15.3	30	高知県	14.7	19.9	30	大阪府	15.3	17.6
31	千葉県	6.3	10.7	31	福井県	5	13	31	高知県	6.1	11.8	31	奈良県	14.5	16.6	31	広島県	14.9	15
32	東京都	6.2	9.6	32	愛媛県	4.5	10.6	32	富山県	6	15	32	滋賀県	14.4	17.1	32	新潟県	14.7	15.9
33	愛媛県	6.2	12.2	33	秋田県	4.3	9	33	福井県	5.9	13.6	33	茨城県	14.2	14.8	33	神奈川県	14.6	13.4
34	福岡県	6.2	10.8	34	東京都	4.3	9.8	34	岡山県	5.9	13.6	34	長崎県	14	15.1	34	富山県	14.6	17
35	北海道	5.5	11.3	35	神奈川県	4.1	13.8	35	兵庫県	5.8	11.3	35	北海道	13.9	14.9	35	沖縄県	14.5	17.9
36	長野県	5.4	9.3	36	大阪府	4.1	9.1	36	沖縄県	5.7	11.8	36	愛知県	13.7	19	36	愛知県	14.1	16.3
37	茨城県	5.3	9.9	37	宮崎県	4.1	8.5	37	広島県	5.6	13.9	37	愛媛県	13.7	19.1	37	福岡県	14	12.8
38	京都府	5.1	8	38	北海道	3.8	9.9	38	愛媛県	5.6	12.6	38	宮崎県	13.6	14.5	38	岡山県	13.9	16.5
39	奈良県	5.1	8.8	39	兵庫県	3.8	11.4	39	茨城県	5.3	11.2	39	沖縄県	13.4	15.8	39	東京都	13.8	15.5
40	島根県	5	8.2	40	島根県	3.6	10.6	40	大阪府	4.7	9.6	40	兵庫県	13.3	13.8	40	埼玉県	13.4	13.5
41	徳島県	4.9	9.2	41	山口県	3.6	9	41	北海道	4.6	10.8	41	大阪府	13.2	14.1	41	茨城県	13.1	14.3
42	山口県	4.8	8.4	42	福岡県	3.3	6.9	42	徳島県	4.5	9.9	42	山口県	13	14	42	奈良県	13	13.6
43	神奈川県	4.5	7.5	43	徳島県	3.2	7.5	43	神奈川県	4.4	11.3	43	埼玉県	12.9	15.8	43	秋田県	12.8	13.9
44	宮崎県	4.5	7	44	滋賀県	3	8.7	44	滋賀県	4.4	12	44	広島県	12.7	17.4	44	高知県	11.3	15.5
45	大阪府	4.2	6.9	45	長野県	2.9	7.1	45	福岡県	4.2	8.4	45	徳島県	12.6	14.3	45	愛媛県	11.1	14.2
46	兵庫県	3.8	7.9	46	奈良県	2.6	6.1	46	山口県	4.1	9	46	福岡県	12.3	14.8	46	京都府	10.7	14.2
47	滋賀県	3.7	7.7	47	京都府	2.3	4.8	47	京都府	3.5	7.4	47	神奈川県	11	13	47	兵庫県	10.2	11

令和2年度 府内市町村別がん検診受診率（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）

	胃がん		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
	全体	(再掲) 国保	全体	(再掲) 国保	全体	(再掲) 国保	全体	(再掲) 国保	全体	(再掲) 国保
0 全国	7	12.9	6.5	14.6	5.5	13.4	15.6	18.5	15.2	16.3
0 京都府	5.1	8	3.5	7.4	2.3	4.8	18.2	18.3	10.7	14.2
1 京都市	…	…	1.5	2.4	0.9	1.5	…	…	6.8	…
2 向日市	2.4	4.3	5.9	18.1	1.1	3.2	12.3	13	11	9.7
3 長岡京市	2.1	4.9	4.4	14.9	1.4	4.2	11.8	13.6	10.8	9.8
4 大山崎町	3	6.6	6.8	20.4	2	6.6	14.9	17	12.7	11.7
5 宇治市	1.5	3.2	3.4	10.7	1.1	2.6	12.4	13	8.3	8.9
6 城陽市	1.6	3.3	5.9	17.6	1.4	3.4	13.6	17.3	10.6	13.7
7 久御山町	2.9	5.5	4.6	10.9	3.2	7.4	18.2	17.8	11.7	11.8
8 八幡市	3.6	6.8	4.6	11.6	3	6.6	21.1	23.5	9.4	9.3
9 京田辺市	4	4.9	4.7	7	2.7	4.7	18.5	17.8	21.2	13.3
10 井手町	2.9	3.9	6.7	17.2	2.6	4	16.1	13.6	15.4	13
11 宇治田原町	6	8.2	6.1	9.5	5.4	8.4	16.3	…	14.6	10.9
12 木津川市	8.4	5.5	-	-	-	-	19.5	6.7	25.3	6.2
13 笠置町	4.6	5.6	9.3	19.6	5.7	10.6	22	24.2	24.5	22.9
14 和束町	7.5	…	13.2	…	12.2	…	26.3	…	23.1	…
15 精華町	7.3	10.5	7.2	12.9	5.3	10.7	25.1	27	26.7	24.4
16 南山城村	6.9	2.4	12.6	17.1	10.8	10.3	22.4	…	20.5	…
17 亀岡市	4	6.7	5.3	10.1	4.1	9.4	15.1	15.8	16.9	19.2
18 南丹市	10.1	14.2	9.1	15.7	8.7	16.4	25.6	34.8	22	27
19 京丹波町	14.7	23.9	-	-	10.6	24	21.8	23.4	32.3	38.6
20 福知山市	1.8	3.5	4.1	11.2	2.4	6	14.7	16.4	14.6	16.8
21 舞鶴市	8	13.4	9.4	20.7	6.5	14.8	29.4	28.8	21.4	18.9
22 綾部市	6.3	11.7	7.4	17.7	6.4	15.8	15.3	19.5	15.6	16.4
23 宮津市	10	13.7	13.1	22.8	13.1	25.4	24.4	25.8	19.7	20
24 京丹後市	13.8	19.6	16.2	28	15.2	29.4	34.6	37.4	25.6	30.3
25 伊根町	20.6	26.5	20.6	29.3	20.2	30.6	39.8	46.5	34.4	41
26 与謝野町	18.2	25.8	17.7	29.5	16.5	32	32	35.5	32.9	35

※対象年齢は、胃がん検診 50～69歳、子宮頸がん 20～69歳、その他 40～69歳

※・・・は数値が不詳

令和3年度 府内市町村別がん検診受診率（京都府調べ）

R3年度受診率 (京都府調べ)		胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
		50～69歳 2年に1回	40～69歳 1年に1回	40～69歳 1年に1回	40～69歳 2年に1回	20～69歳 2年に1回
	京都府	2.7	2.9	4.2	11.8	11.0
1	京都市	1.2	1.3	1.7	6.7	7.5
2	向日市	2.2	1.3	5.8	11.6	11.1
3	長岡京市	1.9	1.5	4.3	11.3	11.1
4	大山崎町	2.8	1.5	6.1	14.4	12.5
5	宇治市	1.2	1.1	3.5	14.0	9.8
6	城陽市	1.6	1.7	5.6	13.9	10.6
7	久御山町	2.3	2.9	3.9	18.4	11.7
8	八幡市	3.9	3.7	6.1	17.8	9.7
9	京田辺市	3.7	2.8	4.7	19.4	21.6
10	井手町	3.0	3.0	6.6	15.1	13.5
11	宇治田原町	4.7	4.4	5.1	15.8	9.2
12	木津川市	7.5	11.1	12.2	20.2	19.5
13	笠置町	5.1	6.4	10.9	29.4	26.9
14	和束町	9.3	12.1	11.0	35.9	26.5
15	精華町	6.3	6.1	9.3	25.2	27.0
16	南山城村	6.5	8.8	10.8	19.2	22.1
17	亀岡市	4.1	3.6	4.8	15.0	17.1
18	南丹市	8.3	10.6	11.1	24.4	20.9
19	京丹波町	10.4	17.1	17.2	29.2	26.8
20	福知山市	1.5	2.3	4.4	14.7	13.9
21	舞鶴市	7.5	6.8	9.6	26.3	21.0
22	綾部市	5.6	7.0	8.3	14.4	15.0
23	宮津市	9.2	14.8	14.5	27.4	23.3
24	京丹後市	13.3	17.0	18.2	34.7	25.7
25	伊根町	20.9	21.5	19.9	38.0	34.4
26	与謝野町	13.4	17.1	17.7	32.9	31.9

市町村別胃がん検診プロセス指標の状況（令和元年度、エックス線検査、集団検診、40～74歳）

R1胃がん検診 (エックス線) (集団検診) 40-74	受診者数	要精検者数	精検受診者数	精検受診者内訳						f	g	精検未把握 重症を 確認	精検 受診率	精検 未受診率	精検 未把握率	がん発見率	陽性反応適 中度									
				異常認めず 胃がんで あった者 (転移性を 含まない)	胃がんで あった者 (転移性を 含む)	(再掲)胃が んのうち早 期がん	(再掲)早期 がんのうち 粘膜内がん	胃がんの疑 いのある者 又は未確定	胃がん以外 の疾患で あった者 (転移性の 胃がんを合 む)									精検未受診 精検未把握	検診中また は検診後に 重篤な偶発 症を確認	精密検査中 または精密 検査後に重 篤な偶発症 を確認	c/b	d/c	f/c	g/c	e/b	e/c
許容値																										
目標値																										
全国	1,573,960	97,496	80,640	11,741	1,524	875	373	415	66,960	7,065	9,791	2	6.2%	82.7%	7.2%	10.0%	0.10%	1.6%								
東京都	23,186	1,298	1,086	151	25	11	3	24	886	151	61	0	5.6%	83.7%	11.6%	4.7%	0.11%	1.9%								
京都市	2,290	295	227	14	3	3	0	1	209	68	0	0	12.9%	76.9%	23.1%	0.0%	0.13%	1.0%								
向日市	480	6	6	0	0	0	0	0	6	0	0	0	1.3%	100.0%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%								
長岡京市	576	14	14	2	1	1	0	0	11	0	0	0	2.4%	100.0%	0.0%	0.0%	0.17%	7.1%								
大山崎町	172	7	7	1	0	0	0	0	6	0	0	0	4.1%	100.0%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%								
宇治市	1,055	38	34	0	2	0	0	0	32	0	4	0	3.6%	89.5%	0.0%	10.5%	0.19%	5.3%								
城陽市	448	21	19	3	1	0	0	0	15	0	2	0	4.7%	90.5%	0.0%	9.5%	0.22%	4.8%								
久御山町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-								
八幡市	891	44	43	3	3	0	0	1	36	1	0	0	4.9%	97.7%	2.3%	0.0%	0.34%	6.8%								
京田辺市	915	61	57	1	0	0	0	1	55	3	1	0	6.7%	93.4%	4.9%	1.6%	0.00%	0.0%								
井手町	82	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3.7%	0.0%	100.0%	0.0%	0.00%	0.0%								
宇治田原町	169	8	8	0	0	0	0	0	8	0	0	0	4.7%	100.0%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%								
木津川市	3,098	146	119	41	2	1	0	1	75	27	0	0	4.7%	81.5%	18.5%	0.0%	0.06%	1.4%								
笠置町	16	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6.3%	100.0%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%								
和束町	95	4	3	0	0	0	0	1	2	1	0	0	4.2%	75.0%	25.0%	0.0%	0.00%	0.0%								
精華町	1,175	42	41	5	3	1	0	0	33	1	0	0	3.6%	97.6%	2.4%	0.0%	0.26%	7.1%								
南山城村	54	2	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3.7%	100.0%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%								
亀岡市	1,517	64	51	4	0	0	0	2	45	0	13	0	4.2%	79.7%	0.0%	20.3%	0.00%	0.0%								
南丹市	1,241	67	54	4	0	0	0	0	50	13	0	0	5.4%	80.6%	19.4%	0.0%	0.00%	0.0%								
京丹波町	856	52	42	8	1	0	0	0	33	0	10	0	6.1%	80.8%	0.0%	19.2%	0.12%	1.9%								
福知山市	451	44	42	2	0	0	0	0	40	2	0	0	9.8%	95.5%	4.5%	0.0%	0.00%	0.0%								
舞鶴市	2,155	96	85	12	0	0	0	4	69	0	11	0	4.5%	88.5%	0.0%	11.5%	0.00%	0.0%								
綾部市	735	39	36	3	3	2	2	1	29	0	3	0	5.3%	92.3%	0.0%	7.7%	0.41%	7.7%								
宮津市	706	44	38	2	1	0	0	0	35	6	0	0	6.2%	86.4%	13.6%	0.0%	0.14%	2.3%								
京丹後市	2,775	132	105	32	3	2	1	11	59	25	2	0	4.8%	79.5%	18.9%	1.5%	0.11%	2.3%								
伊根町	137	13	8	1	0	0	0	0	7	1	4	0	9.5%	61.5%	7.7%	30.8%	0.00%	0.0%								
与野町	1,097	55	44	11	2	1	0	1	30	0	11	0	5.0%	80.0%	0.0%	20.0%	0.18%	3.6%								

許容値を外れる市町村数 (R1年度)

許容値を外れる市町村数 (H30年度)

< 出典：令和2年度地域保健・健康増進事業報告 >

市町村別胃がん検診プロセス指標の状況（令和元年度、エックス線検査、個別検診、40～74歳）

R1胃がん検診 (エックス線) (個別検診) 40-74	受診者数 b	要精検者数 c	精検受診者数 d	精検受診者内訳						精検未受診 精検未把握 g	検診中または 検診後に 重篤な偶発 症を確認 f	精密検査中 または精密 検査後に重 篤な偶発症 を確認 e	精検 受診率 d/c	精検 未受診率 f/c	精検 未把握率 g/c	がん発見率 e/b	陽性反応適 中度						
				胃がん 異常認めず e	胃がんで あった者 (転移性を 含まない)	(再掲)胃が んのうち早 期がん e	(再掲)早期 がんのうち 粘膜内がん e	胃がんの疑 いのある者 又は未確定 e	胃がん以外 の疾患で あった者 (転移性の 胃がんを含 む) f									精検未受診 率 c/b	精検 受診率 d/c	精検 未受診率 f/c	精検 未把握率 g/c	がん発見率 e/b	陽性反応適 中度
全国	479,206	32,452	23,452	4,282	378	180	67	173	18,619	2,793	6,207	9	0	6.8%	72.3%	8.6%	19.1%	0.08%	1.2%				
京都府	14	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	7.1%	100.0%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%				
京都市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
向日市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
長岡京市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
大山崎町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
宇治市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
城陽市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
久御山町	2	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%				
八幡市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
京田辺市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
井手町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
宇治田原町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
木津川市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
笠置町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
和束町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
精華町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
南山城村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
亀岡市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
南丹市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
京丹波町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
福知山市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
舞鶴市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
綾部市	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	-	-	-	0.00%	-	-			
宮津市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
京丹後市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
伊根町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
与野町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
許容値を外れる市町村数 (R1年度)											1	0	0	0	0	2	1						
許容値を外れる市町村数 (H30年度)											0	0	0	0	0	1	1						

< 出典：令和2年度地域保健・健康増進事業報告 >

市町村別胃癌検診プロセス指標の状況（令和元年度、内視鏡検査、集団検診、50～74歳）

R1胃がん検診 (内視鏡検査) (集団検診) 50-74	受診者数 b	要精検者数 c	精検受診者数 d	精検受診者内訳					精検受診のうち 未受診のうち 再検査未 受診 f	精検受診のうち 未受診のうち 再検査未 把握 g	精検受診中 または精検 検査後に重 篤な偶発症 を確認 を h	要精検率 c/b	精検 受診率 d/c	精検 未受診率 f/c	精検 未把握率 g/c	がん発見率 e/b	陽性反応適 中度 e/c					
				胃がん であった者 (転移性を 含まない) e	(再掲)胃が んのうち早 期がん i	(再掲)早期 がんのうち 粘膜内がん j	胃がんの疑 いのある者 又は未確定 k	胃がん以外 の疾患で あった者 (転移性の 胃がんを含 む) l										精検受診率 70.0%以上 90.0%以上	精検 未受診率 20.0%以下 5.0%以下	精検 未把握率 10.0%以下 5.0%以下	がん発見率 0.11%以上	陽性反応適 中度 1.0%以上
全国	15,632	669	561	128	24	14	4	7	402	54	54	0	4.3%	83.9%	8.1%	8.1%	0.15%	3.6%				
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
京都市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
向日市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
長岡京市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
大山崎町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
宇治市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
城陽市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
久御山町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
八幡市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
京田辺市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
井手町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
宇治田原町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
木津川市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
笠置町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
和束町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
精華町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
南山城村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
亀岡市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
南丹市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
京丹波町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
福知山市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
舞鶴市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
綾部市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
宮津市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
京丹後市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
伊根町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
与野町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

< 出典：令和2年度地域保健・健康増進事業報告 >
許容値を外れる市町村数 (R1年度)
許容値を外れる市町村数 (H30年度)

市町村別胃癌検診プロセス指標の状況（令和元年度、内視鏡検査、個別検診、50～74歳）

R1胃がん検診 (内視鏡検査) (個別検診) 50-74	受診者数 b	要精検者数 c	精検受診者数 d	精検受診者内訳						精検受診時生検 未受診のうち 再検査未 受診 f	精検受診時生検 未受診のうち 再検査未 把握 g	検診中または 検診後に 重篤な偶発 症を確認 した h	精密検査中 または精密 検査後に重 篤な偶発症 を確認 した i	要精検率 c/b	精検 受診率 d/c	精検 未受診率 f/c	精検 未把握率 g/c	がん発見率 e/b	陽性反応適 中度 j								
				胃がん であつた者 (転移性を 含まない) e	(再掲)胃が んのうち早 期がん k	(再掲)早期 がんのうち 粘膜内がん l	胃がんの疑 いのある者 又は未確定 m	胃がん以外 の疾患で あつた者 (転移性の 胃がんを含 む) n	検診時生検 未受診のうち 再検査未 把握 o											検診中または 検診後に 重篤な偶発 症を確認 した p	精密検査中 または精密 検査後に重 篤な偶発症 を確認 した q	11.0%以下 r	70.0%以上 90.0%以上 s	20.0%以下 5.0%以下 t	10.0%以下 5.0%以下 u	0.11%以上 v	1.0%以上 w
全国	764,129	56,996	53,568	15,664	2,235	1,338	539	1,887	33,782	834	2,594	2	7.5%	94.0%	1.5%	4.6%	0.29%	3.9%									
京都府	1,534	56	29	3	2	2	0	2	22	27	0	0	3.7%	51.8%	48.2%	0.0%	0.13%	3.6%									
京都市	1,408	33	6	1	2	2	0	2	1	27	0	0	2.3%	18.2%	81.8%	0.0%	0.14%	6.1%									
向日市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
長岡京市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
大山崎町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
宇治市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
城陽市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
久御山町	126	23	23	2	0	0	0	0	21	0	0	0	18.3%	100.0%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%									
八幡市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
京田辺市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
井手町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
宇治田原町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
木津川市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
笠置町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
和束町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
精華町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
南山城村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
亀岡市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
南丹市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
京丹波町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
福知山市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
舞鶴市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
綾部市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
宮津市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
京丹後市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
伊根町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
与野町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								

< 出典：令和2年度地域保健・健康増進事業報告 >

許容値を外れる市町村数 (R1年度)

許容値を外れる市町村数 (H30年度)

1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

市町村別大腸がん検診プロセス指標の状況（令和元年度、集団検診、40～74歳）

R1大腸がん検診（集団） 40-74	受診者数 b	要精密検査者数 c	精密検査者数 d	異常認めず e	精密検査受診者の内訳					偶発症の有無 別人数	要精密検査率 c/b	精密検査受診率 d/c	精密検査未受診率 f/c	精密検査未把握率 g/c	がん発見率 e/b	陽性反応適中度 e/c							
					大腸がんであった者（転移性を含まない）	大腸がんの疑いのある者又は未確定	大腸がんの疑いのある者又は未確定は未確定	腺腫があった者	大腸がん及び腺腫以外の疾患であった者（転移性の大腸がん）								未把握	未受診					
																			大腸がん	大腸がん	大腸がん	腺腫	大腸がん及び腺腫以外の疾患であった者（転移性の大腸がん）
許容値																							
目標値																							
全国	2,641,863	151,134	115,134	30,704	4,510	2,428	1,219	635	43,470	35,847	18,237	17,731	9	5.7%	76.2%	12.1%	11.7%	0.17%	3.0%				
京都府	43,364	3,091	2,220	633	65	37	9	16	509	997	579	292	0	7.1%	71.8%	18.7%	9.4%	0.15%	2.1%				
京都市	12,932	963	702	162	32	22	0	1	507	507	261	0	0	7.4%	72.9%	27.1%	0.0%	0.25%	3.3%				
向日市	213	17	14	7	0	0	0	0	5	2	0	3	0	8.0%	82.4%	0.0%	17.6%	0.00%	0.0%				
長岡京市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
大山崎町	173	10	9	2	2	0	0	0	3	2	1	0	0	5.8%	90.0%	10.0%	0.0%	1.16%	20.0%				
宇治市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
城陽市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
久御山町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
八幡市	233	25	19	5	1	1	0	1	5	7	3	3	0	10.7%	76.0%	12.0%	12.0%	0.43%	4.0%				
京田辺市	1,200	77	64	19	2	0	0	1	26	16	11	2	0	6.4%	83.1%	14.3%	2.6%	0.17%	2.6%				
井手町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
宇治田原町	315	23	14	4	0	0	0	0	7	3	9	0	0	7.3%	60.9%	39.1%	0.0%	0.00%	0.0%				
木津川市	5,070	303	201	115	5	0	0	4	60	17	102	0	0	6.0%	66.3%	33.7%	0.0%	0.10%	1.7%				
笠置町	35	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8.6%	100.0%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%				
和束町	108	9	6	1	0	0	0	0	1	4	3	0	0	8.3%	66.7%	33.3%	0.0%	0.00%	0.0%				
精華町	2,158	127	107	48	1	1	0	1	28	29	8	12	0	5.9%	84.3%	6.3%	9.4%	0.05%	0.8%				
南山城村	110	7	2	0	0	0	0	0	0	2	5	0	0	6.4%	28.6%	71.4%	0.0%	0.00%	0.0%				
亀岡市	3,004	257	193	31	6	2	2	1	0	155	0	64	0	8.6%	75.1%	0.0%	24.9%	0.20%	2.3%				
南丹市	2,361	162	107	26	1	0	0	1	30	49	55	0	0	6.9%	66.0%	34.0%	0.0%	0.04%	0.6%				
京丹波町	1,669	85	53	11	0	0	0	0	12	30	6	26	0	5.1%	62.4%	7.1%	30.6%	0.00%	0.0%				
福知山市	1,006	78	71	23	0	0	0	0	35	13	7	0	0	7.8%	91.0%	9.0%	0.0%	0.00%	0.0%				
舞鶴市	2,050	173	145	41	6	3	0	3	34	61	0	28	0	8.4%	83.8%	0.0%	16.2%	0.29%	3.5%				
綾部市	1,133	88	74	38	2	2	2	2	27	5	0	14	0	7.8%	84.1%	0.0%	15.9%	0.18%	2.3%				
宮津市	1,515	101	72	19	0	0	0	0	26	27	29	0	0	6.7%	71.3%	28.7%	0.0%	0.00%	0.0%				
京丹後市	5,577	390	248	55	4	3	3	0	153	36	65	77	0	7.0%	63.6%	16.7%	19.7%	0.07%	1.0%				
伊根町	236	29	14	3	0	0	0	1	7	3	13	2	0	12.3%	48.3%	44.8%	6.9%	0.00%	0.0%				
与野町	2,266	164	102	20	3	3	2	0	50	29	1	61	0	7.2%	62.2%	0.6%	37.2%	0.13%	1.8%				

< 出典：令和2年度地域保健・健康増進事業報告 >

許容値を外れる市町村数（R1年度）

許容値を外れる市町村数（H30年度）

12 9 8 8 8 8 8 13 14

4 6 7 9 9 9 9 13 14

12 9 8 8 8 8 8 13 14

4 6 7 9 9 9 9 13 14

12 9 8 8 8 8 8 13 14

4 6 7 9 9 9 9 13 14

12 9 8 8 8 8 8 13 14

4 6 7 9 9 9 9 13 14

12 9 8 8 8 8 8 13 14

4 6 7 9 9 9 9 13 14

12 9 8 8 8 8 8 13 14

市町村別大腸がん検診プロセス指標の状況（令和元年度、個別検診、40～74歳）

R1大腸がん検診（個別） 40-74	b	c	d	e	精密検査受診者の内訳						f	g	偶発症の有無 別人数	c/b	d/c	f/c	g/c	e/b	陽性反応 中度											
					大腸がん であった 者(転移性 を含まない)	(再掲)大 腸がんの うち早期 がん	(再掲)早 期がんの うち粘膜 内がん	大腸がん の疑い のある者 又は未 確定	腺腫の あった者	大腸がん 及び腺腫 以外の疾 患であっ た者(転移 性の大腸										未受診	未把握	偶発症の有無 別人数								
																							異常認め ず	3,598	1,873	1,292	52,249	49,805	26,899	44,757
許容値																														
目標値																														
全国	3,127,632	221,647	149,991	39,480	7,165	3,598	1,873	1,292	52,249	49,805	26,899	44,757	18	7.1%	67.7%	12.1%	20.2%	0.23%	3.2%											
京都府	26,658	1,991	1,426	330	73	46	13	3	594	426	221	344	0	7.5%	71.6%	11.1%	17.3%	0.27%	3.7%											
京都市	3,400	281	198	43	17	10	0	0	0	138	83	0	0	8.3%	70.5%	29.5%	0.0%	0.50%	6.0%											
向日市	2,252	131	89	29	3	3	0	0	45	12	1	41	0	5.8%	67.9%	0.8%	31.3%	0.13%	2.3%											
長岡京市	2,741	163	100	24	6	6	0	0	48	22	63	0	0	5.9%	61.3%	38.7%	0.0%	0.22%	3.7%											
大山崎町	557	47	37	11	3	1	1	0	14	9	9	1	0	8.4%	78.7%	19.1%	2.1%	0.54%	6.4%											
宇治市	5,168	426	313	63	14	11	8	0	175	61	0	113	0	8.2%	73.5%	0.0%	26.5%	0.27%	3.3%											
城陽市	3,666	278	218	45	9	3	2	1	122	41	0	60	0	7.6%	78.4%	0.0%	21.6%	0.25%	3.2%											
久御山町	549	38	33	8	2	0	0	1	13	9	0	5	0	6.9%	86.8%	0.0%	13.2%	0.36%	5.3%											
八幡市	2,195	155	110	16	7	5	0	0	56	31	27	18	0	7.1%	71.0%	17.4%	11.6%	0.32%	4.5%											
京田辺市	804	50	37	12	2	2	2	0	6	17	10	3	0	6.2%	74.0%	20.0%	6.0%	0.25%	4.0%											
井手町	344	30	26	7	1	1	0	0	10	8	0	4	0	8.7%	86.7%	0.0%	13.3%	0.29%	3.3%											
宇治田原町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
木津川市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
笠置町	49	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.00%	0.0%											
和束町	222	21	10	3	0	0	0	0	0	7	11	0	0	9.5%	47.6%	52.4%	0.0%	0.00%	0.0%											
精華町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
南山城村	55	3	3	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5.5%	100.0%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%											
亀岡市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
南丹市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
京丹波町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
福知山市	1,363	120	105	27	5	3	0	0	49	24	15	0	0	8.8%	87.5%	12.5%	0.0%	0.37%	4.2%											
舞鶴市	2,585	171	133	33	4	1	0	1	49	46	1	37	0	6.6%	77.8%	0.6%	21.6%	0.15%	2.3%											
綾部市	708	76	14	7	0	0	0	0	7	0	0	62	0	10.7%	18.4%	0.0%	81.6%	0.00%	0.0%											
宮津市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
京丹後市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
伊根町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											
与野町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-											

< 出典：令和2年度地域保健・健康増進事業報告 >

許容値を外れる市町村数 (R1年度)
許容値を外れる市町村数 (H30年度)

9 8 5 7 4 8 4 4 5 4 5

市町村別肺がん検診プロセス指標の状況（令和元年度、個別検診、40～74歳）

R1肺がん検診 (全て、個別) 40-74	b 受診者数	c 要精密検査者数	d 精密検査受診者数	精密検査受診者						f 未受診 未把握	g 検診中または検診後に重篤な偶発症を確認	精密検査中または精密検査後に重篤な偶発症を確認	c/b 要精密検査率	d/c 精密検査率	f/c 精密検査未受診率	g/c 精密検査未把握率	e/b がん発見率	e/c 陽性反応 適中度	e1/e 早期がん割合			
				e 肺がんであった者(転移性含まない)	e1 (再掲)肺がんのうち臨床病期0～1期	疑いのあり者又は未確定	肺がん以外の疾患であった者(転移性の肺がんを含む)		未把握													
							異常認めず	e												e1		
許容値																						
目標値																						
全国	1,349,620	25,168	20,980	9,779	407	165	1,009	9,755	1,261	2,927	0	0	0	1.9%	83.4%	5.0%	11.6%	0.03%	1.6%	40.5%		
京都府	163	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	-	-	-	-	0.00%	-	-	-	
京都市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
向日市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長岡京市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大山崎町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宇治市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
城陽市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
久御山町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
八幡市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京田辺市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
井手町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宇治田原町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
木津川市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
笠置町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和束町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
精華町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南山城村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
亀岡市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南丹市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京丹波町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福知山市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
舞鶴市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
綾部市	163	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	-	-	-	-	0.00%	-	-	-	-
宮津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京丹後市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊根町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
与謝野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

< 出典：令和2年度地域保健・健康増進事業報告 >

許容値を外れる市町村数 (R1年度)

許容値を外れる市町村数 (H30年度)

-

1

-

1

市町村別乳がん検診プロセス指標の状況（令和元年度、集団検診、40～74歳）

R1乳がん検診 (集団検診) 40-74	b	c	d	e	e1	精密検査受診の内訳				f	g	検査中または検診後に重篤な偶発症を確認	精密検査中または精密検査後に重篤な偶発症を確認	c/b	d/c	f/c	g/c	e/b	e/c	e1/e					
						異常認めず	乳がんがあった者(転移性を含まない)	(再掲)乳がんのうち早期がんと非浸潤がん	(再掲)早期がんの疑いのある者又は未確定の乳がん												乳がん以外の疾患であった者(転移性の乳がんを含む)	精密検査未受診	精密検査未把握	精密検査後に重篤な偶発症を確認	精密検査後に重篤な偶発症を確認
許容値																									
目標値																									
全国	1,294,852	344,869	61,358	56,234	24,417	3,583	1,852	432	938	27,270	1,731	3,393	2	5	91.6%	2.8%	5.5%	0.28%	5.8%	51.7%					
京都府	17,390	466	725	690	315	42	15	6	19	314	25	10	0	0	4.2%	3.4%	1.4%	0.24%	5.8%	35.7%					
京都市	7,044	0	383	365	171	11	3	3	15	168	18	0	0	0	5.4%	4.7%	0.0%	0.16%	2.9%	27.3%					
向日市	735	2	21	21	8	2	0	0	0	11	0	0	0	0	2.9%	0.0%	0.0%	0.27%	9.5%	0.0%					
長岡京市	425	6	31	30	7	3	2	1	0	20	1	0	0	0	7.3%	3.2%	0.0%	0.71%	9.7%	66.7%					
大山崎町	260	0	12	12	6	0	0	0	0	6	0	0	0	0	4.6%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	-					
宇治市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
城陽市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
久御山町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
八幡市	310	63	10	9	6	1	0	0	0	2	0	1	0	0	3.2%	0.0%	10.0%	0.32%	10.0%	0.0%					
京田辺市	175	16	5	4	1	0	0	0	0	3	0	1	0	0	2.9%	0.0%	20.0%	0.00%	0.0%	-					
井手町	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	-	-	0.00%	-	-					
宇治田原町	160	146	6	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.8%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	-					
木津川市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
笠置町	71	0	5	5	3	0	0	0	0	2	0	0	0	0	7.0%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	-					
和束町	181	148	4	4	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2.2%	0.0%	0.0%	0.55%	25.0%	0.0%					
精華町	631	17	12	12	6	1	0	0	0	5	0	0	0	0	1.9%	0.0%	0.0%	0.16%	8.3%	0.0%					
南山城村	90	35	4	4	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4.4%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	-					
亀岡市	871	4	33	32	12	5	0	0	0	15	0	1	0	0	3.8%	0.0%	3.0%	0.57%	15.2%	0.0%					
南丹市	1,107	1	41	41	12	3	3	2	1	25	0	0	0	0	3.7%	0.0%	0.0%	0.27%	7.3%	100.0%					
京丹波町	549	0	29	24	10	2	0	0	1	11	0	5	0	0	5.3%	0.0%	17.2%	0.36%	6.9%	0.0%					
福知山市	366	0	11	11	2	2	1	0	0	7	0	0	0	0	3.0%	0.0%	0.0%	0.55%	18.2%	50.0%					
舞鶴市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
綾部市	520	28	22	21	11	2	0	0	0	8	0	1	0	0	4.2%	0.0%	4.5%	0.38%	9.1%	0.0%					
宮津市	516	0	9	8	7	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1.7%	11.1%	0.0%	0.19%	11.1%	0.0%					
京丹後市	2,411	0	62	57	26	7	6	0	1	23	4	1	0	0	2.6%	6.5%	1.6%	0.29%	11.3%	85.7%					
伊根町	79	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	-	-	0.00%	-	-					
与野町	842	0	25	24	15	1	0	0	0	8	1	0	0	0	3.0%	4.0%	0.0%	0.12%	4.0%	0.0%					

許容値を外れる市町村数 (R1年度)

許容値を外れる市町村数 (H30年度)

< 出典：令和2年度地域保健・健康増進事業報告 >

市町村別子宮頸がん検診プロセス指標の状況（令和元年度、個別検診、20～74歳）

R1子宮頸がん 検診（個別） 20-74	b 受診者数	c 2年連続 受診者数	d 要精密検 査者数	e 精密検査 者数	e1 がん （再発）が あった者 のうち （軽微性を 含まない） I A期の がん	精密検査受診者内訳						f 未受診	g 未把握	h 検診中ま たは検診 後に重篤 な偶発症 を確認 を 確認	i 精密検査 中または 精密検査 後に重篤 な偶発症 を確認 を 確認	j 要精検率 c/b	k 精検受診率 d/c	l 精検未把握 率 g/c	m がん発見率 e/b	n 陽性反応適 中度 e/c	o 早期がんの 割合 e1/e				
						異常を認める																			
						がん、A I S及び C I N以 外の疾患 であった 者（転移性 のがんを 含む）	がんの疑 いのある 者又は未 確定	C I N 3 であった 者	C I N 2 であった 者	C I N 3 又はC I N 2のい ずれか区 別できな い者（H S I L）	C I N 1 であった 者														
全国	2,904,396	704,236	73,248	53,396	16,060	772	123	209	3,644	4,856	287	14,563	7,361	5,655	4,785	15,067	4	5	2.5%	72.9%	6.5%	20.6%	0.03%	1.1%	15.9%
京都府	42,249	8,672	1,350	1,094	475	7	1	6	82	89	0	312	12	111	178	78	0	0	3.2%	81.0%	13.2%	5.8%	0.02%	0.5%	14.3%
京都市	14,507	839	692	560	212	5	0	0	33	47	0	213	0	50	132	0	0	0	4.8%	80.9%	19.1%	0.0%	0.03%	0.7%	0.0%
向日市	1,047	6	36	27	15	0	0	0	1	2	0	6	0	3	0	9	0	0	3.4%	75.0%	0.0%	25.0%	0.00%	0.0%	-
長岡京市	1,462	12	47	38	17	0	0	4	2	10	0	0	0	5	9	0	0	0	3.2%	80.9%	19.1%	0.0%	0.00%	0.0%	-
大山崎町	336	0	5	4	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1.5%	80.0%	20.0%	0.0%	0.00%	0.0%	-
宇治市	2,337	50	48	35	13	0	0	0	3	4	0	6	0	9	0	13	0	0	2.1%	72.9%	0.0%	27.1%	0.00%	0.0%	-
城陽市	1,386	29	25	22	9	0	0	0	0	1	0	7	0	5	0	3	0	0	1.8%	88.0%	0.0%	12.0%	0.00%	0.0%	-
久御山町	321	4	4	3	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1.2%	75.0%	0.0%	25.0%	0.00%	0.0%	-
八幡市	1,145	2	18	16	5	1	1	0	1	0	0	7	0	2	0	2	0	0	1.6%	88.9%	0.0%	11.1%	0.09%	5.6%	100.0%
京田辺市	2,599	43	44	39	19	1	0	2	0	5	0	11	0	1	1	4	0	0	1.7%	88.6%	2.3%	9.1%	0.04%	2.3%	0.0%
井手町	170	0	6	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3.5%	83.3%	16.7%	0.0%	0.00%	0.0%	-
宇治田原町	298	142	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3%	0.0%	100.0%	0.0%	0.00%	0.0%	-
木津川市	4,801	3,105	84	72	35	0	0	0	6	5	0	14	12	0	11	1	0	0	1.7%	85.7%	13.1%	1.2%	0.00%	0.0%	-
笠置町	39	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	-	-	-	0.00%	-	-
和束町	105	71	3	3	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2.9%	100.0%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	-
精華町	1,485	731	36	12	7	0	0	0	2	0	0	2	0	1	1	23	0	0	2.4%	33.3%	2.8%	63.9%	0.00%	0.0%	-
南山村	37	17	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2.7%	100.0%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	-
亀岡市	3,008	1,774	80	69	29	0	0	0	26	0	0	12	0	2	0	11	0	0	2.7%	86.3%	0.0%	13.8%	0.00%	0.0%	-
南丹市	694	487	14	12	7	0	0	0	1	1	0	3	0	0	2	0	0	0	2.0%	85.7%	14.3%	0.0%	0.00%	0.0%	-
京丹波町	277	185	11	10	7	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	4.0%	90.9%	0.0%	9.1%	0.00%	0.0%	-
福知山市	2,074	1,069	99	83	53	0	0	0	2	2	0	13	0	13	16	0	0	0	4.8%	83.8%	16.2%	0.0%	0.00%	0.0%	-
舞鶴市	2,790	2	52	45	15	0	0	0	6	4	0	10	0	10	0	7	0	0	1.9%	86.5%	0.0%	13.5%	0.00%	0.0%	-
綾部市	494	70	15	12	6	0	0	0	0	2	0	2	0	2	0	3	0	0	3.0%	80.0%	0.0%	20.0%	0.00%	0.0%	-
宮津市	245	0	10	10	8	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	4.1%	100.0%	0.0%	0.0%	0.00%	0.0%	-
京丹後市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊根町	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	-	-	-	0.00%	-	-
与野野町	553	8	19	16	10	0	0	0	0	4	0	0	0	2	3	0	0	0	3.4%	84.2%	15.8%	0.0%	0.00%	0.0%	-

21 2 3 16 21
 3 3 3 16 3
 9 5 5 9 9
 24 22 22 24 22
 22 19
 許容値を外れる市町村数（R1年度）
 許容値を外れる市町村数（H30年度）
 <出典：令和2年度地域保健・健康増進事業報告>

R1年度検診機関別プロセス指標（対象年齢上限なし）

①-1胃がん（胃部エックス線検査）

		要精密検査者数			精密検査受診者数		がんの人数(人) D	がん発見率(%) D/A	陽性反応適中度(%) D/B
		受診者数 人数(人) A	人数(人) B	要精検率(%) B/A	人数(人) C	精検受診率(%) C/B			
許容値				11.0%以下		70%以上		0.11%以上	1.0%以上
27年度	A	33,271	2,787	8.4%	2,345	84.1%	58	0.17%	2.1%
	B	3,712	71	1.9%	-	-	-	-	-
	C	307	15	4.9%	-	-	-	-	-
	合計	37,290	2,873	7.7%	-	-	-	-	-
28年度	A	29,493	2,121	7.2%	1,738	81.9%	51	0.17%	2.4%
	B	1,713	46	2.7%	-	-	-	-	-
	合計	31,206	2,167	6.9%	-	-	-	-	-
29年度	A	27,017	2,011	7.4%	1,677	83.4%	46	0.17%	2.3%
	B	1,643	66	4.0%	-	-	-	-	-
	合計	28,660	2,077	7.2%	-	-	-	-	-
30年度	A	24,686	1,789	7.2%	1,385	77.4%	39	0.16%	2.2%
	B	4,721	152	3.2%	-	-	-	-	-
	合計	29,407	1,941	6.6%	-	-	-	-	-
R1年度	A	21,596	1,566	7.3%	1,096	70.0%	51	0.24%	3.3%
	B	2,667	133	5.0%	-	-	-	-	-
	D	1,539	330	21.4%	226	68.5%	3	0.19%	0.9%
	合計	25,802	2,029	7.9%	-	-	-	-	-

①-2胃がん（胃内視鏡検査）

		要精密検査者数			精密検査受診者数		がんの人数(人) D	がん発見率(%) D/A	陽性反応適中度(%) D/B
		受診者数 人数(人) A	人数(人) B	要精検率(%) B/A	人数(人) C	精検受診率(%) C/B			
許容値				11.0%以下		70%以上		0.11%以上	1.0%以上
R1年度	D	1,881	151	8.0%	112	74.2%	9	0.48%	6.0%
	合計	1,881	151	8.0%	112	74.2%	9	0.48%	6.0%

②大腸がん

		要精密検査者数			精密検査受診者数		がんの人数(人) D	がん発見率(%) D/A	陽性反応適中度(%) D/B
		受診者数 人数(人) A	人数(人) B	要精検率(%) B/A	人数(人) C	精検受診率(%) C/B			
許容値				7.0%以下		70%以上		0.13%以上	1.9%以上
27年度	A	60,606	4,624	7.6%	3,346	72.4%	139	0.23%	3.0%
	B	4,052	301	7.4%	-	-	-	-	-
	C	459	45	9.8%	-	-	-	-	-
	合計	65,117	4,970	7.6%	-	-	-	-	-
28年度	A	60,631	4,363	7.2%	3,127	71.7%	108	0.18%	2.5%
	B	5,308	362	6.8%	-	-	-	-	-
	合計	65,939	4,725	7.2%	-	-	-	-	-
29年度	A	51,605	3,865	7.5%	2,753	71.2%	91	0.18%	2.4%
	B	5,683	416	7.3%	-	-	-	-	-
	合計	57,288	4,281	7.5%	-	-	-	-	-
30年度	A	55,275	3,923	7.1%	2,683	68.4%	121	0.22%	3.1%
	B	6,567	366	5.6%	-	-	-	-	-
	合計	61,842	4,289	6.9%	-	-	-	-	-
R1年度	A	61,842	5,124	8.3%	3,605	70.4%	125	0.20%	2.4%
	B	5,021	374	7.4%	-	-	-	-	-
	合計	66,863	5,498	8.2%	-	-	-	-	-

③肺がん

		受診者数		要精密検査者数		精密検査受診者数		がんの人数(人) D	がん発見率(%) D/A	陽性反応適中 度(%) D/B
		人数(人) A		人数(人) B	要精検率(%) B/A	人数(人) C	精検受診率(%) C/B			
許容値					3.0%以下		70%以上		0.03%以上	1.3%以上
27年度	A	胸部X線検査	47,853	1,493	3.1%	1,154	77.3%	12	0.03%	0.8%
		喀痰細胞診	3,108	10	0.3%	8	80.0%	0	0.00%	0.0%
	B	胸部X線検査	5,807	237	4.1%	-	-	-	-	-
		喀痰細胞診	236	2	0.8%	-	-	-	-	-
	C	胸部X線検査	510	28	5.5%	-	-	-	-	-
		喀痰細胞診	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	胸部X線検査	54,170	1,758	3.2%	-	-	-	-	-	
合計	喀痰細胞診	3,344	12	0.4%	-	-	-	-	-	
28年度	A	総受診者	49,752	1,435	2.9%	1,310	91.3%	32	0.06%	2.2%
	B	総受診者	2,477	66	2.7%	-	-	-	-	-
	合計	胸部X線検査	52,229	1,501	2.9%	-	-	-	-	-
29年度	A	胸部X線検査	51,568	1,529	3.0%	1,337	87.4%	25	0.05%	1.6%
		喀痰細胞診	2,926	10	0.3%	7	70.0%	0	0.00%	0.0%
	B	胸部X線検査	2,476	70	2.8%	-	-	-	-	-
		喀痰細胞診	95	1	1.1%	-	-	-	-	-
	合計	胸部X線検査	54,044	1,599	3.0%	-	-	-	-	-
		喀痰細胞診	3,021	11	0.4%	-	-	-	-	-
30年度	A	胸部X線検査	48,987	1,289	2.6%	1,168	90.6%	37	0.08%	2.9%
		喀痰細胞診	2,741	12	0.4%	5	41.7%	1	0.04%	8.3%
	B	胸部X線検査	4,543	158	3.5%	-	-	-	-	-
		喀痰細胞診	169	1	0.6%	-	-	-	-	-
	合計	胸部X線検査	53,530	1,447	2.7%	-	-	-	-	-
		喀痰細胞診	2,910	13	0.4%	-	-	-	-	-
R1年度	A	胸部X線検査	52,333	1,407	2.7%	1,267	90.0%	46	0.09%	3.3%
		喀痰細胞診	2,004	13	0.6%	12	92.3%	2	0.10%	15.4%
	B	胸部X線検査	4,207	127	3.0%	-	-	-	-	-
		喀痰細胞診	84	0	0.0%	-	-	-	-	-
	合計	胸部X線検査	56,540	1,534	2.7%	-	-	-	-	-
		喀痰細胞診	2,088	13	0.6%	-	-	-	-	-

④乳がん

		受診者数		要精密検査者数		精密検査受診者数		がんの人数(人) D	がん発見率(%) D/A	陽性反応適中 度(%) D/B
		人数(人) A		人数(人) B	要精検率(%) B/A	人数(人) C	精検受診率(%) C/B			
許容値					11.0%以下		80%以上		0.23%以上	2.5%以上
27年度	A	マンモグラフィと視 触診併用	22,539	1,508	6.7%	1,438	95.4%	74	0.33%	4.9%
	C	マンモグラフィと視 触診併用	118	1	0.8%	-	-	-	-	-
	合計	マンモグラフィと視 触診併用	22,657	1,509	6.7%	-	-	-	-	-
28年度	A	マンモグラフィ単独	947	35	3.7%	35	100.0%	2	0.21%	5.7%
		マンモグラフィと視 触診併用	21,418	1,161	5.4%	1,090	93.9%	56	0.26%	4.8%
29年度	A	マンモグラフィ単独	1,414	51	3.6%	50	98.0%	9	0.64%	17.6%
		マンモグラフィと視 触診併用	19,689	1,006	5.1%	949	94.3%	56	0.28%	5.6%
30年度	A	マンモグラフィ単独	17,295	930	5.4%	845	90.9%	62	0.36%	6.7%
		マンモグラフィと視 触診併用	285	9	3.2%	9	100.0%	1	0.35%	11.1%
R1年度	A	マンモグラフィ単独	19,390	867	4.5%	750	86.5%	56	0.29%	6.5%
		マンモグラフィと視 触診併用	102	4	3.9%	4	100.0%	0	0.00%	0.0%

⑤子宮頸がん

		受診者数		要精密検査者数		精密検査受診者数		がんの人数(人) D	がん発見率(%) D/A	陽性反応適中度 (%) D/B
		人数(人) A	人数(人) B	要精検率(%) B/A	人数(人) C	精検受診率(%) C/B				
許容値				1.4%以下		70%以上			0.05%以上	4.0%以上
27年度	A	9,027	99	1.1%	84	84.8%	2	0.02%	2.0%	
	C	111	0	0.0%	—	—	—	—	—	
	合計	9,138	99	1.1%	—	—	—	—	—	
28年度	A	9,099	101	1.1%	91	90.1%	3	0.03%	3.0%	
29年度	A	10,786	110	1.0%	91	82.7%	4	0.04%	3.6%	
30年度	A	11,873	225	1.9%	203	90.2%	3	0.03%	1.3%	
R1年度	A	8,850	244	2.8%	186	76.2%	2	0.02%	0.8%	

令和3年度市区町村チェックリスト 市区町村別達成率

実施体制	集団										個別										
	胃(X線)		大腸		肺		乳		子宮		胃(X線)		胃(内視鏡)		大腸		乳		子宮		
	項目数	達成率	達成数	達成率	達成数	達成率	達成数	達成率	達成数	達成率	達成数	達成率	達成数	達成率	達成数	達成率	達成数	達成率	達成数	達成率	
京都市	52	69.2%	36	69.2%	36	68.6%	35	70.9%	39	69.1%	38	-	-	69.2%	36	69.2%	36	70.9%	39	69.1%	38
向日市	37	71.2%	37	69.2%	36	72.5%	37	67.3%	37	-	-	-	-	69.2%	36	69.2%	36	65.5%	36	60.0%	33
長岡京市	51	98.1%	51	-	54	105.9%	54	98.2%	54	-	-	-	-	98.1%	51	98.1%	51	98.2%	54	98.2%	54
大山崎町	49	94.2%	49	94.2%	49	102.0%	52	94.5%	52	-	-	-	-	92.3%	48	92.3%	48	94.5%	52	94.5%	52
宇治市	44	84.6%	44	-	42	82.4%	42	-	-	-	-	-	-	84.6%	44	84.6%	44	83.6%	46	85.5%	47
城陽市	49	94.2%	49	-	49	96.1%	49	-	-	-	-	-	-	88.5%	46	88.5%	46	89.1%	49	83.6%	46
久御山町	0	-	0	-	50	98.0%	50	-	-	-	-	80.8%	42	80.8%	42	80.8%	42	81.8%	45	83.6%	46
八幡市	48	92.3%	48	88.5%	46	94.1%	48	100.0%	29	-	-	-	-	84.6%	44	84.6%	44	83.6%	46	83.6%	46
京田辺市	48	92.3%	48	92.3%	48	100.0%	51	96.4%	53	-	-	-	-	86.5%	45	86.5%	45	87.3%	48	81.8%	45
井手町	36	69.2%	36	-	38	74.5%	38	65.5%	36	-	-	-	-	57.7%	30	57.7%	30	58.2%	32	74.5%	41
宇治田原町	25	48.1%	25	48.1%	25	49.0%	25	45.5%	25	-	-	-	-	-	-	-	-	45.5%	25	45.5%	25
木津川市	34	65.4%	34	65.4%	34	74.5%	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	78.2%	43	80.0%	44
笠置町	38	73.1%	38	67.3%	35	80.4%	41	69.1%	38	61.8%	34	-	-	69.2%	36	69.2%	36	-	-	63.6%	35
和束町	36	69.2%	36	73.1%	38	74.5%	38	72.7%	40	65.5%	36	-	-	28.8%	15	28.8%	15	69.1%	38	27.3%	15
精華町	47	90.4%	47	90.4%	47	92.2%	47	100.0%	29	100.0%	29	-	-	-	-	-	-	89.1%	49	87.3%	48
南山城村	21	40.4%	21	40.4%	21	51.0%	26	38.2%	21	38.2%	21	-	-	38.5%	20	38.5%	20	-	-	36.4%	20
亀岡市	47	90.4%	47	90.4%	47	98.0%	50	90.9%	50	90.9%	50	-	-	-	-	-	-	90.9%	50	90.9%	50
南丹市	48	92.3%	48	92.3%	48	100.0%	51	92.7%	51	78.2%	43	-	-	-	-	-	-	85.5%	47	65.5%	36
京丹波町	39	75.0%	39	75.0%	39	86.3%	44	74.5%	41	69.1%	38	-	-	-	-	-	-	67.3%	37	61.8%	34
福知山市	48	92.3%	48	90.4%	47	90.2%	46	92.7%	51	90.9%	50	-	-	69.2%	18	32.7%	17	38.2%	21	27.3%	15
舞鶴市	47	90.4%	47	90.4%	47	98.0%	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
綾部市	46	88.5%	46	88.5%	46	96.1%	49	89.1%	49	89.1%	49	-	-	86.5%	45	86.5%	45	90.9%	50	90.9%	50
宮津市	43	82.7%	43	80.8%	42	88.2%	45	83.6%	46	81.8%	45	-	-	-	-	-	-	76.4%	42	69.1%	38
京丹後市	43	82.7%	43	78.8%	41	82.4%	42	83.6%	46	78.2%	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊根町	16	30.8%	16	30.8%	16	39.2%	20	29.1%	16	27.3%	15	-	-	-	-	-	-	25.5%	14	27.3%	15
与謝野町	31	59.6%	31	59.6%	31	66.7%	34	56.4%	31	65.5%	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
京都府平均	34位	77.5%	39位	75.0%	35位	76.9%	39位	74.2%	41位	69.7%	41位	80.8%	19位	75.0%	26位	72.2%	29位	75.3%	28位	68.9%	36位
全国平均	81.8%	81.4%	81.5%	81.5%	82.0%	81.5%	82.0%	82.0%	81.7%	81.7%	81.7%	72.2%	73.4%	75.1%	73.4%	74.4%	74.4%	74.8%	74.8%	74.8%	74.8%

注：調査1又は調査2のみ回答の場合は、その達成率

<出典> 令和3年度市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査

種別	集団															
	胃(エックス線)			大腸			肺			乳			子宮			
	達成率	京都市府 達成率	全国 市町村数	達成率	京都市府 達成率	全国 市町村数	達成率	京都市府 達成率	全国 市町村数	達成率	京都市府 達成率	全国 市町村数	達成率	京都市府 達成率	全国 市町村数	
検診対象者・受診者の精度管理	対象市町村数(検診実施している市町村数)															
	※プロセス指標についてはH⑩で集計															
	達成率、達成市町村数及び全国達成率															
	Q1-1	対象者全員の氏名を記載した名簿を、住民台帳などに基づいて作成したか	92.0%	23	96.4%	19	96.2%	24	92.3%	96.5%	17	96.7%	11	84.6%	11	96.7%
	Q1-2	対象者全員に、個別に受診勧奨したか	48.0%	12	52.7%	12	52.7%	12	48.2%	52.6%	11	54.8%	8	61.5%	8	55.3%
Q1-2-1	未受診者全員に対して再度個人毎に受診勧奨したか	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
Q1-3	対象者数(推計含む)を把握したか	100.0%	25	96.8%	21	96.6%	26	100.0%	96.8%	19	97.0%	13	100.0%	13	96.9%	
Q2-1	個人別の受診(記録)台帳またはデータベースを作成したか	92.0%	23	95.0%	19	94.5%	24	92.3%	94.6%	17	94.9%	11	84.6%	11	94.5%	
Q2-2	過去5年間の受診歴を記録したか	92.0%	23	94.6%	19	93.6%	24	92.3%	93.6%	17	94.7%	11	84.6%	11	94.2%	
Q3-1	受診勧奨時に受診者への説明が全項目記載された資料を、全員に個別配布したか	80.0%	20	78.6%	15	77.4%	21	80.8%	76.0%	13	78.5%	9	69.2%	9	78.8%	
Q3-2	要精検者全員に対し、精密検査医療機関名の一覧表を提示したか	88.0%	22	65.5%	19	71.2%	25	96.2%	67.1%	19	72.1%	10	76.9%	10	66.1%	
Q3-2-1	Q3-2の一覧に掲載したすべての医療機関には、あらかじめ精密検査結果の報告を依頼したか	68.0%	17	54.8%	14	58.3%	19	73.1%	56.1%	13	58.6%	6	46.2%	6	55.4%	
Q4-1	精密検査の検査方法及び結果を把握したか	96.0%	24	96.4%	20	96.4%	24	92.3%	96.2%	18	96.4%	12	92.3%	12	96.5%	
Q4-2	検査方法及び結果が不明者について、本人もしくは医療機関への照会による結果を確認したか	72.0%	18	91.0%	14	90.2%	19	73.1%	90.3%	12	91.1%	6	46.2%	6	91.3%	
Q4-3	個人毎の精密検査方法及び結果を市区町村、検診機関(医療機関)、精密検査機関が共有したか	84.0%	21	85.2%	13	83.8%	21	80.8%	84.5%	15	85.4%	6	46.2%	6	85.5%	
Q4-4	過去5年間の精密検査方法及び、精密検査(治療)結果を記録したか	88.0%	22	88.0%	18	87.4%	23	88.5%	87.5%	16	88.1%	10	76.9%	10	87.2%	
Q4-5	精密検査未受診者と精密検査結果未把握を定額に基づいて区別し、精密検査未受診者を特定したか	76.0%	19	86.8%	15	86.5%	20	76.9%	86.7%	14	87.0%	8	61.5%	8	87.0%	
Q4-6	精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を実施したか	72.0%	18	86.6%	17	86.1%	20	76.9%	86.5%	14	86.0%	9	69.2%	9	86.3%	
Q5-1	がん検診の集計の最終報告(令和元年度地域保健・健康増進事業報告)を実施したか	100.0%	25	99.8%	21	99.5%	26	100.0%	99.9%	19	99.7%	13	100.0%	13	99.8%	
Q5-2	がん検診結果について地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう委託先(検診機関、医師会等)に報告を求めたか	96.0%	24	97.8%	20	97.6%	25	96.2%	97.4%	18	97.9%	13	100.0%	13	98.0%	
Q5-3	がん検診結果について委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めたか	92.0%	23	95.9%	19	95.5%	23	88.5%	95.6%	17	96.0%	11	84.6%	11	95.5%	
Q5-4	精密検査結果について委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう委託先(検診機関、医師会等)に報告を求めたか	92.0%	23	95.1%	19	94.4%	23	88.5%	94.5%	17	94.7%	11	84.6%	11	94.8%	
Q5-5	精密検査結果について委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めたか	84.0%	21	93.1%	17	92.3%	22	84.6%	93.2%	15	93.1%	9	69.2%	9	92.9%	

検診の種類	集団														
	胃(エックス線)			大腸			肺			乳			子宮		
	対象市町村数(検診実施している市町村数)	R③25市町村	R③21市町村	R③21市町村	R③21市町村	R③26市町村	R③19市町村	R③13市町村	R①25市町村	R①21市町村	R①26市町村	R①21市町村	R①14市町村	R①14市町村	
	※プロセス指標についてはH⑩で集計														
	達成率、達成市町村数及び全国達成率														
Q6-1	委託先検診機関(医療機関)を、仕様書の内容に基づいて選定したか	80.0%	20	85.8%	76.2%	16	84.4%	20	76.9%	20	85.3%	15	78.9%	9	85.9%
Q6-1-1	仕様書の内容に、明記すべき必要最低限の精度管理項目を満たしていたか	60.0%	15	77.6%	57.1%	12	75.9%	11	42.3%	11	76.4%	11	57.9%	7	78.1%
Q6-1-2	検診終了後に、委託先検診機関(医療機関)で仕様書の内容が遵守されたことを確認したか	64.0%	16	54.6%	61.9%	13	54.0%	14	53.8%	14	54.2%	13	68.4%	9	55.2%
Q6-2	検診機関(医療機関)に精度管理評価を個別にフィードバックしたか	44.0%	11	36.7%	33.3%	7	36.0%	12	46.2%	12	36.4%	8	42.1%	3	36.8%
Q6-2-1	「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしたか	28.0%	7	32.5%	14.3%	3	31.7%	7	26.9%	7	32.3%	5	26.3%	3	32.6%
Q6-2-2	検診機関(医療機関)毎のプロセス指標値を集計してフィードバックしたか	36.0%	7	29.7%	23.8%	5	29.0%	9	34.6%	9	29.3%	7	36.8%	3	29.6%
Q6-2-3	上記の結果をふまえて、課題のある検診機関(医療機関)に改善策をフィードバックしたか	28.0%	7	27.8%	14.3%	3	27.2%	7	26.9%	7	27.6%	6	31.6%	2	28.1%
受診率	受診率を集計したか	100.0%	25	98.2%	100.0%	21	98.1%	26	100.0%	26	98.2%	21	100.0%	14	98.0%
Q7-1-1	受診率を性別・年齢5歳階級別に集計したか	96.0%	24	94.5%	95.2%	20	94.5%	25	96.2%	25	94.8%	20	95.2%	13	94.3%
Q7-1-2	受診率を検診機関別に集計したか	100.0%	25	96.3%	100.0%	21	96.1%	26	100.0%	26	96.2%	21	100.0%	14	96.3%
Q7-1-3	受診率を検診施設別(初回・非初回)に集計したか	84.0%	21	90.6%	81.0%	17	89.9%	22	84.6%	22	90.6%	17	81.0%	12	90.5%
Q8-1	「肺がん検診受診者中の高危険群割合」、「高危険群中の喀痰容器配布割合」、「喀痰容器配布中の回収率」、「肺がん検診受診者中の喀痰容器回収率」の集計								80.8%	21					
Q8-1-1	「肺がん検診受診者中の高危険群割合」、「高危険群中の喀痰容器配布割合」、「喀痰容器配布中の回収率」、「肺がん検診受診者中の喀痰容器回収率」の集計								80.8%	21					
Q8-1-2	「肺がん検診受診者中の高危険群割合」、「高危険群中の喀痰容器配布割合」、「肺がん検診受診者中の回収率」、「肺がん検診受診者中の喀痰容器回収率」を検診機関別に集計								80.8%	21					
Q8-1-3	「肺がん検診受診者中の高危険群割合」、「高危険群中の喀痰容器配布割合」、「肺がん検診受診者中の回収率」、「肺がん検診受診者中の喀痰容器回収率」を検診施設別に集計								73.1%	19					
Q9-1	要精検率を集計したか	96.0%	24	96.6%	95.2%	20	96.4%	25	96.2%	25	96.2%	20	95.2%	13	96.4%
Q9-1-1	要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計したか	92.0%	23	92.3%	90.5%	19	92.2%	24	92.3%	24	92.2%	19	90.5%	13	92.1%
Q9-1-2	要精検率を検診機関別に集計したか	92.0%	23	91.1%	90.5%	19	90.6%	24	92.3%	24	90.9%	19	90.5%	13	90.8%
Q9-1-3	要精検率を検診施設別に集計したか	80.0%	20	85.2%	76.2%	16	84.6%	21	80.8%	21	85.5%	17	81.0%	12	84.9%

種別	集団														
	胃(エックス線)			大腸			肺			乳			子宮		
	対象市町村数(検診実施している市町村数) ※プロセス指標についてはH⑩で集計	達成率	達成市町村数	対象市町村数(検診実施している市町村数) ※プロセス指標についてはH⑩で集計	達成率	達成市町村数	対象市町村数(検診実施している市町村数) ※プロセス指標についてはH⑩で集計	達成率	達成市町村数	対象市町村数(検診実施している市町村数) ※プロセス指標についてはH⑩で集計	達成率	達成市町村数	対象市町村数(検診実施している市町村数) ※プロセス指標についてはH⑩で集計	達成率	達成市町村数
精検受診率	92.0%	23	95.4%	90.5%	19	95.1%	92.3%	24	94.8%	90.5%	19	95.5%	92.9%	13	95.2%
精検未受診率	92.0%	23	91.2%	90.5%	19	90.7%	92.3%	24	90.9%	90.5%	19	91.2%	92.9%	13	90.7%
精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計したか	88.0%	22	89.6%	85.7%	18	89.1%	88.5%	23	89.3%	85.7%	18	89.7%	85.7%	12	89.3%
精検未受診率を性別・年齢5歳階級別に集計したか	76.0%	19	84.2%	71.4%	15	83.7%	76.9%	20	84.4%	76.2%	16	84.5%	78.6%	11	84.0%
精検受診率を集計したか	84.0%	21	90.7%	85.7%	18	90.1%	84.6%	22	90.0%	85.7%	18	90.5%	85.7%	12	90.2%
がん発見率を集計したか	80.0%	20	91.6%	81.0%	17	91.3%	80.8%	21	91.0%	76.2%	16	91.5%	78.6%	11	91.2%
がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計したか	72.0%	18	87.5%	71.4%	15	86.9%	73.1%	19	86.8%	66.7%	14	87.5%	71.4%	10	87.0%
がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計したか	76.0%	19	86.2%	76.2%	16	85.6%	76.9%	20	85.7%	71.4%	15	86.1%	71.4%	10	85.7%
がん発見率を検診機関別に集計したか	68.0%	17	80.8%	66.7%	14	80.2%	69.2%	18	81.0%	66.7%	14	81.1%	71.4%	10	80.7%
がん発見率を検査方法別に集計したか															
陽性反応適中度を集計したか	76.0%	19	81.2%	76.2%	16	80.4%	76.9%	20	80.5%	76.2%	16	81.3%	78.6%	11	80.2%
陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計したか	60.0%	15	77.2%	57.1%	12	76.1%	61.5%	16	76.5%	57.1%	12	77.6%	57.1%	8	76.4%
陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計したか	64.0%	16	76.8%	61.9%	13	75.8%	65.4%	17	76.3%	61.9%	13	77.1%	64.3%	9	75.7%
陽性反応適中度を検診機関別に集計したか	64.0%	16	72.1%	61.9%	13	70.8%	65.4%	17	71.8%	61.9%	13	72.4%	64.3%	9	71.1%
陽性反応適中度を検査方法別に集計したか															

種別	集団											
	胃(エックス線)		大腸		肺		乳		子宮			
	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数		
対象市町村数(検診実施している市町村数) ※プロセス指標についてはH⑩で集計	R③25市町村		R③21市町村		R③26市町村		R③19市町村		R③13市町村			
達成率、達成市町村数及び全国達成率	R①25市町村		R①21市町村		R①26市町村		R①21市町村		R①14市町村			
早期がん(肺がん)では臨床病期0~I期)割合を集計したか	76.0%	19	84.8%	16	83.9%	18	71.4%	15	84.3%			
早期がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計したか	68.0%	17	83.4%	14	82.6%	16	61.9%	13	82.9%			
早期がん割合を検診機関別に集計したか	68.0%	17	80.6%	14	79.6%	16	61.9%	13	79.9%			
早期がん割合を検診受診歴別に集計したか	64.0%	16	76.9%	13	75.8%	15	61.9%	13	76.6%			
早期がん割合を件方法別に集計したか							61.9%	13	79.2%			
早期がん(胃、大腸がん)粘膜内がん、(乳がん)非浸潤がんを集計したか	68.0%	17	82.6%	14	81.5%		71.4%	15	82.8%			
上皮内病変(CINなど)数の区分毎の集計										64.3%		
上皮内病変(CINなど)数の年齢5歳階級別の集計										71.4%		
上皮内病変(CINなど)数の検診機関別の集計										64.3%		
上皮内病変(CINなど)数の検診受診歴別の集計										57.1%		
微小浸潤がん(臨床進行期 I A期のがん)割合の集計										50.0%		
微小浸潤がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計										50.0%		
微小浸潤がん割合を検診機関別に集計										42.9%		
微小浸潤がん割合を検診受診歴別に集計										35.7%		

種別	個別											
	胃(エックス線)		胃(内視鏡検査)		大腸		乳		子宮			
	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数		
対象市町村数(検診実施している市町村数) ※プロセス指標についてはH⑩で集計	R③1市町村		R③3市町村		R③16市町村		R③22市町村		R③25市町村			
	R①1市町村		R①2市町村		R①16市町村		R①22市町村		R①25市町村			
達成率、達成市町村数及び全国達成率	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数
Q1-1 対象者全員の氏名を記載した名簿を、住民台帳などに基づいて作成したか	100.0%	1	95.8%	3	95.9%	14	87.5%	14	96.6%	22	96.9%	23
Q1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨したか	0.0%	0	44.2%	0	48.8%	4	25.0%	4	44.8%	12	52.9%	12
Q1-2-1 未受診者全員に対して再度個人毎に受診勧奨したか										1		0
Q1-3 対象者数(推計含む)を把握したか	100.0%	1	95.7%	3	95.8%	16	100.0%	16	96.6%	22	97.0%	25
Q2-1 個人別の受診(記録)台帳またはデータベースを作成したか	100.0%	1	93.6%	3	95.4%	14	87.5%	14	94.5%	21	94.6%	22
Q2-2 過去5年間の受診歴を記録したか	100.0%	1	88.1%	2	74.0%	14	87.5%	14	89.3%	22	92.5%	23
Q3-1 受診勧奨時に受診者への説明が全項目記載された資料を、全員に個別配布したか	100.0%	1	68.0%	3	69.0%	11	68.8%	11	66.0%	16	67.5%	16
Q3-2 要精検者全員に対し、精検検査医療機関名の一覧表を提示したか	100.0%	1	44.9%	3	48.0%	14	87.5%	14	52.0%	20	54.8%	16
Q3-2-1 Q3-2の一覧に掲載したすべての医療機関には、あらかじめ精検検査結果の報告を依頼したか	100.0%	1	38.2%	3	42.5%	13	81.3%	13	44.5%	18	46.8%	13
Q4-1 精検検査の検査方法及び結果を把握したか	0.0%	0	88.4%	2	92.2%	14	87.5%	14	90.6%	19	90.5%	22
Q4-2 検査方法及び結果が不明者について、本人もしくは医療機関への照会による結果を確認したか	100.0%	1	83.2%	2	85.5%	12	75.0%	12	84.4%	17	84.8%	17
Q4-3 個人毎の精検検査方法及び結果を市区町村、検診機関(医療機関)、精検検査機関が共有したか	100.0%	1	85.8%	3	74.0%	15	93.8%	15	67.7%	19	68.7%	19
Q4-4 過去5年間の精検検査方法及び、精検検査(治療)結果を記録したか	100.0%	1	79.6%	2	68.7%	14	87.5%	14	81.2%	21	84.4%	22
Q4-5 精検検査未受診と精検検査結果未把握を定義に従って区別し、精検検査未受診者を特定したか	100.0%	1	79.8%	2	82.9%	13	81.3%	13	80.9%	17	80.6%	18
Q4-6 精検検査未受診者に精検検査の受診勧奨を実施したか	100.0%	1	74.6%	3	74.7%	11	68.8%	11	76.1%	16	75.4%	16
Q5-1 がん検診の集計の最終報告(令和5年度地域保健・健康増進事業報告)を実施したか	100.0%	1	98.7%	3	98.4%	16	100.0%	16	98.7%	22	99.3%	25
Q5-2 がん検診結果について地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう委託先(検診機関、医師会等)に報告を求めたか	100.0%	1	93.6%	3	96.3%	16	100.0%	16	94.6%	21	94.3%	24
Q5-3 がん検診結果について委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めたか	0.0%	0	92.3%	2	94.4%	14	87.5%	14	92.6%	21	92.4%	22
Q5-4 精検検査結果について地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう委託先(検診機関、医師会等)に報告を求めたか	100.0%	1	87.1%	3	92.1%	15	93.8%	15	89.3%	21	89.6%	22
Q5-5 精検検査結果について委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めたか	100.0%	1	84.4%	3	89.6%	15	93.8%	15	86.1%	20	87.3%	20

種別		個別											
		胃(エックス線)		胃(内視鏡検査)		大腸		乳		子宮			
対象市区町村数(検診実施している市区町村数) ※プロセセス指標についてはH⑩で集計		京都市府	全国	京都市府	全国	京都市府	全国	京都市府	全国	京都市府	全国	京都市府	全国
達成率、達成市区町村数及び全国達成率		達成率	達成市区町村数	達成率	達成市区町村数	達成率	達成市区町村数	達成率	達成市区町村数	達成率	達成市区町村数	達成率	達成市区町村数
Q6-1	委託先検診機関(医療機関)を、仕様書の内容に基づいて選定したか	0.0%	0	33.3%	1	79.0%	9	56.3%	9	72.9%	17	76.0%	19
Q6-1-1	仕様書の内容に、明記すべき必要最低限の精度管理項目を満たしていたか	0.0%	0	33.3%	1	66.3%	4	25.0%	4	58.5%	10	44.0%	11
Q6-1-2	検診終了後に、委託先検診機関(医療機関)で仕様書の内容が遵守されたことを確認したか	0.0%	0	0.0%	0	37.8%	6	37.5%	6	31.0%	10	48.0%	12
Q6-2	検診機関(医療機関)に精度管理評価を個別にフィードバックしたか	0.0%	0	0.0%	0	25.8%	3	18.8%	3	19.4%	3	20.0%	5
Q6-2-1	「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしたか	0.0%	0	0.0%	0	19.9%	1	6.3%	1	14.1%	2	12.0%	3
Q6-2-2	検診機関(医療機関)毎のプロセセス指標値を集計してフィードバックしたか	0.0%	0	0.0%	0	20.1%	1	6.3%	1	13.9%	2	12.0%	3
Q6-2-3	上記の結果をふまえて、課題のある検診機関(医療機関)に改善策をフィードバックしたか	0.0%	0	0.0%	0	16.3%	2	12.5%	2	10.5%	3	16.0%	4
Q7-1	受診率を集計したか	100.0%	1	100.0%	2	95.5%	14	87.5%	14	95.3%	22	92.0%	23
Q7-1-1	受診率を性別・年齢5歳階級別に集計したか	100.0%	1	100.0%	2	92.1%	14	87.5%	14	91.4%	20	88.0%	22
Q7-1-2	受診率を検診機関別に集計したか	100.0%	1	100.0%	2	89.0%	2	87.5%	2	89.0%	22	88.0%	22
Q7-1-3	受診率を検診受診歴別(初回・非初回)に集計したか	100.0%	1	50.0%	1	88.1%	12	75.0%	12	86.5%	18	76.0%	19
Q8-1	「肺がん検診受診者中の高危険群割合」、「高危険群中の喀痰容器配布割合」、「喀痰容器配布中の回収率」、「肺がん検診受診者中の喀痰容器回収率」の集計												
Q8-1-1	「肺がん検診受診者中の高危険群割合」、「高危険群中の喀痰容器配布割合」、「喀痰容器配布中の回収率」、「肺がん検診受診者中の喀痰容器回収率」を性別・年齢5歳階級別に集計												
Q8-1-2	「肺がん検診受診者中の高危険群割合」、「高危険群中の喀痰容器配布割合」、「喀痰容器配布中の回収率」、「肺がん検診受診者中の喀痰容器回収率」を検診機関別に集計												
Q8-1-3	「肺がん検診受診者中の高危険群割合」、「高危険群中の喀痰容器配布割合」、「喀痰容器配布中の回収率」、「肺がん検診受診者中の喀痰容器回収率」を検診受診歴別に集計												
Q9-1	要精検率を集計したか	100.0%	1	100.0%	2	93.2%	14	87.5%	14	93.7%	20	88.0%	22
Q9-1-1	要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計したか	100.0%	1	100.0%	2	89.1%	14	87.5%	14	89.0%	19	84.0%	21
Q9-1-2	要精検率を検診機関別に集計したか	100.0%	1	100.0%	2	77.1%	14	87.5%	14	77.7%	19	80.0%	20
Q9-1-3	要精検率を検診受診歴別に集計したか	100.0%	1	50.0%	1	82.6%	12	75.0%	12	80.4%	17	76.0%	19

種別		個別														
		胃(エックス線)		胃(内視鏡検査)		大腸		乳		子宮						
対象市町村数(検診実施している市町村数) ※プロセス指標についてはH⑩で集計		R③1市町村		R③3市町村		R③16市町村		R③22市町村		R③25市町村						
		達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数					
精検受診率・集計	Q10-1	100.0%	1	89.9%	2	91.4%	14	87.5%	14	91.9%	19	86.4%	19	91.0%	21	91.3%
	Q10-1-1	100.0%	1	84.6%	2	87.7%	14	87.5%	14	86.9%	19	86.4%	19	86.7%	21	87.1%
	Q10-1-2	100.0%	1	73.9%	2	75.5%	14	87.5%	14	75.7%	17	77.3%	17	77.1%	18	76.7%
	Q10-1-3	100.0%	1	75.7%	1	80.5%	11	68.8%	11	77.8%	17	77.3%	17	79.2%	18	79.8%
	Q10-2	100.0%	1	83.7%	2	86.7%	13	81.3%	13	85.2%	18	81.8%	18	85.5%	19	85.7%
がん発見率の集計	Q11-1	100.0%	1	84.6%	2	86.7%	12	75.0%	12	86.1%	18	81.8%	18	86.2%	18	86.3%
	G11-1-1	100.0%	1	80.5%	2	83.1%	11	68.8%	11	82.5%	17	77.3%	17	82.5%	17	82.8%
	G11-1-2	100.0%	1	70.8%	2	72.1%	12	75.0%	12	71.8%	16	72.7%	16	73.4%	16	72.4%
	G11-1-3	100.0%	1	72.1%	1	76.2%	10	62.5%	10	73.9%	16	72.7%	16	75.3%	16	75.8%
G11-1-4											77.3%	17	79.8%			
陽性反応適中度の集計	Q12-1	100.0%	1	72.1%	2	77.2%	12	75.0%	12	74.3%	17	77.3%	17	74.5%	17	75.3%
	Q12-1-1	100.0%	1	66.7%	2	72.2%	11	68.8%	11	70.0%	14	63.6%	14	70.7%	14	71.6%
	Q12-1-2	100.0%	1	59.7%	2	63.5%	11	68.8%	11	61.8%	14	63.6%	14	63.4%	14	63.1%
	Q12-1-3	100.0%	1	60.6%	1	66.4%	10	62.5%	10	63.4%	14	63.6%	14	65.3%	14	66.5%
Q12-1-4											59.1%	13	69.6%			

種別	個別											
	胃(エックス線)		胃(内視鏡検査)		大腸		乳		子宮			
	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数		
対象市町村数(検診実施している市町村数) ※プロセス指標についてはH⑩で集計	R③1市町村	R③3市町村	R③16市町村	R③22市町村	R③25市町村	R①1市町村	R①2市町村	R①16市町村	R①22市町村	R①25市町村	全国	全国
達成率、達成市町村数及び全国達成率	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数	達成率	達成市町村数
Q13-1 早期がん(腫がんでは臨床病期0~I期)割合を集計したか	100.0%	1	75.9%	2	79.5%	12	76.8%	17	77.3%	17	75.3%	
Q13-1-1 早期がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計したか	100.0%	1	74.5%	2	77.8%	11	75.4%	16	72.7%	16	73.6%	
Q13-1-2 早期がん割合を検診機関別に集計したか	100.0%	1	62.7%	2	65.3%	11	63.6%	14	63.6%	14	64.0%	
Q13-1-3 早期がん割合を検診受診歴別に集計したか	100.0%	1	66.6%	1	71.2%	10	67.6%	15	68.2%	15	67.8%	
Q13-1-4 早期がん割合を件方法別に集計したか												
Q14-1 (胃、大腸がん)粘膜内がん、(乳がん)非浸潤がんを集計したか	100.0%	1	72.1%	2	76.3%	13	74.4%	17	77.3%	17	73.6%	
Q15-1 上皮内病変(CINなど)数の区分毎の集計												68.0%
Q15-1-1 上皮内病変(CINなど)数の年齢5歳階級別の集計												72.0%
Q15-1-2 上皮内病変(CINなど)数の検診機関別の集計												56.0%
Q15-1-3 上皮内病変(CINなど)数の検診受診歴別の集計												64.0%
Q15-2 微小浸潤がん(臨床進行期 I A期のがん)割合の集計												64.0%
Q15-2-1 微小浸潤がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計												64.0%
Q15-2-2 微小浸潤がん割合を検診機関別に集計												48.0%
Q15-2-3 微小浸潤がん割合を検診受診歴別に集計												56.0%

令和3年度「市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査」結果報告

京都府 がん検診事業評価結果（集団・個別検診）

内 容	ページ
説明資料1	1
説明資料2	2
資料1-1	3, 4
資料1-2	5, 6
資料1-3	7
資料2-1	8, 9
資料2-2	10, 11
資料2-3	12
資料3-1	13, 14
資料3-2	15, 16
資料3-3	17
資料4-1	18, 19
資料4-2	20, 21
資料4-3	22
資料5-1	23, 24
資料5-2	25, 26
資料5-3	27
資料6-1	28, 29
資料6-2	30, 31
資料6-3	32
参考資料	33

市区町村チェックリスト実施率のご説明

受診率・プロセス指標値のご説明

胃がん検診（エックス線）

チェックリスト実施率（集団検診）

チェックリスト実施率（個別検診）

受診率・プロセス指標値

胃がん検診（内視鏡）

チェックリスト実施率（集団検診）

チェックリスト実施率（個別検診）

受診率・プロセス指標値

大腸がん検診

チェックリスト実施率（集団検診）

チェックリスト実施率（個別検診）

受診率・プロセス指標値

肺がん検診

チェックリスト実施率（集団検診）

チェックリスト実施率（個別検診）

受診率・プロセス指標値

乳がん検診

チェックリスト実施率（集団検診）

チェックリスト実施率（個別検診）

受診率・プロセス指標値

子宮頸がん検診

チェックリスト実施率（集団検診）

チェックリスト実施率（個別検診）

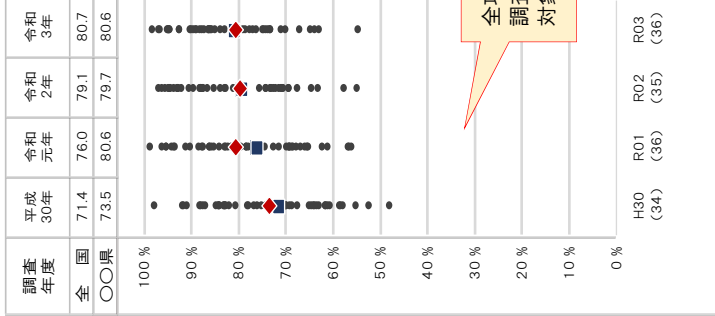
受診率・プロセス指標値

プロセス指標の意味と活用方法

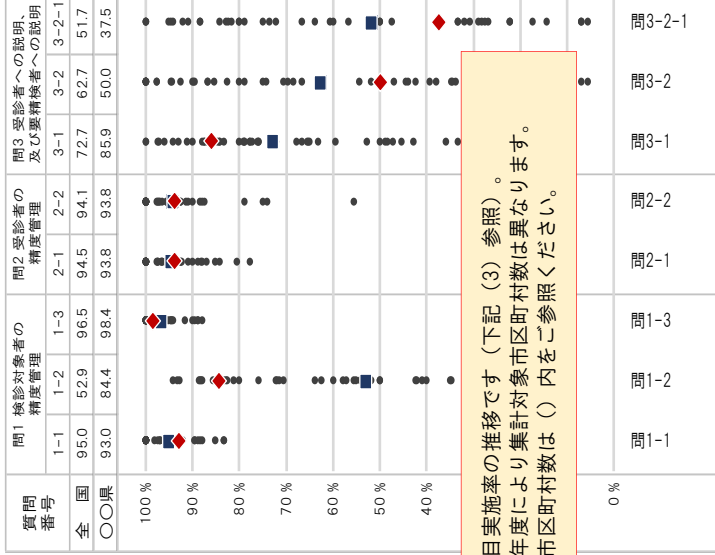
説明資料1： 市区町村チェックリスト実施率のご説明

(1) 評価シートの見方

① 全項目実施率(%)推移



② 調査1 (令和3年度の検診実施体制)



例) 問6-1のチェックリスト実施率(都道府県別)
 全国では最小50%~最大100%に分布しています。
 全国の実施率(81.6%)を表します。
 貴都道府県の実施率(96.2%)を表します。
 他都道府県の実施率を表します。

全項目実施率の推移です(下記(3)参照)。
 調査年度により集計対象市区町村数は異なります。
 対象市区町村数は()内をご参照ください。

集計対象市区町村：○ 内記載

集計対象市区町村数(調査1)：64

(2) チェックリスト実施率の算出方法

- ① チェックリスト実施率(全項目)
 算出方法 「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
 集計対象市区町村 質問1、質問3※の両方に「実施」と回答した市区町村
- ② チェックリスト実施率(項目別) 調査1
 算出方法 「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
 集計対象市区町村 質問※3に「実施」と回答した市区町村
- ③ チェックリスト実施率(項目別) 調査2
 算出方法 「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
 集計対象市区町村 質問3※3に「実施」と回答した市区町村

※1 回答は「○(実施した)」「×(実施していない)」「△(実施予定はあるが回答時点でまだ実施していない)」から選択。当調査結果のチェックリスト実施率には「○」のみ集計し「△」は含みません。未回答は「×」とみなします。
 ※2 部位により異なります。詳細は「(3) チェックリスト実施率の集計対象項目」参照。
 ※3 質問1：令和3年度に各がん検診(指針に記載の検診方法)を実施しましたか
 質問3：令和元年度に各がん検診を実施しましたか

(3) チェックリスト実施率の集計対象項目

チェックリスト実施率(全項目)は、平成28年4月改訂の「事業評価のためのチェックリスト」と同じ項目で算出しています。当調査で独自に追加した項目※4はチェックリスト実施率(全項目)に含みません。該当項目については、結果報告書別添をご参照ください。

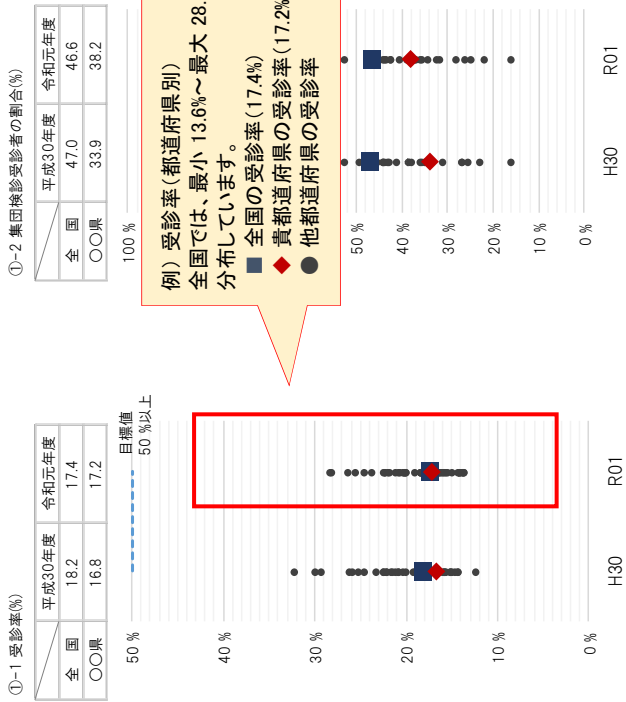
事業評価のためのチェックリスト全項目数

項目	令和3年度調査
胃がん検診	52
大腸がん検診	52
肺がん検診	51※5
乳がん検診	55
子宮頸がん検診	55

※4 (5がん共通) 問1-2-1
 ※5 事業評価のためのチェックリスト(肺がん検診)は54項目ありますが、喀痰細胞診を実施していない市区町村もあるため、問8-1~問8-3の喀痰細胞診に関する項目(4項目)を除いています。

説明資料2： プロセス指標値のご説明

(1) 評価シートの見方



(2) 出典

e-Stat(政府統計の総合窓口) <http://www.e-stat.go.jp/>

■ 平成30年度地域保健・健康増進事業報告

胃がん	受診率(エックス線及び内視鏡): 第20-2表 集団検診受診者の割合: 第15-1表(エックス線) 第15-4表(内視鏡) 胃がん検診における内視鏡受診者の割合: 第15-1表/第15-4表
大腸がん	受診率: 第20-1表、集団検診受診者の割合: 第17-1表
肺がん	受診率: 第20-1表、集団検診受診者の割合: 第16-1表
乳がん	受診率: 第20-4表、集団検診受診者の割合: 第19-1表
子宮頸がん	受診率: 第20-3表、集団検診受診者の割合: 第18-1表
■ 令和元年度地域保健・健康増進事業報告	
胃がん	受診率(エックス線及び内視鏡): 第20-2表 集団検診受診者の割合: 第15-1表(エックス線) 第15-4表(内視鏡) 胃がん検診における内視鏡受診者の割合: 第15-1表/第15-4表 プロセス指標(エックス線): 第21-1表/第21-5表/第22-1表/第22-2表/第22-5表 プロセス指標(内視鏡): 第23-1表/第23-5表/第24-1表/第24-2表/第24-5表
大腸がん	受診率: 第20-1表、集団検診受診者の割合: 第17-1表 プロセス指標: 第25-1表/第25-5表/第26-1表/第26-2表/第26-5表
肺がん	受診率: 第20-1表、集団検診受診者の割合: 第16-1表 プロセス指標: 第27-1表/第27-2表/第27-5表/第28-1表/第28-2表/第28-5表
乳がん	受診率: 第20-4表、集団検診受診者の割合: 第19-1表 プロセス指標: 第34-1表/第34-2表/第34-5表
子宮頸がん	受診率: 第20-3表、集団検診受診者の割合: 第18-1表 プロセス指標: 第33-1表/第33-2表/第33-5表

(3) 算出方法

(3-1) 受診状況

がん検診受診率は地域保健・健康増進事業報告の報告値を使用しています。集団検診受診者の割合は下記の算出方法で当センターが集計しました。

指標	算出方法
受診率	検診受診者数 ÷ 検診対象者数 × 100 (%) ※ 胃がん、乳がん、子宮頸がんの検診受診者数 = 当該年度受診者数 + 前年度受診者数 - 2年連続受診者数
集団検診受診者の割合	集団検診の受診者数 ÷ 受診者数 × 100 (%) ※ 胃がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診では、当該年度受診者数を用いて算出しました。
内視鏡受診者の割合	内視鏡検診の受診者 / 胃がん検診(エックス線、内視鏡)の受診者数 × 100 (%)

【対象年齢】 胃がん検診は50～69歳。大腸がん、肺がん、乳がん検診は40～69歳。子宮頸がん検診は20～69歳。

(3-2) プロセス指標

厚生労働省委員会報告書「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について(平成20年3月)」『別添4 がん検診の事業評価における主要指標について』の定義に基づき算出しています。

指標	算出方法
要精検率	要精検者数 ÷ 受診者数 × 100 (%)
精検受診率	精検受診者数 ÷ 要精検者数 × 100 (%) (精検受診者数 = 要精検者数 - 精検未把握者数 - 精検未受診者数)
精検未受診率	精検未受診者数 ÷ 要精検者数 × 100 (%)
精検未把握率	精検未把握者数 ÷ 要精検者数 × 100 (%)
がん発見率	がんであった者の数 ÷ 検診受診者数 × 100 (%)
陽性反応適中度	がんであった者の数 ÷ 要精検者数 × 100 (%)

【対象年齢】 胃がん検診は50～74歳。大腸がん、肺がん、乳がん検診は40～74歳。子宮頸がん検診は20～74歳。

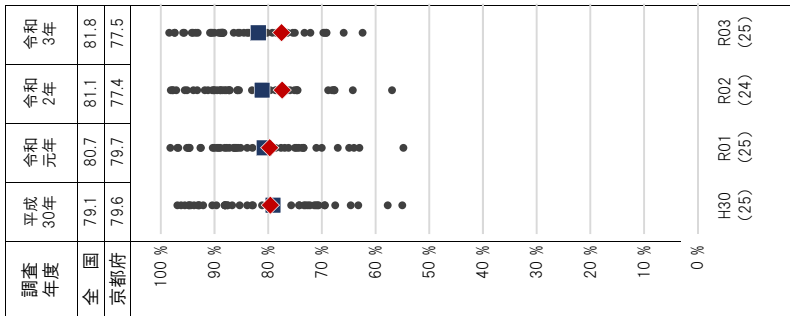
なお、都道府県別のデータは、事業報告の公表値をそのまま使用しています。公表値の“計数なし”につきましては、下記の通り対応しています。

- (a) 受診者数が“計数なし”の場合、指標値はグラフに表示されません。
- (b) 要精検者数が“計数なし”の場合(要精検率=0%)、その他の指標値はグラフに表示されません。

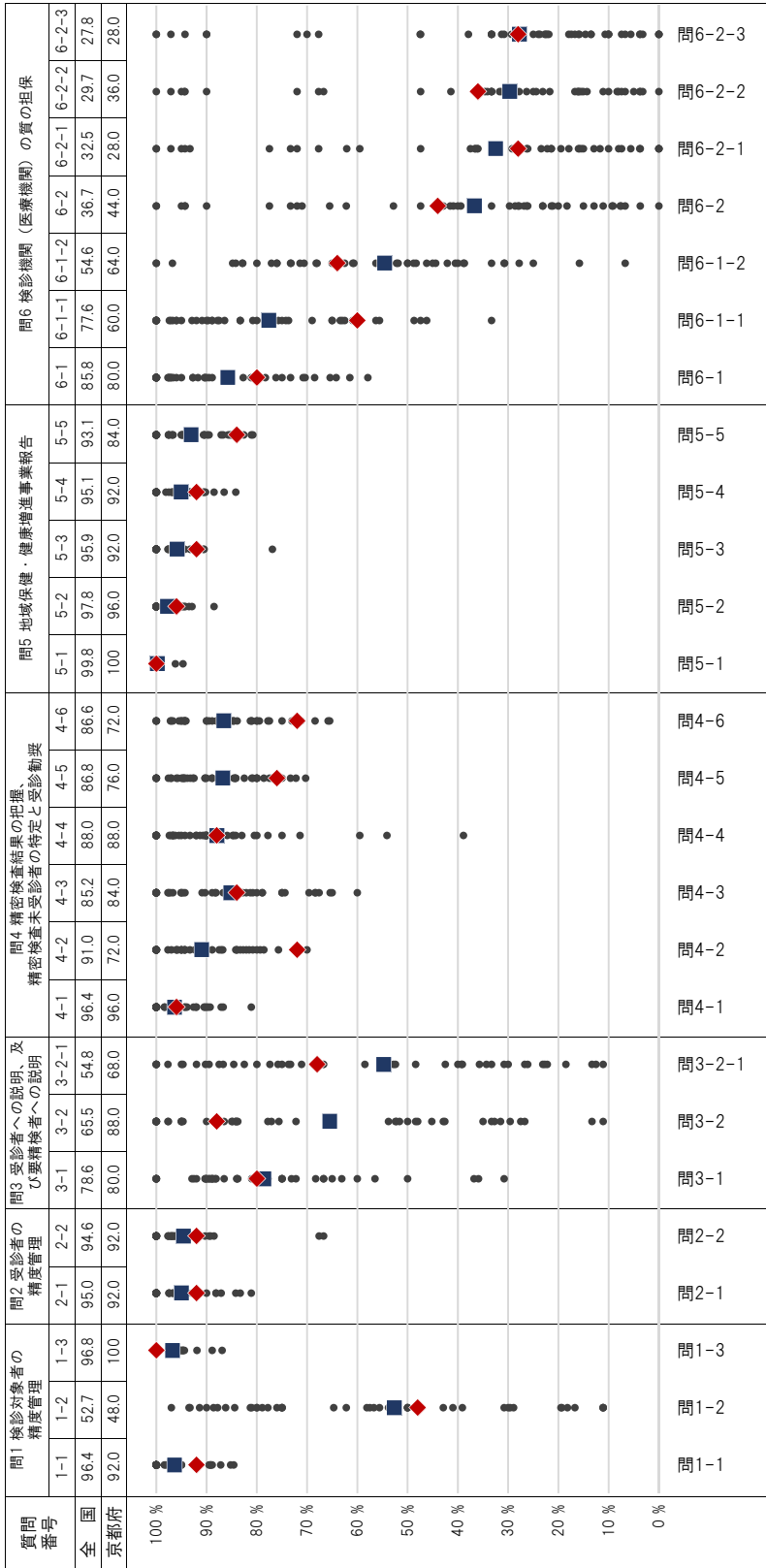
資料1-1-1：胃がん検診（集団検診・エックス線）市区町村チェックリスト実施率



① 全項目実施率(%)/推移



② 調査1（令和3年度の検診実施体制）項目別実施率(%)



集計対象市区町村：○ 内記載

集計対象市区町村数（調査1）：25

調査1 質問内容

- 【問1】 検診対象者の情報管理
 - 問1-1 対象者全員の氏名を記載した名簿を、住居台帳などに基づいて作成しましたか
 - 問1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか
 - 問1-3 対象者数（推計でも可）を把握しましたか
- 【問2】 受診者の情報管理
 - 問2-1 個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか
 - 問2-2 過去5年間の受診履歴を記録していますか
- 【問3】 受診者への説明、及び要精検者への説明
 - 問3-1 受診勧奨資料を、「検診機関用チェックリスト 1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか
 - 問3-2 要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか
 - 問3-2-1 上記【問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
- 【問4】 精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
 - 問4-1 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか
 - 問4-2 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか
- 【問5】 地域保健・健康増進事業報告
 - 問5-1 がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか
 - 問5-2 がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-3 がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できない場合、改善を求めましたか
 - 問5-4 精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-5 精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できない場合、改善を求めましたか
- 【問6】 検診機関（医療機関）の質の担保
 - 問6-1 委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたが
 - 問6-1-1* 仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか
 - 問6-1-2* 検診終了後に、委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか
 - 問6-2 検診機関（医療機関）に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-1* 「検診機関用チェックリスト」の遵守状況をフィードバックしましたか
 - 問6-2-2* 検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を収集してフィードバックしましたか
 - 問6-2-3* 上記の結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか

* 大項目（問6-1、問6-2）が×の場合、この項目は×です。

資料1-1-1：胃がん検診（集団検診・エックス線）市区町村チェックリスト実施率

◆ 京都府 ■ 全国 ● その他の県

③ 調査2（令和元年度プロセス指標の集計）項目別実施率(%)

質問番号	問7 受診率（受診者数）の集計			問9 要精検率の集計			問10 精検受診率、精検未受診率の集計			問11 がん発見率の集計			問12 陽性反応適中度の集計			問13 早期がん割合の集計			問14 粘膜炎がんの集計								
	7-1	7-1-1	7-1-2	7-1-3	9-1	9-1-1	9-1-2	9-1-3	10-1	10-1-1	10-1-2	10-1-3	10-1-4	11-1	11-1-1	11-1-2	11-1-3	12-1	12-1-1	12-1-2	12-1-3	13-1	13-1-1	13-1-2	13-1-3	14-1	
全国	98.2	94.5	96.3	90.6	92.3	91.1	85.2	95.4	91.2	89.6	84.2	90.7	80.8	81.2	77.2	76.8	72.1	84.8	83.4	80.6	76.9	76.0	68.0	80.6	64.0	68.0	82.6
京都府	100	96.0	100	84.0	96.0	92.0	80.0	92.0	92.0	88.0	76.0	84.0	76.0	80.0	72.0	76.0	68.0	76.0	68.0	64.0	64.0	76.0	68.0	68.0	64.0	68.0	68.0
100%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
90%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
80%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
70%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
60%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
50%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
40%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
30%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
20%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
10%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
0%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
	問7-1	問7-1-1	問7-1-2	問7-1-3	問9-1	問9-1-1	問9-1-2	問9-1-3	問10-1	問10-1-1	問10-1-2	問10-1-3	問10-1-4	問11-1	問11-1-1	問11-1-2	問11-1-3	問12-1	問12-1-1	問12-1-2	問12-1-3	問13-1	問13-1-1	問13-1-2	問13-1-3	問14-1	

集計対象市区町村数（調査2）：25

① チェックリスト実施率（全項目）

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数×項目数※ × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1、質問3※の両方に「実施」と回答した市区町村

② チェックリスト実施率（項目別） 調査1

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1※に「実施」と回答した市区町村

③ チェックリスト実施率（項目別） 調査2

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問3※に「実施」と回答した市区町村

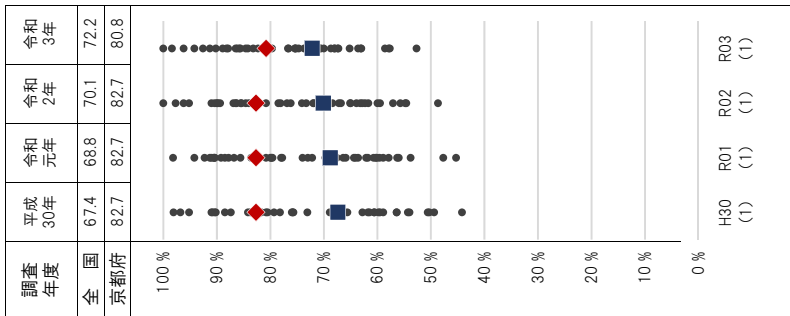
※1 回答は「○（実施した）」「×（実施していない）」「△（実施予定はあるが回答時点でまだ実施していない）」から選択。当調査結果のチェックリスト実施率には「○」のみ集計し「△」は含みません。
 ※2 胃がん検診では52項目。詳細は説明資料1「(3) チェックリスト実施率の集計対象項目」参照。
 ※3 質問1：令和3年度に各がん検診（指針に記載の検査方法）を実施しましたか
 質問3：令和元年度に各がん検診を実施しましたか

調査2 質問内容

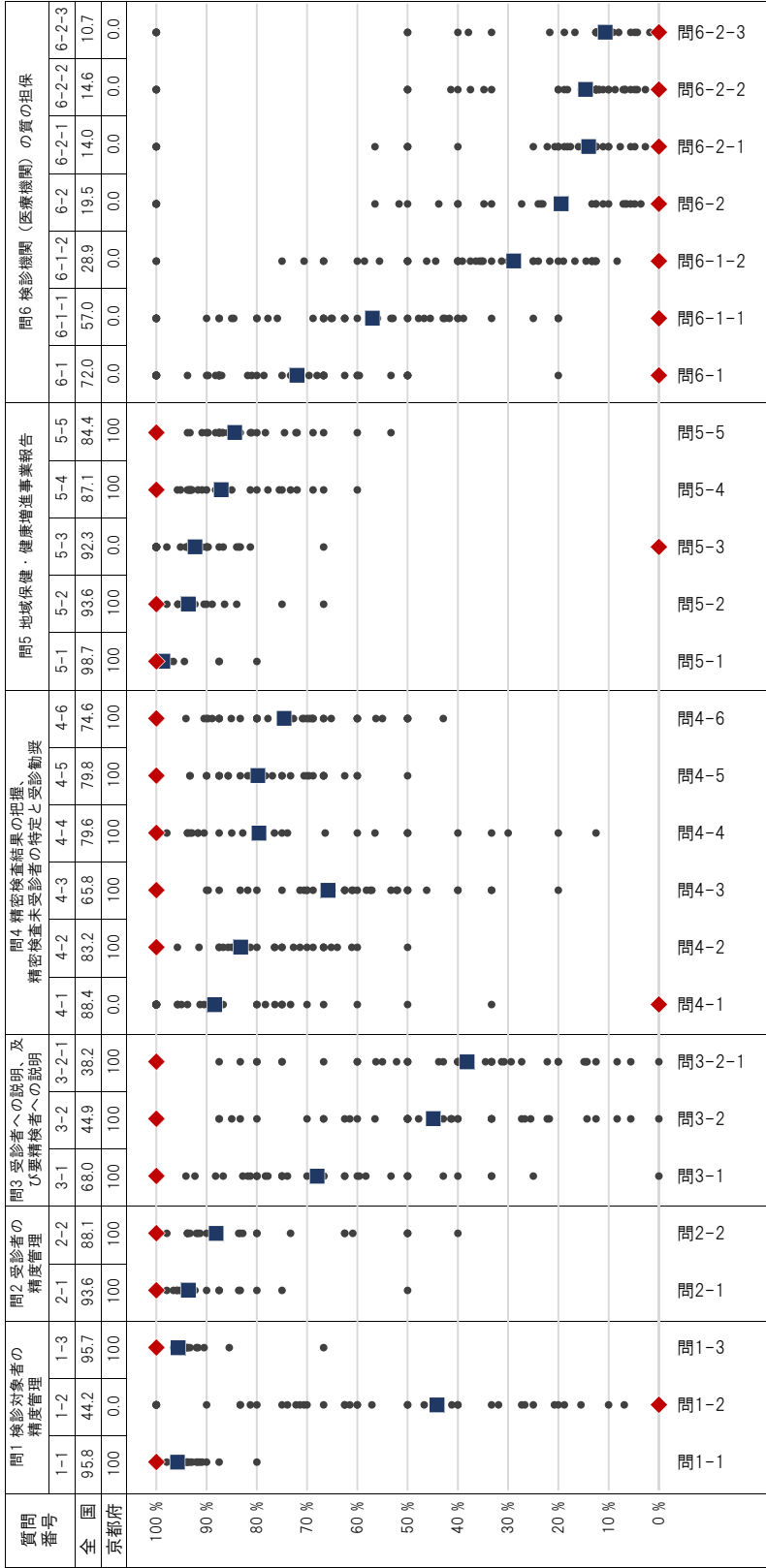
- * 大項目（問7-1、問9-1、問10-1、問11-1、問12-1、問13-1）がxの場合、この項目はxです。
- 【問7】 受診率（受診者数）の集計
 問7-1 受診率を集計しましたか
 問7-1-1* 受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問7-1-2* 受診者数を検診機関別に集計しましたか
 問7-1-3* 受診者数を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問9】 要精検率の集計
 問9-1 要精検率を集計しましたか
 問9-1-1* 要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問9-1-2* 要精検率を検診機関別に集計しましたか
 問9-1-3* 要精検率を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問10】 精検受診率、未受診率の集計
 問10-1 精検受診率を集計しましたか
 問10-1-1* 精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問10-1-2* 精検受診率を検診機関別に集計しましたか
 問10-1-3* 精検受診率を検診受診歴別に集計しましたか
 問10-1-4* 精検未受診率を集計しましたか
- 【問11】 がん発見率の集計
 問11-1 がん発見率を集計しましたか
 問11-1-1* がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問11-1-2* がん発見率を検診機関別に集計しましたか
 問11-1-3* がん発見率を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問12】 陽性反応適中度の集計
 問12-1 陽性反応適中度を集計しましたか
 問12-1-1 陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問12-1-2 陽性反応適中度を検診機関別に集計しましたか
 問12-1-3 陽性反応適中度を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問13】 早期がん割合の集計
 問13-1 早期がん割合を集計しましたか
 問13-1-1 早期がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問13-1-2 早期がん割合を検診機関別に集計しましたか
 問13-1-3 早期がん割合を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問14】 粘膜炎がんの集計
 問14-1 粘膜炎がんを集計しましたか

資料1-2：胃がん検診（個別検診・エックス線）市区町村エックス線実施率

① 全項目実施率(%)推移



② 調査1（令和3年度の検診実施体制）項目別実施率(%)



集計対象市区町村：○ 内記載

集計対象市区町村数（調査1）：1

調査1 質問内容

- 【問1】 検診対象者の情報管理
 - 問1-1 対象者全員の氏名を記載した名簿を、住居台帳などに基づいて作成しましたが
 - 問1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか
 - 問1-3 対象者数（推計でも可）を把握しましたか
- 【問2】 受診者の情報管理
 - 問2-1 個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか
 - 問2-2 過去5年間の受診履歴を記録していますか
- 【問3】 受診者への説明、及び要精検者への説明
 - 問3-1 受診勧奨資料を、「検診機関用エックス線 1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか
 - 問3-2 要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか
 - 問3-2-1 上記【問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
- 【問4】 精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
 - 問4-1 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか
 - 問4-2 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか

- 【問5】 地域保健・健康増進事業報告
 - 問5-1 がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか
 - 問5-2 がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-3 がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できていない場合、改善を求めましたか
 - 問5-4 精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-5 精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できていない場合、改善を求めましたか
- 【問6】 検診機関（医療機関）の質の担保
 - 問6-1 委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたが
 - 問6-1-1* 仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか
 - 問6-1-2* 検診終了後に、委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか
 - 問6-2 「検診機関用エックス線」の選定状況を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-1* 検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を集計してフィードバックしましたか
 - 問6-2-2* 上記の結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか

* 大項目（問6-1、問6-2）が×の場合、この項目は×です。

良 ←

◆ 京都府 ■ 全国 ● その他の県

資料1-2：胃がん検診（個別検診・エックス線）市区町村チェックリスト実施率

◆ 京都府 ■ 全国 ● その他の県

③ 調査2（令和元年度プロセス指標の集計） 項目別実施率(%)

質問番号	問7 受診率（受診者数）の集計			問9 要精検率の集計			問10 精検受診率、精検未受診率の集計				問11 がん発見率の集計				問12 陽性反応適中度の集計				問13 早期がん割合の集計				問14 粘膜炎がんの集計						
	7-1	7-1-1	7-1-2	7-1-3	9-1	9-1-1	9-1-2	9-1-3	10-1	10-1-1	10-1-2	10-1-3	10-1-4	11-1	11-1-1	11-1-2	11-1-3	12-1	12-1-1	12-1-2	12-1-3	13-1	13-1-1	13-1-2	13-1-3	14-1	72.1	100	
全国	94.5	90.2	88.4	86.4	92.8	87.2	76.6	79.4	89.9	84.6	73.9	75.7	83.7	80.5	70.8	72.1	72.1	66.7	59.7	60.6	75.9	74.5	62.7	66.6	72.1	72.1	72.1	72.1	
京都府	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
100%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	
90%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	
80%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	
70%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	
60%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	
50%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	
40%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	
30%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	
20%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	
10%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	
0%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	
集計対象市区町村数（調査2）：1	問7-1	問7-1-1	問7-1-2	問7-1-3	問9-1	問9-1-1	問9-1-2	問9-1-3	問10-1	問10-1-1	問10-1-2	問10-1-3	問10-1-4	問11-1	問11-1-1	問11-1-2	問11-1-3	問12-1	問12-1-1	問12-1-2	問12-1-3	問13-1	問13-1-1	問13-1-2	問13-1-3	問14-1			

良 ←

① チェックリスト実施率（全項目）

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数×項目数※ × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1、質問3※の両方に「実施」と回答した市区町村

② チェックリスト実施率（項目別） 調査1

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1※に「実施」と回答した市区町村

③ チェックリスト実施率（項目別） 調査2

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問3※に「実施」と回答した市区町村

※1 回答は「○（実施した）」「×（実施していない）」「△（実施予定はあるが回答時点でまだ実施していない）」から選択。当調査結果のチェックリスト実施率には「○」のみ集計し「△」は含みません。
 ※2 胃がん検診では52項目。詳細は説明資料1「(3) チェックリスト実施率の集計対象項目」参照。
 ※3 質問1：令和3年度に各がん検診（指針に記載の検査方法）を実施しましたか
 質問3：令和元年度に各がん検診を実施しましたか

調査2 質問内容

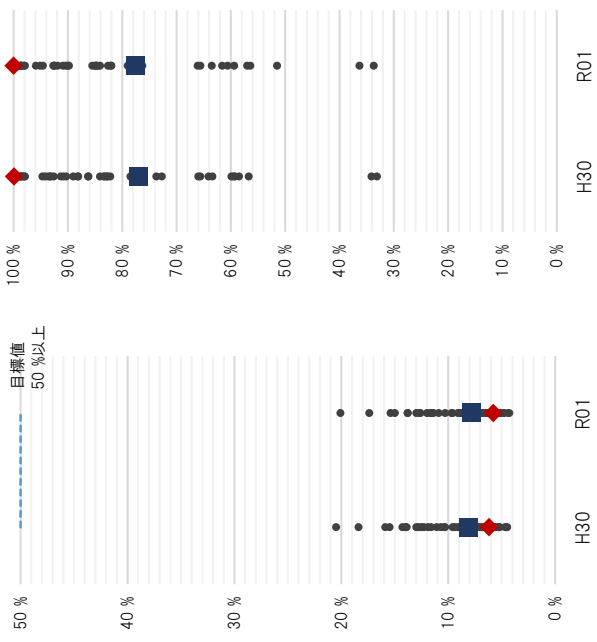
* 大項目（問7-1、問9-1、問10-1、問11-1、問12-1、問13-1）が×の場合、この項目は×です。

- 【問7】 受診率（受診者数）の集計
- 問7-1 受診率を集計しましたか
 - 問7-1-1* 受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問7-1-2* 受診者数を検診機関別に集計しましたか
 - 問7-1-3* 受診者数を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問9】 要精検率の集計
- 問9-1 要精検率を集計しましたか
 - 問9-1-1* 要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問9-1-2* 要精検率を検診機関別に集計しましたか
 - 問9-1-3* 要精検率を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問10】 精検受診率・未受診率の集計
- 問10-1 精検受診率を集計しましたか
 - 問10-1-1* 精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問10-1-2* 精検受診率を検診機関別に集計しましたか
 - 問10-1-3* 精検受診率を検診受診歴別に集計しましたか
 - 問10-1-4* 精検未受診率を集計しましたか
- 【問11】 がん発見率の集計
- 問11-1 がん発見率を集計しましたか
 - 問11-1-1* がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問11-1-2* がん発見率を検診機関別に集計しましたか
 - 問11-1-3* がん発見率を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問12】 陽性反応適中度の集計
- 問12-1 陽性反応適中度を集計しましたか
 - 問12-1-1* 陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問12-1-2* 陽性反応適中度を検診機関別に集計しましたか
 - 問12-1-3* 陽性反応適中度を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問13】 早期がん割合の集計
- 問13-1 早期がん割合を集計しましたか
 - 問13-1-1* 早期がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問13-1-2* 早期がん割合を検診機関別に集計しましたか
 - 問13-1-3* 早期がん割合を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問14】 粘膜炎がんの集計
- 問14-1 粘膜炎がんを集計しましたか

資料1-3：胃がん検診（エックス線） 都道府県別プロセス指標値

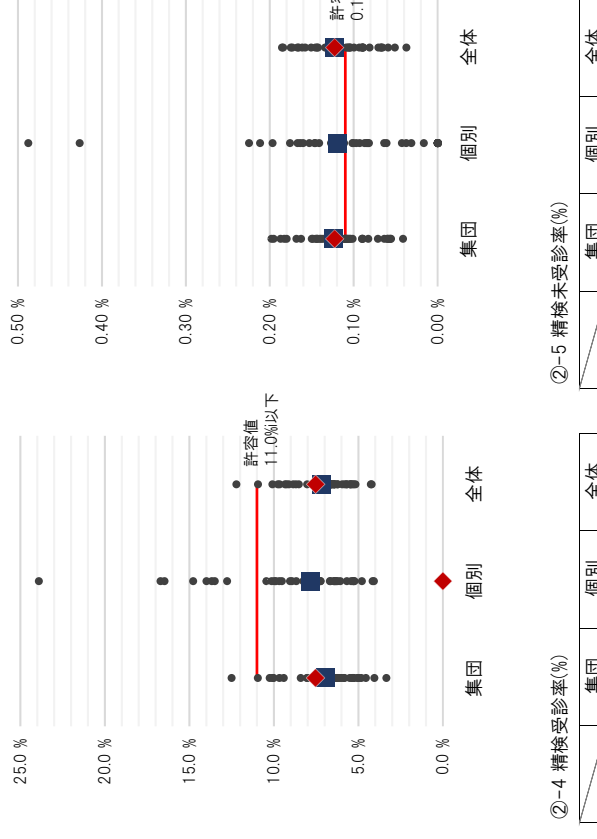
① 受診状況（平成30・令和元年度、50～69歳、男女計）

①-1 受診率(%)		①-2 集団検診受診者の割合(%)	
平成30年	令和元年	平成30年	令和元年
全国	8.1	77.0	77.5
京都市府	6.2	99.9	100.0



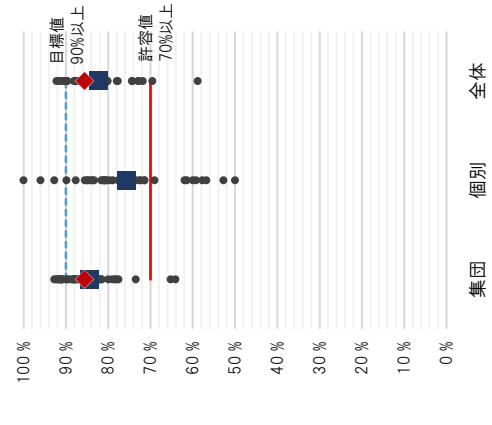
② プロセス指標（平成30年度、50～74歳、男女計）

②-1 要精検率(%)		②-2 がん発見率(%)		②-3 陽性反応適中度(%)	
全国	京都市府	全国	京都市府	全国	京都市府
7.0	7.5	0.12	0.12	1.8	1.6
7.8	0.0	0.12	-	1.5	-
7.2	7.5	0.12	0.12	1.7	1.6



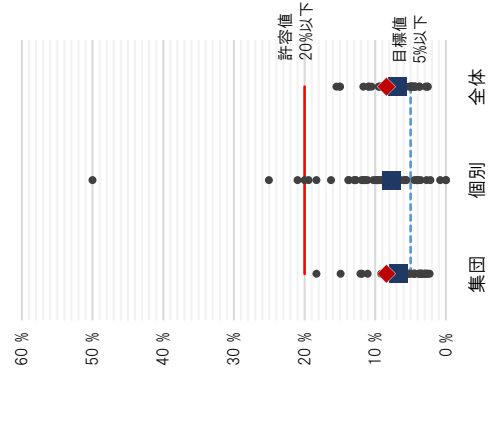
②-4 精検受診率(%)

全国	京都市府	集団	個別	全体
84.4	-	84.4	75.6	82.2
85.6	-	85.6	-	85.6



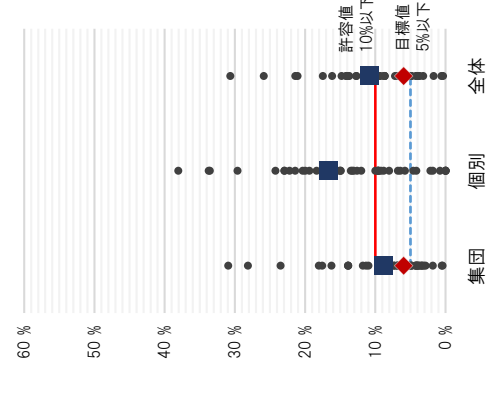
②-5 精検未受診率(%)

全国	京都市府	集団	個別	全体
6.7	8.4	6.7	7.6	6.9
8.4	-	8.4	-	8.4



②-6 精検未把握率(%)

全国	京都市府	集団	個別	全体
8.9	6.0	8.9	16.7	10.9
6.0	-	6.0	-	6.0



目標値・許容値

・受診率の目標値
がんと対策推進基本計画（平成30年3月）個別目標より

・プロセス指標値の許容値・目標値
厚生労働省がん検診事業評価委員会報告書「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について（平成20年3月）」別添6掲載「事業評価指標とそれぞれの許容値及び目標値」より

留意点

要精検率、がん発見率、陽性反応適中度は、受診者の年齢構成や検診受診歴（初回・非初回）等の影響を大きく受けるため、指標数値の高低だけで比較・評価はできません。
詳細は参考資料「プロセス指標の意味と活用方法」をご参照ください。

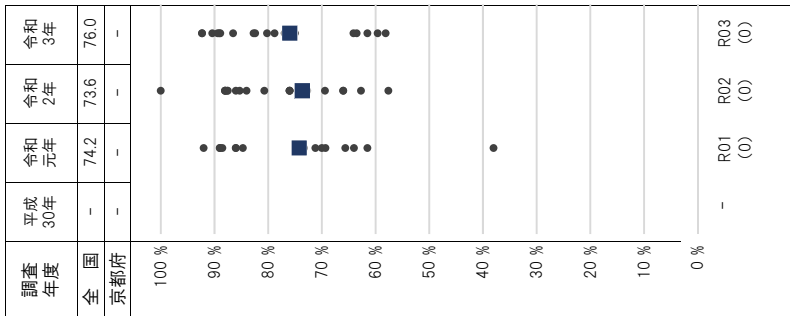
出典

平成30年度地域保健・健康増進事業報告
令和元年度地域保健・健康増進事業報告
算出方法等の詳細は説明資料2をご参照ください。

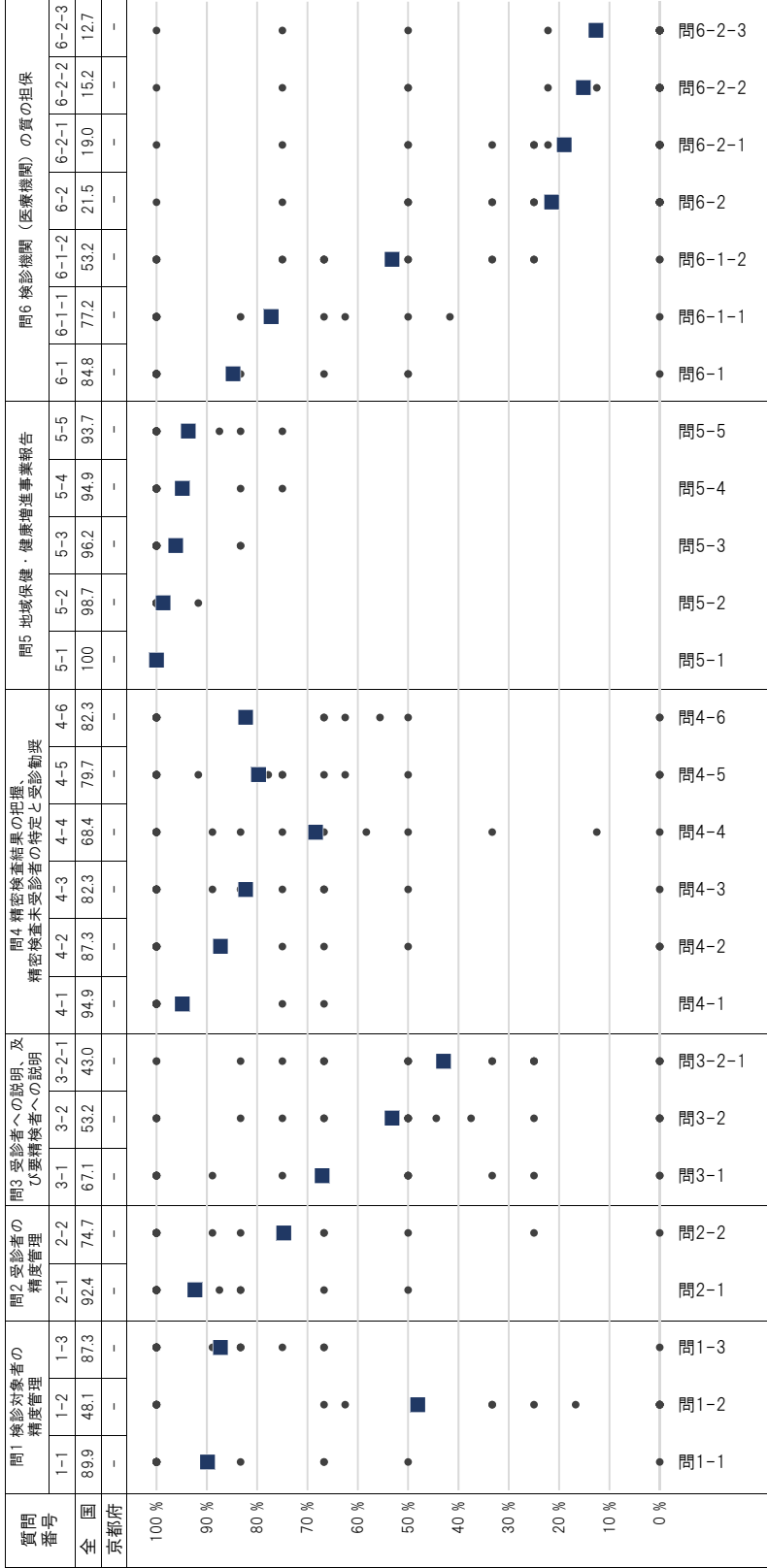
資料2-1：胃がん検診（集団検診・内視鏡）市区町村チエックリスト実施率

◆ 京都府 ■ 全国 ● その他の県

① 全項目実施率(%)/推移



② 調査1（令和3年度の検診実施体制）項目別実施率(%)



集計対象市区町村：○ 内記載 集計対象市区町村数（調査）：0

調査1 質問内容

- 【問1】 検診対象者の情報管理
 - 問1-1 対象者全員の氏名を記載した名簿を、住居台帳などに基づいて作成しましたが
 - 問1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか
 - 問1-3 対象者数（推計でも可）を把握しましたか
- 【問2】 受診者の情報管理
 - 問2-1 個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか
 - 問2-2 過去5年間の受診履歴を記録していますか
- 【問3】 受診者への説明、及び要精検者への説明
 - 問3-1 受診勧奨時に、「検診機関用チエックリスト 1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか
 - 問3-2 要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか
 - 問3-2-1 上記【問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
- 【問4】 精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
 - 問4-1 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか
 - 問4-2 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか

- 【問5】 地域保健・健康増進事業報告
 - 問5-1 がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか
 - 問5-2 がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できる
 - 問5-3 よう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-4 がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できていない場合、改善を求めましたか
 - 問5-5 精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-6 精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できていない場合、改善を求めましたか
- 【問6】 検診機関（医療機関）の質の担保
 - 問6-1 個人毎の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を、市区町村、検診機関（医療機関）、精密検査機関が共有しましたか
 - 問6-1-1 過去5年間の精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を記録していますか
 - 問6-1-2 精密検査未受診と精密検査結果未把握を定義に従って区別し、精密検査未受診者を特定しましたか
 - 問6-1-3 精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行いましたか
 - 問6-2 地域保健・健康増進事業報告
 - 問6-2-1 がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか
 - 問6-2-2 がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できる
 - 問6-2-3 よう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問6-2-4 がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できていない場合、改善を求めましたか
 - 問6-2-5 精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか

* 大項目（問6-1、問6-2）が×の場合、この項目は×です。

資料2-1：胃がん検診（集団検診・内視鏡）市区町村チェックリスト実施率

◆ 京都府 ■ 全国 ● その他の県

③ 調査2（令和元年度プロセス指標の集計）項目別実施率(%)

質問番号	問7 受診率（受診者数）の集計			問9 要精検率の集計			問10 精検受診率、精検未受診率の集計			問11 がん発見率の集計			問12 陽性反応適中度の集計			問13 早期がん割合の集計			問14 粘膜炎がんの集計																	
	7-1	7-1-1	7-1-2	7-1-3	9-1	9-1-1	9-1-2	9-1-3	10-1	10-1-1	10-1-2	10-1-3	10-1-4	11-1	11-1-1	11-1-2	11-1-3	12-1	12-1-1	12-1-2	12-1-3	13-1	13-1-1	13-1-2	13-1-3	14-1	740	0.0								
全国	92.0	89.0	90.0	78.0	83.0	81.0	71.0	86.0	82.0	78.0	70.0	85.0	81.0	76.0	72.0	67.0	67.0	72.0	69.0	68.0	58.0	78.0	75.0	70.0	66.0	74.0	0.0									
京都府	100	0.0	100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
100%	●	◆	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
90%	■	●	■	●	■	●	●	■	●	●	●	■	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
80%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
70%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
60%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
50%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
40%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
30%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
20%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
10%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
0%	●	◆	●	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

集計対象市区町村数（調査2）：1

① チェックリスト実施率（全項目）

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数×項目数※ × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1、質問3※の両方に「実施」と回答した市区町村

② チェックリスト実施率（項目別） 調査1

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1※に「実施」と回答した市区町村

③ チェックリスト実施率（項目別） 調査2

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問3※に「実施」と回答した市区町村

※1 回答は「○（実施した）」「×（実施していない）」「△（実施予定はあるが回答時点でまだ実施していません）」から選択。当調査結果のチェックリスト実施率には「○」のみ集計し「△」は含まれません。
 ※2 胃がん検診では52項目。詳細は説明資料1「(3) チェックリスト実施率の集計対象項目」参照。
 ※3 質問1：令和3年度に各がん検診（指針に記載の検査方法）を実施しましたか
 質問3：令和元年度に各がん検診を実施しましたか

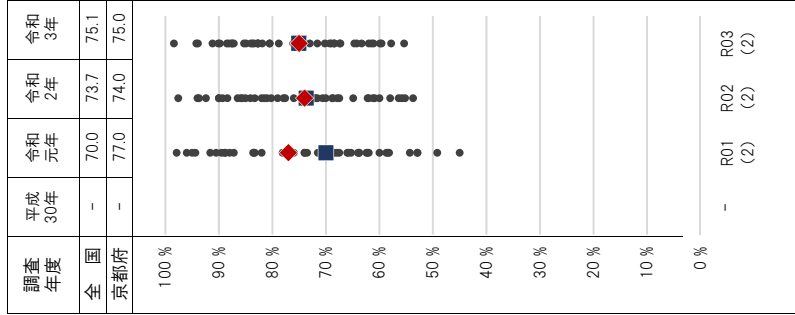
調査2 質問内容

- * 本項目（問7-1、問9-1、問10-1、問11-1、問12-1、問13-1）がxの場合は、この項目はxです。
- 【問7】 受診率（受診者数）の集計
 - 問7-1 受診率を集計しましたか
 - 問7-1-1* 受診者を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問7-1-2* 受診者数を検診機関別に集計しましたか
 - 問7-1-3* 受診者数を検診受診歴別に集計しましたか
 - 【問9】 要精検率の集計
 - 問9-1 要精検率を集計しましたか
 - 問9-1-1* 要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問9-1-2* 要精検率を検診機関別に集計しましたか
 - 問9-1-3* 要精検率を検診受診歴別に集計しましたか
 - 【問10】 精検受診率、未受診率の集計
 - 問10-1 精検受診率を集計しましたか
 - 問10-1-1* 精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問10-1-2* 精検受診率を検診機関別に集計しましたか
 - 問10-1-3* 精検受診率を検診受診歴別に集計しましたか
 - 問10-1-4* 精検未受診率を集計しましたか
 - 【問11】 がん発見率の集計
 - 問11-1 がん発見率を集計しましたか
 - 問11-1-1* がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問11-1-2* がん発見率を検診機関別に集計しましたか
 - 問11-1-3* がん発見率を検診受診歴別に集計しましたか
 - 【問12】 陽性反応適中度の集計
 - 問12-1 陽性反応適中度を集計しましたか
 - 問12-1-1 陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問12-1-2 陽性反応適中度を検診機関別に集計しましたか
 - 問12-1-3 陽性反応適中度を検診受診歴別に集計しましたか
 - 【問13】 早期がん割合の集計
 - 問13-1 早期がん割合を集計しましたか
 - 問13-1-1 早期がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問13-1-2 早期がん割合を検診機関別に集計しましたか
 - 問13-1-3 早期がん割合を検診受診歴別に集計しましたか
 - 【問14】 粘膜炎がんの集計
 - 問14-1 粘膜炎がんを集計しましたか

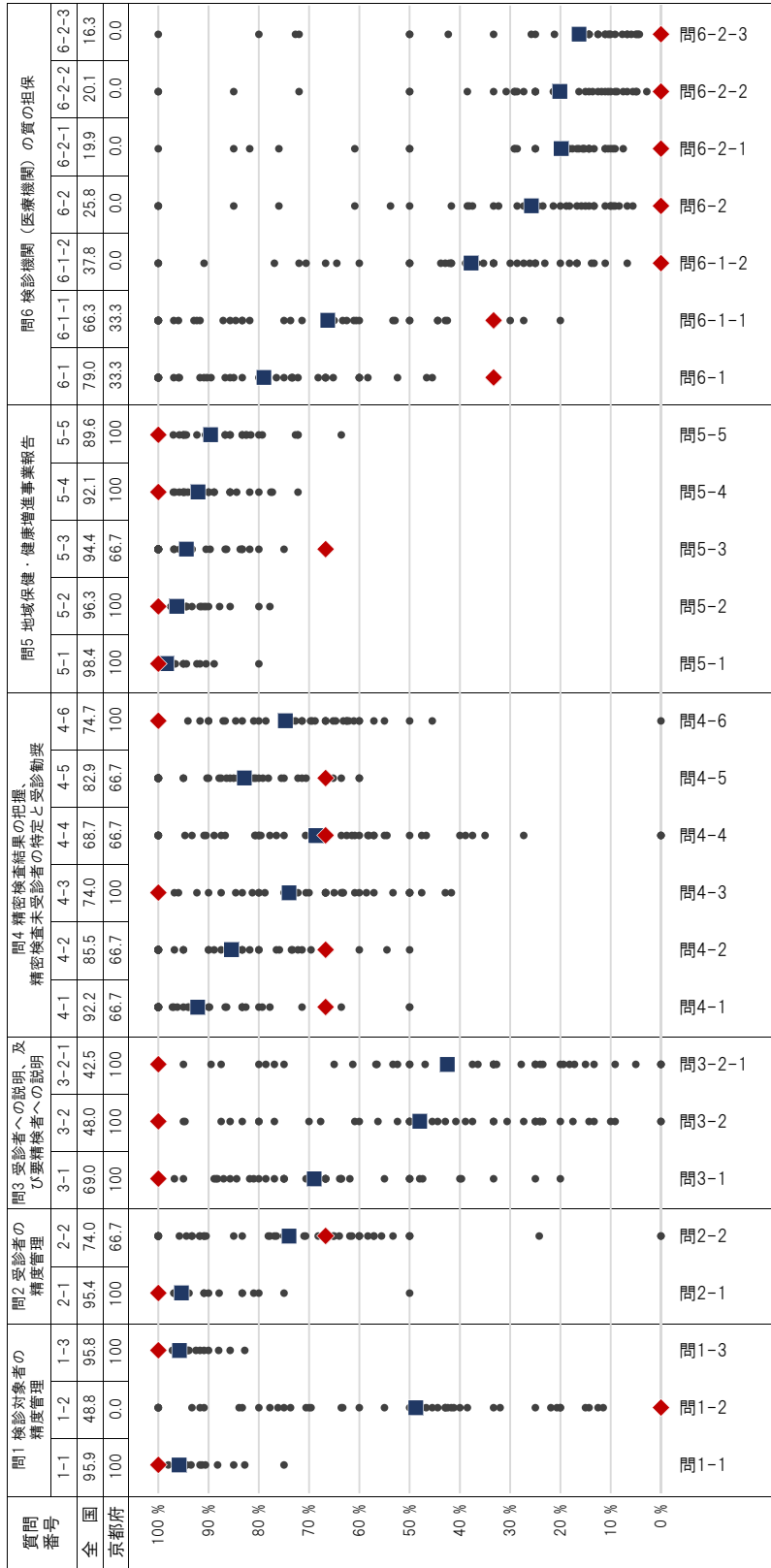
資料2-2：胃がん検診（個別検診・内視鏡）市区町村チエックリスト実施率



① 全項目実施率(%)推移



② 調査1（令和3年度の検診実施体制）項目別実施率(%)



集計対象市区町村：○ 内記載

調査1 質問内容

- 【問1】 検診対象者の情報管理
 - 問1-1 対象者全員の氏名を記載した名簿を、住居台帳などに基づいて作成しましたが
 - 問1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか
 - 問1-3 対象者数（推計でも可）を把握しましたか
- 【問2】 受診者の情報管理
 - 問2-1 個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか
 - 問2-2 過去5年間の受診履歴を記録していますか
- 【問3】 受診者への説明、及び要精検者への説明
 - 問3-1 受診勧奨資料に、「検診機関用チエックリスト 1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか
 - 問3-2 要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか
 - 問3-2-1 上記【問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
- 【問4】 精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
 - 問4-1 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたが
 - 問4-2 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか

- 【問5】 地域保健・健康増進事業報告
 - 問5-1 がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか
 - 問5-2 がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-3 がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できない場合、改善を求めましたか
 - 問5-4 精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-5 精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できない場合、改善を求めましたか
- 【問6】 検診機関（医療機関）の質の担保
 - 問6-1 委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたが
 - 問6-1-1* 仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか
 - 問6-1-2* 検診終了後に、委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか
 - 問6-2 検診機関（医療機関）に精度管理評価を個別にフィードバックしましたが
 - 問6-2-1* 「検診機関用チエックリスト」の遵守状況を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-2* 検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を累計してフィードバックしましたか
 - 問6-2-3* 上記の結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか

* 大項目（問6-1、問6-2）が×の場合、この項目は×です。

資料2-2：胃がん検診（個別検診・内視鏡）市区町村チェックリスト実施率

◆ 京都市府 ■ 全国 ● その他の県

③ 調査2（令和元年度プロセス指標の集計） 項目別実施率(%)

質問番号	問7 受診率（受診者数）の集計			問9 要精検率の集計			問10 精検受診率、精検未受診率の集計			問11 がん発見率の集計			問12 陽性反応適中度の集計			問13 早期がん割合の集計			問14 粘膜炎がんの集計								
	7-1	7-1-1	7-1-2	7-1-3	9-1	9-1-1	9-1-2	9-1-3	10-1	10-1-1	10-1-2	10-1-3	10-1-4	11-1	11-1-1	11-1-2	11-1-3	12-1		12-1-1	12-1-2	12-1-3	13-1	13-1-1	13-1-2	13-1-3	14-1
全国	95.5	92.1	89.0	88.1	93.2	89.1	77.1	82.6	91.4	87.7	75.5	80.5	86.7	86.7	83.1	72.1	76.2	77.2	72.2	63.5	66.4	79.5	77.8	65.3	71.2	76.3	76.3
京都市府	100	100	100	50.0	100	100	100	50.0	100	100	100	50.0	100	100	100	100	50.0	100	100	100	50.0	100	100	100	50.0	100	100
100%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
90%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
80%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
70%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
60%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
50%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
40%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
30%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
20%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
10%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
0%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
問7-1	問7-1-1	問7-1-2	問7-1-3	問9-1	問9-1-1	問9-1-2	問9-1-3	問10-1	問10-1-1	問10-1-2	問10-1-3	問10-1-4	問11-1	問11-1-1	問11-1-2	問11-1-3	問12-1	問12-1-1	問12-1-2	問12-1-3	問13-1	問13-1-1	問13-1-2	問13-1-3	問14-1		

良 ←

集計対象市区町村数（調査2）：2

① チェックリスト実施率（全項目）

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数×項目数※ × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1、質問3※の両方に「実施」と回答した市区町村

② チェックリスト実施率（項目別） 調査1

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1※に「実施」と回答した市区町村

③ チェックリスト実施率（項目別） 調査2

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問3※に「実施」と回答した市区町村

※1 回答は「○（実施した）」「×（実施していない）」「△（実施予定はあるが回答時点でまだ実施していない）」から選択。当調査結果のチェックリスト実施率には「○」のみ集計し「△」は含みません。
 ※2 胃がん検診では52項目。詳細は説明資料1「(3) チェックリスト実施率の集計対象項目」参照。
 ※3 質問1：令和3年度に各がん検診（指針に記載の検査方法）を実施しましたか
 質問3：令和元年度に各がん検診を実施しましたか

調査2 質問内容

* 大項目（問7-1、問9-1、問10-1、問11-1、問12-1、問13-1）が×の場合、この項目は×です。
 【問7】 受診率（受診者数）の集計
 問7-1 受診率を集計しましたか
 問7-1-1* 受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問7-1-2* 受診者数を検診機別に集計しましたか
 問7-1-3* 受診者数を検診受診歴別に集計しましたか
 【問9】 要精検率の集計
 問9-1 要精検率を集計しましたか
 問9-1-1* 要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問9-1-2* 要精検率を検診機別に集計しましたか
 問9-1-3* 要精検率を検診受診歴別に集計しましたか
 【問10】 精検受診率・未受診率の集計
 問10-1 精検受診率を集計しましたか
 問10-1-1* 精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問10-1-2* 精検受診率を検診機別に集計しましたか
 問10-1-3* 精検受診率を検診受診歴別に集計しましたか
 問10-1-4* 精検未受診率を集計しましたか
 【問11】 がん発見率の集計
 問11-1 がん発見率を集計しましたか
 問11-1-1 がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問11-1-2 がん発見率を検診機別に集計しましたか
 問11-1-3 がん発見率を検診受診歴別に集計しましたか
 【問12】 陽性反応適中度の集計
 問12-1 陽性反応適中度を集計しましたか
 問12-1-1 陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問12-1-2 陽性反応適中度を検診機別に集計しましたか
 問12-1-3 陽性反応適中度を検診受診歴別に集計しましたか
 【問13】 早期がん割合の集計
 問13-1 早期がん割合を集計しましたか
 問13-1-1 早期がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問13-1-2 早期がん割合を検診機別に集計しましたか
 問13-1-3 早期がん割合を検診受診歴別に集計しましたか
 【問14】 粘膜炎がんの集計
 問14-1 粘膜炎がんを集計しましたか

資料2-3： 胃がん検診（内視鏡） 都道府県別プロセス指標値

胃がん内視鏡検診における各指標値は収集の定義が自治体によって統一されていないことが予想されるうえ、国の基準値も設定されていません。本シートでは参考値として、他部位と同様の方法で算出した値を示しています。

◆ 京都市府 ■ 全国 ● その他の県

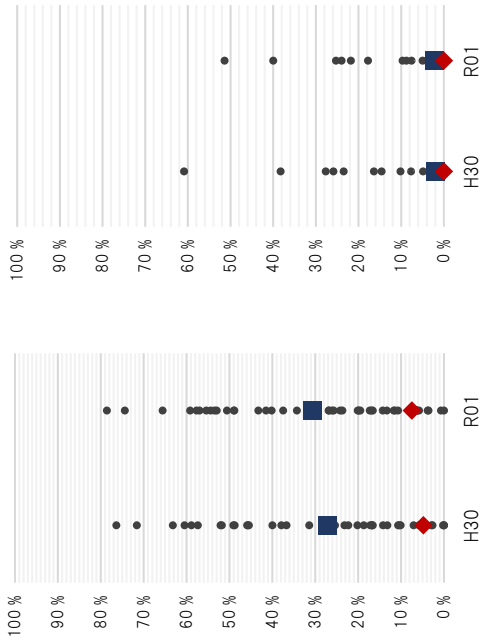
② プロセス指標（平成30年度、50～74歳、男女計）

①-1 胃がん検診における内視鏡受診者の割合(%)

	平成30年	令和元年
全国	27.1	30.8
京都市府	4.8	7.5

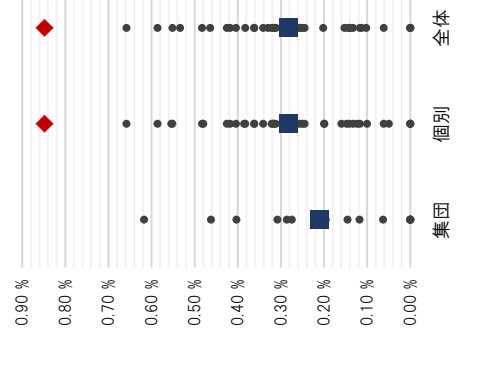
①-2 胃がん内視鏡検診の集団検診受診者の割合(%)

	平成30年	令和元年
全国	2.0	2.1
京都市府	0.0	0.0



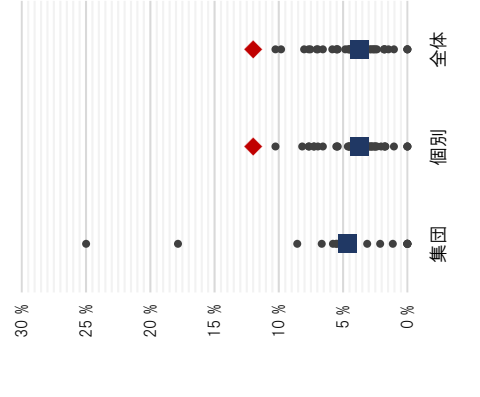
②-1 要精検率(%)

	集団	個別	全体
全国	4.5	7.6	7.5
京都市府	-	7.1	7.1



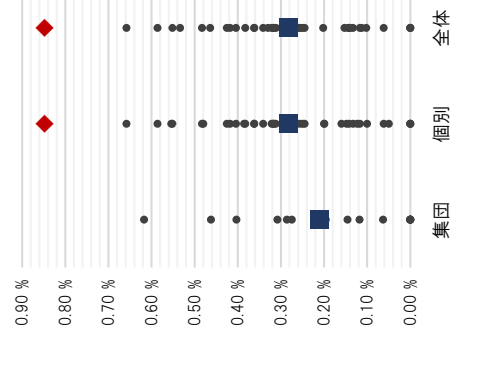
②-2 がん発見率(%)

	集団	個別	全体
全国	0.21	0.28	0.28
京都市府	-	0.85	0.85



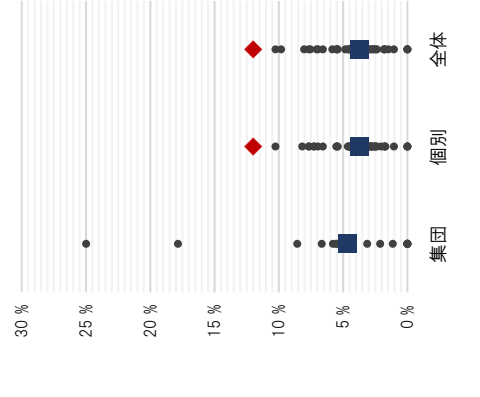
②-3 陽性反応適中度(%)

	集団	個別	全体
全国	4.7	3.7	3.7
京都市府	-	12.0	12.0



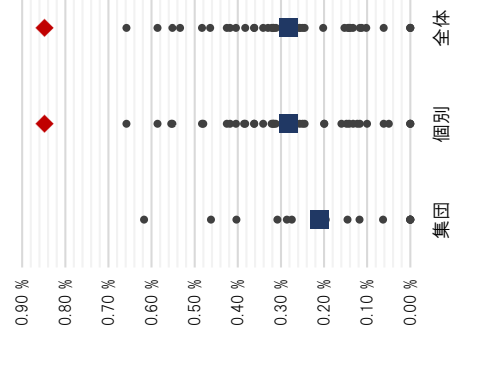
②-4 精検受診率(%)

	集団	個別	全体
全国	81.9	93.1	92.9
京都市府	-	66.7	66.7



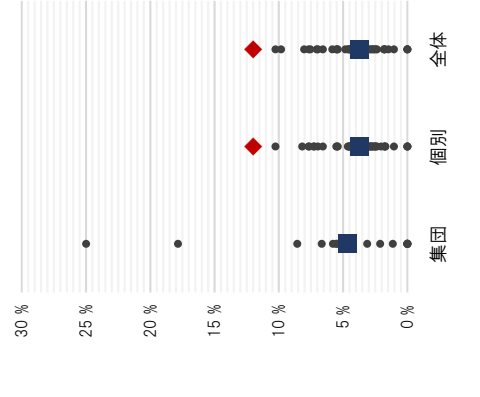
②-5 精検未受診率(%)

	集団	個別	全体
全国	7.4	1.4	1.4
京都市府	-	33.3	33.3



②-6 精検未把握率(%)

	集団	個別	全体
全国	10.7	5.6	5.6
京都市府	-	0.0	0.0



胃がん内視鏡検診の問題点

胃がん内視鏡検診については、精密検査に用いられる検査であるという特徴から、他の検診とプロセス指標の定義が異なります。現時点で「地域保健・健康増進事業報告」に報告されている値については、下記の要精検者、精検受診者の定義が十分に統一されていないため、プロセス指標はまだ評価できません。

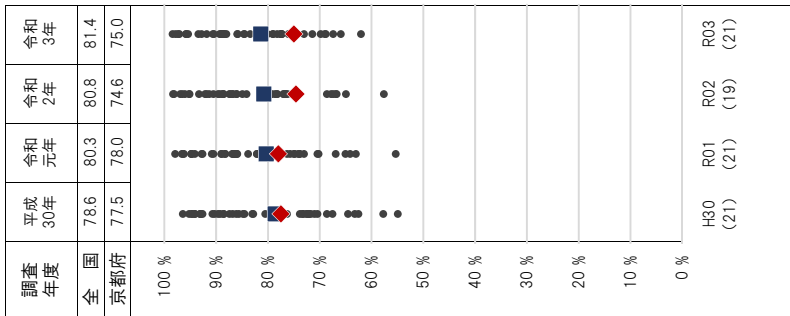
- ・内視鏡検診における要精密検査者の定義
 - 1) 検診時生検受診者
 - 内視鏡検診受診時にがんの疑いがある場合にそのまま生検を実施される者
 - 2) 検診時生検未受診のうち要再検査者
 - 検査時には生検を実施しなかったが、ダブルチェックにより再検査が必要となった者
 - これら1)と2)を合わせた者が内視鏡検診の要精密検査者数となる
- ・内視鏡検診における精検検査受診者の定義（上記要精密検査者の種類別）
 - 1) 検診時生検受診者の精検受診
 - 検診時生検の結果の報告があった者
 - 2) 検診時生検未受診のうち要再検査者の精検受診
 - 再検査の結果の報告があった者（対象者から受診日、再検査実施機関、検査方法及び検査結果の報告があった者を含む）

出典

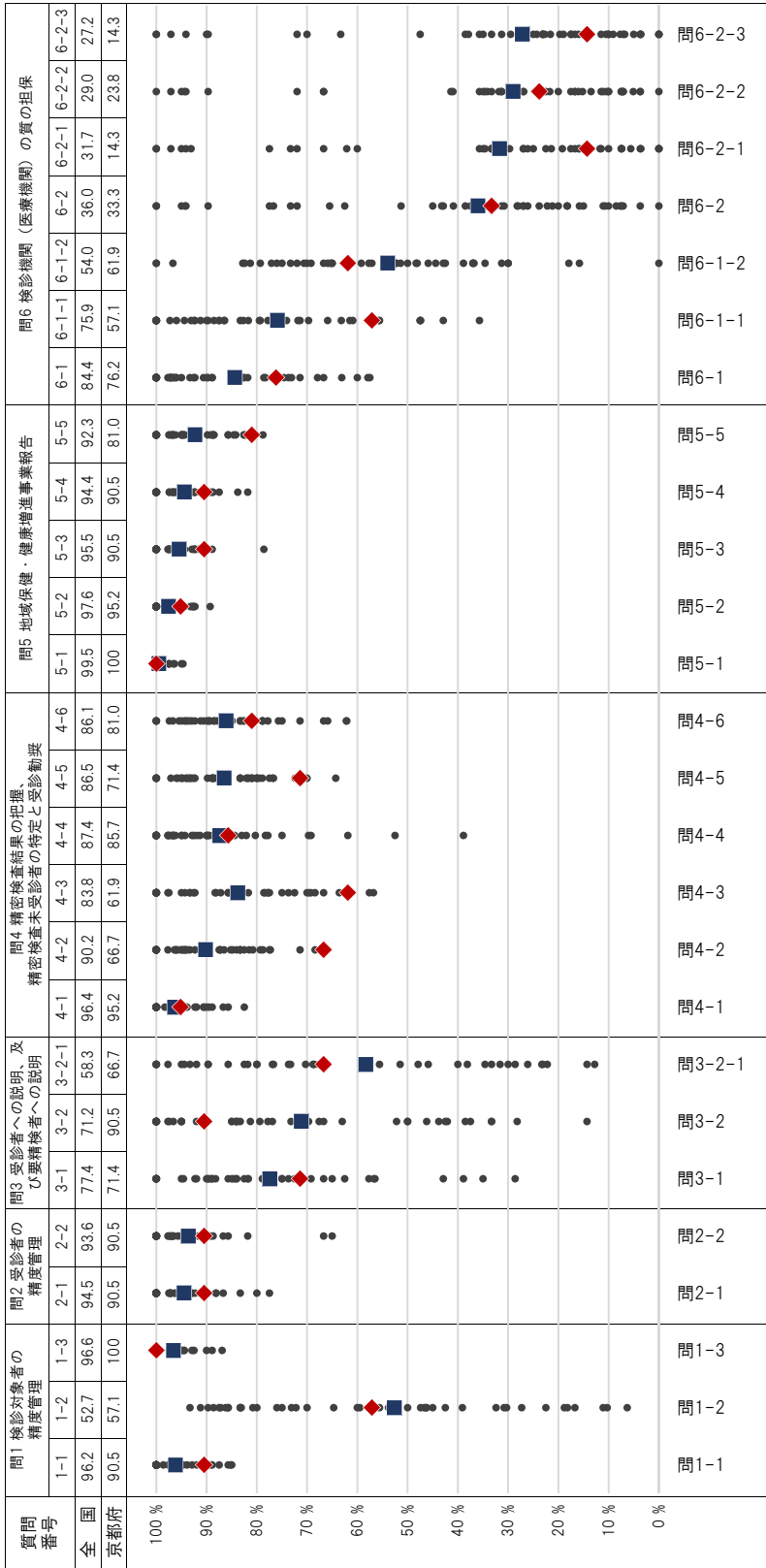
平成30年度地域保健・健康増進事業報告
令和元年度地域保健・健康増進事業報告
算出方法等の詳細は説明資料2をご参照ください。

資料3-1：大腸がん検診（集団検診）市区町村チエックリスト実施率

① 全項目実施率(%)推移



② 調査1（令和3年度）の検診実施体制）項目別実施率(%)



集計対象市区町村：○ 内記載

調査1 質問内容

- 【問1】 検診対象者の情報管理
 - 問1-1 対象者全員の氏名を記載した名簿を、住居台帳などに基づいて作成しましたか
 - 問1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか
 - 問1-3 対象者数（推計でも可）を把握しましたか
- 【問2】 受診者の情報管理
 - 問2-1 個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか
 - 問2-2 過去5年間の受診履歴を記録していますか
- 【問3】 受診者への説明、及び要精検者への説明
 - 問3-1 受診勧奨資料に、「検診機関用チエックリスト 1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか
 - 問3-2 要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか
 - 問3-2-1 上記【問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
- 【問4】 精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
 - 問4-1 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか
 - 問4-2 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか

- 【問5】 地域保健・健康増進事業報告
 - 問5-1 がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか
 - 問5-2 がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-3 がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できない場合、改善を求めましたか
 - 問5-4 精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるように、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-5 精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できない場合、改善を求めましたか
- 【問6】 検診機関（医療機関）の質の担保
 - 問6-1 委託先検診機関（医療機関）を、仕様の内容に基づいて選定しましたが
 - 問6-1-1* 仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか
 - 問6-1-2* 検診終了後に、委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか
 - 問6-2 「検診機関用チエックリスト」の遵守状況を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-1* 検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を累計してフィードバックしましたか
 - 問6-2-2* 上記の結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか
 - 問6-2-3* 大項目（問6-1、問6-2）が×の場合、この項目は×です。

調査1 質問内容

- 【問1】 検診対象者の情報管理
 - 問1-1 対象者全員の氏名を記載した名簿を、住居台帳などに基づいて作成しましたか
 - 問1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか
 - 問1-3 対象者数（推計でも可）を把握しましたか
- 【問2】 受診者の情報管理
 - 問2-1 個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか
 - 問2-2 過去5年間の受診履歴を記録していますか
- 【問3】 受診者への説明、及び要精検者への説明
 - 問3-1 受診勧奨資料に、「検診機関用チエックリスト 1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか
 - 問3-2 要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか
 - 問3-2-1 上記【問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
- 【問4】 精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
 - 問4-1 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか
 - 問4-2 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか

資料3-1-1：大腸がん検診（集団検診）市区町村チェックリスト実施率

◆ 京都府 ■ 全国 ● その他の県

③ 調査2（令和元年度プロセス指標の集計）項目別実施率(%)

質問番号	問7 受診率（受診者数）の集計			問9 要精検率の集計			問10 精検受診率、精検未受診率の集計			問11 がん発見率の集計			問12 陽性反応適中度の集計			問13 早期がん割合の集計			問14 粘膜炎がんの集計								
	7-1	7-1-1	7-1-2	7-1-3	9-1	9-1-1	9-1-2	9-1-3	10-1	10-1-1	10-1-2	10-1-3	10-1-4	11-1	11-1-1	11-1-2	11-1-3	12-1		12-1-1	12-1-2	12-1-3	13-1	13-1-1	13-1-2	13-1-3	14-1
全国	98.1	94.5	96.1	89.9	92.2	90.6	84.6	95.1	90.7	89.1	83.7	90.1	86.9	91.3	86.9	85.6	80.2	80.4	76.1	75.8	70.8	83.9	82.6	79.6	75.8	81.5	
京都府	100	95.2	100	81.0	95.2	90.5	76.2	90.5	90.5	85.7	71.4	85.7	81.0	81.0	71.4	76.2	66.7	76.2	57.1	61.9	61.9	76.2	66.7	66.7	61.9	66.7	
100%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
90%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
80%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
70%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
60%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
50%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
40%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
30%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
20%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
10%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
0%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

集計対象市区町村数（調査2）：21

① チェックリスト実施率（全項目）

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数×項目数※ × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1、質問3※の両方に「実施」と回答した市区町村

② チェックリスト実施率（項目別） 調査1

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1※に「実施」と回答した市区町村

③ チェックリスト実施率（項目別） 調査2

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問3※に「実施」と回答した市区町村

※1 回答は「○（実施した）」「×（実施していない）」「△（実施予定はあるが回答時点でまだ実施していない）」から選択。当調査結果のチェックリスト実施率には「○」のみ集計し「△」は含みません。
 ※2 大腸がん検診では52項目。詳細は説明資料「(3) チェックリスト実施率の集計対象項目」参照。
 ※3 質問1：令和3年度に各がん検診（指針に記載の検査方法）を実施しましたか
 質問3：令和元年度に各がん検診を実施しましたか

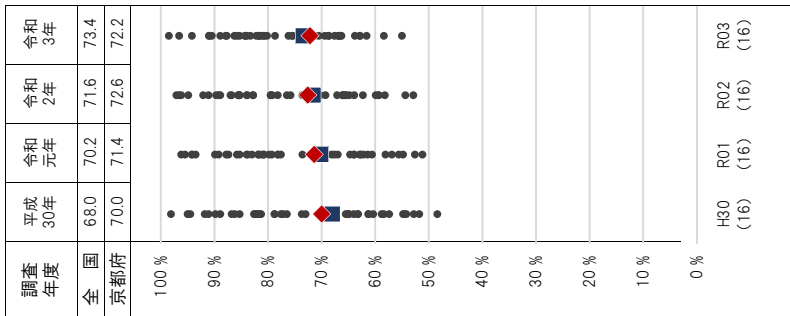
調査2 質問内容

* 本項目（問7-1、問9-1、問10-1、問11-1、問12-1、問13-1）が×の場合、この項目は×です。

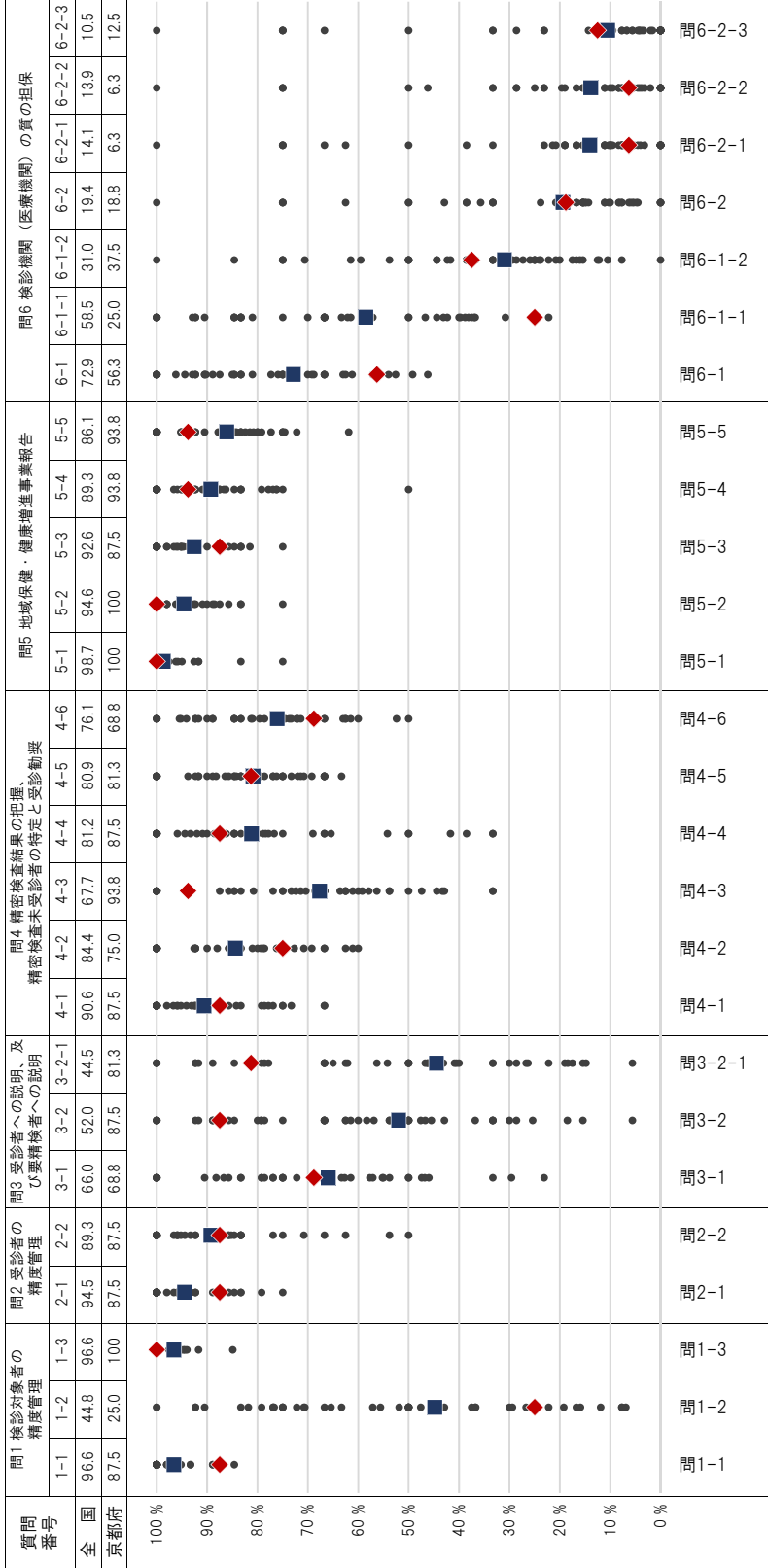
- 【問7】 受診率（受診者数）の集計
- 問7-1 受診率を集計しましたか
 - 問7-1-1* 受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問7-1-2* 受診者数を検診機関別に集計しましたか
 - 問7-1-3* 受診者数を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問9】 要精検率の集計
- 問9-1 要精検率を集計しましたか
 - 問9-1-1* 要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問9-1-2* 要精検率を検診機関別に集計しましたか
 - 問9-1-3* 要精検率を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問10】 精検受診率・未受診率の集計
- 問10-1 精検受診率を集計しましたか
 - 問10-1-1* 精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問10-1-2* 精検受診率を検診機関別に集計しましたか
 - 問10-1-3* 精検受診率を検診受診歴別に集計しましたか
 - 問10-1-4* 精検未受診率を集計しましたか
- 【問11】 がん発見率の集計
- 問11-1 がん発見率を集計しましたか
 - 問11-1-1* がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問11-1-2* がん発見率を検診機関別に集計しましたか
 - 問11-1-3* がん発見率を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問12】 陽性反応適中度の集計
- 問12-1 陽性反応適中度を集計しましたか
 - 問12-1-1 陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問12-1-2 陽性反応適中度を検診機関別に集計しましたか
 - 問12-1-3 陽性反応適中度を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問13】 早期がん割合の集計
- 問13-1 早期がん割合を集計しましたか
 - 問13-1-1 早期がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問13-1-2 早期がん割合を検診機関別に集計しましたか
 - 問13-1-3 早期がん割合を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問14】 粘膜炎がんの集計
- 問14-1 粘膜炎がんを集計しましたか

資料3-2： 大腸がん検診（個別検診） 市区町村チエックリスト実施率

① 全項目実施率(%)推移



② 調査1（令和3年度の検診実施体制） 項目別実施率(%)



集計対象市区町村：() 内記載

調査1 質問内容

- 【問1】 検診対象者の情報管理
 - 問1-1 対象者全員の氏名を記載した名簿を、住居台帳などに基づいて作成しましたか
 - 問1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか
 - 問1-3 対象者数（推計でも可）を把握しましたか
- 【問2】 受診者の情報管理
 - 問2-1 個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか
 - 問2-2 過去5年間の受診履歴を記録していますか
- 【問3】 受診者への説明、及び要精検者への説明
 - 問3-1 受診勧奨資料に、「検診機関用チエックリスト 1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか
 - 問3-2 要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか
 - 問3-2-1 上記【問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
- 【問4】 精密検査結果の把握、精密検査（治療）結果を把握しましたか
 - 問4-1 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか

- 【問5】 地域保健・健康増進事業報告
 - 問5-1 がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか
 - 問5-2 がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-3 がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか
 - 問5-4 精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-5 精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか
- 【問6】 検診機関（医療機関）の質の担保
 - 問6-1 委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたが、仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていますか
 - 問6-1-1* 仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていますか
 - 問6-1-2* 検診終了後に、委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか
 - 問6-2 「検診機関用チエックリスト」の遵守状況を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-1* 「検診機関用チエックリスト」の遵守状況を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-2* 検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を累計してフィードバックしましたか
 - 問6-2-3* 上記の結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか

* 大項目（問6-1、問6-2）が×の場合、この項目は×です。

資料3-2： 大腸がん検診（個別検診） 市区町村チェックリスト実施率

◆ 京都府 ■ 全国 ● その他の県

③ 調査2（令和元年度プロセス指標の集計） 項目別実施率(%)

質問番号	問7 受診率（受診者数）の集計			問9 要精検率の集計			問10 精検受診率、精検未受診率の集計			問11 がん発見率の集計			問12 陽性反応適中度の集計			問13 早期がん割合の集計			問14 粘膜炎がんの集計								
	7-1	7-1-1	7-1-2	7-1-3	9-1	9-1-1	9-1-2	9-1-3	10-1	10-1-1	10-1-2	10-1-3	10-1-4	11-1	11-1-1	11-1-2	11-1-3	12-1		12-1-1	12-1-2	12-1-3	13-1	13-1-1	13-1-2	13-1-3	14-1
全国	95.3	91.4	89.0	86.5	93.7	89.0	77.7	80.4	91.9	86.9	75.7	77.8	85.2	86.1	82.5	71.8	73.9	74.3	70.0	61.8	63.4	63.4	76.8	75.4	63.6	67.6	74.4
京都府	87.5	87.5	87.5	75.0	87.5	87.5	75.0	75.0	87.5	87.5	87.5	68.8	81.3	75.0	68.8	75.0	62.5	75.0	68.8	68.8	62.5	62.5	75.0	68.8	68.8	62.5	81.3
100%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
90%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
80%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
70%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
60%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
50%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
40%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
30%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
20%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
10%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

集計対象市区町村数（調査2）：16

① チェックリスト実施率（全項目）

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数×項目数※ × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1、質問3※の両方に「実施」と回答した市区町村

② チェックリスト実施率（項目別） 調査1

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1※に「実施」と回答した市区町村

③ チェックリスト実施率（項目別） 調査2

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問3※に「実施」と回答した市区町村

※1 回答は「○（実施した）」「×（実施していない）」「△（実施予定はあるが回答時点でまだ実施していない）」から選択。当調査結果のチェックリスト実施率には「○」のみ集計し「△」は含みません。
 ※2 大腸がん検診では52項目。詳細は説明資料「(3) チェックリスト実施率の集計対象項目」参照。
 ※3 質問1：令和3年度に各がん検診（指針に記載の検査方法）を実施しましたか
 質問3：令和元年度に各がん検診を実施しましたか

調査2 質問内容

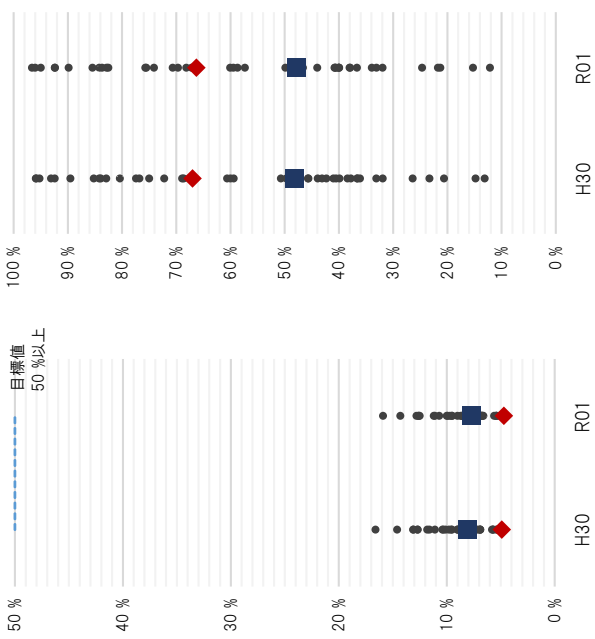
* 大項目（問7-1、問9-1、問10-1、問11-1、問12-1、問13-1）が×の場合、この項目は×です。

- 【問7】 受診率（受診者数）の集計
 問7-1 受診率を集計しましたか
 問7-1-1* 受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問7-1-2* 受診者数を検診機関別に集計しましたか
 問7-1-3* 受診者数を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問9】 要精検率の集計
 問9-1 要精検率を集計しましたか
 問9-1-1* 要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問9-1-2* 要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問9-1-3* 要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
- 【問10】 精検受診率・未受診率の集計
 問10-1 精検受診率を集計しましたか
 問10-1-1 精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問10-1-2 精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問10-1-3 精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問10-1-4 精検未受診率を集計しましたか
- 【問11】 がん発見率の集計
 問11-1 がん発見率を集計しましたか
 問11-1-1 がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問11-1-2 がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問11-1-3 がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
- 【問12】 陽性反応適中度の集計
 問12-1 陽性反応適中度を集計しましたか
 問12-1-1 陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問12-1-2 陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問12-1-3 陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
- 【問13】 早期がん割合の集計
 問13-1 早期がん割合を集計しましたか
 問13-1-1 早期がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問13-1-2 早期がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問13-1-3 早期がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
- 【問14】 粘膜炎がんの集計
 問14-1 粘膜炎がんを集計しましたか

資料3-3： 大腸がん検診 都道府県別プロセス指標値

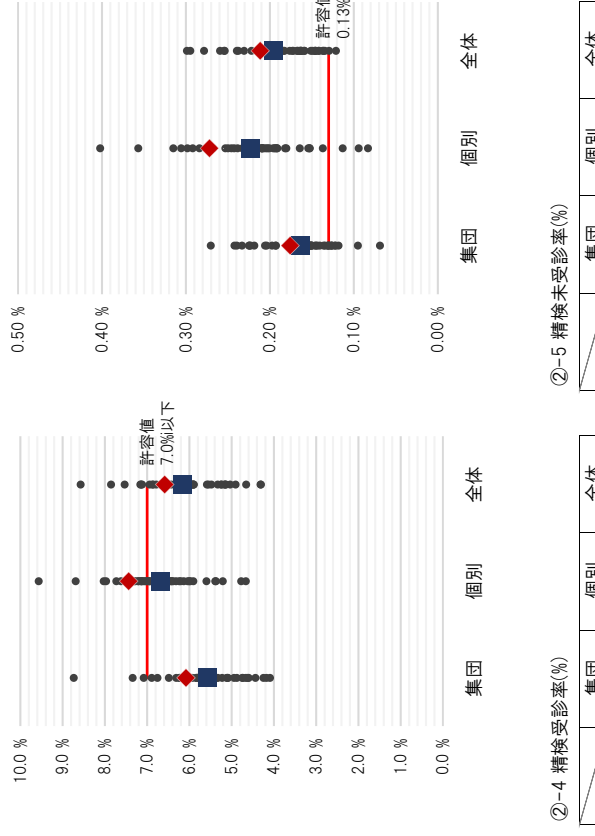
① 受診状況（平成30・令和元年度、40～69歳、男女計）

①-1 受診率(%)		①-2 集団検診受診者の割合(%)	
	平成30年	令和元年	
全国	8.1	7.7	平成30年 48.2
京都府	4.9	4.7	令和元年 47.7
			京都府 67.0
			全体 66.3



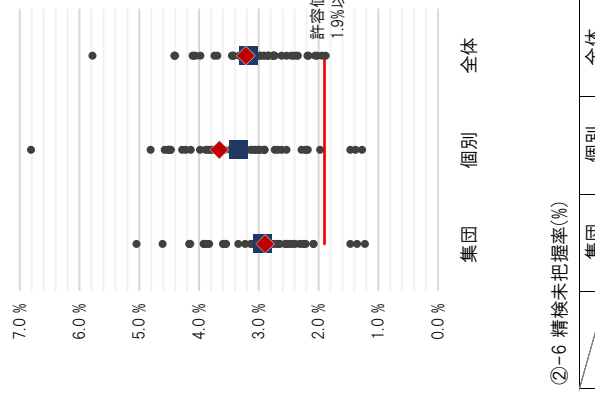
② プロセス指標（平成30年度、40～74歳、男女計）

②-1 要精検率(%)		②-2 がん発見率(%)	
	集団	個別	全体
全国	5.6	6.7	6.2
京都府	6.1	7.4	6.6



③ プロセス指標（平成30年度、40～74歳、男女計）

③-1 陽性反応適中率(%)		③-2 精検未把握率(%)	
	集団	個別	全体
全国	2.9	3.3	3.2
京都府	2.9	3.7	3.2



目標値・許容値

・ 受診率の目標値
 ・ がん対策推進基本計画（平成30年3月）個別目標より

・ プロセス指標値の許容値・目標値
 厚生労働省がん検診事業評価委員会報告書「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について（平成20年3月）」別添6掲載「事業評価指標とそれぞれの許容値及び目標値」より

留意点

要精検率、がん発見率、陽性反応適中率は、受診者の年齢構成や検診受診歴（初回・非初回）等の影響を大きく受けるため、指標数値の高低だけで比較・評価はできません。
 詳細は参考資料「プロセス指標の意味と活用方法」をご参照ください。

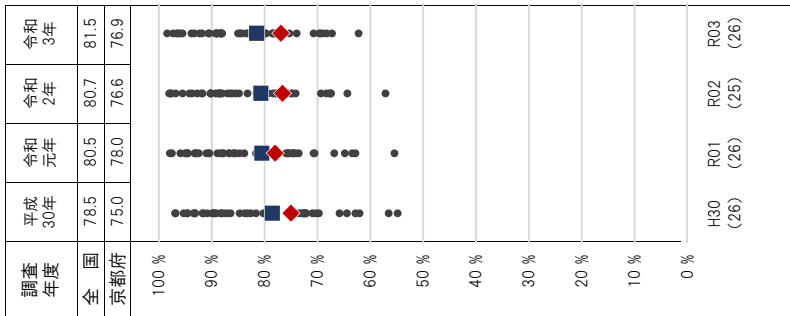
出典

平成30年度地域保健・健康増進事業報告
 令和元年度地域保健・健康増進事業報告
 算出方法等の詳細は説明資料2をご参照ください。

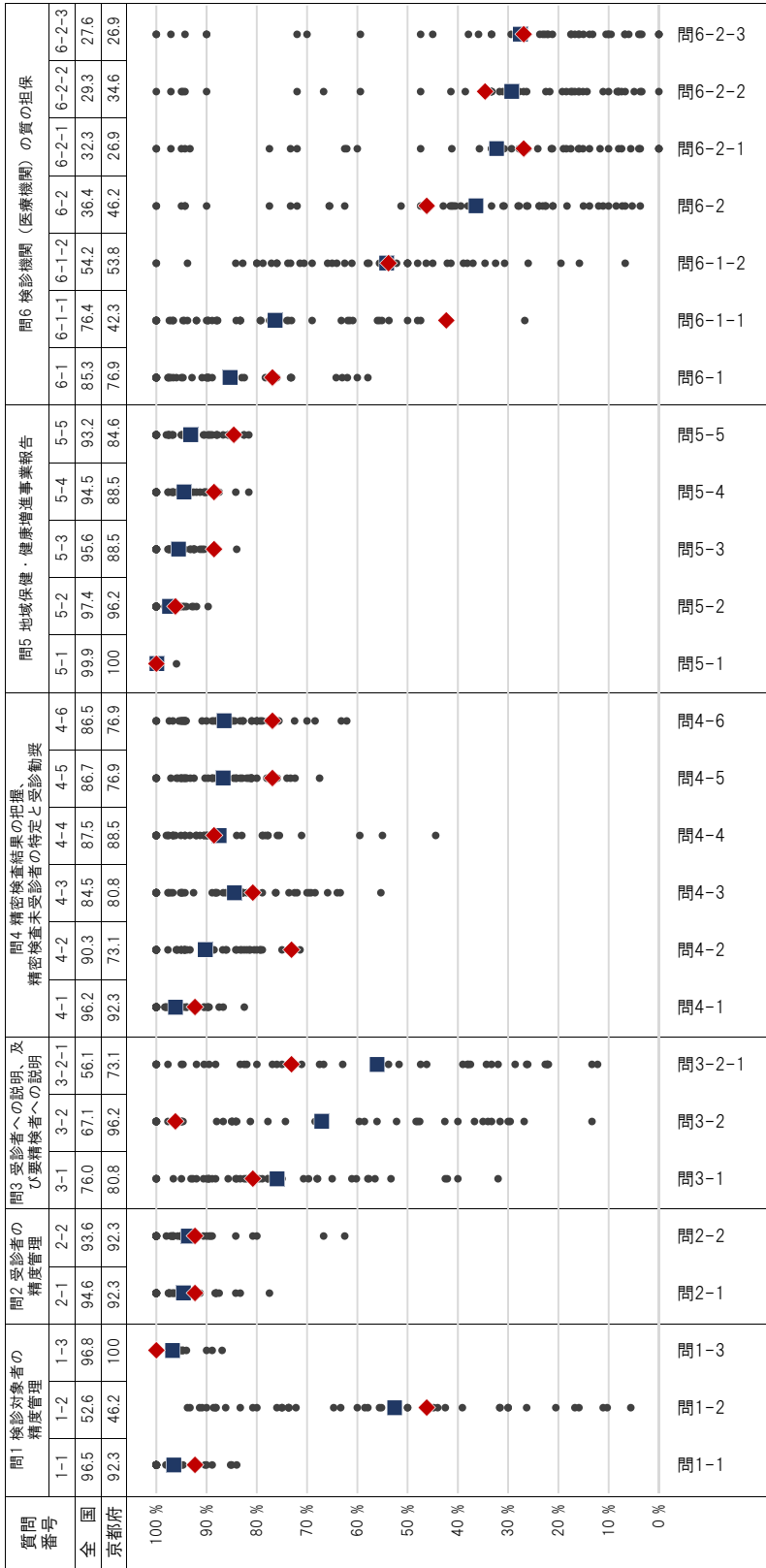
資料4-1：肺がん検診（集団検診） 市区町村チェックリスト実施率



① 全項目実施率(%)推移



② 調査1（令和3年度の検診実施体制） 項目別実施率(%)



集計対象市区町村：○ 内記載

調査1 質問内容

- 【問1】 検診対象者の情報管理
 - 問1-1 対象者全員の氏名を記載した名簿を、住居台帳などに基づいて作成しましたか
 - 問1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか
 - 問1-3 対象者数（推計でも可）を把握しましたか
- 【問2】 受診者の情報管理
 - 問2-1 個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか
 - 問2-2 過去5年間の受診履歴を記録していますか
- 【問3】 受診者への説明、及び要精検者への説明
 - 問3-1 受診勧奨資料に、「検診機関用子チェックリスト 1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか
 - 問3-2 要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか
 - 問3-2-1 上記【問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
- 【問4】 精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
 - 問4-1 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか
 - 問4-2 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか

- 【問5】 地域保健・健康増進事業報告
 - 問5-1 がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか
 - 問5-2 がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-3 がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか
 - 問5-4 精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-5 精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか
- 【問6】 検診機関（医療機関）の質の担保
 - 問6-1 委託先検診機関（医療機関）を、仕様の内容に基づいて選定しましたが
 - 問6-1-1* 仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき最低限の精度管理項目」を満たしていましたか
 - 問6-1-2* 検診終了後に、委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか
 - 問6-2 「検診機関用子チェックリスト」の遵守状況を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-1* 検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を累計してフィードバックしましたか
 - 問6-2-2* 上記の結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか
 - 問6-2-3* 上記の結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか

* 大項目（問6-1、問6-2）が×の場合、この項目は×です。

資料4-1： 肺がん検診（集団検診） 市区町村チェックリスト実施率

◆ 東京都府 ■ 全国 ● その他の県

③ 調査2（令和元年度プロセス指標の集計） 項目別実施率(%)

質問番号	問7 受診率（受診者数）の集計			問9 要精検率の集計			問10 精検受診率、精検未受診率の集計			問11 がん発見率の集計			問12 陽性反応適中度の集計			問13 臨床病期0～I期のがん割合の集計										
	7-1	7-1-1	7-1-2	7-1-3	9-1	9-1-1	9-1-2	9-1-3	10-1	10-1-1	10-1-2	10-1-3	10-1-4	11-1	11-1-1	11-1-2	11-1-3	12-1	12-1-1	12-1-2	12-1-3	13-1	13-1-1	13-1-2	13-1-3	
全国	98.2	94.8	96.2	90.6	96.2	92.2	90.9	85.5	94.8	90.9	89.3	84.4	90.0	91.0	86.8	85.7	81.0	80.5	76.5	76.3	71.8	83.4	82.1	79.4	76.0	
東京都府	100	96.2	100	84.6	96.2	92.3	80.8	92.3	92.3	92.3	88.5	76.9	84.6	80.8	73.1	76.9	69.2	76.9	61.5	65.4	65.4	69.2	61.5	61.5	61.5	57.7
100%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
90%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
80%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
70%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
60%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
50%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
40%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
30%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
20%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
10%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
0%	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆

集計対象市区町村数（調査2）：26

① チェックリスト実施率（全項目）

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数×項目数※ × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1、質問3※の両方に「実施」と回答した市区町村

② チェックリスト実施率（項目別） 調査1

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1※に「実施」と回答した市区町村

③ チェックリスト実施率（項目別） 調査2

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問3※に「実施」と回答した市区町村

※1 回答は「○（実施した）」「×（実施していない）」「△（実施予定はあるが回答時点でまだ実施していない）」から選択。当調査結果のチェックリスト実施率には「○」のみ集計し「△」は含みません。
 ※2 肺がん検診では51項目。詳細は説明資料1「(3) チェックリスト実施率の集計対象項目」参照。
 ※3 質問1：令和3年度に各がん検診（指針に記載の検査方法）を実施しましたか
 質問3：令和元年度に各がん検診を実施しましたか

調査2 質問内容

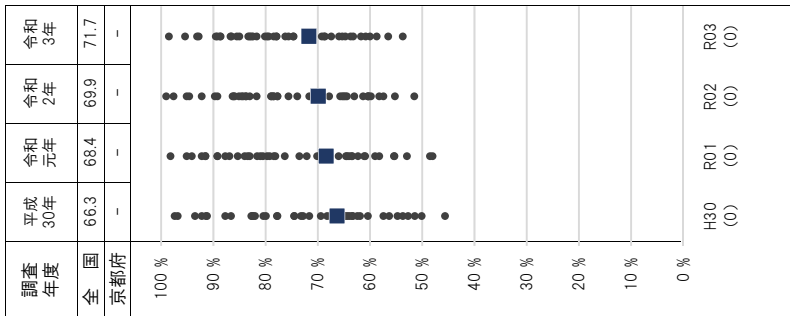
* 大項目（問7-1、問9-1、問10-1、問11-1、問12-1、問13-1）が×の場合、この項目は×です。

- 【問7】 受診率（受診者数）の集計
- 問7-1 受診率を集計しましたか
 - 問7-1-1* 受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問7-1-2* 受診者数を検診機関別に集計しましたか
 - 問7-1-3* 受診者数を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問9】 要精検率の集計
- 問9-1 要精検率を集計しましたか
 - 問9-1-1* 要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問9-1-2* 要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問9-1-3* 要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
- 【問10】 精検受診率・未受診率の集計
- 問10-1 精検受診率を集計しましたか
 - 問10-1-1* 精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問10-1-2* 精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問10-1-3* 精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問10-1-4* 精検未受診率を集計しましたか
- 【問11】 がん発見率の集計
- 問11-1 がん発見率を集計しましたか
 - 問11-1-1* がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問11-1-2* がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問11-1-3* がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
- 【問12】 陽性反応適中度の集計
- 問12-1 陽性反応適中度を集計しましたか
 - 問12-1-1 陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問12-1-2 陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問12-1-3 陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
- 【問13】 臨床病期0～I期のがん割合の集計
- 問13-1 臨床病期0～I期のがん割合の集計を集計しましたか
 - 問13-1-1 臨床病期0～I期のがん割合の集計を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問13-1-2 臨床病期0～I期のがん割合の集計を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問13-1-3 臨床病期0～I期のがん割合の集計を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか

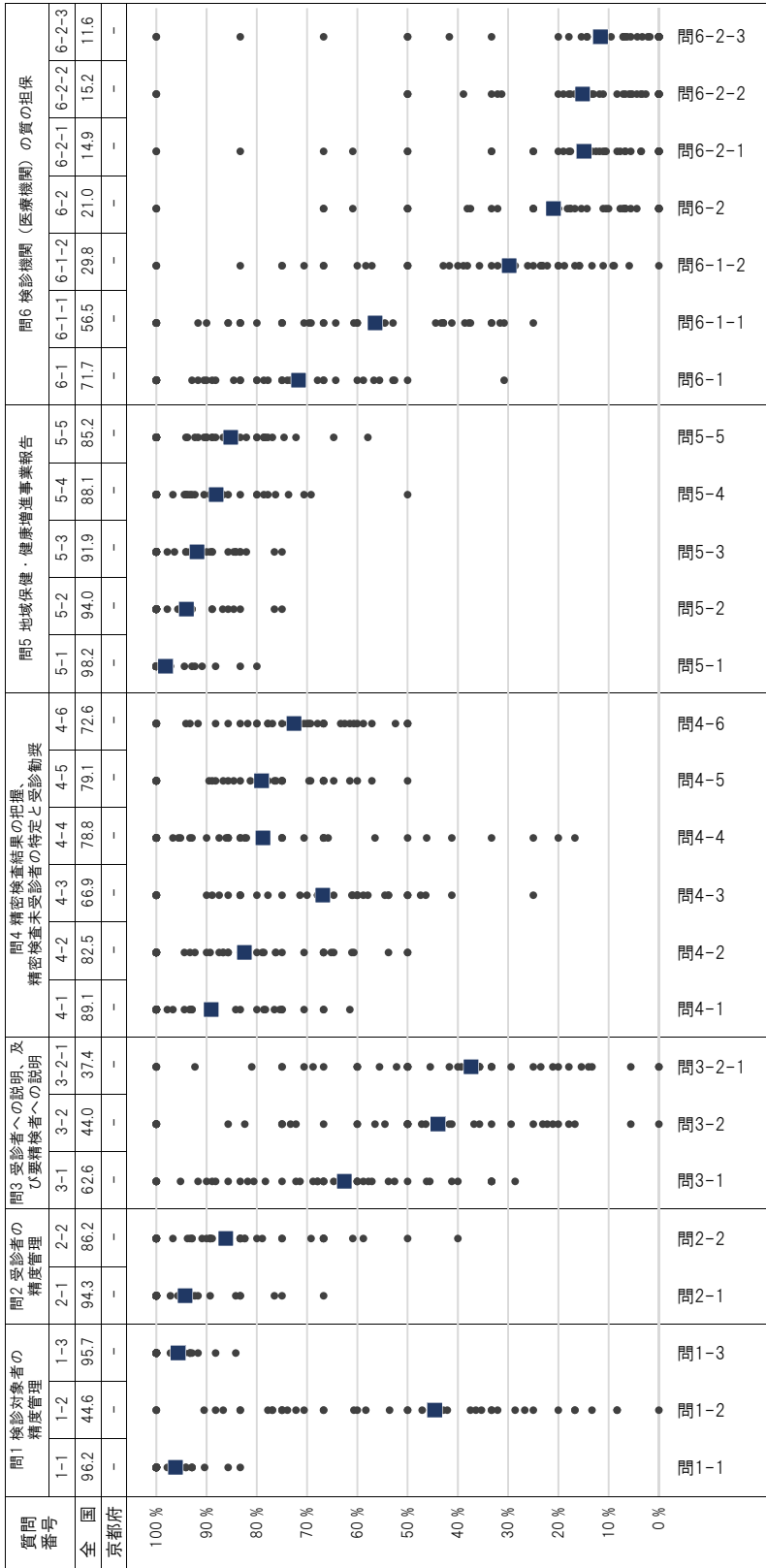
資料4-2： 肺がん検診（個別検診） 市区町村チェックリスト実施率

◆ 京都府 ■ 全国 ● その他の県

① 全項目実施率(%)推移



② 調査1（令和3年度の検診実施体制） 項目別実施率(%)



集計対象市区町村：○ 内記載

集計対象市区町村教（調査）：○

調査1 質問内容

- 【問3】 検診対象者の情報管理
 - 問1-1 対象者全員の氏名を記載した名簿を、住居台帳などに基づいて作成しましたが
 - 問1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか
 - 問1-3 対象者数（推計でも可）を把握しましたか
- 【問2】 受診者の情報管理
 - 問2-1 個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか
 - 問2-2 過去5年間の受診履歴を記録していますか
- 【問3】 受診者への説明、及び要精検者への説明
 - 問3-1 受診勧奨時に、「検診機関用チェックリスト 1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか
 - 問3-2 要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか
 - 問3-2-1 上記【問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
- 【問4】 精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
 - 問4-1 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたが
 - 問4-2 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか
- 【問5】 地域保健・健康増進事業報告
 - 問5-1 がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか
 - 問5-2 がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-3 がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できていない場合、改善を求めましたか
 - 問5-4 精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-5 精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できていない場合、改善を求めましたか
- 【問6】 検診機関（医療機関）の質の担保
 - 問6-1 委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたが
 - 問6-1-1* 仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか
 - 問6-1-2* 「検診機関用チェックリスト」で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか
 - 問6-2 「検診機関用チェックリスト」の遵守状況を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-1* 検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を累計してフィードバックしましたか
 - 問6-2-2* 上記の結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか
 - 問6-2-3* 大項目（問6-1、問6-2）が×の場合、この項目は×です。

資料4-2： 肺がん検診（個別検診） 市区町村チェックリスト実施率

③ 調査2（令和元年度プロセス指標の集計） 項目別実施率(%)

質問番号	問7 受診率（受診者数）の集計			問9 要精検率の集計			問10 精検受診率、精検未受診率の集計			問11 がん発見率の集計			問12 陽性反応適中度の集計			問13 臨床病期0～I期のがん割合の集計										
	7-1	7-1-1	7-1-2	7-1-3	9-1	9-1-1	9-1-2	9-1-3	10-1	10-1-1	10-1-2	10-1-3	10-1-4	11-1	11-1-1	11-1-2	11-1-3	12-1	12-1-1	12-1-2	12-1-3	13-1	13-1-1	13-1-2	13-1-3	
全国	93.7	89.0	87.2	84.8	91.7	86.5	76.3	78.2	89.9	84.2	73.6	75.2	83.0	84.5	80.9	70.9	72.1	71.0	66.2	59.0	59.3	73.9	72.7	61.9	64.7	
京都府																										
100%																										
90%																										
80%																										
70%																										
60%																										
50%																										
40%																										
30%																										
20%																										
10%																										
0%																										

集計対象市区町村数（調査2）：0

① チェックリスト実施率（算出方法）

算出方法	「○」※1の合計数/集計対象市区町村数×項目数※2 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1、質問3※3の両方に「実施」と回答した市区町村

② チェックリスト実施率（項目別） 調査1

算出方法	「○」※1の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1※3に「実施」と回答した市区町村

③ チェックリスト実施率（項目別） 調査2

算出方法	「○」※1の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問3※3に「実施」と回答した市区町村

※1 回答は「○（実施した）」、「×（実施していない）」、「△（実施予定はあるが回答時点でまだ実施してない）」から選択。当調査結果のチェックリスト実施率には「○」のみ集計し「△」は含みません。
 ※2 肺がん検診では51項目。詳細は説明資料1「(3) チェックリスト実施率の集計対象項目」参照。
 ※3 質問1：令和3年度に各がん検診（指針に記載の検査方法）を実施しましたか
 質問3：令和元年度に各がん検診を実施しましたか

調査2 質問内容

* 大項目（問7-1、問9-1、問10-1、問11-1、問12-1、問13-1）が×の場合、この項目は×です。

- 【問7】 受診率（受診者数）の集計
 問7-1 要精検率を集計しましたか
 問7-1-1* 受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問7-1-2* 受診者数を検診機関別に集計しましたか
 問7-1-3* 受診者数を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問9】 要精検率の集計
 問9-1 要精検率を集計しましたか
 問9-1-1* 要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問9-1-2* 要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問9-1-3* 要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
- 【問10】 精検受診率・未受診率の集計
 問10-1 精検受診率を集計しましたか
 問10-1-1* 精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問10-1-2* 精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問10-1-3* 精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問10-1-4* 精検未受診率を集計しましたか
- 【問11】 がん発見率の集計
 問11-1 がん発見率を集計しましたか
 問11-1-1 がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問11-1-2 がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問11-1-3 がん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
- 【問12】 陽性反応適中度の集計
 問12-1 陽性反応適中度を集計しましたか
 問12-1-1 陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問12-1-2 陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問12-1-3 陽性反応適中度を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
- 【問13】 臨床病期0～I期のがん割合の集計
 問13-1 臨床病期0～I期のがん割合の集計を集計しましたか
 問13-1-1 臨床病期0～I期のがん割合の集計を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問13-1-2 臨床病期0～I期のがん割合の集計を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか
 問13-1-3 臨床病期0～I期のがん割合の集計を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか

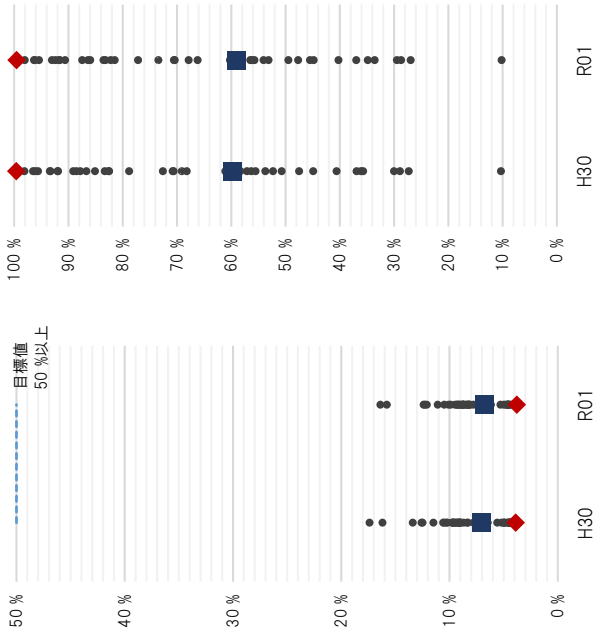
良 ←

◆ 京都府 ■ 全国 ● その他の県

資料4-3： 肺がん検診 都道府県別プロセス指標値

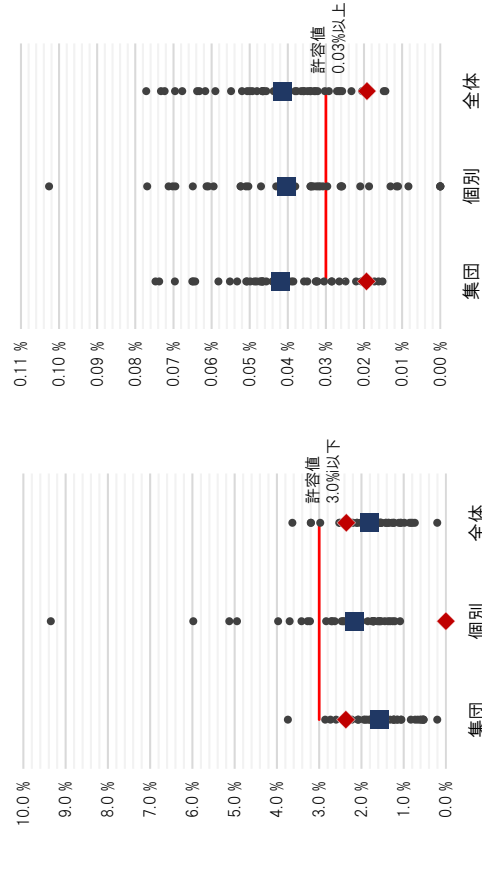
① 受診状況（平成30・令和元年度、40～69歳、男女計）

①-1 受診率(%)		①-2 集団検診受診者の割合(%)	
平成30年	令和元年	平成30年	令和元年
全国	7.1	59.8	59.1
京都府	3.9	99.6	99.5



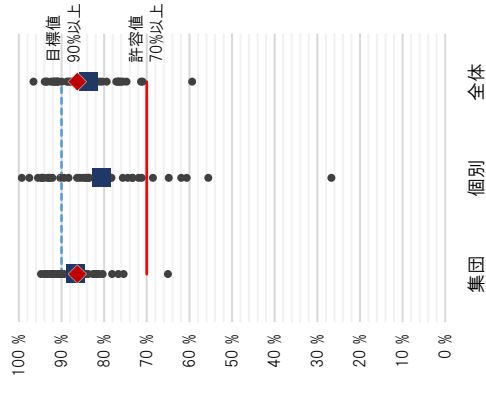
② プロセス指標（平成30年度、40～74歳、男女計）

②-1 要精検率(%)		②-2 がん発見率(%)		②-3 陽性反応適中度(%)	
集団	個別	集団	個別	集団	個別
全国	1.6	0.04	0.04	2.7	1.9
京都府	2.4	0.02	-	0.8	-
全体	1.8	0.04	0.04	2.3	0.8



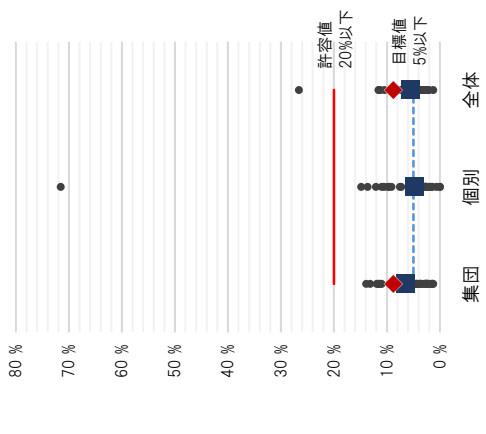
②-4 精検受診率(%)

集団	個別	全体	
全国	86.8	80.7	83.8
京都府	86.3	-	86.3



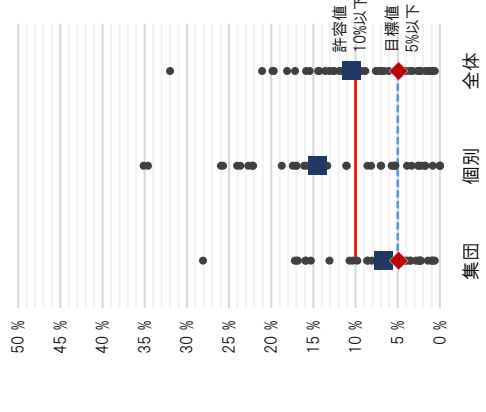
②-5 精検未受診率(%)

集団	個別	全体	
全国	6.5	4.7	5.6
京都府	8.8	-	8.8



②-6 精検未把握率(%)

集団	個別	全体	
全国	6.7	14.6	10.6
京都府	4.9	-	4.9



目標値・許容値

・受診率の目標値
がんと対策推進基本計画（平成30年3月）個別目標より

・プロセス指標値の許容値・目標値
厚生労働省がん検診事業評価委員会報告書「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について（平成20年3月）」別添6掲載「事業評価指標とそれぞれの許容値及び目標値」より

留意点

要精検率、がん発見率、陽性反応適中度は、受診者の年齢構成や検診受診歴（初回・非初回）等の影響を大きく受けるため、指標数値の高低だけで比較・評価はできません。
詳細は参考資料「プロセス指標の意味と活用方法」をご参照ください。

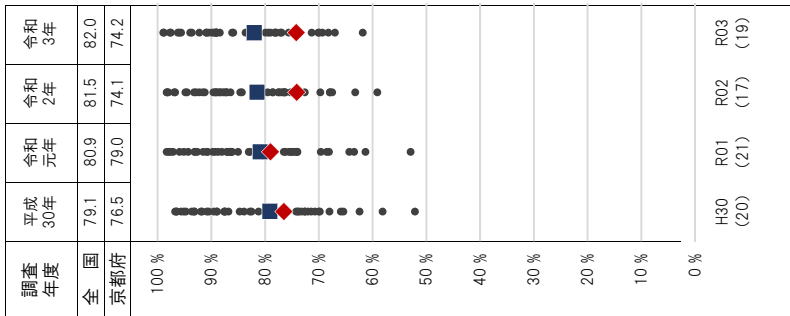
出典

平成30年度地域保健・健康増進事業報告
令和元年度地域保健・健康増進事業報告
算出方法等の詳細は説明資料2をご参照ください。

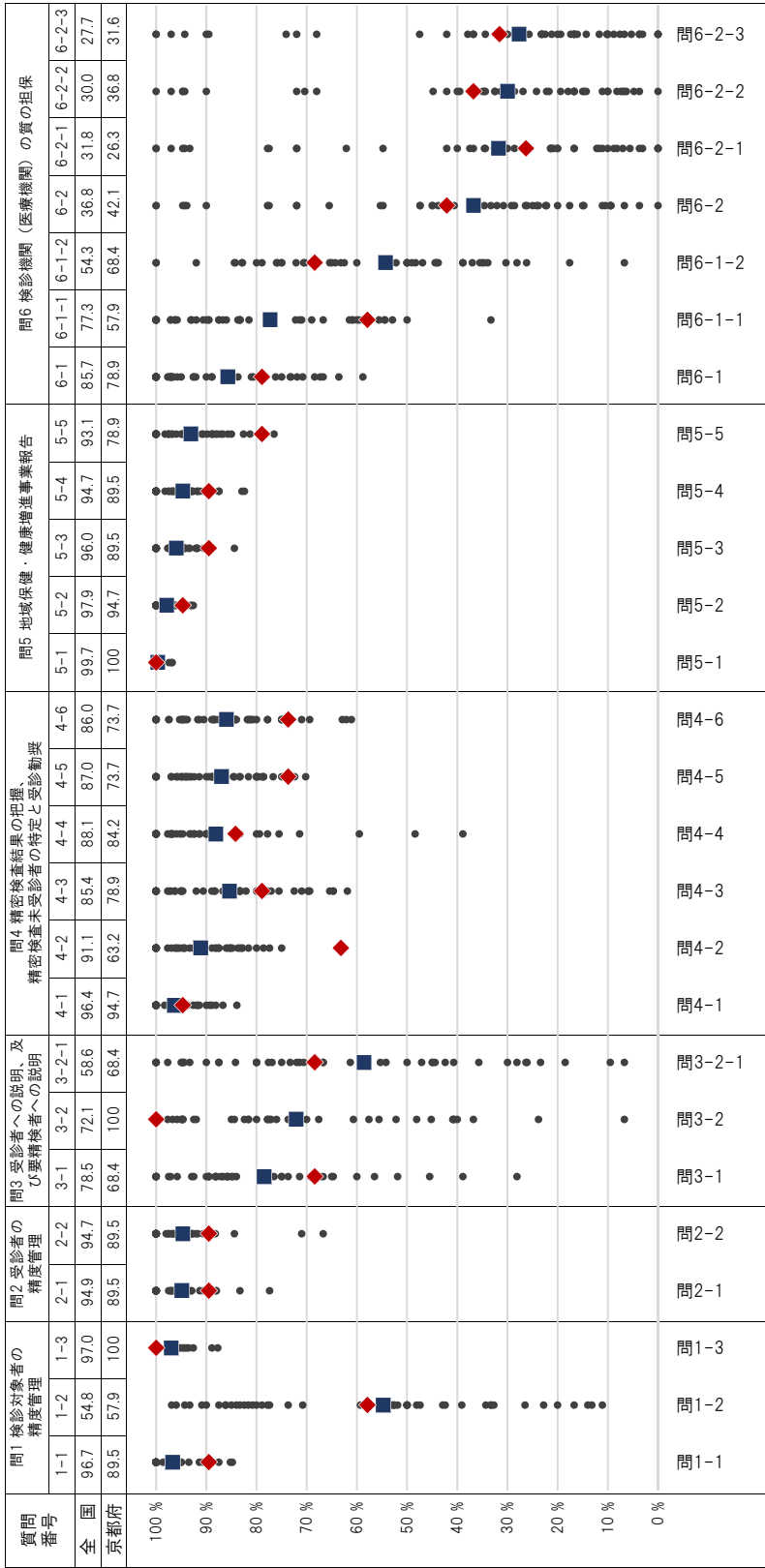
資料5-1-1：乳がん検診（集団検診）市区町村チェックリスト実施率



① 全項目実施率(%)推移



② 調査1（令和3年度の検診実施体制）項目別実施率(%)



集計対象市区町村：() 内記載

集計対象市区町村数（調査1）：19

調査1 質問内容

- 【問1】 検診対象者の情報管理
 - 問1-1 対象者全員の氏名を記載した名簿を、住居台帳などに基づいて作成しましたか
 - 問1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか
 - 問1-3 対象者数（推計でも可）を把握しましたか
- 【問2】 受診者の情報管理
 - 問2-1 個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか
 - 問2-2 過去5年間の受診履歴を記録していますか
- 【問3】 受診者への説明、及び要精検者への説明
 - 問3-1 受診勧奨資料に、「検診機関用子チェックリスト 1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか
 - 問3-2 要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか
 - 問3-2-1 上記【問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
- 【問4】 精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
 - 問4-1 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか
 - 問4-2 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか

- 【問5】 地域保健・健康増進事業報告
 - 問5-1 がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか
 - 問5-2 がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-3 がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できない場合、改善を求めましたか
 - 問5-4 精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-5 精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できない場合、改善を求めましたか
- 【問6】 検診機関（医療機関）の質の担保
 - 問6-1 委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたが
 - 問6-1-1* 仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき最低限の精度管理項目」を満たしていましたか
 - 問6-1-2* 検診終了後に、委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか
 - 問6-2 「検診機関用子チェックリスト」の遵守状況を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-1* 検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を累計してフィードバックしましたか
 - 問6-2-2* 検診機関（医療機関）の選定状況を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-3* 上記の結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか

* 大項目（問6-1、問6-2）が×の場合、この項目は×です。

資料5-1： 乳がん検診（集団検診） 市区町村チェックリスト実施率

③ 調査2（令和元年度プロセス指標の集計） 項目別実施率(%)

質問番号	問7 受診率（受診者数）の集計			問9 要精検率の集計			問10 精検受診率、精検未受診率の集計			問11 がん発見率の集計			問12 陽性反応適中度の集計				問13 早期がん割合の集計				問14 非浸潤がんの集計									
	7-1	7-1-1	7-1-2	7-1-3	9-1	9-1-1	9-1-2	9-1-3	10-1	10-1-1	10-1-2	10-1-3	10-1-4	11-1	11-1-1	11-1-2	11-1-3	11-1-4	12-1	12-1-1	12-1-2	12-1-3	12-1-4	13-1	13-1-1	13-1-2	13-1-3	13-1-4	14-1	
全国	98.2	94.5	96.4	90.6	96.6	92.6	91.3	85.2	91.2	89.7	84.5	90.5	86.1	87.5	86.1	81.1	86.0	81.3	77.6	77.1	72.4	76.9	76.9	84.3	82.9	79.9	76.6	79.2	82.8	
京都府	100	95.2	100	81.0	95.2	90.5	81.0	90.5	90.5	85.7	76.2	85.7	66.7	66.7	71.4	66.7	71.4	76.2	57.1	61.9	61.9	61.9	61.9	71.4	61.9	61.9	61.9	61.9	71.4	
100%																														
90%																														
80%																														
70%																														
60%																														
50%																														
40%																														
30%																														
20%																														
10%																														
0%																														

集計対象市区町村数（調査2）：21

良 ←

◆ 京都府 ■ 全国 ● その他の県

① チェックリスト実施率（全項目）

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数×項目数 ^{※2} × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1、質問3 ^{※3} の両方に「実施」と回答した市区町村

② チェックリスト実施率（項目別） 調査1

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問1 ^{※3} に「実施」と回答した市区町村

③ チェックリスト実施率（項目別） 調査2

算出方法	「○」※の合計数/集計対象市区町村数 × 100 (%)
集計対象市区町村	質問3 ^{※3} に「実施」と回答した市区町村

※1 回答は「○（実施した）」「×（実施していない）」「△（実施予定はあるが回答時点でまだ実施していない）」から選択。当調査結果のチェックリスト実施率には「○」のみ集計し「△」は含みません。
 ※2 乳がん検診では55項目。詳細は説明資料「（3）チェックリスト実施率の集計対象項目」参照。
 ※3 質問1：令和3年度に各がん検診（指針に記載の検査方法）を実施しましたか
 質問3：令和元年度に各がん検診を実施しましたか

調査2 質問内容

* 本項目（問7-1、問9-1、問10-1、問11-1、問12-1、問13-1）が×の場合、この項目は×です。
 ** マンモグラフィ単独、マンモグラフィ及び超音波の併用

【問7】 受診率（受診者数）の集計
 問7-1 受診率を集計しましたか
 問7-1-1* 受診者を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問7-1-2* 受診者数を検診機関別に集計しましたか
 問7-1-3* 受診者数を検診受診歴別に集計しましたか

【問9】 要精検率の集計
 問9-1 要精検率を集計しましたか
 問9-1-1* 要精検率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問9-1-2* 要精検率を検診機関別に集計しましたか
 問9-1-3* 要精検率を検診受診歴別に集計しましたか

【問10】 精検受診率・未受診率の集計
 問10-1 精検受診率を集計しましたか
 問10-1-1* 精検受診率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問10-1-2* 精検受診率を検診機関別に集計しましたか
 問10-1-3* 精検受診率を検診受診歴別に集計しましたか
 問10-1-4* 精検未受診率を集計しましたか

【問11】 がん発見率の集計
 問11-1 がん発見率を集計しましたか
 問11-1-1* がん発見率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問11-1-2* がん発見率を検診機関別に集計しましたか
 問11-1-3* がん発見率を検診受診歴別に集計しましたか
 問11-1-4* がん発見率を検査方法別**に集計しましたか

【問12】 陽性反応適中度の集計
 問12-1 陽性反応適中度を集計しましたか
 問12-1-1* 陽性反応適中度を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問12-1-2* 陽性反応適中度を検診機関別に集計しましたか
 問12-1-3* 陽性反応適中度を検診受診歴別に集計しましたか
 問12-1-4* 陽性反応適中度を検査方法別**に集計しましたか

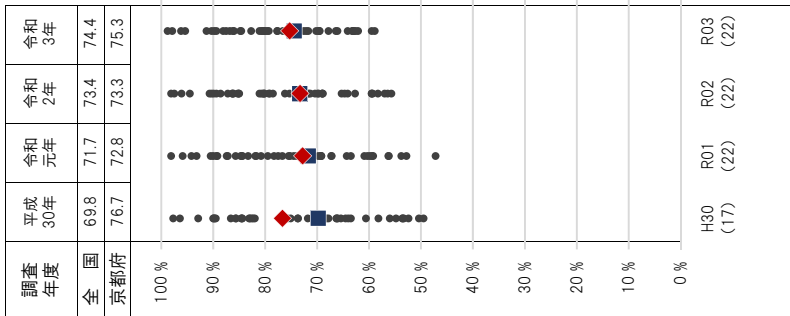
【問13】 早期がん割合の集計
 問13-1 早期がん割合を集計しましたか
 問13-1-1* 早期がん割合を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問13-1-2* 早期がん割合を検診機関別に集計しましたか
 問13-1-3* 早期がん割合を検診受診歴別に集計しましたか
 問13-1-4* 早期がん割合を検査方法別**に集計しましたか

【問14】 非浸潤がんの集計
 問14-1 非浸潤がんを集計しましたか

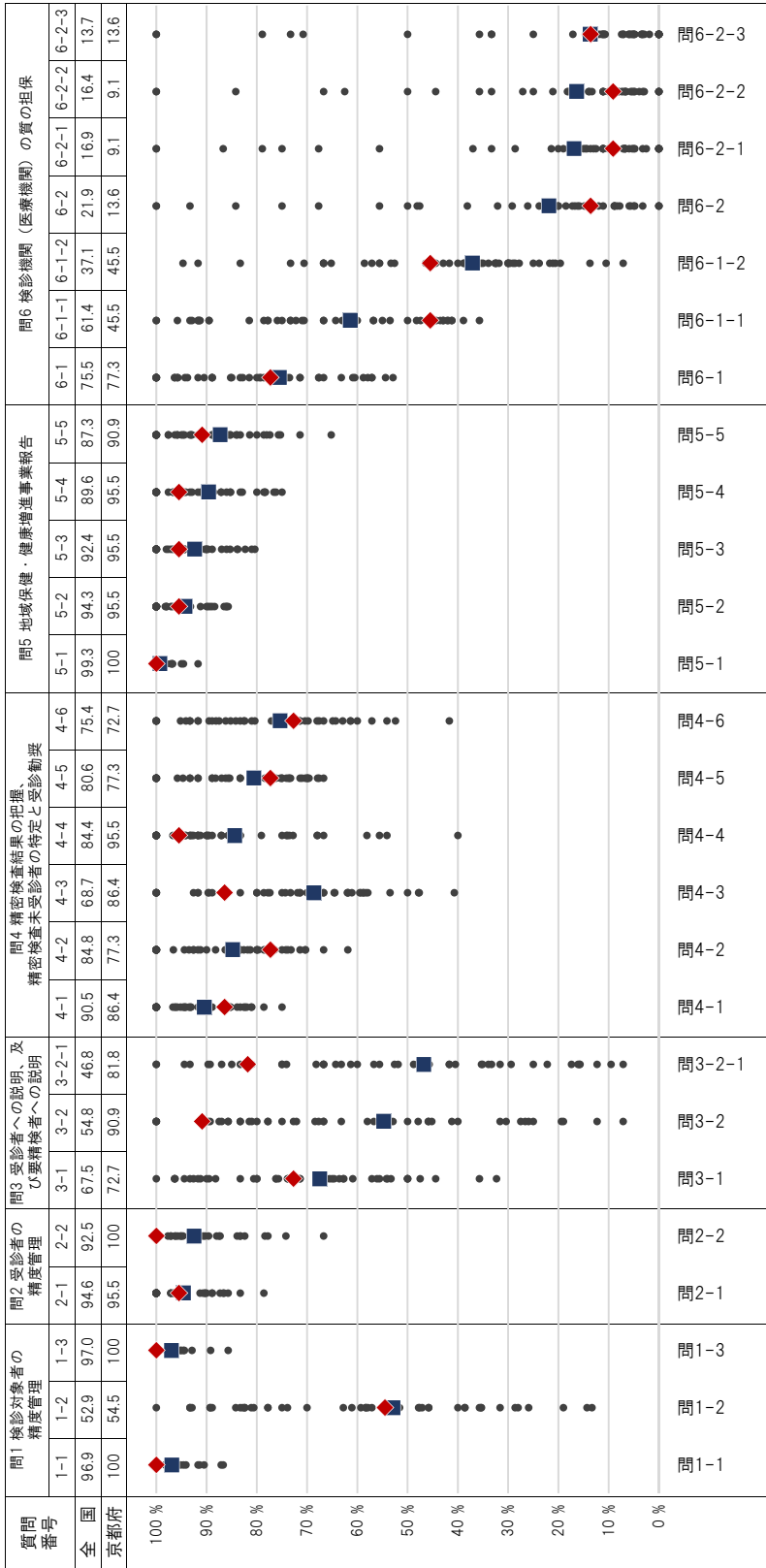
資料5-2： 乳がん検診（個別検診） 市区町村チェックリスト実施率



① 全項目実施率(%)推移



② 調査1（令和3年度の検診実施体制） 項目別実施率(%)



集計対象市区町村：() 内記載

集計対象市区町村数（調査）：22

調査1 質問内容

- 【問1】 検診対象者の情報管理
 - 問1-1 対象者全員の氏名を記載した名簿を、住居台帳などに基づいて作成しましたか
 - 問1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか
 - 問1-3 対象者数（推計でも可）を把握しましたか
- 【問2】 受診者の情報管理
 - 問2-1 個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか
 - 問2-2 過去5年間の受診履歴を記録していますか
- 【問3】 受診者への説明、及び要精検者への説明
 - 問3-1 受診勧奨資料に、「検診機関用子チェックリスト 1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか
 - 問3-2 要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか
 - 問3-2-1 上記【問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
- 【問4】 精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
 - 問4-1 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか
 - 問4-2 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか

- 【問5】 地域保健・健康増進事業報告
 - 問5-1 がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか
 - 問5-2 がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-3 がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できない場合、改善を求めましたか
 - 問5-4 精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-5 精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できない場合、改善を求めましたか
- 【問6】 検診機関（医療機関）の質の担保
 - 問6-1 委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたが
 - 問6-1-1* 仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか
 - 問6-1-2* 検診終了後に、委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか
 - 問6-2 「検診機関用子チェックリスト」の選定状況を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-1* 「検診機関用子チェックリスト」の選定状況を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-2* 検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を累計してフィードバックしましたか
 - 問6-2-3* 上記の結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか

* 大項目（問6-1、問6-2）が×の場合、この項目は×です。

資料5-2： 乳がん検診（個別検診） 市区町村チェックリスト実施率

③ 調査2（令和元年度プロセス指標の集計） 項目別実施率(%)

質問番号	問7 受診率（受診者数）の集計			問9 要精検率の集計			問10 精検受診率、精検未受診率の集計			問11 がん発見率の集計				問12 陽性反応適中度の集計				問13 早期がん割合の集計				問14 非浸潤がんの集計								
	7-1	7-1-1	7-1-2	7-1-3	9-1	9-1-1	9-1-2	9-1-3	10-1	10-1-1	10-1-2	10-1-3	10-1-4	11-1	11-1-1	11-1-2	11-1-3	11-1-4	12-1	12-1-1	12-1-2	12-1-3	12-1-4	13-1	13-1-1	13-1-2	13-1-3	13-1-4	14-1	
全国	95.7	91.4	89.2	86.8	93.5	89.3	80.1	81.2	91.0	86.7	77.1	79.2	85.5	86.2	82.5	73.4	75.3	79.8	74.5	70.7	63.4	65.3	69.6	75.3	73.6	64.0	67.8	70.9	73.6	
京都府	100	90.9	100	81.8	90.9	86.4	77.3	86.4	86.4	86.4	77.3	81.8	81.8	77.3	72.7	72.7	72.7	77.3	77.3	63.6	63.6	63.6	59.1	77.3	72.7	63.6	68.2	68.2	77.3	
100%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
90%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
80%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
70%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
60%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
50%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
40%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
30%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
20%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
10%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
0%	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

集計対象市区町村数（調査2）：22

① チェックリスト実施率（全項目）

算出方法	「○」※の合計数／集計対象市区町村数×項目数※2 × 100（%）
集計対象市区町村	質問1、質問3※3の両方に「実施」と回答した市区町村

② チェックリスト実施率（項目別） 調査1

算出方法	「○」※の合計数／集計対象市区町村数 × 100（%）
集計対象市区町村	質問1※3に「実施」と回答した市区町村

③ チェックリスト実施率（項目別） 調査2

算出方法	「○」※の合計数／集計対象市区町村数 × 100（%）
集計対象市区町村	質問3※3に「実施」と回答した市区町村

※1 回答は「○（実施した）」「×（実施していない）」「△（実施予定はあるが回答時点でまだ実施していません）」から選択。当調査結果のチェックリスト実施率には「○」のみ集計し「△」は含みません。
 ※2 乳がん検診では55項目。詳細は説明資料「（3） チェックリスト実施率の集計対象項目」参照。
 ※3 質問1： 令和3年度に各がん検診（指針に記載の検査方法）を実施しましたか
 質問3： 令和元年度に各がん検診を実施しましたか

調査2 質問内容

- * 大項目（問7-1、問9-1、問10-1、問11-1、問12-1、問13-1）が×の場合、この項目は×です。
 ** マンモグラフィ単独、マンモグラフィ及び超音波の併用
- 【問7】 受診率（受診者数）の集計
 問7-1 受診率を集計しましたか
 問7-1-1* 受診率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問7-1-2* 受診者数を検診機関別に集計しましたか
 問7-1-3* 受診者数を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問9】 要精検率の集計
 問9-1 要精検率を集計しましたか
 問9-1-1* 要精検率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問9-1-2* 要精検率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問9-1-3* 要精検率を年齢5歳階級別に集計しましたか
- 【問10】 精検受診率・未受診率の集計
 問10-1 精検受診率を集計しましたか
 問10-1-1* 精検受診率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問10-1-2* 精検受診率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問10-1-3* 精検受診率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問10-1-4* 精検未受診率を集計しましたか
- 【問11】 がん発見率の集計
 問11-1 がん発見率を集計しましたか
 問11-1-1* がん発見率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問11-1-2* がん発見率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問11-1-3* がん発見率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問11-1-4* がん発見率を年齢5歳階級別に集計しましたか
- 【問12】 陽性反応適中度の集計
 問12-1 陽性反応適中度を集計しましたか
 問12-1-1 陽性反応適中度を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問12-1-2 陽性反応適中度を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問12-1-3 陽性反応適中度を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問12-1-4 陽性反応適中度を年齢5歳階級別に集計しましたか
- 【問13】 早期がん割合の集計
 問13-1 早期がん割合を集計しましたか
 問13-1-1 早期がん割合を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問13-1-2 早期がん割合を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問13-1-3 早期がん割合を年齢5歳階級別に集計しましたか
 問13-1-4 早期がん割合を年齢5歳階級別に集計しましたか
- 【問14】 非浸潤がんの集計
 問14-1 非浸潤がんを集計しましたか

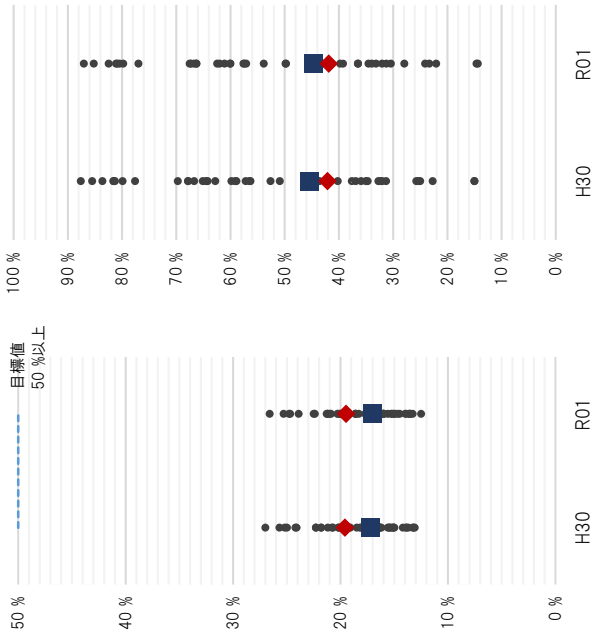


資料5-3： 乳がん検診 都道府県別プロセス指標値

① 受診状況（平成30・令和元年度、40～69歳、女）

①-1 受診率(%)

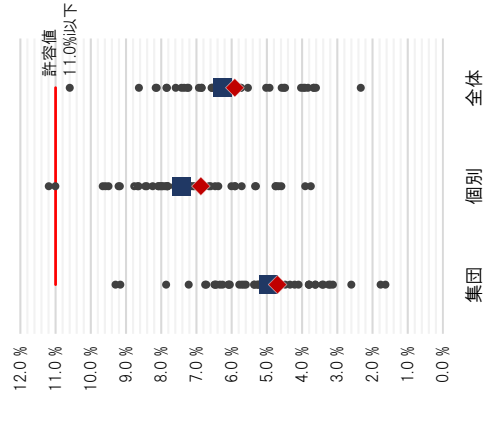
	平成30年	令和元年
全国	17.2	17.0
京都府	19.6	19.5



② プロセス指標（平成30年度、40～74歳、女）

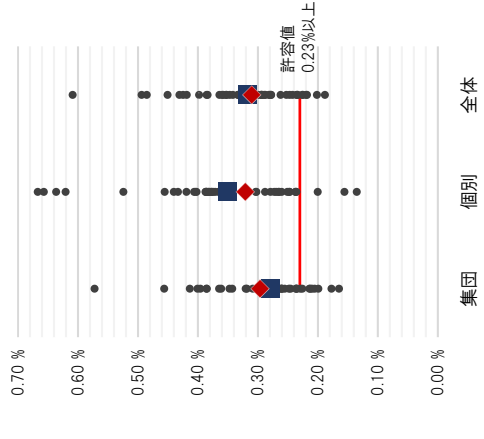
②-1 要精検率(%)

	集団	個別	全体
全国	5.0	7.4	6.3
京都府	4.7	6.9	5.9



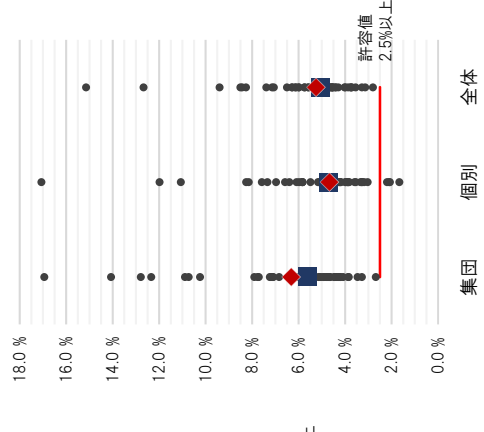
②-2 がん発見率(%)

	集団	個別	全体
全国	0.28	0.35	0.32
京都府	0.30	0.32	0.31



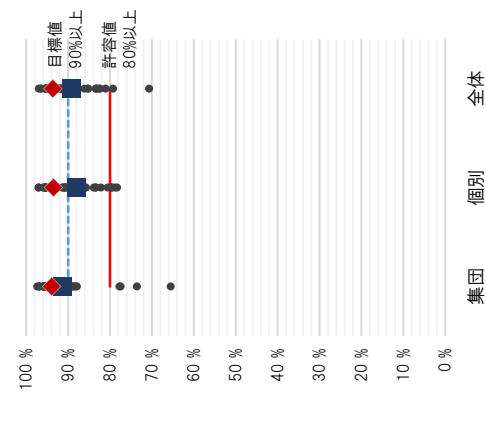
②-3 陽性反応適中度(%)

	集団	個別	全体
全国	5.6	4.7	5.1
京都府	6.3	4.7	5.2



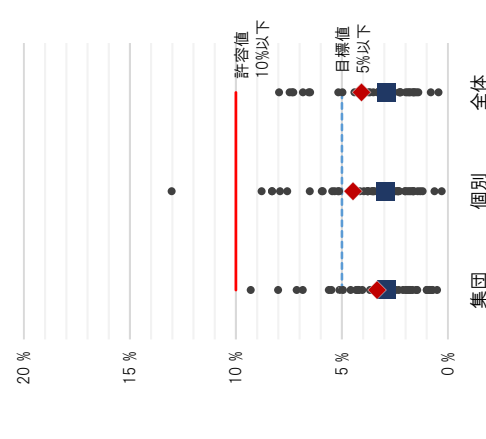
②-4 精検受診率(%)

	集団	個別	全体
全国	91.3	87.9	89.2
京都府	93.9	93.5	93.7



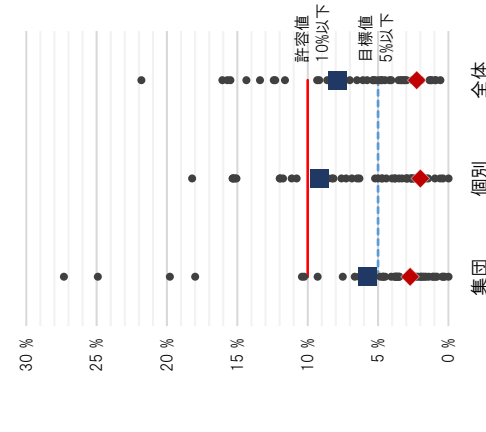
②-5 精検未受診率(%)

	集団	個別	全体
全国	2.9	2.9	2.9
京都府	3.3	4.5	4.1



②-6 精検未把握率(%)

	集団	個別	全体
全国	5.7	9.2	7.9
京都府	2.7	2.0	2.3



目標値・許容値

・受診率の目標値
がんと対策推進基本計画（平成30年3月）個別目標より

・プロセス指標値の許容値・目標値
厚生労働省がん検診事業評価委員会報告書「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について（平成20年3月）」別添6掲載「事業評価指標とそれぞれの許容値及び目標値」より

留意点

要精検率、がん発見率、陽性反応適中度は、受診者の年齢構成や検診受診歴（初回・非初回）等の影響を大きく受けるため、指標数値の高低だけで比較・評価はできません。
詳細は参考資料「プロセス指標の意味と活用方法」をご参照ください。

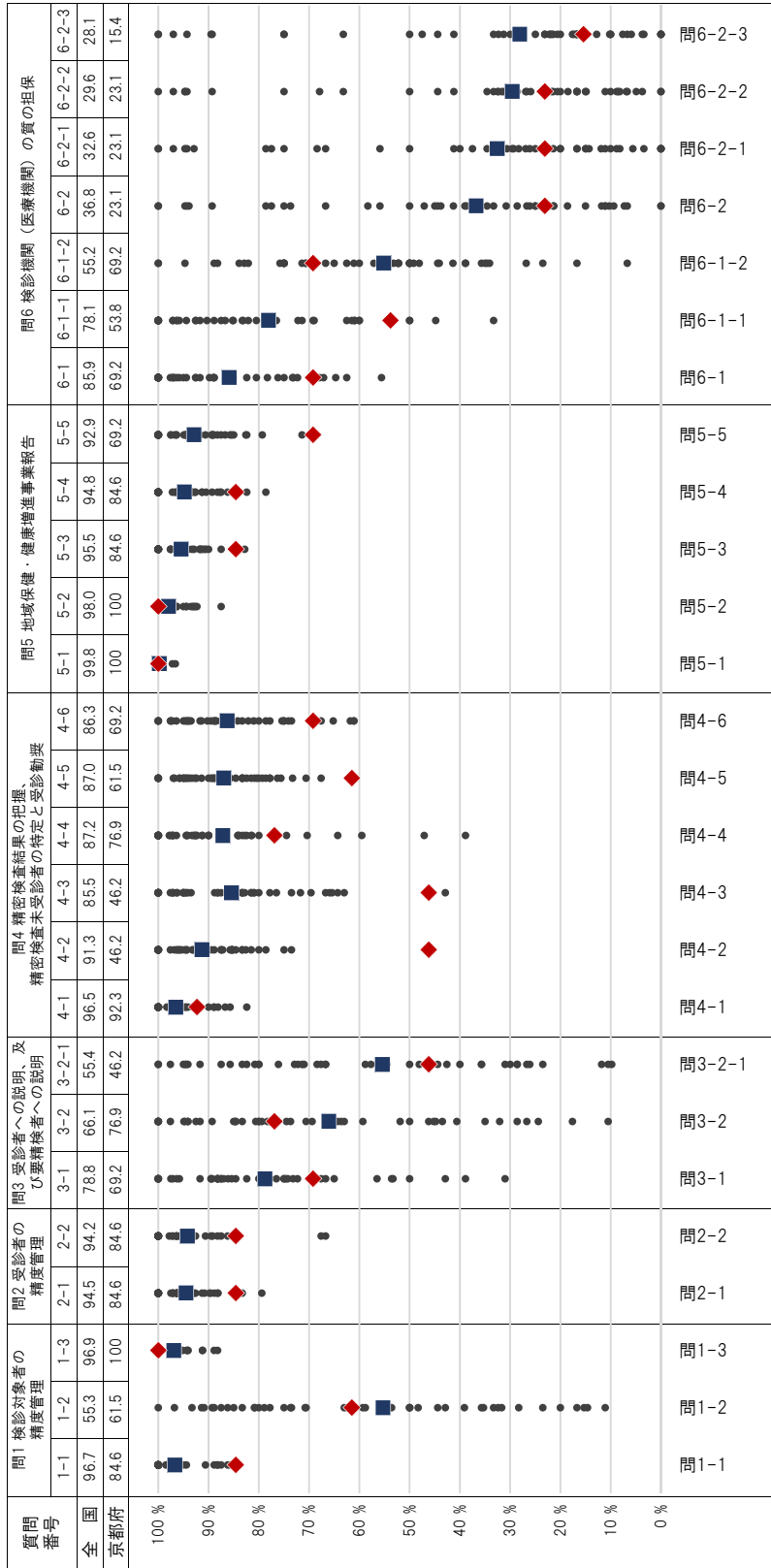
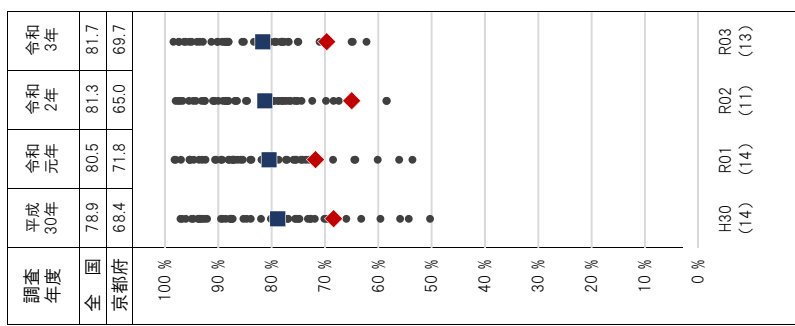
出典

平成30年度地域保健・健康増進事業報告
令和元年度地域保健・健康増進事業報告
算出方法等の詳細は説明資料2をご参照ください。

資料6-1-1： 子宮頸がん検診（集団検診） 市区町村チェックリスト実施率



① 全項目実施率(%)推移 ② 調査1（令和3年度の検診実施体制） 項目別実施率(%)



集計対象市区町村：() 内記載 集計対象市区町村数（調査）：13

調査1 質問内容

- 【問1】 検診対象者の情報管理
 - 問1-1 対象者全員の氏名を記載した名簿を、住居台帳などに基づいて作成しましたか
 - 問1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか
 - 問1-3 対象者数（推計でも可）を把握しましたか
- 【問2】 受診者の情報管理
 - 問2-1 個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか
 - 問2-2 過去5年間の受診履歴を記録していますか
- 【問3】 受診者への説明、及び要精検者への説明
 - 問3-1 受診勧奨資料に、「検診機関用チェックリスト 1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか
 - 問3-2 要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか
 - 問3-2-1 上記【問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨を行いましたか
- 【問4】 精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
 - 問4-1 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか
 - 問4-2 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか
- 【問5】 地域保健・健康増進事業報告
 - 問5-1 がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか
 - 問5-2 がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-3 がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか
 - 問5-4 精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-5 精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を網羅できていない場合、改善を求めましたか
- 【問6】 検診機関（医療機関）の質の担保
 - 問6-1 委託先検診機関（医療機関）を、仕様の内容に基づいて選定しましたが
 - 問6-1-1* 仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき最低限の精度管理項目」を満たしていましたか
 - 問6-1-2* 検診終了後に、委託先検診機関（医療機関）で仕様の（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか
 - 問6-2 「検診機関用チェックリスト」の遵守状況を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-1* 検診機関（医療機関）に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-2* 検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を累計してフィードバックしましたか
 - 問6-2-3* 上記の結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか

* 大項目（問6-1、問6-2）が×の場合、この項目は×です。

資料6-1： 子宮頸がん検診（集団検診） 市区町村チェックリスト実施率

③ 調査2（令和元年度プロセス指標の集計） 項目別実施率(%)

質問番号	問7 受診率（受診者数）の集計			問9 要精検率の集計			問10 精検受診率、精検未受診率の集計			問11 がん発見率の集計			問12 陽性反応適中度の集計			問15 上皮内病変（CIN・AISなど）数の区分毎の集計、進行度がIA期のがん割合の集計													
	7-1	7-1-1	7-1-2	9-1	9-1-1	9-1-2	9-1-3	10-1	10-1-1	10-1-2	10-1-3	10-1-4	11-1	11-1-1	11-1-2	11-1-3	15-1	15-1-1	15-1-2	15-1-3	15-2-1	15-2-2	15-2-3						
全国	98.0	94.3	96.3	96.4	92.1	90.8	84.9	95.2	90.7	89.3	84.0	90.2	91.2	87.0	85.7	80.7	80.2	76.4	75.7	71.1	86.6	85.4	82.3	79.4	80.6	79.7	76.9	74.8	
京都府	100	92.9	100	92.9	92.9	92.9	85.7	92.9	92.9	85.7	78.6	85.7	78.6	71.4	71.4	71.4	78.6	57.1	64.3	64.3	64.3	71.4	64.3	57.1	50.0	50.0	42.9	35.7	
100%																													
90%																													
80%																													
70%																													
60%																													
50%																													
40%																													
30%																													
20%																													
10%																													
0%																													
	問7-1	問7-1-1	問7-1-2	問7-1-3	問9-1	問9-1-1	問9-1-2	問9-1-3	問10-1	問10-1-1	問10-1-2	問10-1-3	問10-1-4	問11-1	問11-1-1	問11-1-2	問11-1-3	問12-1	問12-1-1	問12-1-2	問12-1-3	問15-1	問15-1-1	問15-1-2	問15-1-3	問15-2	問15-2-1	問15-2-2	問15-2-3

集計対象市区町村数（調査2）：14

① チェックリスト実施率（全項目）

算出方法	$\frac{[\text{O}] \text{の合計数}}{[\text{O}] \text{の合計数} + \text{集計対象市区町村数} \times \text{項目数}} \times 100$ (%)
集計対象市区町村	質問1、質問3 ^{※3} の両方に「実施」と回答した市区町村

② チェックリスト実施率（項目別） 調査1

算出方法	$\frac{[\text{O}] \text{の合計数}}{[\text{O}] \text{の合計数} + \text{集計対象市区町村数} \times 100}$ (%)
集計対象市区町村	質問1に「実施」と回答した市区町村

③ チェックリスト実施率（項目別） 調査2

算出方法	$\frac{[\text{O}] \text{の合計数}}{[\text{O}] \text{の合計数} + \text{集計対象市区町村数} \times 100}$ (%)
集計対象市区町村	質問3 ^{※3} に「実施」と回答した市区町村

※1 回答は「O（実施した）」、「X（実施していない）」、「△（実施予定はあるが回答時点まで実施していない）」から選択。当該調査結果のチェックリスト実施率には「O」のみ集計し「△」は含まれません。
 ※2 子宮頸がん検診では5項目。詳細は説明資料1「(3) チェックリスト実施率の集計対象項目」参照。
 ※3 質問1：令和3年度に各がん検診（指針に記載の検査方法）を実施しましたか
 質問3：令和元年度に各がん検診を実施しましたか

調査2 質問内容

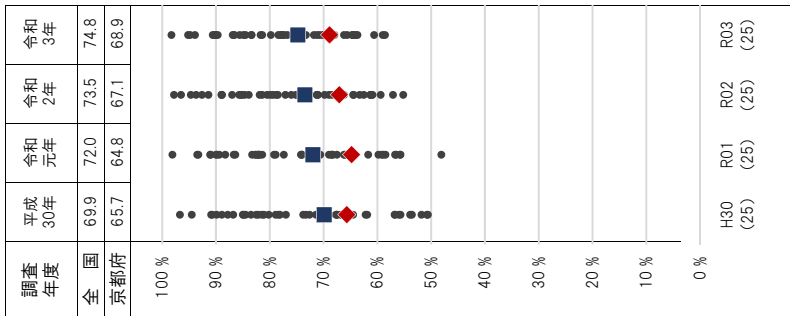
- 【問7】 受診率（受診者数）の集計
 - 問7-1 受診率を集計しましたか
 - 問7-1-1* 受診者を年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問7-1-2* 受診者数を検診機関別に集計しましたか
 - 問7-1-3* 受診者数を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問9】 要精検率の集計
 - 問9-1 要精検率を集計しましたか
 - 問9-1-1* 要精検率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問9-1-2* 要精検率を検診機関別に集計しましたか
 - 問9-1-3* 要精検率を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問10】 精検受診率・未受診率の集計
 - 問10-1 精検受診率を集計しましたか
 - 問10-1-1* 精検受診率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問10-1-2* 精検受診率を検診機関別に集計しましたか
 - 問10-1-3* 精検受診率を検診受診歴別に集計しましたか
 - 問10-1-4* 精検未受診率を集計しましたか
- 【問11】 がん発見率の集計
 - 問11-1 がん発見率を集計しましたか
 - 問11-1-1* がん発見率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問11-1-2* がん発見率を検診機関別に集計しましたか
 - 問11-1-3* がん発見率を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問12】 陽性反応適中度の集計
 - 問12-1 陽性反応適中度を集計しましたか
 - 問12-1-1* 陽性反応適中度を年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問12-1-2* 陽性反応適中度を検診機関別に集計しましたか
 - 問12-1-3* 陽性反応適中度を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問15】 上皮内病変（CIN・AISなど）数の区分毎の集計、進行度がIA期のがん割合の集計
 - 問15-1 上皮内病変（CIN・AISなど）を集計しましたか（区分毎）**
 - 問15-1-1* 上皮内病変（CIN・AISなど）を年齢5歳階級別に集計しましたか（区分毎）**
 - 問15-1-2* 上皮内病変（CIN・AISなど）を検診機関別に集計しましたか（区分毎）**
 - 問15-1-3* 上皮内病変（CIN・AISなど）を検診受診歴別に集計しましたか（区分毎）**
 - 問15-2 進行度がIA期のがん割合を集計しましたか
 - 問15-2-1* 進行度がIA期のがん割合を年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問15-2-2* 進行度がIA期のがん割合を検診機関別に集計しましたか
 - 問15-2-3* 進行度がIA期のがん割合を検診受診歴別に集計しましたか

* 大項目（問7-1、問9-1、問10-1、問11-1、問12-1、問15-1、問15-2）が×の場合、この項目は×です。
 ** 区分：①AISの数 ②CIN3の数 ③CIN2の数 ④CIN1の数

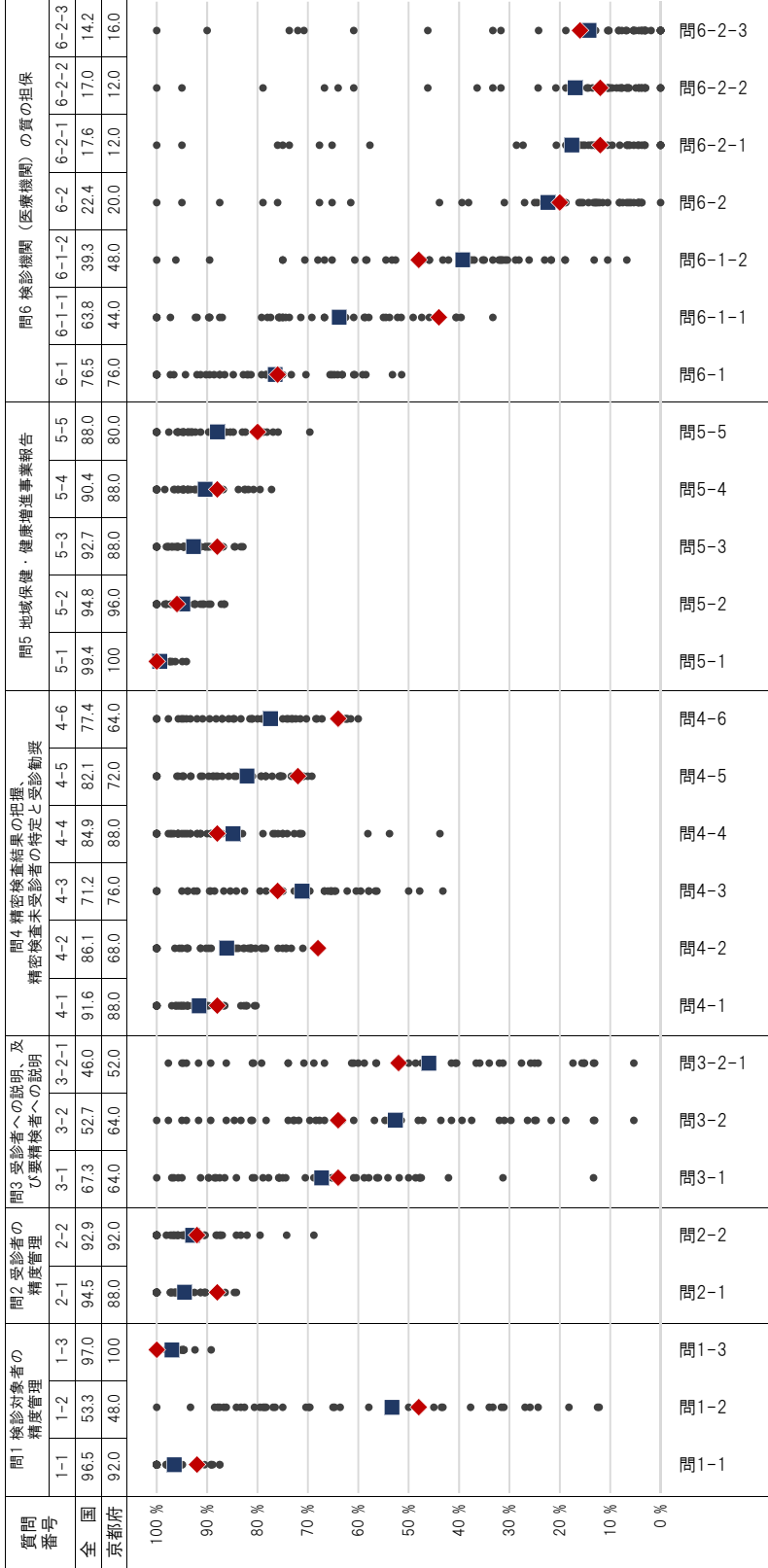


資料6-2： 子宮頸がん検診（個別検診） 市区町村チェックリスト実施率

① 全項目実施率(%)推移



② 調査1（令和3年度の検診実施体制） 項目別実施率(%)



集計対象市区町村：() 内記載

調査1 質問内容

- 【問1】 検診対象者の情報管理
 - 問1-1 対象者全員の氏名を記載した名簿を、住居台帳などに基づいて作成しましたか
 - 問1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか
 - 問1-3 対象者数（推計でも可）を把握しましたか
- 【問2】 受診者の情報管理
 - 問2-1 個人別の受診（記録）台帳またはデータベースを作成しましたか
 - 問2-2 過去5年間の受診履歴を記録していますか
- 【問3】 受診者への説明、及び要精検者への説明
 - 問3-1 受診勧奨資料に、「検診機関用チェックリスト 1.受診者への説明」が全項目記載された資料を、全員に個別配布しましたか
 - 問3-2 要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名（医療機関名）の一覧を提示しましたか
 - 問3-2-1 上記【問3-2】の一覧に掲載したすべての精密検査機関には、あらかじめ精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
- 【問4】 精密検査結果の把握、精密検査未受診者の特定と受診勧奨
 - 問4-1 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果を把握しましたか
 - 問4-2 精密検査方法及び、精密検査（治療）結果が不明の者については、本人もしくは精密検査機関への照会等により、結果を確認しましたか

- 【問5】 地域保健・健康増進事業報告
 - 問5-1 がん検診結果や精密検査結果の最終報告（令和2年度地域保健・健康増進事業報告）を行いましたか
 - 問5-2 がん検診の結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-3 がん検診の結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できていない場合、改善を求めましたか
 - 問5-4 精密検査結果について、地域保健・健康増進事業報告の全項目を計上できるよう、委託先（検診機関（医療機関）、精密検査機関、医師会など）に報告を求めましたか
 - 問5-5 精密検査結果について、委託先からの報告内容が地域保健・健康増進事業報告を継続できていない場合、改善を求めましたか
- 【問6】 検診機関（医療機関）の質の担保
 - 問6-1 委託先検診機関（医療機関）を、仕様書の内容に基づいて選定しましたが、仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか
 - 問6-1-1* 仕様書（もしくは実施要綱）の内容は、「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を満たしていましたか
 - 問6-1-2* 検診終了後に、委託先検診機関（医療機関）で仕様書（もしくは実施要綱）の内容が遵守されたことを確認しましたか
 - 問6-2 「検診機関用チェックリスト」の遵守状況を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-1* 「検診機関用チェックリスト」の遵守状況を個別にフィードバックしましたか
 - 問6-2-2* 検診機関（医療機関）毎のプロセス指標値を累計してフィードバックしましたか
 - 問6-2-3* 上記の結果をふまえ、課題のある検診機関（医療機関）に改善策をフィードバックしましたか

* 大項目（問6-1、問6-2）が×の場合、この項目は×です。

資料6-2： 子宮頸がん検診（個別検診） 市区町村チェックリスト実施率

③ 調査2（令和元年度プロセス指標の集計） 項目別実施率(%)

質問番号	問7 受診率（受診者数）の集計			問9 要精検率の集計			問10 精検受診率、精検未受診率の集計			問11 がん発見率の集計			問12 陽性反応適中度の集計			問15 上皮内病変（CIN・AISなど）数の区分毎の集計、進行度がIA期のがん割合の集計													
	7-1	7-1-1	7-1-2	7-1-3	9-1	9-1-1	9-1-2	9-1-3	10-1	10-1-1	10-1-2	10-1-3	10-1-4	11-1	11-1-1	11-1-2	11-1-3	12-1	12-1-1	12-1-2	12-1-3	15-1	15-1-1	15-1-2	15-1-3	15-2	15-2-1	15-2-2	15-2-3
全国	95.9	92.0	89.0	87.1	93.5	89.4	79.0	81.8	91.3	87.1	76.7	79.8	85.7	86.3	82.8	72.4	75.8	75.3	71.6	63.1	66.5	79.1	68.4	66.5	72.9	74.2	73.3	62.9	68.9
京都府	92.0	88.0	88.0	76.0	88.0	84.0	80.0	76.0	84.0	84.0	72.0	72.0	76.0	72.0	68.0	64.0	64.0	68.0	56.0	56.0	56.0	68.0	68.0	56.0	64.0	64.0	64.0	48.0	56.0
100%	[Dot plot showing 100% for all items]																[Dot plot showing 100% for all items]			[Dot plot showing 100% for all items]			[Dot plot showing 100% for all items]						
90%	[Dot plot showing 90% for all items]																[Dot plot showing 90% for all items]			[Dot plot showing 90% for all items]			[Dot plot showing 90% for all items]			[Dot plot showing 90% for all items]			
80%	[Dot plot showing 80% for all items]																[Dot plot showing 80% for all items]			[Dot plot showing 80% for all items]			[Dot plot showing 80% for all items]			[Dot plot showing 80% for all items]			
70%	[Dot plot showing 70% for all items]																[Dot plot showing 70% for all items]			[Dot plot showing 70% for all items]			[Dot plot showing 70% for all items]			[Dot plot showing 70% for all items]			
60%	[Dot plot showing 60% for all items]																[Dot plot showing 60% for all items]			[Dot plot showing 60% for all items]			[Dot plot showing 60% for all items]			[Dot plot showing 60% for all items]			
50%	[Dot plot showing 50% for all items]																[Dot plot showing 50% for all items]			[Dot plot showing 50% for all items]			[Dot plot showing 50% for all items]			[Dot plot showing 50% for all items]			
40%	[Dot plot showing 40% for all items]																[Dot plot showing 40% for all items]			[Dot plot showing 40% for all items]			[Dot plot showing 40% for all items]			[Dot plot showing 40% for all items]			
30%	[Dot plot showing 30% for all items]																[Dot plot showing 30% for all items]			[Dot plot showing 30% for all items]			[Dot plot showing 30% for all items]			[Dot plot showing 30% for all items]			
20%	[Dot plot showing 20% for all items]																[Dot plot showing 20% for all items]			[Dot plot showing 20% for all items]			[Dot plot showing 20% for all items]			[Dot plot showing 20% for all items]			
10%	[Dot plot showing 10% for all items]																[Dot plot showing 10% for all items]			[Dot plot showing 10% for all items]			[Dot plot showing 10% for all items]			[Dot plot showing 10% for all items]			
0%	[Dot plot showing 0% for all items]																[Dot plot showing 0% for all items]			[Dot plot showing 0% for all items]			[Dot plot showing 0% for all items]			[Dot plot showing 0% for all items]			
	問7-1	問7-1-1	問7-1-2	問7-1-3	問9-1	問9-1-1	問9-1-2	問9-1-3	問10-1	問10-1-1	問10-1-2	問10-1-3	問10-1-4	問11-1	問11-1-1	問11-1-2	問11-1-3	問12-1	問12-1-1	問12-1-2	問12-1-3	問15-1	問15-1-1	問15-1-2	問15-1-3	問15-2	問15-2-1	問15-2-2	問15-2-3

集計対象市区町村数（調査2）：25

子チェックリスト実施率の算出方法

- ① チェックリスト実施率（全項目）

算出方法	$\frac{[\text{O}] \text{ の合計数}}{[\text{O}] \text{ の合計数} + \text{集計対象市区町村数} \times \text{項目数}} \times 100$ (%)
集計対象市区町村	質問1、質問3 ^{※3} の両方に「実施」と回答した市区町村
- ② チェックリスト実施率（項目別） 調査1

算出方法	$\frac{[\text{O}] \text{ }^{※1} \text{ の合計数}}{[\text{O}] \text{ }^{※1} \text{ の合計数} + \text{集計対象市区町村数}} \times 100$ (%)
集計対象市区町村	質問1 ^{※3} に「実施」と回答した市区町村
- ③ チェックリスト実施率（項目別） 調査2

算出方法	$\frac{[\text{O}] \text{ }^{※1} \text{ の合計数}}{[\text{O}] \text{ }^{※1} \text{ の合計数} + \text{集計対象市区町村数}} \times 100$ (%)
集計対象市区町村	質問3 ^{※3} に「実施」と回答した市区町村

※1 回答は「O（実施した）」、「X（実施していない）」、「△（実施予定はあるが回答時点までまだ実施していない）」から選択。当該調査結果のチェックリスト実施率には「O」のみ集計し「△」は含みません。
 ※2 子宮頸がん検診では55項目。詳細は説明資料1「(3) チェックリスト実施率の集計対象項目」参照。
 ※3 質問1：令和3年度に各がん検診（指針に記載の検査方法）を実施しましたか
 質問3：令和元年度に各がん検診を実施しましたか

調査2 質問内容

- 【問7】 受診率（受診者数）の集計
 - 問7-1 受診率を集計しましたか
 - 問7-1-1* 受診者を年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問7-1-2* 受診者数を検診機関別に集計しましたか
 - 問7-1-3* 受診者数を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問9】 要精検率の集計
 - 問9-1 要精検率を集計しましたか
 - 問9-1-1* 要精検率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問9-1-2* 要精検率を検診機関別に集計しましたか
 - 問9-1-3* 要精検率を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問10】 精検受診率・未受診率の集計
 - 問10-1 精検受診率を集計しましたか
 - 問10-1-1* 精検受診率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問10-1-2* 精検受診率を検診機関別に集計しましたか
 - 問10-1-3* 精検受診率を検診受診歴別に集計しましたか
 - 問10-1-4* 精検未受診率を集計しましたか
- 【問11】 がん発見率の集計
 - 問11-1 がん発見率を集計しましたか
 - 問11-1-1* がん発見率を年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問11-1-2* がん発見率を検診機関別に集計しましたか
 - 問11-1-3* がん発見率を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問12】 陽性反応適中度の集計
 - 問12-1 陽性反応適中度を集計しましたか
 - 問12-1-1* 陽性反応適中度を年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問12-1-2* 陽性反応適中度を検診機関別に集計しましたか
 - 問12-1-3* 陽性反応適中度を検診受診歴別に集計しましたか
- 【問15】 上皮内病変（CIN・AISなど）数の区分毎の集計、進行度がIA期のがん割合の集計
 - 問15-1 上皮内病変（CIN・AISなど）を集計しましたか（区分毎）**
 - 問15-1-1* 上皮内病変（CIN・AISなど）を年齢5歳階級別に集計しましたか（区分毎）**
 - 問15-1-2* 上皮内病変（CIN・AISなど）を検診機関別に集計しましたか（区分毎）**
 - 問15-1-3* 上皮内病変（CIN・AISなど）を検診受診歴別に集計しましたか（区分毎）**
 - 問15-2 進行度がIA期のがん割合を集計しましたか
 - 問15-2-1* 進行度がIA期のがん割合を年齢5歳階級別に集計しましたか
 - 問15-2-2* 進行度がIA期のがん割合を検診機関別に集計しましたか
 - 問15-2-3* 進行度がIA期のがん割合を検診受診歴別に集計しましたか

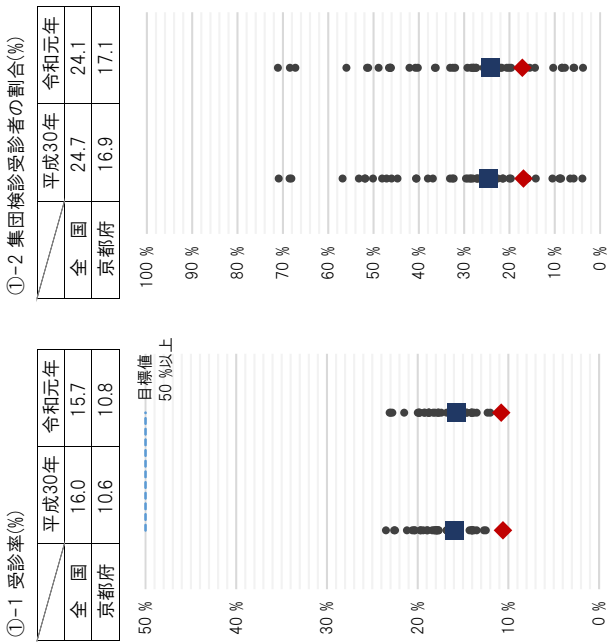
* 大項目（問7-1、問9-1、問10-1、問11-1、問12-1、問15-1、問15-2）が×の場合、この項目は×です。
 ** 区分：①AISの数 ②CIN3の数 ③CIN2の数 ④CIN1の数



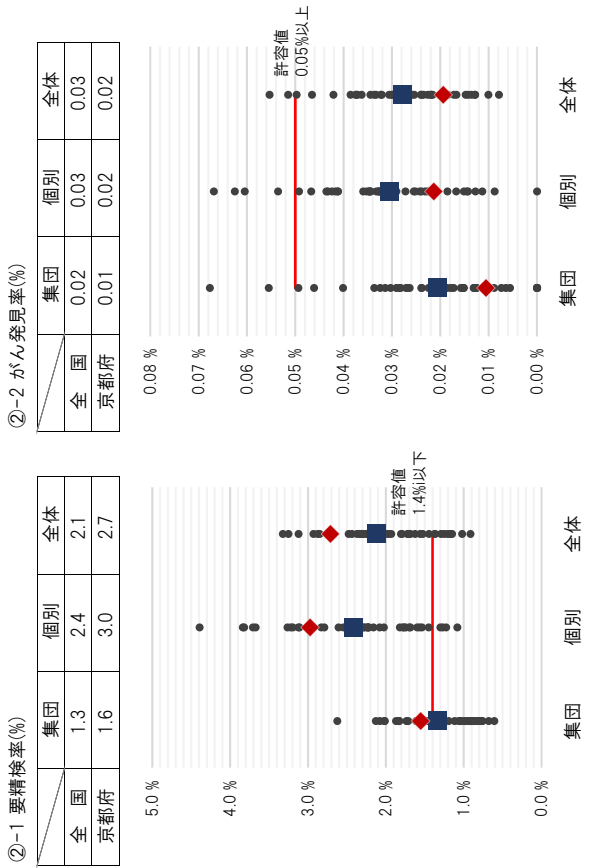
◆ 京都府 ■ 全国 ● その他の県

資料6-3：子宮頸がん検診 都道府県別プロセス指標

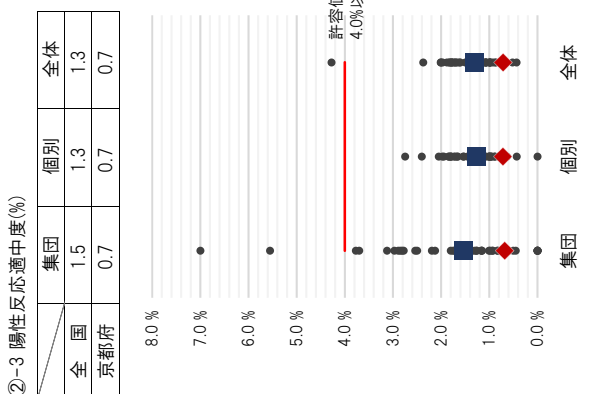
① 受診状況（平成30・令和元年度、20～69歳、女）



② プロセス指標（平成30年度、20～74歳、女）



③ 検診率(%)



目標値・許容値

・受診率の目標値
 ・がん対策推進基本計画（平成30年3月）個別目標より
 ・プロセス指標の許容値・目標値
 厚生労働省がん検診事業評価委員会報告書「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について（平成20年3月）」別添6掲載「事業評価指標とそれぞれの許容値及び目標値」より

留意点

要精検率、がん発見率、陽性反応適中度は、受診者の年齢構成や検診受診歴（初回・非初回）等の影響を大きく受けるため、指標数値の高低だけで比較・評価はできません。
 詳細は参考資料「プロセス指標の意味と活用方法」をご参照ください。

出典

平成30年度地域保健・健康増進事業報告
 令和元年度地域保健・健康増進事業報告
 算出方法等の詳細は説明資料2をご参照ください。

子宮頸がん検診の近年の要精検率について

子宮頸がん検診の要精検率は近年増加傾向にあり、国の許容値を満たしていない京都府が増えています。要精検率増加の一因として、国の補助事業である無料クーポン券導入（2009年）の影響が考えられ、この事業の開始後に若年の受診者が増えていることが分かっています。このことから、近年罹患率の高い集団が多く受診するようになり、その結果、要精検率が増加傾向にあることが考えられます。ただし、要精検率増加の原因はまだ明確に特定されておらず、今後の検討課題です。今後検討結果をふまえて国の許容値の見直しが行われる予定です。

子宮頸がん検診の近年のがん発見率・陽性反応適中度について

「地域保健・健康増進事業報告」の様式が改訂され、平成25年度までの報告では「上皮内がん」として「がんであった者」に計上されていたものが、平成26年度以降の報告では「CIN3」として計上されるようになりました。そのため、以前と比較してがん発見率と陽性反応適中度が減少しています。このような背景をふまえて、今後国の許容値の見直しが行われる見込みです。

参考資料：プロセス指標の意味と活用方法

(令和4年3月更新)

プロセス指標	数値目標 ^{※1}		各指標の評価	値が適正でない場合の検討事項	
	許容値	目標値		予想される原因	検討内容
受診率	—	全て 50%以上	高いことが望ましい	高値 低値	①対象者を全員を把握できているか ②対象者全員に受診勧奨を実施しているか/未受診者に再受診勧奨を実施しているか/検診の重要性を十分に伝えているか ③受診者の利便性(休日夜間の検診、バス送迎等)
要精検率	胃(エックス線):11.0%以下 大腸:7.0%以下 肺:3.0%以下 乳:11.0%以下 子宮頸部:1.4%以下 ^{※3}	—	対象集団に於いて適切な範囲があり、極端な高値、あるいは低値の場合、更に検討が必要	高値	①有症状者が検診を受けていないか(有症状者は診療を受けるよう指導する) ②有病率の高い年齢層、有病率の高い初回受診者に偏っていないか ③各検診機関の要精検の判定基準は適切か(陽性反応適中度が低い場合、本来は精検が必要となる可能性がある)
精検受診率	胃(エックス線)、大腸、肺、子宮頸部:70%以上 乳:80%以上	全て 90%以上	高いことが望ましい(精検受診率が100%近くなければ、がん発見率や陽性反応適中度を適切に評価できない)	高値 低値	①有症状の低い年齢層に偏っていないか(年齢層、受診歴等) ②各検診機関の要精検の判定基準、検査手技、読影等は適切か ③精検結果の有無を確実に把握できる体制が来ているか(精検結果の報告・回収ルール) ④受診者に予め「要精検の場合は必ず精検を受けること」を伝え、かつ、全ての要精検者に精検の重要性を十分に伝えているか
精検未受診率	胃(エックス線)、大腸、肺、子宮頸部:20%以下 乳:10%以下	全て 5%以下	低いことが望ましい(精検受診率が100%近くなければ、がん発見率や陽性反応適中度を適切に評価できない)	高値 低値	①受診者に予め「要精検の場合は必ず精検を受けること」を伝え、かつ、全ての要精検者に精検の重要性を十分に伝えているか ②精検受診者の利便性
精検未把握率	【未把握者数/要精検者数×100】	全て 5%以下	低いことが望ましい(精検受診の有無や結果がほぼ100%把握できなければ、精検受診率、未受診率、がん発見率、陽性反応適中度を適切に評価できない)	高値 低値	①精検受診の有無を確実に把握できる体制が来ているか ②精検結果を確実に把握できる体制が来ているか(精検結果の報告・回収ルール) ③受診者に予め「要精検の場合は必ず精検を受けること」を伝え、かつ、全ての要精検者に精検の重要性を十分に伝えているか
がん発見率	胃(エックス線):0.11%以上 大腸:0.13%以上 肺:0.03%以上 乳:0.23%以上 子宮頸部:0.05%以上 ^{※4}	—	基本的に高いことが望ましいが、極端に高値、あるいは低値の場合は更に検討が必要	極端に高値 低値 ^{※5}	有症状者が検診を受けていないか(有症状者は診療を受けるよう指導する)、有病率の高い年齢層、有病率の高い初回受診者に偏っていないか ①有病率の低い年齢層に偏っていないか(年齢層、受診歴等) ②各検診機関の要精検の判定基準、検査手技、読影等は適切か
陽性反応適中度	胃(エックス線):1.0%以上 大腸:1.9%以上 肺:1.3%以上 乳:2.5%以上 子宮頸部:4.0%以上 ^{※4}	—	基本的に高いことが望ましいが、極端に高値、あるいは低値の場合は更に検討が必要	極端に高値 低値 ^{※5}	有症状者が検診を受けていないか(有症状者は診療を受けるよう指導する)、有病率の高い年齢層、有病率の高い初回受診者に偏っていないか ①有病率の低い年齢層に偏っていないか(年齢層、受診歴等) ②各検診機関の要精検の判定基準、検査手技、読影等は適切か 高い場合、本来は精検が必要となる可能性がある

※1 出典：厚生労働省「がん検診事業の評価に関する取組」(平成20年3月)。ただし、受診率の目標値については、厚生労働省がん対策推進基本計画(平成30年3月)なお、胃がんに検診において、効率がよくがんが早く発見されたかを測る指標(検診の精度を測る指標)

※2 がん検診による死亡数を減少させるためには、検診の質を高く保つことが第一の条件で、その上で受診率を上げていく必要があります。つまり、受診率を上げることも重要ですが、それ以上にその他の指標(特に精検受診率)の改善が重要です。

※3 子宮頸がん検診の要精検率は近年増加傾向にあり、国の許容値を満たしていない都道府県が増えています。要精検率増加の一因として、国の補助事業である無料クーポン券導入(2009年)の影響が考えられます。無料クーポン券の配布対象は原則はじめて受診する人で、この事業の開始後に若年の受診者が増えていることが分かっており、近年罹患率の高い集団が多く受診するようになり、その結果、要精検率が増加傾向にあることが考えられます。

※4 地味保健・健康増進事業報告の様式が改訂され、平成25年度までの報告では「上皮内がん」として「がんであつた者」に計上されていたものが、平成26年度以降の報告では「CN3」として計上されるようになりました。

※5 そのため、以前と比較してがん発見率と陽性反応適中度が減少しています。このような背景をふまえて、今後国の許容値の見直しが行われる見込みです。

令和3年度 がん検診 エックス線検査 (52項目) 胃がん検診 エックス線検査 (52項目) 胃がん検診 内視鏡検査 (52項目) 大腸がん検診 (52項目) 肺がん検診 (51項目) 乳がん検診 (55項目) 子宮頸がん検診 (55項目)

胃がん検診 エックス線検査 (52項目)		
順位	都道府県名	CL実施率 (%)
-	全国	81.8
1	福井県	98.4
2	群馬県	97.4
3	新潟県	97.4
4	石川県	95.8
5	佐賀県	95.6
6	栃木県	94.2
7	山形県	94.0
8	宮城県	93.5
9	香川県	93.1
10	島根県	90.8
11	和歌山県	90.6
12	茨城県	90.4
13	徳島県	90.0
14	宮崎県	89.2
15	滋賀県	88.9
16	青森県	88.8
17	岐阜県	88.6
17	高知県	88.6
19	岡山県	88.5
20	愛媛県	88.4
21	鹿児島県	88.3
22	岩手県	86.4
23	大阪府	85.6
24	東京都	85.3
25	秋田県	84.5
26	千葉県	83.9
27	奈良県	83.6
28	埼玉県	80.5
29	長野県	80.2
30	愛知県	79.2
31	静岡県	78.5
32	広島県	78.2
33	兵庫県	77.9
34	京都府	77.5
35	福岡県	77.4
36	長崎県	76.5
37	鳥取県	76.4
38	三重県	75.4
39	熊本県	75.0
40	福島県	73.2
41	山梨県	72.1
42	大分県	69.7
43	山口県	69.5
44	富山県	69.2
45	北海道	69.1
46	神奈川県	65.9
47	沖縄県	62.4

胃がん検診 内視鏡検査 (52項目)		
順位	都道府県名	CL実施率 (%)
-	全国	76.0
1	山形県	92.3
1	宮城県	92.3
3	宮城県	90.4
4	岐阜県	89.4
5	長野県	89.1
6	香川県	88.9
7	和歌山県	86.5
8	三重県	82.7
9	大分県	82.4
10	東京都	80.2
11	愛知県	78.8
12	兵庫県	76.9
13	福岡県	76.0
14	埼玉県	75.0
15	沖縄県	64.1
16	熊本県	63.5
17	富山県	61.5
18	北海道	59.6
19	山梨県	58.1
20	青森県	-
-	岩手県	-
-	秋田県	-
-	福島県	-
-	茨城県	-
-	栃木県	-
-	群馬県	-
-	神奈川県	-
-	神奈川県	-
-	東京都	-
-	新潟県	-
-	石川県	-
-	静岡県	-
-	滋賀県	-
-	京都府	-
-	大阪府	-
-	奈良県	-
-	鳥取県	-
-	島根県	-
-	岡山県	-
-	広島県	-
-	徳島県	-
-	愛媛県	-
-	高知県	-
-	佐賀県	-
-	長崎県	-
-	鹿児島県	-

大腸がん検診 (52項目)		
順位	都道府県名	CL実施率 (%)
-	全国	81.4
1	福井県	98.4
2	石川県	97.8
3	新潟県	97.3
4	群馬県	97.1
5	山形県	96.8
6	佐賀県	95.8
7	栃木県	95.4
8	香川県	93.4
9	宮城県	92.8
10	徳島県	91.8
11	和歌山県	90.6
12	茨城県	90.4
13	宮崎県	89.3
14	島根県	89.1
15	青森県	88.9
16	滋賀県	88.7
17	岐阜県	88.6
17	愛媛県	88.6
19	岡山県	88.3
20	高知県	88.0
21	鹿児島県	85.9
22	大阪府	85.8
23	岩手県	84.6
24	秋田県	84.5
25	奈良県	83.5
26	千葉県	82.0
27	埼玉県	81.0
28	東京都	80.1
29	長野県	79.0
29	愛知県	79.0
31	広島県	78.2
32	静岡県	77.6
33	兵庫県	77.4
34	福岡県	77.3
34	熊本県	77.3
36	三重県	76.0
37	鳥取県	75.9
38	長崎県	75.7
39	京都府	75.0
40	福島県	73.0
41	山梨県	71.4
42	大分県	69.8
43	北海道	69.0
44	山口県	68.8
45	富山県	67.4
46	神奈川県	65.9
47	沖縄県	62.0

肺がん検診 (51項目)		
順位	都道府県名	CL実施率 (%)
-	全国	81.5
1	福井県	98.4
2	新潟県	97.3
3	群馬県	96.6
4	石川県	96.3
5	佐賀県	96.0
6	栃木県	95.5
7	山形県	93.8
8	香川県	93.3
9	宮城県	92.3
10	徳島県	91.8
11	和歌山県	90.6
12	茨城県	90.4
13	宮崎県	89.3
14	青森県	89.0
15	高知県	89.0
16	滋賀県	88.9
17	岐阜県	88.4
18	愛媛県	88.2
19	岡山県	88.2
19	鹿児島県	88.0
21	青森県	88.0
22	大阪府	86.1
23	岩手県	85.9
24	秋田県	83.6
25	奈良県	83.5
26	千葉県	83.1
27	東京都	80.1
28	埼玉県	80.0
29	長野県	79.7
30	広島県	78.5
31	愛知県	78.4
32	静岡県	78.0
32	兵庫県	78.0
34	福岡県	77.2
35	京都府	77.1
36	三重県	76.4
36	鳥取県	76.4
38	長崎県	76.4
39	熊本県	75.3
40	福島県	73.9
41	山梨県	70.7
42	北海道	70.1
43	山口県	69.9
44	大分県	69.4
45	富山県	68.9
46	神奈川県	67.2
47	沖縄県	62.2

乳がん検診 (55項目)		
順位	都道府県名	CL実施率 (%)
-	全国	82.0
1	石川県	98.9
2	福井県	98.8
3	新潟県	97.7
4	群馬県	97.5
5	山形県	96.2
6	栃木県	95.9
7	佐賀県	95.6
8	宮城県	93.9
9	香川県	93.6
10	徳島県	92.2
11	茨城県	90.9
11	和歌山県	90.9
13	島根県	90.5
14	高知県	89.9
15	滋賀県	89.5
16	滋賀県	89.2
17	岐阜県	89.1
17	愛媛県	89.1
19	岡山県	89.0
19	鹿児島県	89.0
21	青森県	88.4
22	大阪府	86.1
23	岩手県	85.9
24	秋田県	83.6
25	奈良県	83.0
26	千葉県	82.5
27	埼玉県	81.4
28	東京都	81.2
29	愛知県	79.9
30	静岡県	79.4
31	長野県	79.0
32	広島県	78.2
33	兵庫県	78.1
34	鳥取県	77.9
35	福岡県	77.1
36	長崎県	76.9
37	三重県	75.6
38	熊本県	74.5
39	京都府	74.2
40	福島県	73.9
41	山梨県	71.3
42	北海道	70.1
43	山口県	69.9
44	大分県	69.3
45	富山県	68.2
46	神奈川県	67.0
47	沖縄県	61.8

子宮頸がん検診 (55項目)		
順位	都道府県名	CL実施率 (%)
-	全国	81.7
1	福井県	98.4
2	群馬県	97.4
2	新潟県	97.4
4	栃木県	96.4
5	石川県	96.1
6	山形県	95.4
7	佐賀県	95.0
8	宮城県	94.0
9	香川県	93.5
10	徳島県	92.9
11	茨城県	91.3
12	和歌山県	90.2
13	島根県	90.1
14	岐阜県	89.3
15	愛媛県	88.9
16	鹿児島県	88.7
17	宮城県	88.5
18	青森県	88.4
19	岡山県	88.3
20	滋賀県	88.1
20	高知県	88.1
22	大阪府	85.5
23	岩手県	85.2
24	秋田県	83.3
25	奈良県	82.2
26	千葉県	81.4
27	埼玉県	80.3
28	東京都	79.4
28	愛知県	79.4
30	兵庫県	79.1
31	広島県	78.3
32	長野県	78.0
32	鳥取県	78.0
32	長崎県	78.0
35	静岡県	77.6
36	福岡県	76.9
37	三重県	76.8
38	熊本県	75.1
39	福岡県	75.0
40	北海道	71.0
41	京都府	69.7
42	富山県	69.6
43	山口県	69.4
44	大分県	69.2
45	神奈川県	65.0
46	山梨県	64.8
47	沖縄県	62.2

令和3年度 がん検診市町村子エックリス(CI)の全項目※の実施率 (都道府県順位表) 個別検診

胃がん検診 エックス線検査 (52項目)			胃がん検診 内視鏡検査 (52項目)			大腸がん検診 (52項目)			肺がん検診 (51項目)			乳がん検診 (55項目)			子宮頸がん検診 (55項目)		
順位	都道府県名	CI実施率 (%)	順位	都道府県名	CI実施率 (%)	順位	都道府県名	CI実施率 (%)	順位	都道府県名	CI実施率 (%)	順位	都道府県名	CI実施率 (%)	順位	都道府県名	CI実施率 (%)
-	全国	72.2	-	全国	75.1	-	全国	73.4	-	全国	71.7	-	全国	74.4	-	全国	74.8
1	宮城県	100	1	福井県	98.4	1	福井県	98.5	1	福井県	98.5	1	福井県	98.8	1	福井県	98.3
2	福井県	98.4	2	新潟県	94.2	2	新潟県	96.6	2	石川県	95.4	2	佐賀県	97.9	2	新潟県	95.2
3	新潟県	96.2	3	石川県	93.9	3	石川県	94.2	3	徳島県	93.1	3	新潟県	96.2	3	佐賀県	94.8
4	石川県	94.2	4	香川県	91.2	4	群馬県	91.0	4	群馬県	92.8	4	石川県	95.4	4	石川県	93.9
5	群馬県	92.6	5	佐賀県	90.1	5	群馬県	91.0	5	滋賀県	89.5	5	群馬県	91.3	5	宮城県	90.6
6	香川県	91.3	6	和歌山県	89.8	6	香川県	90.5	6	香川県	89.2	6	香川県	90.3	6	香川県	90.3
7	香川県	90.2	7	秋田県	88.5	7	徳島県	88.9	7	鳥根県	88.7	7	山形県	89.8	7	群馬県	90.1
8	滋賀県	88.9	8	徳島県	88.1	8	滋賀県	87.9	8	和歌山県	88.6	8	徳島県	89.4	8	徳島県	90.1
9	徳島県	88.2	9	滋賀県	87.6	9	和歌山県	87.7	9	高知県	86.7	9	和歌山県	88.1	9	山形県	89.7
10	和歌山県	87.9	10	群馬県	87.5	10	岡山県	86.3	10	岡山県	86.5	10	滋賀県	87.5	10	岡山県	86.9
11	岡山県	86.5	11	高知県	87.2	11	高知県	85.8	11	大阪府	85.5	11	岡山県	86.8	11	和歌山県	86.7
12	山形県	86.2	12	岡山県	85.3	12	高知県	85.3	12	大阪府	85.0	12	岐阜県	86.2	12	和歌山県	86.6
13	宮崎県	85.8	13	大阪府	84.9	13	鹿児島県	84.3	13	宮城県	83.3	13	高知県	86.0	13	茨城県	85.6
14	岐阜県	85.6	14	茨城県	84.0	14	鹿児島県	84.2	14	大阪府	83.0	14	高知県	84.8	14	大阪府	84.9
15	島根県	84.6	15	茨城県	83.7	15	岐阜県	84.0	15	山形県	82.7	15	山形県	84.6	15	高知県	84.5
16	大阪府	84.2	16	千葉県	83.4	16	山形県	83.3	16	茨城県	82.4	16	鳥根県	82.7	16	岩手県	83.4
17	茨城県	83.2	17	宮城県	82.7	17	千葉県	82.2	17	愛媛県	81.7	17	愛媛県	81.7	17	岐阜県	83.4
18	東京都	82.3	18	山形県	82.7	18	茨城県	81.7	18	愛媛県	80.1	18	東京都	80.7	18	鳥根県	81.7
19	東京都	80.8	19	愛媛県	82.7	19	愛媛県	81.7	19	鹿児島県	79.7	19	鹿児島県	80.5	19	東京都	81.4
20	鹿児島県	80.8	20	岐阜県	81.9	20	岩手県	81.4	20	奈良県	79.4	20	岩手県	80.2	20	鹿児島県	79.8
21	千葉県	79.7	21	東京都	80.5	21	島根県	80.8	21	岩手県	78.4	21	愛媛県	80.0	21	奈良県	78.4
22	静岡県	76.7	22	奈良県	80.5	22	佐賀県	80.8	22	千葉県	77.9	22	鹿児島県	79.6	22	秋田県	78.0
23	静岡県	76.6	23	鹿児島県	78.8	23	東京都	80.2	23	静岡県	77.9	23	奈良県	79.3	23	静岡県	77.8
24	愛知県	75.4	24	兵庫県	76.1	24	奈良県	78.7	24	青森県	76.2	24	秋田県	77.7	24	宮城県	77.6
25	奈良県	75.4	25	愛知県	75.4	25	長崎県	76.2	25	福岡県	75.6	25	宮崎県	77.6	25	愛媛県	77.3
26	東京都	75.2	26	京都府	75.0	26	静岡県	75.5	26	愛知県	74.7	26	千葉県	76.6	26	千葉県	76.7
27	長崎県	74.7	27	大分県	75.0	27	愛知県	75.4	27	長崎県	74.6	27	栃木県	76.1	27	栃木県	74.7
28	栃木県	73.7	28	長崎県	74.9	28	青森県	73.9	28	埼玉県	71.5	28	京都府	75.3	28	愛知県	74.6
29	佐賀県	73.1	29	静岡県	73.0	29	京都府	72.2	29	鳥取県	71.0	29	愛知県	74.9	29	青森県	73.3
30	愛媛県	72.4	30	埼玉県	71.6	30	栃木県	72.1	30	広島県	69.2	30	埼玉県	72.6	30	埼玉県	71.8
31	青森県	72.0	31	福島県	70.2	31	兵庫県	72.0	31	兵庫県	68.8	31	兵庫県	72.1	31	兵庫県	71.2
32	愛知県	70.7	32	鳥取県	69.3	32	鳥取県	71.3	32	秋田県	68.6	32	青森県	71.7	32	長崎県	70.7
33	福岡県	70.6	33	長野県	69.0	33	埼玉県	70.5	33	山梨県	67.4	33	長崎県	70.2	33	福島県	70.0
34	大分県	70.0	34	宮崎県	68.5	34	長野県	69.4	34	福島県	65.9	34	福島県	69.7	34	山梨県	70.0
35	兵庫県	68.7	35	山梨県	68.4	35	山梨県	68.7	35	三重県	65.3	35	鳥取県	69.6	35	鳥取県	69.1
36	神奈川県	68.0	36	福岡県	67.4	36	広島県	68.7	36	栃木県	64.7	36	山梨県	69.5	36	京都府	68.9
37	山梨県	68.0	37	青森県	67.3	37	大分県	67.6	37	大分県	63.7	37	山梨県	67.8	37	広島県	68.0
38	山梨県	67.4	38	広島県	64.7	38	神奈川県	66.9	38	神奈川県	63.2	38	長野県	66.4	38	長野県	66.2
39	秋田県	67.3	39	三重県	64.2	39	福岡県	66.8	39	長野県	61.7	39	神奈川県	66.1	39	三重県	65.6
40	三重県	65.2	40	富山県	63.3	40	三重県	66.5	40	富山県	60.8	40	山口県	64.1	40	大分県	64.7
41	山口県	63.6	41	山口県	62.0	41	秋田県	66.3	41	山口県	60.0	41	三重県	63.2	41	富山県	64.6
42	福島県	63.1	42	岩手県	61.5	42	富山県	63.8	42	北海道	58.7	42	北海道	63.2	42	神奈川県	64.3
43	富山県	63.0	43	栃木県	61.1	43	福岡県	62.9	43	熊本県	56.5	43	大分県	62.9	43	熊本県	64.0
44	北海道	58.6	44	北海道	59.9	44	山口県	62.8	44	山口県	53.7	44	熊本県	62.6	44	福岡県	63.7
45	熊本県	57.9	45	神奈川県	59.6	45	熊本県	61.6	45	新潟県	-	45	富山県	62.1	45	山口県	60.6
46	岩手県	57.7	46	沖縄県	57.8	46	北海道	58.4	46	京都府	-	46	沖縄県	59.5	46	北海道	59.0
47	沖縄県	52.7	47	熊本県	55.4	47	沖縄県	55.0	47	宮崎県	-	47	北海道	56.9	47	沖縄県	56.6

R3検診機関別がん検診チェックリスト調査票〈胃がん検診〉

1. 受診者への説明(検診の際、あるいはそれに先立って受診者全員に対して行う説明)	R1年度		R2年度		R3年度		
	A	B	A	B	A	B	D
(1)要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があることを明確に説明しましたか	○	市町村 実施	○	○	○	○	○
(2)精密検査の方法について説明しましたか (胃部エックス線検査の精密検査としては胃内視鏡検査を行うこと、及び胃内視鏡検査の概要など。胃内視鏡検査の精密検査としては生検または胃内視鏡検査の再検査を行うこと、及び生検の概要など)	○	市町村 実施	○	○	○	○	○
(3)精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することを説明しましたか [※] <small>※精密検査結果は、個人の同意がなくても、市区町村や検診機関に対して提供可能(個人情報保護法の例外事項として認められています)</small>	○	市町村 実施	○	○	○	○	○
(4)検診の有効性(胃部エックス線検査および胃内視鏡検査による胃がん検診は、死亡率減少効果があること)に加えて、がん検診で必ずがんが見つかるわけではないこと(偽陰性)、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合もあること(偽陽性)など、がん検診の欠点について説明しましたか	○	市町村 実施	○	○	○	○	○
(5)検診受診の継続(隔年 [※])が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか <small>※ただし当分の間、胃部エックス線検査については、年1回受診しても差し支えありません。</small>	○	○	○	○	○	○	○
(6)胃がんがわが国のがん死亡の上位に位置することを説明しましたか	○	市町村 実施	○	○	○	○	○

2. 問診、胃部エックス線撮影の精度管理	R1年度		R2年度		R3年度		
	A	B	A	B	A	B	D
(1)検診項目は、問診に加え、胃部エックス線検査 [※] としましたか <small>※受診者が、胃部エックス線検査または胃内視鏡検査のうち、胃部エックス線検査を選択した場合</small>	×	市町村 実施	○	○	○	○	○
(2)問診は現在の症状、既往歴、家族歴、過去の検診の受診状況等を聴取しましたか	○	○	○	○	○	○	○
(3)問診記録は少なくとも5年間は保存していますか	-	○	○	○	○	○	○
(4)胃部エックス線撮影の機器の種類を仕様書 [※] で明らかにし、撮影機械の基準は日本消化器がん検診学会の定める仕様基準 ^{注1} を満たしていましたか <small>※仕様書とは委託元市区町村との契約時に提出する書類のことです(仕様書以外でも何らかの形で委託元市区町村に報告していればよい)。</small>	○	○	○	○	○	○	-
(5)胃部エックス線撮影の枚数は最低8枚 [※] とし、仕様書にも撮影枚数を明記していましたか ^{※※} <small>※7枚の場合は本調査では×と回答してください。 ※※貴施設(もしくは医師会等)が仕様書に最低8枚と明記し、かつ、貴施設が仕様書内容を遵守している場合に○と回答してください。</small>	○	○	○	○	○	○	-
(6)胃部エックス線撮影の体位及び方法は日本消化器がん検診学会の方式 ^{注1} によるものとし、仕様書に体位及び方法を明記していましたか <small>※貴施設(もしくは医師会等)が仕様書に明記した撮影方法・体位が学会方式に準じており、かつ、貴施設が仕様書内容を遵守している場合に○と回答してください。</small>	○	○	○	○	○	○	-
(7)胃部エックス線撮影において、造影剤の使用に当たっては、その濃度を適切に(180~220W/V%の高濃度バリウム、120~150mlとする)保つとともに、副作用等の事故に注意していましたか <small>※造影剤の濃度管理及び副作用防止体制整備の両方が実施されていれば○と回答してください。</small>	○	○	○	○	○	○	-
(8)胃部エックス線撮影に携わった技師は、日本消化器がん検診学会が認定する胃がん検診専門技師の資格を取得していましたか [※] <small>※撮影技師が不在で医師が撮影している場合は回答不要です。回答欄にハイフン(-)を入力してください(空欄にしないでください)。</small>	○	○	○	○	○	○	-
(9)自治体や医師会等から求められた場合、胃部エックス線撮影に携わった技師の全数と日本消化器がん検診学会認定技師数を報告しましたか [※] <small>※撮影技師が不在で、医師が撮影している場合、また今年度中に報告を求められなかった場合は回答不要です。 回答欄にハイフン(-)を入力してください(空欄にしないでください)。</small>	○	○	○	○	○	○	-
(10)胃内視鏡検査の機器や医師・技師の条件は、日本消化器がん検診学会による胃内視鏡検査 マニュアル ^{注2} を参考にし、仕様書に明記しているか	/	○	/	/	-	-	○

3. 胃部エックス線読影の精度管理	R1年度		R2年度		R3年度		
	A	B	A	B	A	B	D
(1) 自治体や医師会等から求められた場合、読影医全数と日本消化器がん検診学会認定医数もしくは総合認定医数を報告しましたか	○	○	○	○	○	○	-
(2) 読影は二重読影とし、原則として判定医の一人は日本消化器がん検診学会認定医もしくは総合認定医でしたか	○	○	○	○	○	○	-
(3) 必要に応じて過去に撮影したエックス線写真と比較読影していましたか	×	○	○	○	○	○	-
(4) 胃部エックス線画像は少なくとも5年間は保存していますか	○	○	○	○	○	○	-
(5) 胃部エックス線による検診結果は少なくとも5年間は保存していますか	○	○	○	○	○	○	-

4. 胃内視鏡画像の読影の精度管理	R1年度		R2年度		R3年度		
	A	B	A	B	A	B	D
(1) 胃内視鏡画像の読影に当たっては、日本消化器がん検診学会による胃内視鏡検診マニュアル ^{注2} を参考にしているか	-	-	-	-	-	-	×
(2) 胃内視鏡検診運営委員会(仮称)、もしくはそれに相当する組織が設置する読影委員会により、ダブルチェック [※] を行っているか <small>※ダブルチェックとは、内視鏡検査医以外の読影委員会のメンバーが内視鏡画像のチェックを行うことである。ただし、専門医[※]が複数勤務する医療機関で検診を行う場合には、施設内での相互チェックをダブルチェックの代替方法とすることができる^{注2} ※※専門医の条件(資格)は下記(3)を参照</small>	-	-	-	-	-	-	○
(3) 読影委員会のメンバーは、日本消化器がん検診学会認定医、あるいは日本消化器内視鏡学会専門医の資格を取得しているか	-	-	-	-	-	-	○
(4) 胃内視鏡画像は少なくとも5年間は保存しているか	-	-	-	-	-	-	×
(5) 胃内視鏡検査による検診結果は少なくとも5年間は保存しているか	-	-	-	-	-	-	○

5. システムとしての精度管理(プロセス指標値の解説は別紙解説資料をご参照ください)	R1年度		R2年度		R3年度		
	A	B	A	B	A	B	D
(1) 受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、遅くとも検診受診後4週間以内 [※] になされましたか <small>※市区町村を介して受診者に結果を通知する場合は、市区町村に遅くとも4週間以内に通知していれば○です。</small>	○	○	○	○	○	○	○
(2) がん検診の結果及びそれに関わる情報 [※] について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか <small>※地域保健・健康増進事業報告(注2)に必要な情報を指します。</small>	○	○	○	○	○	○	○
(3) 精密検査方法及び、精密検査(治療)結果 [※] (内視鏡診断や生検結果、内視鏡の治療または外科手術所見と病理組織検査結果など)について、市区町村や医師会等から求められた項目 [※] の積極的な把握に努めましたか <small>※地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指します。 ※※本調査では、令和元年度中に依頼された項目について、把握したかどうかを回答してください。</small>	○	×	○	○	○	○	○
(4) 撮影や読影向上のための検討会や委員会 [※] (自施設以外の胃がん専門家 [※] を交えた会)を設置していますか。もしくは、市区町村や医師会等が設置した検討会や委員会に参加しましたか <small>※胃内視鏡では、胃内視鏡検診運営委員会(仮称)、もしくはそれに相当する組織を指します。 ※※当該検診機関に雇用されていない胃がん検診専門家を指します。</small>	○	×	○	○	○	○	○
(5) 自施設の検診結果について、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握しましたか [※] <small>※本調査では平成30年度のプロセス指標値について回答してください ※貴施設単独で算出できない指標値は、自治体等と連携して把握してください。また自治体等が集計した指標値を後から把握することも可能です。</small>	○	×	○	×	○	×	○
(6) プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行っていますか。あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考にして改善に努めましたか	○	○	○	○	○	○	○

注1 胃部エックス線撮影法及び撮影機器の基準は、日本消化器がん検診学会発行「新・胃X線撮影法ガイドライン改訂版(2011)」を参照

注2 日本消化器がん検診学会発行「対策型検診のための胃内視鏡検診マニュアル2017年度版」を参照

R3検診機関別がん検診チェックリスト調査票〈大腸がん検診〉

1. 受診者への説明(検診の際、あるいはそれに先立って受診者全員に対して行う説明)	R1年度		R2年度		R3年度	
	A	B	A	B	A	B
(1)便潜血検査陽性で要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があること(便潜血検査の再検査は不適切であること)を説明しましたか	○	市町村 実施	○	○	○	○
(2)精密検査の方法について説明しましたか(検査の概要や、精密検査の第一選択は全大腸内視鏡検査であること、また全大腸内視鏡検査が困難な場合はS状結腸内視鏡検査と注腸エックス線検査の併用となること)	○	市町村 実施	○	○	○	○
(3)精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することを説明しましたか※ <small>※精密検査結果は、個人の同意がなくても、市区町村や検診機関に対して提供可能(個人情報保護法の例外事項として認められています)</small>	○	市町村 実施	○	○	○	○
(4)検診の有効性(便潜血検査による大腸がん検診には死亡率減少効果があること)に加えて、がん検診で必ずがんが見つかるわけではないこと(偽陰性)、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合もあること(偽陽性)など、がん検診の欠点について説明しましたか	○	市町村 実施	○	○	○	○
(5)検診受診の継続(毎年)が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか	○	○	○	○	○	○
(6)大腸がんがわが国のがん死亡の上位に位置することを説明しましたか	○	市町村 実施	○	○	○	○

2. 検査の精度管理	R1年度		R2年度		R3年度	
	A	B	A	B	A	B
(1)検査は、免疫便潜血検査2日法を行いましたか	○	○	○	○	○	○
(2)便潜血検査キットのキット名、測定方法(用手法もしくは自動分析装置法)、カットオフ値(定性法の場合は検出感度)を仕様書にすべて明記しましたか※ <small>※仕様書とは委託元地区町村との契約時に提出する書類のことです。(仕様書以外でも何らかの形で委託元市区町村に報告していればよい) 貴施設(もしくは医師会等)が仕様書にキット名、測定方法、カットオフ値の全てを明記した場合に○と回答してください。</small>	○	○	○	○	○	○
(3)大腸がん検診マニュアル(2013年日本消化器がん検診学会刊行)に記載された方法に準拠して行いましたか※ <small>※測定原理により様々な検査キットがあり、判定は機械による自動判定の他に目視判定があります。 検査キットの使用期限を守ると共に、日々、機器及び測定系の精度管理に務める必要があります。</small>	○	○	○	○	○	○

3. 検体の取り扱い	R1年度		R2年度		R3年度	
	A	B	A	B	A	B
(1)採便方法についてチラシやリーフレット(採便キットの説明書など)を用いて受診者に説明しましたか	○	○	○	○	○	○
(2)採便後即日(2日目)回収を原則としましたか(離島や遠隔地は例外とします)	○	○	○	○	○	○
(3)採便後は検体を冷蔵庫あるいは冷所に保存するよう受診者に指導しましたか	○	○	○	○	○	○
(4)受診者から検体を回収してから自施設で検査を行うまでの間あるいは検査施設へ引き渡すまでの間、冷蔵保存しましたか	○	○	○	○	○	○
(5)検査施設では検体を受領後冷蔵保存しましたか	○	○	○	○	○	○
(6)検体回収後原則として24時間以内に測定しましたか(検査機器の不調、検査提出数が想定以上に多かった場合を除きます)	○	○	○	○	○	○
(7)検診結果は少なくとも5年間は保存していますか	○	○	○	○	○	○

4. システムとしての精度管理(プロセス指標値の解説は別紙解説資料をご参照ください)	R1年度		R2年度		R3年度	
	A	B	A	B	A	B
(1) 受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、検体回収後2週間以内 [※] に行いましたか <small>※市区町村を介して受診者に結果を通知する場合は、市区町村に遅くとも2週間以内に通知していればOです。</small>	×	○	×	○	×	○
(2) がん検診の結果及びそれに関わる情報 [※] について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか、もしくは外注先が全て報告したことを確認しましたか <small>※地域保健・健康増進事業報告(注1)に必要な情報を指します。</small>	○	市町村 実施	○	○	○	○
(3) 精密検査方法及び、精密検査(治療)結果 [※] (内視鏡診断や生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見と病理組織検査結果など)について、市区町村や医師会から求められた項目 ^{※※} の積極的な把握に努めましたか <small>※地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指します。 ※※本調査では、令和元年度中に依頼された項目について、把握したかどうかを回答してください。</small>	○	×	○	○	○	○
(4) 自施設の検診結果について、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握しましたか [※] <small>※本調査では平成30年度のプロセス指標値について回答してください ※貴施設単独で算出できない指標値は、自治体等と連携して把握してください。また自治体等が集計した指標値を後から把握することも可です。</small>	○	×	○	×	○	×
(5) プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行っていますか。あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考にして改善に努めましたか	○	○	○	○	○	○

R3検診機関別がん検診チェックリスト調査票<肺がん検診>

1. 受診者への説明(検診の際、あるいはそれに先立って受診者全員に対して行う説明)	R1年度			R2年度			R3年度		
	A	B	D	A	B	D	A	B	D
(1) 要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があること(喀痰細胞診で要精密検査となった場合は、喀痰細胞診の再検は不適切であることなど)を明確に説明しましたか	○	市町村実施	—	○	○	—	○	○	—
(2) 精密検査の方法について説明しましたか (精密検査はCT検査や気管支鏡検査により行うこと、及びこれらの検査の概要など)	○	市町村実施	—	○	○	—	○	○	—
(3) 精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することを説明しましたか※ ※精密検査結果は、個人の同意がなくても、市区町村や検診機関に対して提供可能(個人情報保護法の例外事項として認められています)	○	市町村実施	—	○	○	—	○	○	—
(4) 検診の有効性(胸部エックス線検査及び喫煙者への喀痰細胞診による肺がん検診は、死亡率減少効果があること)に加えて、がん検診で必ずがんを見つけられるわけではないこと(偽陰性)、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合もあること(偽陽性)など、がん検診の欠点について説明しましたか	○	市町村実施	—	○	○	—	○	○	—
(5) 検診受診の継続(毎年)が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか	○	市町村実施	—	○	○	—	○	○	—
(6) 肺がんがわが国のがん死亡の上位に位置することを説明しましたか	○	市町村実施	—	○	○	—	○	○	—
(7) 禁煙及び防煙指導等、肺がんに関する正しい知識の啓発普及を行いましたか	○	市町村実施	—	○	○	—	○	○	—

2. 質問(問診)、及び撮影の精度管理	R1年度			R2年度			R3年度		
	A	B	D	A	B	D	A	B	D
(1) 検診項目は、質問(医師が自ら対面で行う場合は問診)、胸部エックス線検査、及び質問の結果、50歳以上で喫煙指数(1日本数×年数)が600以上だった者(過去における喫煙者を含む)への喀痰細胞診としましたか※ ※質問は必ずしも対面による聴取で実施する必要はなく、受診者に自記式の質問用紙を記載させることをもって代えることができます。	○	○	—	○	○	—	○	○	—
(2) 質問(問診)では喫煙歴、妊娠の可能性の有無を必ず聴取し、かつ、過去の検診の受診状況等を聴取しましたか。また最近6ヶ月以内の血痰など自覚症状のある場合には、検診ではなくすやかに専門機関を受診し、精査を行うように勧めましたか※ ※有症状がいなかった場合は、診療へ誘導するルールが予めあれば○と回答してください。	○	○	—	○	○	—	○	○	—
(3) 質問(問診)記録は少なくとも5年間は保存していますか	○	○	—	○	○	—	○	○	—
(4) 肺がん検診に適切な胸部エックス線撮影、すなわち、放射線科医または肺癌診療に携わる医師による胸部エックス線の画像の評価と、それに基づく指導を行いましたか ^{注1}	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(5) 撮影機器の種類(直接・間接撮影、デジタル方式※)、フィルムサイズ、モニタ誘影の有無を仕様書※に明記し、日本肺癌学会が定める、肺がん検診として適切な撮影機器・撮影方法で撮影しましたか ^{注2} ※デジタル撮影の場合、日本肺癌学会が定める画像処理法を用いることを指します。 ※仕様書とは委託元市区町村との契約時に提出する書類のことを指します。(仕様書以外でも向からの形で委託元市区町村に報告していればよい) ・責施設(もしくは医師会等)が仕様書に明記した撮影機器・撮影方法が学会の方針に準じており、かつ、責施設が仕様書内容を遵守している場合に○と回答してください。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(6) 胸部エックス線検査に係る必要な機器及び設備を整備するとともに、機器の日常点検等の管理体制を整備しましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(7) 集団検診を実施する検診機関は、1日あたりの実施可能人数を仕様書等に明記しましたか※ ※個別検診及び集団検診において病院や診療所が会場に指定されている場合は不要	○	○	—	○	○	—	○	○	—
(8) 事前に胸部エックス線写真撮影を行う診療放射線技師に対して指示をする責任医師、及び緊急時や必要時に対応する医師などを明示した計画書を作成し、市区町村に提出しましたか※ ※個別検診では回答不要です。 また集団検診においても、医師の立ち会いの下で撮影している場合や、医師が撮影している場合は回答不要です。 回答欄にハイフン(—)を入力してください(空欄にしないでください)。	○	○	—	○	—	—	○	—	—
(9) 緊急時や必要時に医師に連絡できる体制を整備していましたか※ ※個別検診では回答不要です。 また集団検診においても、医師立ち会いの下で撮影している場合や、医師が撮影している場合は回答不要です。 回答欄にハイフン(—)を入力してください(空欄にしないでください)。	○	○	—	○	—	—	○	—	—
(10) 胸部エックス線写真撮影時や緊急時のマニュアルを整備していましたか※ ※個別検診では回答不要です。 また集団検診においても、医師立ち会いの下で撮影している場合や、医師が撮影している場合は回答不要です。 回答欄にハイフン(—)を入力してください(空欄にしないでください)。	○	○	—	○	—	—	○	—	—
(11) 検診に従事する診療放射線技師が必要な教育・研修を受ける機会を確保しましたか※ ※個別検診では回答不要です。 また集団検診においても、医師立ち会いの下で撮影している場合や、医師が撮影している場合は回答不要です。 回答欄にハイフン(—)を入力してください(空欄にしないでください)。	○	○	—	○	—	—	○	—	—

3. 胸部エックス線読影の精度管理	R1年度			R2年度			R3年度		
	A	B	D	A	B	D	A	B	D
(1) 自治体や医師会から求められた場合、読影医の実態(読影医の氏名、生年、所属機関名、専門とする診療科目、呼吸器内科・呼吸器外科・放射線科医師の場合には専門科医師としての経験年数、肺がん検診に従事した年数、「肺がん検診に関する症例検討会や読影講習会 ³³⁾ 」の受講の有無等)を報告しましたか							○	○	○
(2) 読影は二重読影を行い、読影に従事する医師は下記の要件 ³⁴⁾ を満たしていますか ※読影医の要件 ・第一読影医: 検診機関などで開催される「肺がん検診に関する症例検討会や読影講習会 ³³⁾ 」に年1回以上参加していること ・第二読影医: 下記の1)、2)のいずれかを満たすこと 1) 3年間以上の肺がん検診読影経験があり、かつ検診機関などで開催される「肺がん検診に関する症例検討会や読影講習会 ³³⁾ 」に年1回以上参加している 2) 5年間以上の呼吸器内科医、呼吸器外科医、放射線科医のいずれかとしての経験があり、かつ検診機関などで開催される「肺がん検診に関する症例検討会や読影講習会 ³³⁾ 」に年1回以上参加している							○	○	×
(3) 2名のうちどちらかが「要比較読影」としたものを ³⁵⁾ は、過去に撮影した胸部エックス線写真と比較読影しましたが ※二重読影の結果、「肺がん検診の手引き」(日本肺癌学会肺がん検診委員会編)の「肺がん検診における胸部X線検査の判定基準と指導区分」の「d」「e」に該当するものを指します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(4) 比較読影の方法は、「読影委員会等を設置して読影する(あるいは読影委員会等に委託する)」、「二重読影を行った医師がそれぞれ読影する」、「二重読影を行った医師のうち指導的立場の医師が読影する」のいずれかにより行いましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(5) シャウカステン・読影用モニターなどの機器に関しては、日本肺癌学会が定めた基準等に従いましたか ³²⁾	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(6) 読影結果の判定は「肺がん検診の手引き」(日本肺癌学会肺がん検診委員会編)の「肺がん検診における胸部X線検査の判定基準と指導区分」によって行いましたか ※地域保健・健康増進事業報告の要精検者はE判定のみです。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(7) 胸部エックス線画像は少なくとも5年間は保存していますか	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(8) 胸部エックス線検査による検診結果は少なくとも5年間は保存していますか	○	○	○	○	○	○	○	○	○

4. 喀痰細胞診の精度管理	R1年度			R2年度			R3年度		
	A	B	D	A	B	D	A	B	D
(1) 細胞診の業務を委託する場合 ³⁶⁾ は、その委託機関(施設名)を仕様書等 ³⁷⁾ に明記しましたが ※業務を委託していない場合は回答不要です。回答欄にハイフン(-)を入力してください(空欄にしないでください)。 ※仕様書以外でも何らかの形で委託元市区町村に報告していれば可です。 ※医師会が仕様書を作成している場合は、医師会の仕様書を確認して回答してください。	-	○	○	-	-	○	○	-	○
(2) 採取した喀痰は、2枚以上のスライドに塗抹し、湿固定の上、パapanicolaou染色を行いましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(3) 固定標本の顕微鏡検査は、公益社団法人日本臨床細胞学会の認定を受けた細胞診専門医と細胞検査士が連携して行いましたか ³³⁾	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(4) 同一検体から作成された2枚以上のスライドは、2名以上の技師によりスクリーニングしましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(5) がん発見例は、過去の細胞所見の見直しを行いましたか ³⁸⁾ ※がん発見例については必ず見直しを実施してください。またがん発見例が無い場合でも、見直し体制があれば○と回答してください。	○	×	○	○	○	○	○	○	×
(6) 標本は少なくとも5年間は保存していますか	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(7) 喀痰細胞診検査結果は少なくとも5年間は保存していますか	○	○	○	○	○	○	○	○	○

5. システムとしての精度管理	R1年度			R2年度			R3年度		
	A	B	D	A	B	D	A	B	D
(1) 受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、遅くとも検診受診後4週間以内※になされましたか ※市区町村を介して受診者に結果を通知する場合は、市区町村に遅くとも4週間以内に通知していただくとします。	×	○	○	△ (医師会)	○	×	○	○	×
(2) がん検診の結果及びそれに関わる情報※について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか ※地域保健・健康増進事業報告(注4)に必要な情報を指します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(3) 精密検査方法及び、精密検査(治療)結果※(内視鏡診断や生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見と病理組織検査結果など)について、市区町村や医師会等から求められた項目※の積極的な把握に努めましたか ※地域保健・健康増進事業報告に必要情報を指します。 ※本調査では、令和元年度中に依頼された項目について、把握したかどうかを回答してください。	○	×	○	○	○	○	○	○	○
(4) 検診に従事する医師の胸部画像読影力向上のために「肺がん検診に関する症例検討会や読影講習会 ^{注3)} 」を年1回以上開催していますか、もしくは、他施設や都道府県単位、あるいは日本肺癌学会等が主催する胸部画像の読影に関するセミナー・講習会 ^{注3)} を年に1回以上受講させていますか	/	/	/	/	/	/	○	○	○
(5) 内部精度管理として、検診実施体制や検診結果の把握・集計・分析のための委員会(自施設以外の専門家※を交えた会)を年に1回以上開催していますか、もしくは、市区町村や医師会等が設置した同様の委員会に年に1回以上参加していますか ※当該検診機関に雇用されていないがん検診の専門家や肺がん診療の専門家などを指します。	/	/	/	/	/	/	○	○	○
(6) 自施設の検診結果について、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握しましたが※ ※本調査では平成30年度のプロセス指標値について回答してください。 ※貴施設単独で算出できない指標値は、自治体等と連携して把握してください。また自治体等が集計した指標値を後から把握することも可能です。	○	×	○	○	×	○	○	×	○
(7) プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行っていますか。あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考にして改善に努めていますか	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注1 肺がん診断に適切な胸部エックス線撮影：日本肺癌学会編、肺癌取扱い規約 改訂第7版より

背腹一方向撮影1枚による場合、適格な胸部エックス線写真とは、肺尖、肺野外側縁、横隔膜、肋骨横隔膜角などを含むように正しく位置づけられ、適度な濃度とコントラストおよび良好な鮮鋭度をも中心陰影に重なった気管、主気管支の透亮像ならびに心陰影及び横隔膜に重なった肺血管が観察できるもの

注2 撮影法：日本肺癌学会編、肺癌取扱い規約 改訂第7版より

1: 間接撮影の場合は、100mmミラーカメラと、定格出力150kV以上の撮影装置を用いて120kV以上の管電圧により撮影する。やむを得ず125kVの撮影装置を用いる場合は、110kV以上の管電圧による撮影を行い縦隔部の感度を肺野部に対して高めるため、希土類(グラデーション型)蛍光板を用いる。定格出力125kV未満の撮影装置は用いない

2: 直接撮影の場合は、被検者―管球間距離を1.5m以上とし、定格出力150kV以上の撮影装置を用い、120kV以上の管電圧及び希土類システム(希土類増感紙+オルソタイプフィルム)による撮影がよい。やむを得ず100~120kVの管電圧で撮影する場合も、被曝軽減のために希土類システム(希土類増感紙+オルソタイプフィルム)を用いる

3: デジタル撮影の場合は、管球検出器間距離(撮影距離)180~200cm、X線管電圧120~140kV、撮影mAs値4mAs程度以下、入射表面線量0.3mGy以下、グリッド比12:1以上、の条件下で撮影されることが望ましい

注3 公益社団法人日本臨床細胞学会 細胞診精度管理ガイドライン参照

R3検診機関別がん検診チェックリスト調査票〈乳がん検診〉

1. 受診者への説明(検診の際、あるいはそれに先立って受診者全員に対して行う説明)	R1年度		R2年度		R3年度	
	A	D	A	D	A	D
(1)要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があることを明確に説明しましたか	○	-	○	-	○	-
(2)精密検査の方法について説明しましたか (精密検査はマンモグラフィの追加撮影や超音波検査、穿刺吸引細胞診や針生検等により行うこと、及びこれらの検査の概要など)	○	-	○	-	○	-
(3)精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することを説明しましたか※ ※精密検査結果は、個人の同意がなくても、市区町村や検診機関に対して提供可能(個人情報保護法の例外事項として認められています)。	○	-	○	-	○	-
(4)検診の有効性(マンモグラフィ検診には死亡率減少効果があること)に加えて、がん検診で必ずがんを見つけられるわけではないこと(偽陰性)、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合もあること(偽陽性)など、がん検診の欠点について説明しましたか	○	-	○	-	○	-
(5)検診受診の継続(隔年)が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか	○	-	○	-	○	-
(6)乳がんがわが国の女性におけるがん死亡の上位に位置することを説明しましたか	○	-	○	-	○	-

2. 問診及び撮影の精度管理	R1年度		R2年度		R3年度	
	A	D	A	D	A	D
(1)検査項目は、問診及び乳房エックス線検査(マンモグラフィ)としましたか※ ※視触診は推奨しないが、仮に実施する場合は、マンモグラフィと併せて実施してください。	○	○	○	○	○	○
(2)問診記録は少なくとも5年間は保存しているか	-	○	○	○	○	○
(3)問診では現在の症状、月経及び妊娠等に関する事項、既往歴、家族歴、過去の受診状況等を聴取しましたか	○	○	○	○	○	○
(4)乳房エックス線装置の種類を仕様書※に明記し、日本医学放射線学会の定める仕様基準※1を満たしているか ※仕様書とは委託元市区町村との契約時に提出する書類のことを指します(仕様書以外でも何らかの形で委託元市区町村に報告していればよい)。 ※貴施設(もしくは医師会等)が仕様書に明記した仕様基準が学会の方針に準じており、かつ、貴施設が仕様書内容を遵守している場合に○と回答してください。	○	○	○	○	○	○
(5)両側乳房について内外斜位方向撮影を行っていますか。また40歳以上50歳未満の受診者に対しては、内外斜位方向・頭尾方向の2方向を撮影していましたか	○	○	○	○	○	○
(6)乳房エックス線撮影における線量及び写真の画質について、日本乳がん検診精度管理中央機構(旧マンモグラフィ検診精度管理中央委員会)の行う施設画像評価を受け、AまたはBの評価を受けていますか※ ※評価CまたはD、施設画像評価を受けていない場合は至急改善すること。	○	○	○	○	○	○
(7)撮影を行う撮影技師、医師は、乳房エックス線撮影、読影及び精度管理に関する基本講習プログラムに準じた講習会※2を修了し、その評価試験でAまたはBの評価を受けていますか※ ※上記の評価試験でCまたはD評価、講習会未受講の場合は至急改善すること。	○	○	○	○	○	○

3. 乳房エックス線読影の精度管理	R1年度		R2年度		R3年度	
	A	D	A	D	A	D
(1) 読影は二重読影を行い、読影に従事する医師のうち少なくとも一人は乳房エックス線写真読影に関する適切な講習会 ^{注2} を修了し、その評価試験でAまたはBの評価を受けていますか [※] <small>※上記の評価試験でCまたはD評価、講習会未受講の場合は至急改善すること。</small>	○	○	○	○	○	○
(2) 二重読影の所見に応じて、過去に撮影した乳房エックス線写真と比較読影しましたか	○	○	○	○	○	○
(3) 乳房エックス線画像は少なくとも5年間は保存していますか	○	○	○	○	○	○
(4) 検診結果は少なくとも5年間は保存していますか	○	○	○	○	○	○

4. システムとしての精度管理	R1年度		R2年度		R3年度	
	A	D	A	D	A	D
(1) 受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、遅くとも検診受診後4週間以内 [※] になされたか <small>※市区町村を介して受診者に結果を通知する場合は、市区町村に遅くとも4週間以内に通知していれば○です。</small>	○	○	○	○	○	○
(2) がん検診の結果及びそれに関わる情報 [※] について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか <small>※地域保健・健康増進事業報告(注3)に必要な情報を指します。</small>	○	○	○	○	○	○
(3) 精密検査方法及び、精密検査(治療)結果 [※] (内視鏡診断や生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見と病理組織検査結果など)について、市区町村や医師会から求められた項目 [※] の積極的な把握に努めましたか <small>※地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指します。 ※本調査では、令和元年度中に依頼された項目について、把握したかどうかを回答してください。</small>	○	○	○	○	○	○
(4) 撮影や読影向上のための検討会や委員会(自施設以外の乳がん専門家 [※] を交えた会)を設置しているか。もしくは、市区町村や医師会等が設置した検討会や委員会に参加しましたか <small>※当該検診機関に雇用されていない乳がん検診専門家を指します。</small>	○	○	○	○	○	○
(5) 自施設の検診結果について、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握しましたか [※] <small>※本調査では平成30年度のプロセス指標値について回答してください。 ※貴施設単独で算出できない指標値は、自治体等と連携して把握してください。また自治体等が集計した指標値を後から把握することも可です。</small>	○	-	○	-	○	-
(6) プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行っていますか。あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考にして改善に努めましたか	○	-	○	-	○	-

注1 乳がん検診に用いるエックス線装置の仕様基準:マンモグラフィによる乳がん検診の手引き第5版、マンモグラフィガイドライン第3版参照

注2 乳房エックス線撮影、読影及び精度管理に関する基本講習プログラムに準じた講習会

基本講習プログラムに準じた講習会とは、日本乳がん検診精度管理中央機構(旧マンモグラフィ検診精度管理中央委員会)の教育・研修委員会の行う講習会等を指す。
なお、これまで実施された「マンモグラフィ検診の実施と精度向上に関する調査研究」班、「マンモグラフィによる乳がん検診の推進と精度向上に関する調査研究」班、及び日本放射線技術学会乳房撮影ガイドライン・精度管理普及班による講習会等を含む

R3検診機関別がん検診チェックリスト調査票<子宮頸がん検診>

1. 受診者への説明(検診の際、あるいはそれに先立って受診者全員に対して行う説明)	R1年度		R2年度		R3年度	
	A	D	A	D	A	D
(1) 検査結果は「精密検査不要」「要精密検査」のいずれかの区分 [※] で報告されることを説明し、要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があることを明確に説明しましたか <small>※検体不適正以外の細胞診判定(ASC-USなど)を「要再検査」などに区分するのは×です。</small>	○	-	○	-	○	-
(2) 精密検査の方法について説明しましたか (精密検査としては、検診結果に基づいてコルポスコープ下の組織診や細胞診、HPV検査などを組み合わせたものを実施すること、及びこれらの検査の概要など)	○	-	○	-	○	-
(3) 精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することを説明しましたか [※] <small>※精密検査結果は、個人の同意がなくても、市区町村や検診機関に対して提供可能(個人情報保護法の例外事項として認められています)。</small>	○	-	○	-	○	-
(4) 検診の有効性(細胞診による子宮頸がん検診は、子宮頸がんの死亡率・罹患率を減少させること)に加えて、がん検診で必ずがんを見つけられるわけではないこと(偽陰性)、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合もあること(偽陽性)など、がん検診の欠点について説明しましたか	○	-	○	-	○	-
(5) 検診受診の継続(隔年)が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか	○	-	○	-	○	-
(6) 子宮頸がんの罹患は、わが国の女性のがんの中で比較的多く、また近年増加傾向にあることなどを説明しましたか	○	-	○	-	○	-

2. 検診機関での精度管理	R1年度		R2年度		R3年度	
	A	D	A	D	A	D
(1) 検診項目は、医師による子宮頸部の検体採取による細胞診のほか、問診、視診を行いましたか	○	○	○	○	○	○
(2) 細胞診の方法(従来法/液状検体法、採取器具)を仕様書 [※] に明記しましたか <small>※仕様書とは委託元市区町村との契約時に提出する書類のこと(仕様書以外でも何らかの形で委託元市区町村に報告していればよい) 医師会が仕様書を作成している場合は、医師会の仕様書を確認して回答してください。</small>	○	○	○	○	○	○
(3) 細胞診は、直视下に子宮頸部及び陰道表面の全面擦過により細胞を採取し、迅速に処理 [※] しましたか <small>※採取した細胞は直ちにスライドグラスに塗抹して速やかに固定すること。または、直ちに液状検体細胞診用の保存液ボトル内に攪拌懸濁し固定すること。</small>	○	○	○	○	○	○
(4) 細胞診の業務(細胞診の判定も含む)を外部に委託する [※] 場合は、その委託機関(施設名)を仕様書に明記しましたか <small>※業務を委託していない場合は回答不要です。医師会が仕様書を作成している場合は、医師会の仕様書を確認して回答してください。回答欄にハイフン(-)を入力してください(空欄にしないでください)。</small>	○	×	○	×	○	×
(5) 検体が不適正との判定を受けた場合は、当該検診機関で再度検体採取を行いましたか [※] <small>※不適正例があった場合は必ず再度検体採取を行うこと。また不適正例が無い場合でも、再度検体採取を行う体制を有していれば○です。</small>	×	○	○	○	○	○
(6) 検体が不適正との判定を受けた場合は、当該検診機関でその原因等を検討し、対策を講じましたか [※] <small>※不適正例があった場合は必ず原因を検討し対策を講じること。また不適正例が無い場合でも、対策を講じる体制を有していれば○です。</small>	○	×	○	×	○	×
(7) 問診記録は少なくとも5年間は保存していますか	○	○	○	○	○	○
(8) 問診は、妊娠及び分娩歴、月経の状況、不正性器出血等の症状の有無、過去の検診受診状況等を聴取しましたか	○	○	○	○	○	○
(9) 問診の上、症状(体がんの症状を含む)のある者には、適切な医療機関への受診勧奨を行いましたか <small>※有症状者がいなかった場合は、診療へ誘導するルールが予めあれば○と回答してください。</small>	○	○	○	○	○	○
(10) 問診記録は少なくとも5年間は保存していますか	○	○	○	○	○	○
(11) 視診は陰鏡を挿入し、子宮頸部の状況を観察しましたか	○	○	○	○	○	○

3. 細胞診判定施設での精度管理	R1年度		R2年度		R3年度	
	A	D	A	D	A	D
(1)細胞診判定施設は、公益社団法人日本臨床細胞学会の施設認定を受けていますか。 もしくは、公益社団法人日本臨床細胞学会の認定を受けた細胞診専門医と細胞検査士が連携して検査を行いましたか ^{注1}	○	○	○	○	○	○
(2)細胞診陰性と判断された検体は、その10%以上について、再スクリーニングを行いましたか ^{注1} 。 または再スクリーニング施行率を報告しましたか [※] <small>※自治体、医師会等から再スクリーニング施行率の報告を求められた場合に報告できる体制があれば○です。 また公益社団法人日本臨床細胞学会の認定施設においては、再スクリーニング施行率を学会に報告していれば○です。</small>	○	○	○	○	○	○
(3)細胞診結果の報告には、ベセスダシステム ^{注2} を用いましたか	○	○	○	○	○	○
(4)全ての子宮頸がん検診標本の状態について、ベセスダシステムの基準に基づいて適正・不適正のいずれかに分類し、細胞診結果に明記しましたか [※] <small>※必ず全ての標本について実施すること。一部でも実施しない場合は不適切です(本調査には×と回答してください)。</small>	○	○	○	○	○	○
(5)がん発見例は、過去の細胞所見の見直しを行いましたか [※] <small>※がん発見例については必ず見直すこと。またがん発見例が無い場合でも、見直す体制があれば○と回答してください。</small>	○	×	○	×	○	×
(6)標本は少なくとも5年間は保存していますか	○	○	○	○	○	○

4. システムとしての精度管理	R1年度		R2年度		R3年度	
	A	D	A	D	A	D
(1)受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、遅くとも検診受診後4週間以内 [※] になされましたか <small>※・貴施設から市区町村を介して受診者に結果を通知する場合は、市区町村に遅くとも4週間以内に通知していれば○です。 ・また、細胞診判定施設から市区町村を介して結果を通知する場合は、市区町村に報告期間を確認して回答してください。</small>	○	○	○	○	○	○
(2)がん検診の結果及びそれに関わる情報 [※] について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか <small>※地域保健・健康増進事業報告(注3)に必要な情報を指します。</small>	○	○	○	○	○	○
(3)精密検査方法及び、精密検査(治療)結果 [※] (精密検査の際に行った組織診やコルポ診、細胞診、HPV検査の結果などや、手術によって判明した組織診断や臨床進行期のこと)について、市区町村や医師会から求められた項目の積極的な把握に努めましたか <small>※地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指します</small>	○	○	○	○	○	○
(4)診断・判定の精度向上のための症例検討会や委員会(自施設以外の子宮頸がん専門家あるいは細胞診専門医 [※] を交えた会)等を設置していますか。もしくは、市区町村や医師会等が設置した症例検討会や委員会等に参加しましたか <small>※当該検診機関に雇用されていない子宮頸がん検診専門家あるいは細胞診専門医を指します。</small>	○	-	○	○	○	○
(5)自施設の検診結果について、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握しましたか [※] <small>※本調査では平成30年度のプロセス指標値について回答してください ※貴施設単独で算出できない指標値は、自治体等と連携して把握してください。また自治体等が集計した指標値を後から把握することも可です。</small>	○	-	○	×	○	×
(6)プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行っていますか。あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考にして改善に努めましたか	○	-	○	×	○	×

注1 公益社団法人日本臨床細胞学会 細胞診精度管理ガイドライン参照

注2 ベセスダシステムによる分類: The Bethesda System for Reporting Cervical Cytology second edition及びベセスダシステム2001アトラス 参照

令和2年度都道府県及び生活習慣病検診等管理指導協議会（各がん部会）の活動状況調査

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）「がん検診の適切な把握法及び精度管理手法の開発に関する研究」班では、「事業評価のためのチェックリスト（都道府県用）」の改定を検討しています。本調査は、現時点での改定案に基づきパイロット調査として実施するものです。

【本調査の対象年度について】

本調査の対象年度は以下のとおりです（令和2年度の担当者が把握可能な最新年度）。

- 令和2年度の検診体制（市区町村や検診機関のチェックリスト遵守状況）
- 平成30年度の検診のプロセス指標※
- ※ プロセス指標に関する対象年度は、平成29年度または令和元年度本調査では可とします。（都道府県によっては直近の地域保健・健康増進事業報告公表値や1年前の検診データを収集・分析しているため）

【回答時の注意事項】

- 令和2年度の業務として行った内容（実績）に基づき、全ての項目にご回答ください。
- 回答期限（令和3年8月）までに完了した場合は○、回答期限以降に確実に完了予定の場合は△、未実施（今後も実施予定無し）の場合は×とご回答ください。
- すべての市区町村あるいは検診機関で実施している場合のみ○とご回答ください。本調査における検診機関とは、実際に検診を行う個々の検診機関（医療機関）を指します。
- 回答欄が検診方式（集団/個別）別に分かれている項目については、集団/個別検診各々の状況についてご回答ください。
 - 「集団検診と個別検診を実施しているが、プロセス指標値を検診方式別に集計していない」場合は本調査では両回答欄に×と回答してください。
 - 「集団検診と個別検診を実施しているが、精度管理評価に関する検診を検診方式別に行っていない」、本調査では両回答欄に×とご回答ください。
- さらに、胃がん検診の回答欄が検査方法（エックス線/内視鏡）別に分かれている項目については、エックス線/内視鏡各々の状況についてご回答ください。
 - 「胃腸エックス線と胃内視鏡検診を実施しているが、プロセス指標値を検査方法別に集計していない」場合には、本調査では両回答欄に×とご回答ください。
 - 「胃腸エックス線と胃内視鏡検診を実施しているが、精度管理評価に関する検診を検査方法別に行っていない」場合には、本調査では両回答欄に×とご回答ください。
- 対象年度の検診を実施していない場合は、ご回答不要です。【通信欄】にその旨をご記入ください。
- 平成30年度（平成29年度または令和元年度）に胃内視鏡検診をまだ開始していない（令和2年度には集計できるデータがまだない）場合はプロセス指標に関連する設問には回答不要ですが、令和2年度の体制に関する設問※にご回答のうえ、【通信欄】にその旨をご記入ください。
- ※2(1)、6(1)～6(4)、8(1)～8(1-2)、8(2)～(4)、9(1)～9(1-1)、9(1-3)～9(2-1)、9(2-3)～9(4)、10(1)～10(1-1)、10(1-3)、10(1-5)～10(1-7)、10(2)

回答欄（水色のセル）に○、△、×のいずれかを入力してください

1. 生活習慣病検診等管理指導協議会の組織・運営	解説/回答基準 (令和2年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん					大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	
(1) がん部会は、保健所、医師会、がん検診関連学会に所属する学識経験者、臨床検査技師、診療放射線技師（※）等の、がん検診に係る専門家によって構成されていますか ※ 胃がん、肺がん、乳がん部会のみ	①すべての関係者が揃っているのが望ましいですが、少なくとも医師会が参加している場合は○とご回答ください ②専門家による精度管理の協議が行われている場合には、異なる名称であっても生活習慣病検診等管理指導協議会（各がん部会）の活動とみなしてご回答ください	○		○		○		○		○		○		
(2) がん部会は、市区町村が策定した検診実施計画/検診体制等について、検診が円滑に実施されるよう、広域的見地から医師会、検診機関、細胞診判定施設（※）、精密検査機関等と調整を行っていましたか ※ 子宮がん部会のみ	専門家による精度管理の協議が行われている場合には、異なる名称であっても生活習慣病検診等管理指導協議会（各がん部会）の活動とみなしてご回答ください	○		○		○		○		○		○		
(3) 令和2年度のがん部会を開催しましたか	①適切な検診を行うには委員同士の意見交換が必要のため、本調査では「協議」が行われている場合のみ○とご回答ください ②オンライン開催の場合は委員の協議が行われていれば○とご回答ください ③書面やメールによる持ち回り決議では協議が行われなため×とご回答ください	△		△		△		△		△		△		
(4) 年に1回以上、定期的に生活習慣病検診等従事者講習会を開催しましたか	①生活習慣病検診等管理指導協議会から委託を受けた外部機関（例：対がん協会支部など）が開催している場合も○とご回答ください ②オンライン開催や、動画配信（一定期間を設けて自由に視聴する形式）による講習会でも○とご回答ください ③資料配布のみの場合は×とご回答ください	○		×		×		×		×		×		

回答欄（水色のセル）に○、△、×のいずれかを入力してください

2. 受診者数・受診率の集計	解説/回答基準 (令和2年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
(1) 令和2年度の対象者数（推計でも可）を把握しましたか	がん検診全体で集計していれば○とご回答ください	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(2) 平成30年度の対象者数・受診率を集計しましたか	①都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値（3年前）や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください ②(2) (2-1) (2-2)の受診率集計については、分母（対象者数）を分けて把握できないため、がん検診全体で集計していれば○とご回答ください	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(2-1) 平成30年度の対象者数・受診率を性別（注1）・年齢5歳階級別に集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(2-2) 平成30年度の対象者数・受診率を市区町村別に集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(2-3) 平成30年度の対象者数を検診機関別に集計しましたか		○	×	×	○	×	○	×	○	×	○	×	×
(2-4) 平成30年度の対象者数を過去の検診受診歴別（注2）に集計しましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

回答欄（水色のセル）に○、△、×のいずれかを入力してください

3. 要精検率の集計	解説/回答基準 (令和2年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
(1) 平成30年度の要精検率を集計しましたか	①都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値（3年前）や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください ②肺がん検診では、全項目で「胸部エックス線受診者/喀痰細胞診受診者/絞受診者」別に把握・集計できている場合に○とご回答ください	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-1) 平成30年度の要精検率を性別（注1）・年齢5歳階級別に集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-2) 平成30年度の要精検率を市区町村別に集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-3) 平成30年度の要精検率を検診機関別に集計しましたか		○	×	×	○	×	○	×	○	×	○	×	×
(1-4) 平成30年度の要精検率を過去の検診受診歴別（注2）に集計しましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

4. 精検受診率の集計	解説/回答基準 (令和2年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
		(1) 平成30年度の精検受診率を集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-1) 平成30年度の精検受診率を性別(注1)・年齢5歳階級別に集計しましたか	①都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値(3年前)や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください ②肺がん検診では、全項目で「胸部エックス線受診者/喀痰細胞診受診者/総受診者」別に把握・集計できている場合に○とご回答ください	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-2) 平成30年度の精検受診率を市区町村別に集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-3) 平成30年度の精検受診率を検診機関別に集計しましたか		○	×	×	○	×	○	○	○	×	○	×	○
(1-4) 平成30年度の精検受診率を過去の検診受診歴別(注2)に集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(2) 平成30年度の精検未受診率と未把握率を定義(注3)に従って区別集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

5. 精密検査結果の集計	解説/回答基準 (令和2年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
		(1) 平成30年度のがん発見率を集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-1) 平成30年度のがん発見率を性別(注1)・年齢5歳階級別に集計しましたか	①都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値(3年前)や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください ②肺がん検診では、全項目で「胸部エックス線受診者/喀痰細胞診受診者/総受診者」別に把握・集計できている場合に○とご回答ください	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-2) 平成30年度のがん発見率を市区町村別に集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-3) 平成30年度のがん発見率を検診機関別に集計しましたか		○	×	×	○	×	○	○	○	×	○	×	○
(1-4) 平成30年度のがん発見率を過去の検診受診歴別(注2)に集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(2) 平成30年度の早期がん割合(※)(発見がん数に対する早期がん数)を集計しましたか ※ 肺がんでは臨床病期0~1期のがん割合		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(2-1) 平成30年度の早期がん割合を性別(注1)・年齢5歳階級別に集計しましたか	①都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値(3年前)や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください ②肺がん検診では、全項目で「胸部エックス線受診者/喀痰細胞診受診者/総受診者」別に把握・集計できている場合に○とご回答ください <早期がん(乳がん)の定義> 腫瘍の大きさが検診上センチ以下で、転移を思わせるリンパ節を触れず、遠隔転移をみとめないもの、または非浸潤がん	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(2-2) 平成30年度の早期がん割合を市区町村別に集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(2-3) 平成30年度の早期がん割合を検診機関別に集計しましたか		○	×	×	○	×	○	○	○	×	○	×	○
(2-4) 平成30年度の早期がん割合を過去の検診受診歴別(注2)に集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(2-5) 平成30年度の早期がんのうち、粘膜炎がん数(胃がん、大腸がん)、非浸潤がん数(乳がん)を区別して集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(3) (子宮頸がん検診)平成30年度の上皮内病変(CIN・AIS)の数を集計しましたか		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(3-1) (子宮頸がん検診)平成30年度の上皮内病変(CIN・AIS)の数を年齢5歳階級別に集計しましたか	①都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値(3年前)や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください ②病変はCIN1、CIN2、CIN3、AISの区分に分けて集計していなければ×とご回答ください	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(3-2) (子宮頸がん検診)平成30年度の上皮内病変(CIN・AIS)の数を市区町村別に集計しましたか		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(3-3) (子宮頸がん検診)平成30年度の上皮内病変(CIN・AIS)の数を検診機関別に集計しましたか		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(3-4) (子宮頸がん検診)平成30年度の上皮内病変(CIN・AIS)の数を過去の検診受診歴別(注2)に集計しましたか		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(4) (子宮頸がん検診)平成30年度の進行度がIA期のがん割合(がん発見数に対する進行度がIA期のがん数)を集計しましたか		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(4-1) (子宮頸がん検診)平成30年度の進行度がIA期のがん割合を年齢5歳階級別に集計しましたか	都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値(3年前)や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(4-2) (子宮頸がん検診)平成30年度の進行度がIA期のがん割合を市区町村別に集計しましたか		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(4-3) (子宮頸がん検診)平成30年度の進行度がIA期のがん割合を検診機関別に集計しましたか		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(4-4) (子宮頸がん検診)平成30年度の進行度がIA期のがん割合を過去の検診受診歴別(注2)に集計しましたか		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

6. 偶発症の把握	解説/回答基準 (令和2年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)	胃がん (内視鏡)	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
		(1) 検診中/検診後の重篤な偶発症を把握しましたか ※ 大腸がん検診除く ※ 入院治療を要するもの	①(1)~(4)の4項目は、次の方法によって把握が可能です ・厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」の「偶発症の有無別人数」を基に集計する ・主要な医療機関(検診や精密検査を担当する機関)に、検診対象者の検査・治療における偶発症を報告するための依頼文書(注4)を送付し、その報告を基に集計する	○	○	△	○
(2) 検診中/検診後の偶発症による死亡を把握しましたか ※ 大腸がん検診除く ※ がんの見逃しによるものを除く	②偶発症例は以下のとおりです ・検診中/検診後の重篤な偶発症 胃がん: 消化管穿孔/腸閉塞/薬剤やバリウムに対する過敏症またはショック/輸血や止血処置を伴う消化管出血/検査中の転倒による骨折等、乳がん: 検査中の圧迫による骨折等、子宮頸がん: 細胞診採取後の子宮頸部からの多量出血等 ・検診中/検診後の重篤な偶発症 胃がん: 消化管穿孔/前投薬に対する過敏症またはショック/鎮静剤等による重篤な呼吸抑制や意識障害/輸血や止血処置を伴う消化管出血等、大腸がん: 輸血や手術を要する程度の腸管出血/腸管穿孔/前投薬起因性ショック/腹膜炎等、肺がん: 経皮的肺穿刺や気管支生検による多量出血/検査後の気胸等、乳がん: 穿刺吸引細胞診や針生検による多量出血/副損傷等、子宮頸がん: 組織診後の多量出血/検査後の骨盤内感染症等	○	○	△	○	○	○
(3) 精密検査中/精密検査後の重篤な偶発症を把握しましたか ※ 入院治療を要するもの		○	○	○	○	○	○
(4) 精密検査中/精密検査後の偶発症による死亡を把握しましたか ※ がんの見逃しによるものを除く		○	○	○	○	○	○

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

7. 追加調査	解説/回答基準 (令和2年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん					大腸がん					肺がん					乳がん					子宮頸がん				
		胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん														
(1)	発見がんの病期/進行度・組織型・治療法について把握しましたか	×		×		×		×		×		×		×		×		×		×						
(2)	がん登録を活用して、感度・特異度の算出や、予後調査ができるような体制を作っていますか	×		×		×		×		×		×		×		×		×		×						

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

8. 精度管理評価に関する検討	解説/回答基準 (令和2年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
(1)	精度管理評価を行いましたか	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1-1)	市区町村チェックリスト(令和2年度検診分)の遵守状況を把握し、評価を行いましたか ※すべての市区町村が対象	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(1-2)	検診機関用チェックリスト(令和2年度検診分)の遵守状況を把握し、評価を行いましたか ※すべての検診機関/医療機関(診療所やクリニック等も含む)が対象	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(1-3)	市区町村毎のプロセス指標値(平成30年度検診分)を把握し、評価を行いましたか ※すべての市区町村が対象	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(1-4)	検診機関毎のプロセス指標値(平成30年度検診分)を把握し、評価を行いましたか ※すべての検診機関/医療機関(診療所やクリニック等も含む)が対象	△	×	×	×	△	×	△	×	×	×	△	×
(2)	評価の低い、もしくは指標に疑義(※)のある市区町村や検診機関に、聞き取り調査や現場訪問を行って、原因を検討しましたか ※チェックリストの回答(令和2年度検診分)やプロセス指標値(平成30年度検診分)に疑問がある場合など	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(3)	上記(2)の評価結果を踏まえて、精度管理上の課題と改善策を策定しましたか	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(4)	評価手法や評価結果の解釈、聞き取り調査の方針、改善策の内容等についてがん部会に諮り、具体的な助言を受けましたか	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

9. 評価と改善策のフィードバック(指導・助言)	解説/回答基準 (令和2年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
(1)	市区町村に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(1-1)	市区町村用チェックリスト(令和2年度検診分)の評価を個別にフィードバックしましたか ※すべての市区町村が対象	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(1-2)	市区町村毎のプロセス指標値(平成30年度検診分)の評価を個別にフィードバックしましたか ※すべての市区町村が対象	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(1-3)	精度管理に課題のある市区町村に改善策をフィードバックしましたか	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(2)	検診機関に精度管理評価を個別にフィードバックしましたか	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(2-1)	検診機関用チェックリスト(令和2年度検診分)の評価を個別にフィードバックしましたか ※すべての検診機関/医療機関(診療所やクリニック等も含む)が対象	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(2-2)	検診機関毎のプロセス指標値(平成30年度検診分)の評価を個別にフィードバックしましたか ※すべての検診機関/医療機関(診療所やクリニック等も含む)が対象	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(2-3)	精度管理に課題のある検診機関に改善策をフィードバックしましたか	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(3)	フィードバックの手法や内容についてがん部会に諮り、具体的な助言を受けましたか	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(4)	前年度までにフィードバックした改善策の実行状況について、市区町村/検診機関への聞き取り調査等により確認しましたか	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

10. 評価と改善策の公表	解説/回答基準 (令和2年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
		(1) 精度管理評価をホームページ等で公表しましたか	本項目では公表内容は特に指定しません	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(1-1) 市区町村用チェックリスト(令和2年度検診分)の遵守状況と、その評価を公表しましたか ※すべての市区町村が対象		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(1-2) 市区町村毎のプロセス指標値(平成30年度検診分)とその評価を公表しましたか ※すべての市区町村が対象	公表内容については、少なくとも精検受診率(がん対策推進基本計画目標値の90%を達成したか)の情報を必須とします	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(1-3) 検診機関用チェックリスト(令和2年度検診分)の遵守状況と、その評価を公表しましたか ※すべての検診機関/医療機関(診療所やクリニック等も含む)が対象		△	×	×	×	△	×	△	△	△	×	△	×
(1-4) 検診機関毎のプロセス指標値(平成30年度検診分)とその評価を公表しましたか ※すべての検診機関/医療機関(診療所やクリニック等も含む)が対象	①公表内容については、少なくとも精検受診率(がん対策推進基本計画目標値の90%を達成したか)の情報を必須とします ②本調査では都道府県から委託を受けた専門組織や地区医師会単位(※)での公表も○とご回答ください ※個別検診では将来的に、これらの団体が地域の精度管理向上を主導することが望ましいです	△	×	×	×	△	×	△	△	△	×	△	×
(1-5) 精度管理が要改善の市区町村について、フィードバックした改善策の内容を公表しましたか	該当する市区町村が無い場合は、仮に要改善の市区町村があった場合に公表する方針があれば○とご回答ください	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(1-6) 精度管理が要改善の検診機関について、フィードバックした改善策の内容を公表しましたか	該当する検診機関が無い場合は、仮に要改善の検診機関があった場合に公表する方針があれば○とご回答ください	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
(1-7) 都道府県用チェックリストの遵守状況(自己点検結果)を公表しましたか		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(1-8) 都道府県としてのプロセス指標値(自己点検結果)を公表しましたか	受診率、要精検率、精検受診率、精検未受診率、精検未把握率、がん発見率をすべて公表している場合に○とご回答ください	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(2) 公表の手法や内容についてがん部会に語り、具体的な助言を受けましたか		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△

「10. 評価と改善策の公表」で公表済み(○)と回答された場合

11. 主要な情報を公開しているホームページのアドレス(URL)をご記入ください

胃がん	
大腸がん	
肺がん	
乳がん	
子宮頸がん	

ご記入いただいたURLは、国立がん研究センター等のHPに掲載する場合があります(リンク紹介ページ等)、掲載にご了承いただけない場合は、連絡事項欄(次ワークシート)にその旨ご記載ください。

(注1) 乳がん検診、子宮頸がん検診は除く

(注2) 初回受診者及び毎年検診受診者等の受診歴別

<初回受診者の定義>

・過去3年に受診歴がない者(胃がん※/大腸がん/乳がん/子宮頸がん)

・前年に受診歴がない者(肺がん)

※過去3年間に胃部エックス線検査と胃内視鏡検査のいずれかの受診歴がない者(平成27年度以前の胃内視鏡検査は検診受診歴に含めない)

(注3) 精検受診、精検未受診、精検未把握の定義

【精検受診】 精検機関より精検結果の報告があったもの。もしくは受診者が詳細(精検日・受診機関・精検法・精検結果の4つ全て)を申告したもの

【精検未受診】 要精検者が精検機関に行かなかったことが判明しているもの(受診者本人の申告及び精検機関で受診の事実が確認されないもの)及び精検として不適切な検査が行われたもの

(たとえば便潜血検査の再検、喀痰細胞診要精検者に対する喀痰細胞診再検、ASG-USを除く要精検者に対する細胞診のみの再検など)

【精検未把握】 精検受診の有無が分からないもの及び(精検受診したとしても)精検結果が正確に報告されないもの

なお、胃内視鏡検査では下記の整理とする

【精検受診】 内視鏡検診時に同時生検したもの、および、ダブルチェックで要再検査となり再検査を受診したもの

【精検未受診】 再検査を受けなかったことが判明しているもの

【精検未把握】 再検査受診の有無が分からないもの及び再検査の結果が正確に報告されないもの。ただし、同時生検で病理組織診断が不明(未報告を含む)な場合は、精検未完了と考え、

地域保健・健康増進事業報告では「精検受診、かつ、がん疑い又は未確定」として計上する

(注4) 依頼文書の雛型は「自治体のためのがん検診精度管理支援のページ」 <http://nxc.jp/nocscr-commu/> に掲載

令和2年度 都道府県及び生活習慣病検診等管理指導協議会の活動状況調査 調査結果

【本調査の対象年度について】

令和2年度のがん検診ご担当者が把握可能な最新年度を想定し、下記を対象としました。

- ・令和2年度の検診体制（市区町村や検診機関のチェックリスト遵守状況）
- ・平成30年度の検診のプロセス指標
（ただし、各都道府県の方針により、平成29年度のデータ（最新の地域保健・健康増進事業報告の公表値）や令和元年度のデータを集計・評価している場合もあり、本調査ではこの場合も可としています。）

【補足】

- ・令和2年度に実施された内容（実績）に基づき、回答期間内に実施した場合は○、令和3年8月末日以降に確実な実施予定があるものは△、未実施かつ今後も実施予定が無い場合は×と回答していただくようお願いしましたが、本調査結果では○の実施率のみ集計しています。
- ・市区町村別、検診機関別等の設問では、全ての市区町村あるいは検診機関で実施している場合のみ○とご回答いただきました。なお、本調査における検診機関とは、実際に検診を行う個々の検診機関（医療機関）を指します。

【集計対象都道府県数】

- ・胃がんエックス線：（集団）47都道府県（個別）46都道府県
- ・胃がん内視鏡検診：（集団）33都道府県（個別）46都道府県（プロセス指標関連の設問では45都道府県※）
※ 平成30年度（平成29年度または令和元年度）に胃がん内視鏡検診を実施していない都道府県はプロセス指標関連の下記設問は非該当としました。
2 (2) ~2 (2-2-4)、3 (3-1) ~3 (3-1-4)、4 (1) ~4 (2)、5 (1) ~5 (1-1)、5 (2) ~5 (2-5)、8 (1-3)、8 (1-4)、9 (1-2)、9 (2-2)、10 (1-2)、10 (1-4)、10 (1-8)
- ・大腸がん、乳がん、子宮頸がん検診：（集団・個別）47都道府県
- ・肺がん検診：（集団）47都道府県（個別）44都道府県

（単位 %）

	胃がん/X線		胃がん/内視鏡		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
集計対象都道府県数												
1. 生活習慣病検診等管理指導協議会の組織・運営												
(1) がん部会は、保健所、医師会、がん検診関連学会に所属する学識経験者、臨床検査技師、診療放射線技師（※）等の、がん検診に係わる専門家によって構成されていますが ※ 胃がん、肺がん、乳がん部会のみ	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	97.9	97.9
(2) がん部会は、市区町村が策定した検診実施計画/検診体制等について、検診が円滑に実施されるよう、広域的見地から医師会、検診機関、細胞診判定施設（※）、精密検査機関等と調整を行っていましたか ※子宮がん部会のみ	83.0	82.6	75.8	82.6	83.0	83.0	83.0	84.1	83.0	83.0	83.0	83.0
(3) 令和2年度のがん部会を開催しましたか	51.1	50.0	42.4	52.2	48.9	48.9	46.8	47.7	51.1	51.1	53.2	53.2
(4) 年に1回以上、定期的な生活習慣病検診等従事者講習会を開催しましたか	66.0	65.2	57.6	65.2	53.2	53.2	57.4	59.1	55.3	55.3	63.8	63.8
2. 受診者数・受診率の集計												
(1) 令和2年度の対象者数（推計でも可）を把握しましたか	85.1	84.8	78.8	84.8	85.1	85.1	85.1	86.4	85.1	85.1	85.1	85.1
(2) 平成30年度を受診者数・受診率を集計しましたか	97.9	100	93.9	95.6	100	100	100	100	100	100	100	100
(2-1) 平成30年度を受診者数・受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	93.6	95.7	90.9	91.1	93.6	93.6	93.6	93.2	93.6	93.6	93.6	93.6
(2-2) 平成30年度を受診者数・受診率を市区町村別に集計しましたか	97.9	100	93.9	95.6	100	100	100	100	100	100	100	100
(2-3) 平成30年度を受診者数を検診機関別に集計しましたか	53.2	34.8	51.5	33.3	53.2	34.0	51.1	36.4	53.2	38.3	53.2	34.0
(2-4) 平成30年度を受診者数を過去の検診受診歴別（注1）に集計しましたか	74.5	73.9	66.7	71.1	76.6	74.5	76.6	72.7	74.5	72.3	74.5	72.3
3. 要精検率の集計												
(1) 平成30年度の要精検率を集計しましたか	95.7	95.7	90.9	91.1	97.9	95.7	93.6	90.9	97.9	95.7	97.9	95.7
(1-1) 平成30年度の要精検率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	87.2	87.0	81.8	82.2	85.1	83.0	83.0	79.5	87.2	85.1	87.2	85.1
(1-2) 平成30年度の要精検率を市区町村別に集計しましたか	95.7	95.7	90.9	91.1	97.9	95.7	93.6	90.9	97.9	95.7	97.9	95.7
(1-3) 平成30年度の要精検率を検診機関別に集計しましたか	55.3	32.6	54.5	33.3	55.3	31.9	48.9	29.5	55.3	36.2	55.3	31.9
(1-4) 平成30年度の要精検率を過去の検診受診歴別（注1）に集計しましたか	66.0	65.2	57.6	60.0	66.0	63.8	66.0	61.4	66.0	63.8	66.0	63.8
4. 精検受診率の集計												
(1) 平成30年度の精検受診率を集計しましたか	97.9	95.7	90.9	91.1	97.9	95.7	93.6	90.9	97.9	95.7	97.9	95.7
(1-1) 平成30年度の精検受診率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	87.2	87.0	81.8	82.2	85.1	83.0	83.0	79.5	87.2	85.1	87.2	85.1
(1-2) 平成30年度の精検受診率を市区町村別に集計しましたか	97.9	95.7	90.9	91.1	97.9	95.7	93.6	90.9	97.9	95.7	97.9	95.7
(1-3) 平成30年度の精検受診率を検診機関別に集計しましたか	55.3	30.4	54.5	28.9	55.3	29.8	48.9	27.3	55.3	34.0	53.2	29.8
(1-4) 平成30年度の精検受診率を過去の検診受診歴別（注1）に集計しましたか	70.2	67.4	60.6	64.4	70.2	66.0	70.2	63.6	70.2	66.0	70.2	66.0
(2) 平成30年度の精検未受診率と未把握率を定義（注2）に従って区別集計しましたか	85.1	82.6	75.8	77.8	85.1	83.0	80.9	77.3	85.1	83.0	85.1	83.0

	胃がん/X線		胃がん/内視鏡		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
集計対象都道府県数	47	46	33	46	47	47	47	44	47	47	47	47
5. 精密検査結果の集計												
(1) 平成30年度のがん発見率を集計しましたか	97.9	95.7	90.9	91.1	97.9	95.7	93.6	90.9	97.9	95.7	97.9	95.7
(1-1) 平成30年度のがん発見率を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	85.1	84.8	78.8	80.0	85.1	83.0	83.0	79.5	85.1	83.0	85.1	83.0
(1-2) 平成30年度のがん発見率を市区町村別に集計しましたか	97.9	95.7	90.9	91.1	97.9	95.7	93.6	90.9	97.9	95.7	97.9	95.7
(1-3) 平成30年度のがん発見率を検診機関別に集計しましたか	55.3	30.4	54.5	28.9	55.3	29.8	48.9	27.3	55.3	31.9	55.3	29.8
(1-4) 平成30年度のがん発見率を過去の検診受診歴別(注1)に集計しましたか	66.0	65.2	57.6	60.0	68.1	66.0	68.1	63.6	68.1	66.0	68.1	66.0
(2) 平成30年度の早期がん割合(発見がん数に対する早期がん数)を集計しましたか	95.7	93.5	87.9	88.9	93.6	91.5	89.4	86.4	95.7	93.6		
(2-1) 平成30年度の早期がん割合を性別・年齢5歳階級別に集計しましたか	78.7	78.3	72.7	75.6	78.7	76.6	74.5	70.5	78.7	76.6		
(2-2) 平成30年度の早期がん割合を市区町村別に集計しましたか	91.5	91.3	84.8	86.7	89.4	87.2	85.1	81.8	91.5	89.4		
(2-3) 平成30年度の早期がん割合を検診機関別に集計しましたか	42.6	26.1	45.5	24.4	40.4	25.5	34.0	22.7	38.3	25.5		
(2-4) 平成30年度の早期がん割合を過去の検診受診歴別(注1)に集計しましたか	61.7	60.9	54.5	57.8	61.7	59.6	61.7	56.8	63.8	61.7		
(2-5) 平成30年度の早期がんのうち、粘膜内がん数(胃がん、大腸がん)・非浸潤がん数(乳がん)を区別して集計しましたか	83.0	82.6	72.7	77.8	85.1	83.0			85.1	83.0		
(3) (子宮頸がん検診)平成30年度の上皮内病変(CIN・AIS)の数を集計しましたか											85.1	83.0
(3-1) (子宮頸がん検診)平成30年度の上皮内病変(CIN・AIS)の数を年齢5歳階級別に集計しましたか											74.5	72.3
(3-2) (子宮頸がん検診)平成30年度の上皮内病変(CIN・AIS)の数を市区町村別に集計しましたか											80.9	78.7
(3-3) (子宮頸がん検診)平成30年度の上皮内病変(CIN・AIS)の数を検診機関別に集計しましたか											34.0	19.1
(3-4) (子宮頸がん検診)平成30年度の上皮内病変(CIN・AIS)の数を過去の検診受診歴別(注1)に集計しましたか											59.6	57.4
(4) (子宮頸がん検診)平成30年度の進行度がIA期のがん割合(がん発見数に対する進行度がIA期のがん数)を集計しましたか											85.1	83.0
(4-1) (子宮頸がん検診)平成30年度の進行度がIA期のがん割合を年齢5歳階級別に集計しましたか											76.6	74.5
(4-2) (子宮頸がん検診)平成30年度の進行度がIA期のがん割合を市区町村別に集計しましたか											85.1	83.0
(4-3) (子宮頸がん検診)平成30年度の進行度がIA期のがん割合を検診機関別に集計しましたか											34.0	21.3
(4-4) (子宮頸がん検診)平成30年度の進行度がIA期のがん割合を過去の検診受診歴別(注1)に集計しましたか											59.6	57.4
6. 偶発症の把握												
(1) 検診中/検診後の重篤な偶発症を把握しましたか	55.3	56.5	48.5	56.5			53.2	50.0	53.2	53.2	53.2	53.2
(2) 検診中/検診後の偶発症による死亡を把握しましたか	53.2	54.3	45.5	54.3			51.1	47.7	51.1	51.1	51.1	51.1
(3) 精密検査中/精密検査後の重篤な偶発症を把握しましたか	53.2	54.3	45.5	54.3	55.3	55.3	55.3	52.3	53.2	53.2	53.2	53.2
(4) 精密検査中/精密検査後の偶発症による死亡を把握しましたか	51.1	52.2	42.4	52.2	51.1	51.1	51.1	47.7	51.1	51.1	51.1	51.1
7. 追加調査												
(1) 発見がんの病期/進行度・組織型・治療法について把握しましたか	21.3	21.7	21.2	21.7	21.3	21.3	23.4	25.0	19.1	19.1	19.1	19.1
(2) がん登録を活用して、感度・特異度の算出や、予後調査ができるような体制を作っていますか	17.0	17.4	12.1	17.4	17.0	17.0	17.0	18.2	17.0	17.0	17.0	17.0
8. 精度管理評価に関する検討												
(1) 精度管理評価を行いましたか	93.6	93.5	87.9	91.3	93.6	93.6	93.6	93.2	93.6	93.6	93.6	93.6
(1-1) 市区町村チェックリスト(令和2年度検診分)の遵守状況を把握し、評価を行いましたか	83.0	78.3	75.8	76.1	83.0	78.7	83.0	79.5	83.0	78.7	83.0	78.7
(1-2) 検診機関用チェックリスト(令和2年度検診分)の遵守状況を把握し、評価を行いましたか	66.0	37.0	54.5	37.0	66.0	38.3	66.0	38.6	66.0	38.3	66.0	38.3
(1-3) 市区町村毎のプロセス指標値(平成30年度検診分)を把握し、評価を行いましたか	91.5	87.0	87.9	82.2	91.5	87.2	91.5	88.6	91.5	87.2	91.5	87.2
(1-4) 検診機関毎のプロセス指標値(平成30年度検診分)を把握し、評価を行いましたか	46.8	23.9	48.5	24.4	46.8	25.5	46.8	27.3	46.8	25.5	46.8	25.5
(2) 評価の低い、もしくは指標に疑義のある市区町村や検診機関に、聞き取り調査や現場訪問を行って、原因を検討しましたか	61.7	50.0	51.5	45.7	61.7	51.1	61.7	52.3	61.7	51.1	61.7	51.1
(3) 上記(2)の評価結果を踏まえて、精度管理上の課題と改善策を策定しましたか	46.8	41.3	45.5	37.0	46.8	40.4	46.8	40.9	46.8	40.4	48.9	42.6
(4) 評価手法や評価結果の解釈、聞き取り調査の方針、改善策の内容等についてがん部会に諮り、具体的な助言を受けましたか	63.8	63.0	57.6	60.9	63.8	63.8	61.7	63.6	61.7	61.7	66.0	66.0

令和4年度市区町村におけるがん検診実施状況調査（令和3年度検診実施分）

種別	質問	内容	京都市	福知山市	舞鶴市	綾部市	宇治市	宮津市	亀岡市	城陽市	向日市	長岡京市	八幡市	京田辺市	京丹後市	南丹市	木津川市	大山崎町	久御山町	井手町	宇治田原町	笠置町	和束町	精華町	南山城村	京丹波町	伊根町	与謝野町		
胃がん	検診実施有無	(集団) 胃部エックス線検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		(集団) 胃内視鏡検査	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		(個別) 胃部エックス線検査	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		(個別) 胃内視鏡検査	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	対象年齢	指針に基づき設定(50歳以上・上限なし)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		その他(下限～上限)																												
	受診間隔	指針に基づき設定(原則2年に1度)	○																											
		受診機会は毎年、1年に1回																												
		受診機会が隔年、2年に1回		○																										
費用負担	費用負担	(集団) 胃部エックス線検査	イ	ア	イ	ア	ウ	ア	イ	イ	イ	イ	イ	ア	無料	ア	イ	イ	-	無料	ア	無料	イ	イ	無料	無料	無料	無料	無料	
		(集団) 胃内視鏡検査	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		(個別) 胃部エックス線検査	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ウ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		(個別) 胃内視鏡検査	カ	オ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	オ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	検診実施有無	(集団) 胸部エックス線検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		(集団) 喀痰細胞診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		(個別) 胸部エックス線検査	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		(個別) 喀痰細胞診	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		指針に基づき設定(40歳以上・上限制限なし)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		指針に基づき設定(50歳以上・B1指数で限定)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
対象者(喀痰)	喫煙状況で限定しない																													
	その他(職業、希望者等)		○																											
	指針に基づき設定(毎年)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(集団) 胸部エックス線検査	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	
費用負担	(集団) 喀痰細胞診	イ	ア	イ	ア	ア	ア	ア	イ	イ	ア	無料	無料	無料	無料	無料	ア	ア	ア	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料		
	(個別) 胸部エックス線検査	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

令和4年度市区町村におけるがん検診実施状況調査（令和3年度検診実施分）

種別	質問	内容	京都市	福知山市	舞鶴市	綾部市	宇治市	宮津市	亀岡市	城陽市	向日市	長岡京市	八幡市	京田辺市	京丹後市	南丹市	木津川市	大山崎町	久御山町	井手町	宇治田原町	笠置町	和束町	精華町	南山城村	京丹波町	伊根町	与謝野町
大腸がん	検診実施有無	(集団)便潜血検査 (個別)便潜血検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	対象年齢	指針に基づき設定(40歳以上・上限制限なし)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	受診間隔	指針に基づき設定(毎年)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	費用負担	(集団)便潜血検査 (個別)便潜血検査	ア	ア	イ	ア	イ	イ	-	イ	イ	ア	無料	無料	ア	-	ア	ア	ア	イ	無料	ア	無料	ア	ア	-	-	-
乳がん	検診実施有無	(集団)マンモグラフィ(単独) (集団)マンモグラフィ(視触診併用) (個別)マンモグラフィ(単独) (個別)マンモグラフィ(視触診併用)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	対象年齢	指針に基づき設定(40歳以上・上限制限なし)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	受診間隔	指針に基づき設定(2年に1度の受診) 同一人につき受診機会、受診頻度とも毎年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	費用負担	(集団)マンモグラフィ単独・視触診併用 (個別)マンモグラフィ単独・視触診併用	ウ	イ	ウ	ウ	エ	ア	ア	ウ	ウ	イ	イ	無料	ア	-	イ	イ	イ	イ	無料	ア	無料	ウ	イ	無料	無料	-
子宮頸がん	検診実施有無	(集団)細胞診(従来法) (集団)細胞診(液状検体法) (個別)細胞診(従来法) (個別)細胞診(液状検体法)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	対象年齢	指針に基づき設定(20歳以上・上限制限なし)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	受診間隔	指針に基づき設定(2年に1度の受診) 同一人につき受診機会、受診頻度とも毎年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	費用負担	(集団)細胞診 (個別)細胞診	イ	イ	エ	イ	エ	ア	ウ	ウ	イ	-	-	無料	イ	-	ア	イ	イ	イ	無料	ア	無料	-	イ	無料	無料	無料

令和4年度市区町村におけるがん検診実施状況調査（令和3年度検診実施分）

種別	質問	内容	京都市	福知山市	舞鶴市	綾部市	宇治市	宮津市	亀岡市	城陽市	向日市	長岡京市	八幡市	京田辺市	京丹後市	南丹市	木津川市	大山崎町	久御山町	井手町	宇治田原町	笠置町	和束町	精華町	南山城村	京丹波町	伊根町	与謝野町	
その他	実施有無	ヘリコプター・ピロリ検査単独	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
		ABC, リスク層別化検査	○	○	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
		前立腺がんの検診	○	○	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
		肝臓がんの検診	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
		子宮体がんの検診	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
		卵巣がんの検診	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
		甲状腺がんの検診	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
		口腔がんの検診	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
		喉頭がん、咽頭がんの検診	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
		全がんに対する検診（CT）	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
		全がんに対する検診（MRI）	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
		全がんに対する検診（PET）	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
		全がんに対する検診（腫瘍マーカー）	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	

第37回がん検診のあり方に関する検討会	参考資料 5
令和5年1月30日（月）	

令和4年度 市区町村におけるがん検診の実施状況調査 全国集計

調査方法等

方 法：令和4年7月に、都道府県を通じて市区町村に調査回答を依頼。調査・集計は国立研究開発法人国立がん研究センターに委託して実施
対象時期：特段の時期の指定のないものは、令和3年度のがん検診事業が対象

0. 回答状況

1. 実施体制及び受診勧奨等について

2～6. 胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がん検診の実施状況について

7. その他のがんの検診の実施状況

0. 回答状況

	市区町村数	回答率
回答のあった市区町村	1734	99.8%
調査対象とした市区町村	1737	

1. 実施体制及び受診勧奨等について

① 事業所や被用者保険の保険者で実施されるがん検診の受診の有無の把握

	市区町村数	(%)
全ての対象者について個人毎に把握した	135	7.8%
一部の対象者について個人毎に把握した	269	15.5%
無記名のアンケート調査等で割合として把握した	15	0.9%
把握していない	1277	73.6%
その他	38	2.2%
合計	1734	

② 検診の不利益(偽陽性、偽陰性、偶発症等)に関する、個人が閲覧する書面(説明書や同意書等)や口頭による説明状況

	市区町村数	(%)
受診者全員に同様に説明した	1368	78.9%
高齢者や他の疾患を持つ等、ハイリスクと考えられる者のみに説明した	63	3.6%
説明していない(ポスター掲示を含む)	303	17.5%
合計	1734	

2～6. 胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がん検診の実施状況

①-1 検診実施の有無

	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
実施した	1730	99.8%	1730	99.8%	1733	99.9%	1729	99.7%	1729	99.7%
実施していない	4	0.2%	4	0.2%	1	0.1%	5	0.3%	5	0.3%
合計	1734		1734		1734		1734		1734	

①-2 検診を実施していない理由 (①-1で「検診を実施していない」を選択した自治体)

	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
新型コロナウイルス感染症の感染予防のため	1	25.0%	0	0.0%	1	100.0%	1	20.0%	1	20.0%
その他	3	75.0%	4	100.0%	0	0.0%	4	80.0%	4	80.0%
合計	4		4		1		5		5	

①-3 検診を実施していない理由の自由記載 (①-2で「その他」を選択した自治体)

胃がん	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクの健診のみを行っている ・以前から実施していない ・離島のため検診車を運ぶことができないため
肺がん	<ul style="list-style-type: none"> ・中野区では肺がん検診を実施していない ・検査を実施する予算を確保できていないため。実施体制が整わないため ・包括医療推進協議会の会議による 肺がん検診推進より禁煙等がん予防推進 ・以前から実施していない
乳がん	<ul style="list-style-type: none"> ・隔年で実施しており、実施年度ではなかったため ・隔年検診のため実施なし ・隔年実施のため(令和2年度に実施) ・令和4年11月実施予定
子宮頸がん	<ul style="list-style-type: none"> ・隔年で実施しており、実施年度ではなかったため ・隔年検診のため実施していない ・隔年実施のため(令和2年度実施) ・令和4年11月実施予定

② 集団検診・個別検診の実施状況

	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
集団のみ実施	676	39.0%	1023	59.0%	775	44.7%	302	17.4%	174	10.0%
個別のみ実施	75	4.3%	77	4.4%	135	7.8%	122	7.0%	261	15.1%
集団・個別共に実施	979	56.5%	630	36.3%	823	47.5%	1305	75.3%	1294	74.6%
検診を実施していない	4	0.2%	4	0.2%	1	0.1%	5	0.3%	5	0.3%
合計	1734		1734		1734		1734		1734	

③-1-1 検診項目

胃がん検診 胃がん検診 胃がん検診	集団検診・個別検診のい ずれかでも実施している 市区町村		対象者の一 部に実施し ている市区 町村		対象者の全 て/一部に 実施してい る市区町村 (%)		令和3年度 受診者数の 回答があつ た市区町村 数		令和3年度 受診者数計 人数		個別検診 対象者の全 て/一部に 実施してい る市区町村 (%)		対象者の一 部に実施し ている市区 町村		対象者全 てに実施し ている市区 町村		令和3年度 受診者数の 回答があつ た市区町村 数		令和3年度 受診者数計 人数		
	市区町村数	(%)	市区町村数	市区町村数	市区町村数	(%)	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	(%)	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数
問診	1727	99.8%	1373	278	99.8%	278	824	207	97.8%	824	207	97.8%	207	824	207	97.8%	207	824	207	97.8%	207
胃部エックス線検査	1710	98.8%	1236	402	99.0%	402	319	346	63.1%	319	346	63.1%	346	319	346	63.1%	319	346	63.1%	319	
胃内視鏡検査	891	51.5%	13	86	6.0%	86	291	531	78.0%	291	531	78.0%	531	291	531	78.0%	291	531	78.0%	291	
ペプシノゲン法	46	2.7%	4	34	2.3%	34	3	14	1.6%	3	14	1.6%	14	3	14	1.6%	3	14	1.6%	3	
ペプシノゲン・ヘリコバクター抗体検査、便中抗原検査などすべて	238	13.8%	19	170	11.4%	170	17	91	10.2%	17	91	10.2%	91	17	91	10.2%	17	91	10.2%	17	
ペプシノゲン・ヘリコバクター・ヒロリ検査単独(抗体検査、便中抗原検査などすべて) の同時実施(ABC検診、リスク層別化検診)	379	21.9%	38	232	16.3%	232	43	137	17.1%	43	137	17.1%	137	43	137	17.1%	43	137	17.1%	43	
その他の検査	3	0.2%	1	2	0.2%	2	0	2	0.2%	0	2	0.2%	2	0	2	0.2%	0	2	0.2%	0	
胃がん検診実施の市区町村数	1730		1655				1054			1054			1054				1054			1054	

肺がん検診 肺がん検診 肺がん検診	集団検診・個別検診のい ずれかでも実施している 市区町村		対象者の一 部に実施し ている市区 町村		対象者の全 て/一部に 実施してい る市区町村 (%)		令和3年度 受診者数の 回答があつ た市区町村 数		令和3年度 受診者数計 人数		個別検診 対象者の全 て/一部に 実施してい る市区町村 (%)		対象者の一 部に実施し ている市区 町村		対象者全 てに実施し ている市区 町村		令和3年度 受診者数の 回答があつ た市区町村 数		令和3年度 受診者数計 人数	
	市区町村数	(%)	市区町村数	市区町村数	市区町村数	(%)	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	(%)	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数
質問	1724	99.7%	1377	269	99.6%	269	597	106	99.4%	597	106	99.4%	106	597	106	99.4%	106	597	106	99.4%
胸部エックス線検査	1698	98.2%	1306	316	98.1%	316	567	126	98.0%	567	126	98.0%	126	567	126	98.0%	126	567	126	98.0%
喀痰細胞診	1526	88.2%	84	1358	87.2%	1358	40	504	76.9%	40	504	76.9%	504	40	504	76.9%	40	504	76.9%	40
胸部CT	238	13.8%	40	153	11.7%	153	15	55	9.9%	15	55	9.9%	55	15	55	9.9%	15	55	9.9%	15
その他の検査	7	0.4%	1	3	0.2%	3	2	2	0.6%	2	2	0.6%	2	2	2	0.6%	2	2	0.6%	2
肺がん検診実施の市区町村数	1730		1653				707			707			707				707			707

大腸がん検診 大腸がん検診 大腸がん検診	集団検診・個別検診のい ずれかでも実施している 市区町村		対象者の一 部に実施し ている市区 町村		対象者の全 て/一部に 実施してい る市区町村 (%)		令和3年度 受診者数の 回答があつ た市区町村 数		令和3年度 受診者数計 人数		個別検診 対象者の全 て/一部に 実施してい る市区町村 (%)		対象者の一 部に実施し ている市区 町村		対象者全 てに実施し ている市区 町村		令和3年度 受診者数の 回答があつ た市区町村 数		令和3年度 受診者数計 人数	
	市区町村数	(%)	市区町村数	市区町村数	市区町村数	(%)	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	(%)	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数	市区町村数
問診	1672	96.5%	1273	266	96.3%	266	798	129	96.8%	798	129	96.8%	129	798	129	96.8%	129	798	129	96.8%
便潜血検査	1732	99.9%	1289	307	99.9%	307	812	146	100.0%	812	146	100.0%	146	812	146	100.0%	146	812	146	100.0%
大腸内視鏡検査	13	0.8%	0	8	0.5%	8	0	6	0.6%	0	6	0.6%	6	0	6	0.6%	0	6	0.6%	0
S状結腸鏡検査	31	1.8%	1	29	1.9%	29	0	4	0.4%	0	4	0.4%	4	0	4	0.4%	0	4	0.4%	0
注腸エックス線検査	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0
その他の検査	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0
大腸がん検診実施の市区町村数	1733		1598				958			958			958				958			958

乳がん検診	集団検診				個別検診			
	対象者全てに実施している市区町村		対象者の一部に実施している市区町村		対象者全てに実施している市区町村		対象者の一部に実施している市区町村	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
集団検診・個別検診のいずれかでも実施している市区町村	1726	99.8%	1330	274	99.8%	1169	250	99.4%
問診	1726	99.8%	1087	511	99.4%	1012	406	99.4%
乳房エックス線検査(マンモグラフィ)	409	23.7%	93	72	10.3%	143	232	26.3%
視触診	705	40.8%	139	474	38.1%	71	252	22.6%
超音波検査(エコー)	7	0.4%	2	1	0.2%	1	5	0.4%
その他の検査	1729		1607		1427		6	
乳がん検診実施の市区町村数								
令和3年度受診者数合計								
令和3年度受診者数合計								
令和3年度受診者数合計								

子宮頸がん検診	集団検診				個別検診			
	対象者全てに実施している市区町村		対象者の一部に実施している市区町村		対象者全てに実施している市区町村		対象者の一部に実施している市区町村	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
集団検診・個別検診のいずれかでも実施している市区町村	1726	99.8%	1225	241	99.9%	1301	245	99.4%
問診	1619	93.6%	1096	230	90.3%	1210	249	93.8%
視診、内診	1077	62.3%	507	163	45.6%	618	358	62.8%
細胞診(従来法)	1081	62.5%	704	164	59.1%	566	347	58.7%
細胞診(液状検体法)	238	13.8%	22	179	13.7%	15	147	10.4%
HPV検査(細胞診陽性者への再検査ではなく、検診として実施)	115	6.7%	29	47	5.2%	14	56	4.5%
その他の検査	1729		1468		1555		64	
子宮頸がん検診実施の市区町村数								
令和3年度受診者数合計								
令和3年度受診者数合計								
令和3年度受診者数合計								

③-2 喀痰細胞診・便潜血検査の郵送回収(③-1で喀痰細胞診・便潜血検査を実施した)を選択した自治体

郵送回収	肺がん(喀痰細胞診)				大腸がん(便潜血検査)			
	集団検診		個別検診		集団検診		個別検診	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
郵送回収なし	1241	86.1%	358	65.8%	1505	94.3%	736	76.8%
郵送回収の受診者あり	176	12.2%	18	3.3%	76	4.8%	38	4.0%
郵送回収の有無不明	25	1.7%	168	30.9%	15	0.9%	184	19.2%
喀痰細胞診・便潜血検査実施の市区町村数	1442		544		1596		958	

④ 胃がん視鏡検査を実施していない理由③で内視鏡検査を「実施していない」を選択した自治体(複数選択可)

	集団検診		個別検診	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
胃がん検診	276	17.7%	60	25.9%
検査を実施するための予算を確保できないため	1139	73.2%	91	39.2%
検査を実施できる施設・設備がないため	482	31.0%	119	51.3%
他に優先すべき事業があるため	25	1.6%	14	6.0%
検診の有効性について疑問があるため	4	0.3%	3	1.3%
委託できる事業者がないため	677	43.5%	58	25.0%
その他	99	6.4%	38	16.4%
胃がん内視鏡検査未実施の市区町村数	1556		232	

⑤-1 視触診の運用方法③で視触診を「実施した」を選択した自治体

	集団検診		個別検診	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
乳がん検診	17	10.3%	96	25.6%
原則視触診は実施しないが、仮に実施する場合は乳房エックス線検査と併せて実施する	127	77.0%	181	48.3%
原則、視触診と乳房エックス線検査を併せて実施する	0	0.0%	8	2.1%
視触診のみを実施する	5	3.0%	18	4.8%
視触診と乳房エックス線検査以外の検査とを併せて実施する	16	9.7%	72	19.2%
その他	165		375	

⑤-2 視触診の今後の実施予定③で視触診を「実施した」を選択した自治体

	集団検診		個別検診	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
乳がん検診	36	21.8%	37	9.9%
令和4年度に実施をやめた、またはやめる予定である	25	15.2%	34	9.1%
令和5年度以降実施をやめる予定である	104	63.0%	304	81.1%
視触診をやめる予定なし				
乳がん視触診検査実施の市区町村数	165		375	

⑤-3 視触診をやめる予定のない理由③で視触診を「実施した」、⑤-2で「視触診をやめる予定なし」を選択した自治体(複数選択可)

	集団検診		個別検診	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
乳がん検診	58	55.8%	138	45.4%
指針における乳がん検診の推奨に「仮に視触診を実施する場合は乳房エックス線検査と併用する」とあり、乳房エックス線検査との併用であれば視触診の実施は問題ないと考えているため	12	11.5%	15	4.9%
乳房エックス線検査のみの検診の有効性について疑問があるため	33	31.7%	120	39.5%
検診を実施する医師の了解が得られないため	21	20.2%	82	27.0%
その他	104		304	
乳がん視触診検査実施かつ、やめる予定のない市区町村数				

⑥ 対象年齢

	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
胃部エックス線検査	111	6.5%	493	55.3%	1360	80.1%	1454	84.2%	1673	97.0%
胃内視鏡検査	1599	93.5%	398	44.7%	338	19.9%	379	21.9%	51	3.0%
指針に基づき設定※	1710		891		1698		1726		1724	
その他										
各がん検査実施の市区町村数										

※指針に基づいた対象年齢は次の通り(大腸がん、肺がん、乳がん検査、喀痰細胞診:50歳以上、上限なし。子宮頸がん検査:20歳以上、上限なし。)

⑦ 胃部エックス線検査の今後の対象年齢(⑥で胃部エックス線検査の対象年齢で「その他」を選択し下限を40歳と回答した自治体)

胃がん検査	市区町村数	(%)
令和4年度中に対象年齢を50歳以上にしている、またははする予定である	4	0.3%
令和5年度以降に対象年齢を50歳以上にする予定である	18	1.5%
指針における胃部エックス線検査の年齢の推奨から「当分の間40歳代に対して実施可能」の記載がなくなった時に検討する	952	81.0%
対象年齢を変更する予定なし	201	17.1%
胃がんエックス線検査実施かつ、対象年齢下限が40歳の市区町村数	1175	

⑧-1 受診間隔(肺・大腸)

	肺がん		大腸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
指針に基づき設定(毎年)	1694	99.8%	1482	97.1%
その他	4	0.2%	44	2.9%
各がん検査実施の市区町村数	1698		1526	

⑧-2 受診間隔(胃・乳・子宮頸)

	胃がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
指針に基づき設定(同一人にとって受診機会は毎年あるが、原則2年に1度の受診を推奨)	100	5.8%	244	27.4%	737	42.7%	639	37.1%
同一人にとって受診機会、受診動奨ともに毎年	1534	89.7%	274	30.8%	433	25.1%	717	41.6%
同一人にとって受診機会、受診動奨ともに隔年	42	2.5%	326	36.6%	485	28.1%	298	17.3%
その他	34	2.0%	47	5.3%	71	4.1%	70	4.1%
各がん検査実施の市区町村数	1710		891		1726		1724	

⑨ 胃部エックス線検査の今後の受診間隔(令和3年度は年1回の実施としていた自治体)

胃がん検査	市区町村数	(%)
令和4年度中に2年に1度の受診間隔にしている、またははする予定である	4	0.3%
令和5年度以降に2年に1度の受診間隔にする予定をしている	25	1.6%
指針における胃部エックス線検査の検査間隔の推奨から「当分の間年1回実施可能」の記載がなくなった時に検討する	1163	75.8%
受診間隔を変更する予定なし	342	22.3%
胃がんエックス線検査実施かつ、受診間隔が毎年の市区町村数	1534	

⑩ 胃内視鏡検査受診者の翌年度の受診可能な検査方法(③)で胃部エックス線検査および胃内視鏡検査を実施していた自治体)

胃がん検診	市区町村数	(%)
指針に基づき設定(胃内視鏡検査も胃部エックス線検査も受診できない)	326	37.1%
胃内視鏡検査も胃部エックス線検査も受診可能	279	31.7%
胃部エックス線検査のみ受診可能	272	30.9%
胃内視鏡検査のみ受診可能	2	0.2%
胃内視鏡検査および胃部エックス線検査実施の市区町村数	879	

⑪ 肺がん喀痰細胞診対象者の喫煙状況の条件(③)で喀痰細胞診を実施していた自治体)

肺がん検診	市区町村数	(%)
指針に基づき設定(喫煙指数600以上):それ以外は受診できない	1095	71.8%
喫煙指数で限定している	29	1.9%
喫煙指数以外の喫煙状況(喫煙本数、喫煙年数等)で限定している	17	1.1%
喫煙指数で限定していない	207	13.6%
その他	178	11.7%
肺がん喀痰細胞診実施の市区町村数	1526	

⑫-1 定員

集団検診	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
定員は設けていない	719	43.4%	930	56.3%	1134	71.0%	558	34.7%	620	42.2%
定員を設けている	898	54.3%	687	41.6%	439	27.5%	1021	63.5%	826	56.3%
その他	38	2.3%	36	2.2%	25	1.6%	28	1.7%	22	1.5%
各がん検診実施の市区町村数(集団検診)	1655		1653		1598		1607		1468	

⑫-2 受診者の受入れ状況について(検診のキャパシティ)

個別検診	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
定員は設けていない	779	73.9%	549	77.7%	829	86.5%	1093	76.6%	1262	81.2%
定員を設けている	196	18.6%	113	16.0%	90	9.4%	244	17.1%	207	13.3%
その他	79	7.5%	45	6.4%	39	4.1%	90	6.3%	86	5.5%
各がん検診実施の市区町村数(個別検診)	1054		707		958		1427		1555	

⑫-2 受診者の受入れ状況について(検診のキャパシティ)

集団検診	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
検診のキャパシティは足りている (受診希望した人は基本的にすべて受診してもらえている)	1532	92.6%	1593	96.4%	1565	97.9%	1446	90.0%	1376	83.7%
検診のキャパシティが足りていない (受診希望しても受診してもらえない人がいる)	89	5.4%	44	2.7%	24	1.5%	124	7.7%	76	5.2%
その他	34	2.1%	16	1.0%	9	0.6%	37	2.3%	16	1.1%
各がん検診実施の市区町村数(集団検診)	1655		1653		1598		1607		1468	

⑫-2 受診者の受入れ状況について(検診のキャパシティ)

個別検診	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
検診のキャパシティは足りている (受診希望した人は基本的にすべて受診してもらえている)	965	91.6%	682	86.5%	938	97.9%	1360	95.3%	1513	97.3%
検診のキャパシティが足りていない (受診希望しても受診してもらえない人がいる)	47	4.5%	9	1.3%	4	0.4%	36	2.5%	19	1.2%
その他	42	4.0%	16	2.3%	16	1.7%	31	2.2%	23	1.5%
各がん検診実施の市区町村数(個別検診)	1054		707		958		1427		1555	

⑬ 受診時の費用負担(個人負担)

集団検診	胃がん				肺がん				大腸がん				乳がん			
	胃部エックス線検査		胃内視鏡検査		胸部エックス線検査		喀痰細胞診		便潜血検査		乳房エックス線検査 (マンモグラフィ)		細胞診			
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)		
対象者全員自己負担なし	224	13.7%	12	12.1%	629	38.8%	357	24.8%	260	16.3%	207	13.0%	188	12.9%		
一部の対象者は自己負担なし(年齢や所得に応じて費用を免除)	1159	70.8%	39	39.4%	861	53.1%	763	52.9%	1115	69.9%	1210	75.7%	1110	75.9%		
対象者全員が自己負担あり	255	15.6%	48	48.5%	132	8.1%	322	22.3%	22	1.3%	181	11.3%	164	11.2%		
各がん検診実施の市区町村数(集団検診)	1638		99		1622		1442		1596		1598		1462			

個別検診	胃がん				肺がん				大腸がん				乳がん			
	胃部エックス線検査		胃内視鏡検査		胸部エックス線検査		喀痰細胞診		便潜血検査		乳房エックス線検査 (マンモグラフィ)		細胞診			
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)		
対象者全員自己負担なし	70	10.5%	54	6.6%	157	22.7%	133	24.4%	155	16.2%	297	20.9%	279	18.0%		
一部の対象者は自己負担なし(年齢や所得に応じて費用を免除)	467	70.2%	545	66.3%	437	63.1%	311	57.2%	661	69.0%	981	69.2%	1109	71.5%		
対象者全員が自己負担あり	128	19.2%	223	27.1%	99	14.3%	100	18.4%	142	14.8%	140	9.9%	164	10.6%		
各がん検診実施の市区町村数(個別検診)	665		822		693		544		958		1418		1552			

⑭ 1-1 費用免除の基準(⑬)で「一部の対象者は自己負担なし」を選択した自治体(複数選択可)

集団検診	胃がん				肺がん				大腸がん				乳がん			
	胃部エックス線検査		胃内視鏡検査		胸部エックス線検査		便潜血検査		乳房エックス線検査 (マンモグラフィ)		細胞診					
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)		
自己負担なしの対象を年齢で決めている	686	59.2%	19	48.7%	541	62.8%	703	63.0%	849	70.2%	785	70.7%				
自己負担なしの対象を所得等で決めている	551	47.5%	20	51.3%	411	47.7%	511	45.8%	526	43.5%	485	43.7%				
その他	522	45.0%	11	28.2%	367	42.6%	484	43.4%	505	41.7%	463	41.7%				
「一部の対象者は自己負担なし」の市区町村数(集団検診)	1159		39		861		1115		1210		1110					

個別検診	胃がん				肺がん				大腸がん				乳がん			
	胃部エックス線検査		胃内視鏡検査		胸部エックス線検査		便潜血検査		乳房エックス線検査 (マンモグラフィ)		細胞診					
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)		
自己負担なしの対象を年齢で決めている	271	58.0%	223	40.9%	247	56.5%	393	59.5%	675	68.8%	781	70.4%				
自己負担なしの対象を所得等で決めている	243	52.0%	308	56.5%	228	52.2%	355	53.7%	455	46.4%	503	45.4%				
その他	213	45.6%	252	46.2%	200	45.8%	299	45.2%	423	43.1%	479	43.2%				
「一部の対象者は自己負担なし」の市区町村数(個別検診)	467		545		437		661		981		1109					

⑭-2 平均的な受診時の費用負担(個人負担)額 (⑬で「対象者全員が自己負担ありまたは、「一部の対象者は自己負担なし」を選択した自治体」)

集団検診	胃がん				肺がん				大腸がん				乳がん				子宮頸がん			
	胃部エックス線検査		胃内視鏡検査		胸部エックス線検査		喀痰細胞診		便潜血検査		乳房エックス線検査 (マンモグラフィ)		細胞診		乳房エックス線検査 (マンモグラフィ)		細胞診			
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)		
0~500円	266	18.8%	2	2.3%	813	81.9%	533	49.1%	1087	81.4%	204	14.7%	289	22.7%						
501~1000円	611	43.2%	7	8.0%	165	16.6%	476	43.9%	237	17.7%	452	32.5%	552	43.3%						
1001~1500円	364	25.7%	6	6.9%	7	0.7%	55	5.1%	8	0.6%	383	27.5%	281	22.1%						
1501~2000円	129	9.1%	10	11.5%	5	0.5%	9	0.8%	2	0.1%	247	17.8%	113	8.9%						
2001~2500円	29	2.1%	6	6.9%	0	0.0%	5	0.5%	1	0.1%	74	5.3%	22	1.7%						
2501円~	15	1.1%	56	64.4%	3	0.3%	7	0.6%	1	0.1%	31	2.2%	17	1.3%						
自己負担(対象者全員/一部の対象者)ありの市区町村数(集団検診)	1414		87		993		1085		1336		1391		1274							

個別検診	胃がん				肺がん				大腸がん				乳がん				子宮頸がん			
	胃部エックス線検査		胃内視鏡検査		胸部エックス線検査		喀痰細胞診		便潜血検査		乳房エックス線検査 (マンモグラフィ)		細胞診		乳房エックス線検査 (マンモグラフィ)		細胞診			
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)		
0~500円	40	6.7%	6	0.8%	282	52.6%	190	46.2%	510	63.5%	107	9.5%	143	11.2%						
501~1000円	117	19.7%	27	3.5%	178	33.2%	172	41.8%	238	29.6%	291	26.0%	376	29.5%						
1001~1500円	108	18.2%	60	7.8%	46	8.6%	36	8.8%	37	4.6%	273	24.4%	329	25.8%						
1501~2000円	111	18.7%	140	18.2%	17	3.2%	10	2.4%	8	1.0%	275	24.5%	303	23.8%						
2001~2500円	57	9.6%	87	11.3%	2	0.4%	1	0.2%	0	0.0%	105	9.4%	87	6.8%						
2501円~	162	27.2%	448	58.3%	11	2.1%	2	0.5%	10	1.2%	70	6.2%	35	2.7%						
自己負担(対象者全員/一部の対象者)ありの市区町村数(個別検診)	595		768		536		411		803		1121		1273							

⑮ 特定健診との同時受診

全受診者が同時受診可能 一部の受診者が同時受診可能 全受診者が同時受診不可 各がん検診実施の市区町村数	胃がん				肺がん				大腸がん				乳がん				子宮頸がん			
	市区町村数		(%)	市区町村数	(%)	市区町村数		(%)	市区町村数	(%)	市区町村数		(%)	市区町村数		(%)	市区町村数		(%)	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
	602	34.8%	773	44.7%	805	46.5%	205	11.9%	178	10.3%										
	835	48.3%	710	41.0%	769	44.4%	878	50.8%	884	51.1%										
	293	16.9%	247	14.3%	159	9.2%	646	37.4%	667	38.6%										
	1730		1730		1733		1729		1729											

⑬-1 個別受診勧奨の実施(胃・肺・大腸)

	胃がん		肺がん		大腸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
個別受診勧奨を実施した	1424	82.3%	1387	80.2%	1450	83.7%
個別受診勧奨を実施していない	306	17.7%	343	19.8%	283	16.3%
各がん検診実施の市区町村数	1730		1730		1733	

⑬-2 個別受診勧奨の実施(乳・子宮頸)

	乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
個別受診勧奨を実施した	1439	83.2%	1444	83.5%
個別受診勧奨を実施していない	122	7.1%	115	6.7%
国の補助事業(クーポン配布)でのみ実施	168	9.7%	170	9.8%
各がん検診実施の市区町村数	1729		1729	

⑭-1 個別受診勧奨の対象者(⑬で「個別受診勧奨を実施した」を選択した自治体)(複数選択可)

	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
検診対象年齢の全員に個別受診勧奨を実施	692	48.6%	715	51.6%	711	49.0%	682	47.4%	690	47.8%
特定の年齢層の者に個別受診勧奨を実施	201	14.1%	193	13.9%	202	13.9%	247	17.2%	254	17.6%
5歳刻み等、節目年齢の者に個別勧奨を実施	265	18.6%	225	16.2%	299	20.6%	293	20.4%	280	19.4%
市町村国保の加入者に個別受診勧奨を実施	268	18.8%	272	19.6%	280	19.3%	196	13.6%	189	13.1%
過去に受診歴のある者に個別受診勧奨を実施	224	15.7%	199	14.3%	214	14.8%	239	16.6%	239	16.6%
その他	258	18.1%	227	16.4%	256	17.7%	282	19.6%	299	20.7%
個別受診勧奨実施の市区町村数	1424		1387		1450		1439		1444	

⑭-2 個別受診勧奨の方法(⑬で「個別受診勧奨を実施した」を選択した自治体)(複数選択可)

	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
対象者に個別に郵送で通知	1105	77.6%	1061	76.5%	1124	77.5%	1169	81.2%	1174	81.3%
対象者に個別に電話で通知	63	4.4%	55	4.0%	62	4.3%	61	4.2%	57	3.9%
個別訪問により通知(自治体職員による)	33	2.3%	32	2.3%	33	2.3%	22	1.5%	24	1.7%
個別訪問により通知(ボランティア等、自治体職員以外の協力による)	106	7.4%	113	8.1%	103	7.1%	99	6.9%	94	6.5%
世帯主宛に対象者全員を明記した書類を郵送等で通知	296	20.8%	292	21.1%	298	20.6%	265	18.4%	272	18.8%
その他	41	2.9%	37	2.7%	47	3.2%	47	3.3%	43	3.0%
個別受診勧奨実施の市区町村数	1424		1387		1450		1439		1444	

⑮-3 検診未受診者に対する個別再勧奨(⑬で「個別受診勧奨を実施した」を選択した自治体)

	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
未受診者の全員に実施	101	7.1%	103	7.4%	107	7.4%	137	9.5%	122	8.4%
一部の未受診者に対して実施	505	35.5%	443	31.9%	586	40.4%	701	48.7%	679	47.0%
実施していない	818	57.4%	841	60.6%	757	52.2%	601	41.8%	643	44.5%
個別受診勧奨実施の市区町村数	1424		1387		1450		1439		1444	

⑩ 予約方法(複数選択可)

集団検診	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
予約は必要ない	194	11.7%	377	22.8%	308	19.3%	117	7.3%	165	11.2%
都道府県や市区町村の窓口やコールセンターに予約(申込)をする	1102	66.6%	987	59.7%	970	60.7%	1146	71.3%	1010	68.8%
検診実施機関に予約(申込)をする	146	8.8%	134	8.1%	146	9.1%	165	10.3%	139	9.5%
Web(パソコン)やスマートフォンで予約(申込)する	462	27.9%	407	24.6%	368	23.0%	453	28.2%	393	26.8%
ハガキ等郵便で予約(申込)する	549	33.2%	503	30.4%	495	31.0%	488	30.4%	416	28.3%
その他	371	22.4%	357	21.6%	363	22.7%	331	20.6%	311	21.2%
各がん検診実施の市区町村数(集団検診)	1655		1653		1598		1607		1468	

個別検診	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
予約は必要ない	16	1.5%	36	5.1%	110	11.5%	40	2.8%	112	7.2%
都道府県や市区町村の窓口やコールセンターに予約(申込)をする	246	23.3%	143	20.2%	184	19.2%	344	24.1%	357	23.0%
検診実施機関に予約(申込)をする	825	78.3%	583	82.5%	739	77.1%	1145	80.2%	1223	78.6%
Web(パソコン)やスマートフォンで予約(申込)する	72	6.8%	35	5.0%	50	5.2%	107	7.5%	109	7.0%
ハガキ等郵便で予約(申込)する	106	10.1%	66	9.3%	99	10.3%	178	12.5%	198	12.7%
その他	116	11.0%	56	7.9%	82	8.6%	133	9.3%	165	10.6%
各がん検診実施の市区町村数(個別検診)	1054		707		958		1427		1555	

⑪ 検診を受診できる会場・検診実施機関・医療機関等(複数選択可)

集団検診	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
市区町村内の会場・検診機関・医療機関	1606	97.0%	1606	97.2%	1549	96.9%	1530	95.2%	1400	95.4%
近隣の市区町村の会場・検診機関・医療機関	104	6.3%	99	6.0%	99	6.2%	128	8.0%	113	7.7%
県内の会場・検診機関・医療機関	62	3.7%	58	3.5%	62	3.9%	70	4.4%	63	4.3%
その他	37	2.2%	36	2.2%	50	3.1%	32	2.0%	29	2.0%
各がん検診実施の市区町村数(集団検診)	1655		1653		1598		1607		1468	

個別検診	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
市区町村内の会場・検診機関・医療機関	770	73.1%	531	75.1%	777	81.1%	780	54.7%	841	54.1%
近隣の市区町村の会場・検診機関・医療機関	492	46.7%	305	43.1%	389	40.6%	834	58.4%	912	58.6%
県内の会場・検診機関・医療機関	149	14.1%	91	12.9%	95	9.9%	307	21.5%	383	24.6%
その他	40	3.8%	33	4.7%	47	4.9%	69	4.8%	72	4.6%
各がん検診実施の市区町村数(個別検診)	1054		707		958		1427		1555	

㊸-1 市区町村以外の会場での受診(乳、子宮頸)(㊸で近隣の「市区町村の会場・検診機関・医療機関」以外の「その他」のいずれかを選択した自治体)

	乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
全対象者が市区町村外の会場を受診できる	917	78.8%	1051	82.8%
一部の対象者のみ市区町村外の会場を受診できる	247	21.2%	218	17.2%
市区町村以外の会場を受診可能な市区町村数	1164		1269	

㊸-2 市区町村以外の会場を受診可能な対象者(乳、子宮頸)(㊸-1で「一部の対象者のみ市区町村外の会場を受診できる」を選択した自治体)(複数選択可)

	乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
国の補助事業(クーポン券配付)の対象者	161	65.2%	137	62.8%
その他のクーポン券対象者	34	13.8%	34	15.6%
その他	89	36.0%	78	35.8%
「一部の対象者のみ市区町村外の会場を受診できる」市区町村数	247		218	

㊸ 休日(土日・祝日)、早朝又は夜間のがん検診の実施の有無

	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
集団検診	1411	85.3%	1367	82.7%	1352	84.6%	1208	75.2%	1015	69.1%
実施していない	244	14.7%	286	17.3%	246	15.4%	399	24.8%	453	30.9%
各がん検診実施の市区町村数(集団検診)	1655		1653		1598		1607		1468	

	胃がん		肺がん		大腸がん		乳がん		子宮頸がん	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
個別検診	734	69.6%	478	67.6%	702	73.3%	986	69.1%	1118	71.9%
実施していない	320	30.4%	229	32.4%	256	26.7%	441	30.9%	437	28.1%
各がん検診実施の市区町村数(個別検診)	1054		707		958		1427		1555	

7. その他のがんの検診の実施状況

①-1 胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん以外のがんの検診の実施状況

	市区町村数	(%)
実施した	1423	82.1%
前立腺がんの検診(PSA検査)	1375	79.3%
前立腺がんの検診(PSA検査以外)	9	0.5%
肝臓がんの検診(エコー)	164	9.5%
肝臓がんの検診(エコー以外※)	8	0.5%
※肝炎ウイルス検査は含まない		
子宮体がんの検診(子宮体部の細胞診※)		
※子宮頸がん検診の間診等で、体がんの有症状が確認できた場合に実施する子宮体部の検査は含まない(検診ではない)		
子宮体がんの検診(子宮体部の細胞診以外)	183	10.6%
卵巣がんの検診(エコー)	15	0.9%
卵巣がんの検診(エコー以外)	72	4.2%
卵巣がんの検診(エコー以外)	4	0.2%
甲状腺がんの検診(エコー)	20	1.2%
甲状腺がんの検診(エコー以外)	19	1.1%
甲状腺がんの検診(エコー以外)	73	4.2%
口腔がんの検診	5	0.3%
喉頭がん、咽頭がんの検診	5	0.3%
全がんに対する検診(CT)	4	0.2%
全がんに対する検診(MRI)	4	0.2%
全がんに対する検診(PET)	26	1.5%
全がんに対する検診(各種腫瘍マーカー)	12	0.7%
上記以外のがん種(部位)の検診	19	1.1%
実施していない	311	17.9%
新型コロナウイルス感染症の感染予防のため実施を見合わせた	6	1.9%
新型コロナウイルス感染症の影響により実施していない	305	98.1%
合計	1734	

①-2 その他の検診の今後の実施状況

その他のがん検診	前立腺がんの検診		肝臓がんの検診		子宮体がんの検診		卵巣がんの検診		甲状腺がんの検診		口腔がんの検診	
	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)	市区町村数	(%)
令和4年度に実施をやめた、またはやめる予定である	7	0.5%	1	0.6%	2	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	3	7.9%
令和5年度以降実施をやめる予定である	22	1.6%	0	0.0%	5	2.7%	2	2.7%	0	0.0%	0	0.0%
やめる予定なし	1346	97.9%	165	99.4%	181	96.3%	71	97.3%	35	92.1%	71	97.3%
その他の各検診実施の市区町村数	1375		166		188		73		38		73	
その他のがん検診	喉頭がん、咽頭がんの検診		全がんに対する検診(CT)		全がんに対する検診(MRI)		全がんに対する検診(PET)		全がんに対する検診(各種腫瘍マーカー)		上記以外のがん種(部位)の検診	
令和4年度に実施をやめた、またはやめる予定である	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
令和5年度以降実施をやめる予定である	1	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
やめる予定なし	4	80.0%	5	100.0%	4	100.0%	26	100.0%	12	100.0%	19	100.0%
その他の各検診実施の市区町村数	5		5		4		26		12		19	

市町村がん検診(集団)における委託先検診機関一覧表(R3年度)

	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
京都市	A	A	Aほか4施設	A	A
向日市	A	A	A	A	-
長岡京市	A	-	A	A	-
大山崎町	A	B	A	A	-
宇治市	A	-	A	-	-
城陽市	A	-	A	-	-
久御山町	-	-	A	-	-
八幡市	A	A	A	-	-
京田辺市	B	B	B	A	-
井手町	A	-	A	A	-
宇治田原町	A	A	A	A	-
木津川市	A	A	A	-	-
笠置町	A	A	A	A	A
和束町	A	A	A	A	A
精華町	B	B	B	-	-
南山城村	A	A	A	A	A
亀岡市	A	A	A	A	A
南丹市	A	A	A	A	A
京丹波町	A	A	A	A	A
福知山市	A	A	A	A	A
舞鶴市	B	B	B	-	-
綾部市	A	A	A	A	A
宮津市	A	A	A	A	A
京丹後市	A	A	A	A	A
伊根町	A	A	A	A	A
与謝野町	A	A	A	A	A

-は未実施又は中止

出典:京都市調べ

